

136
7
5.6

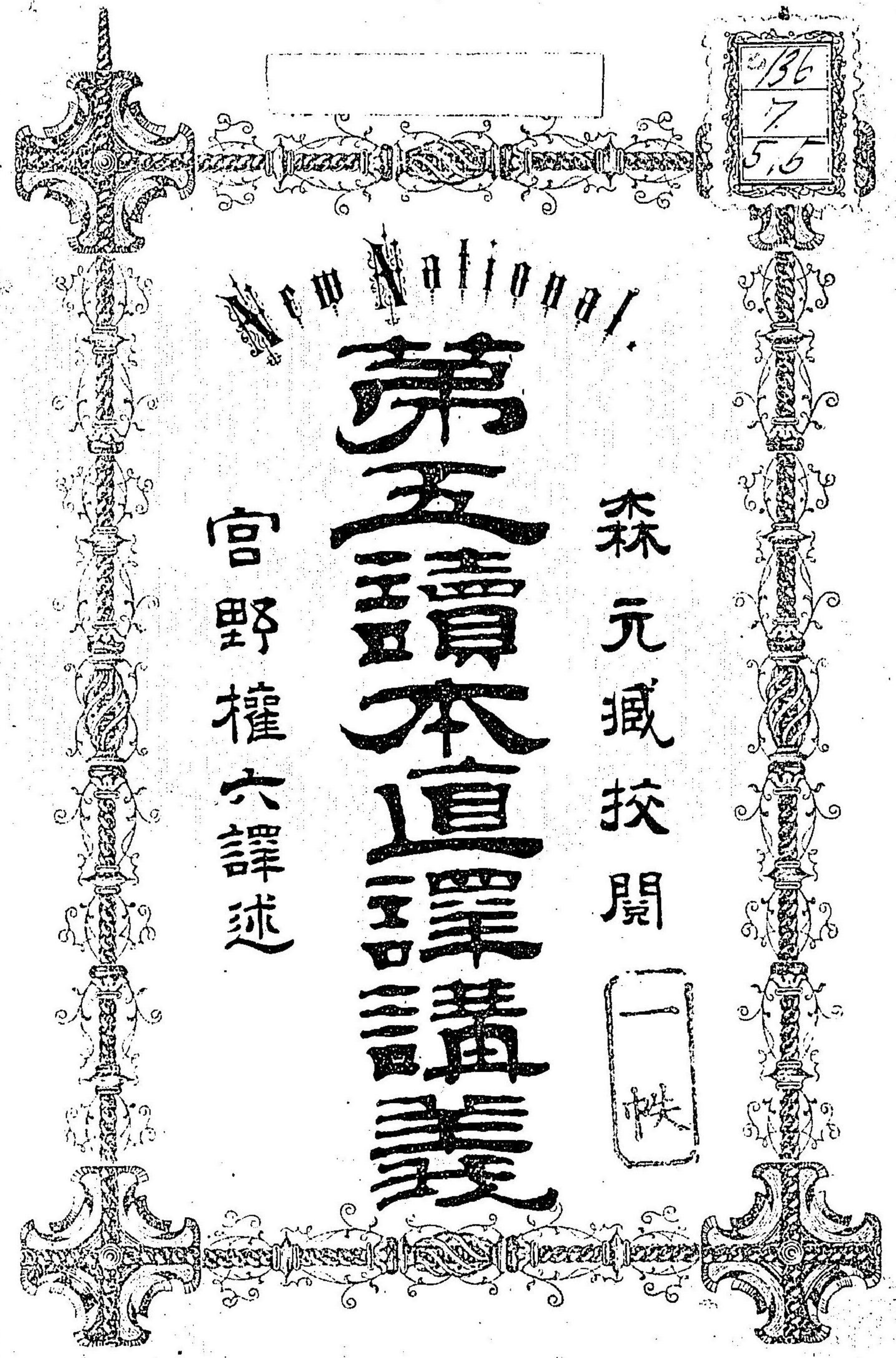
New National

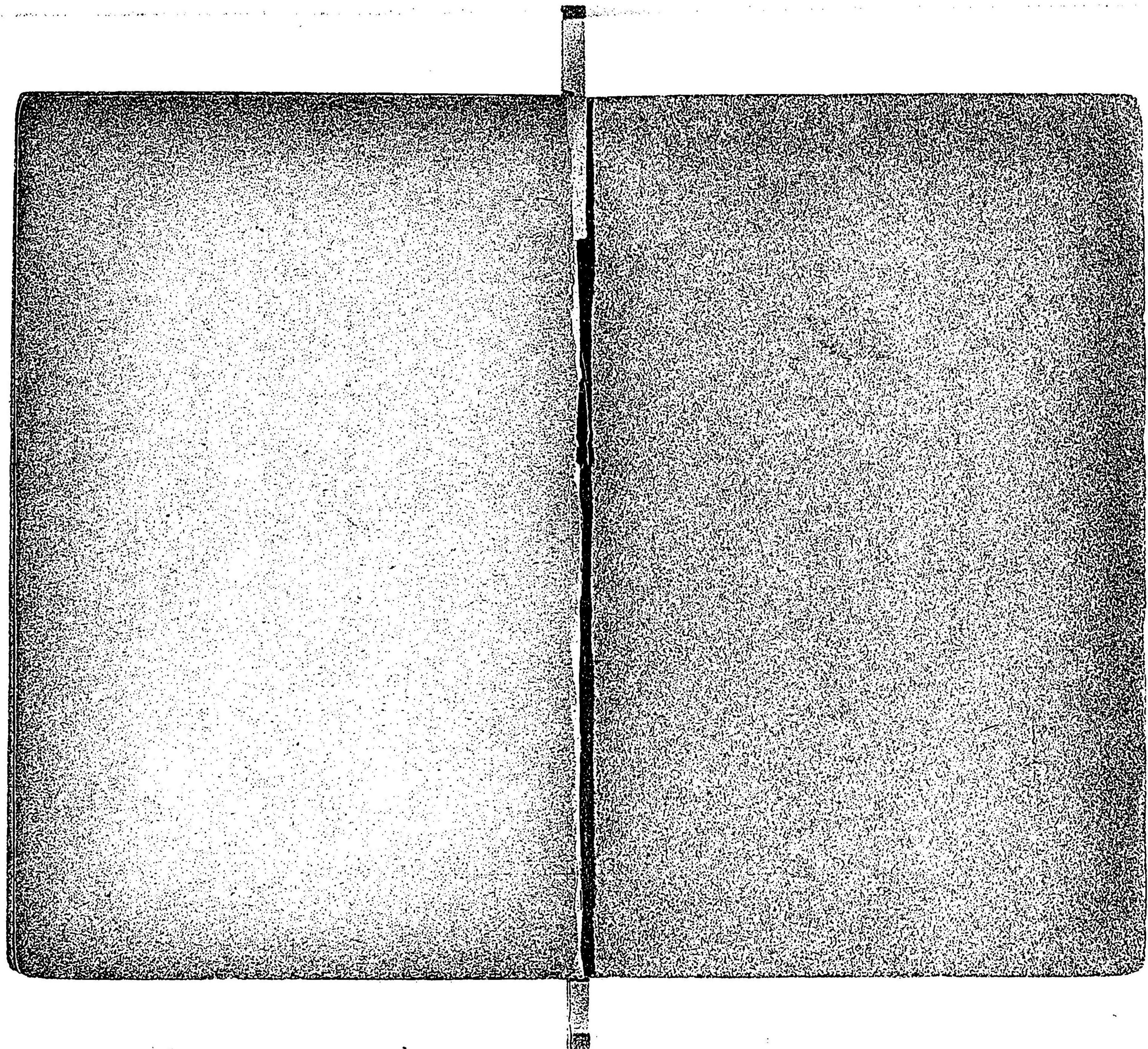
第五讀本直譯講義

森元 臧校 閱

一
帙

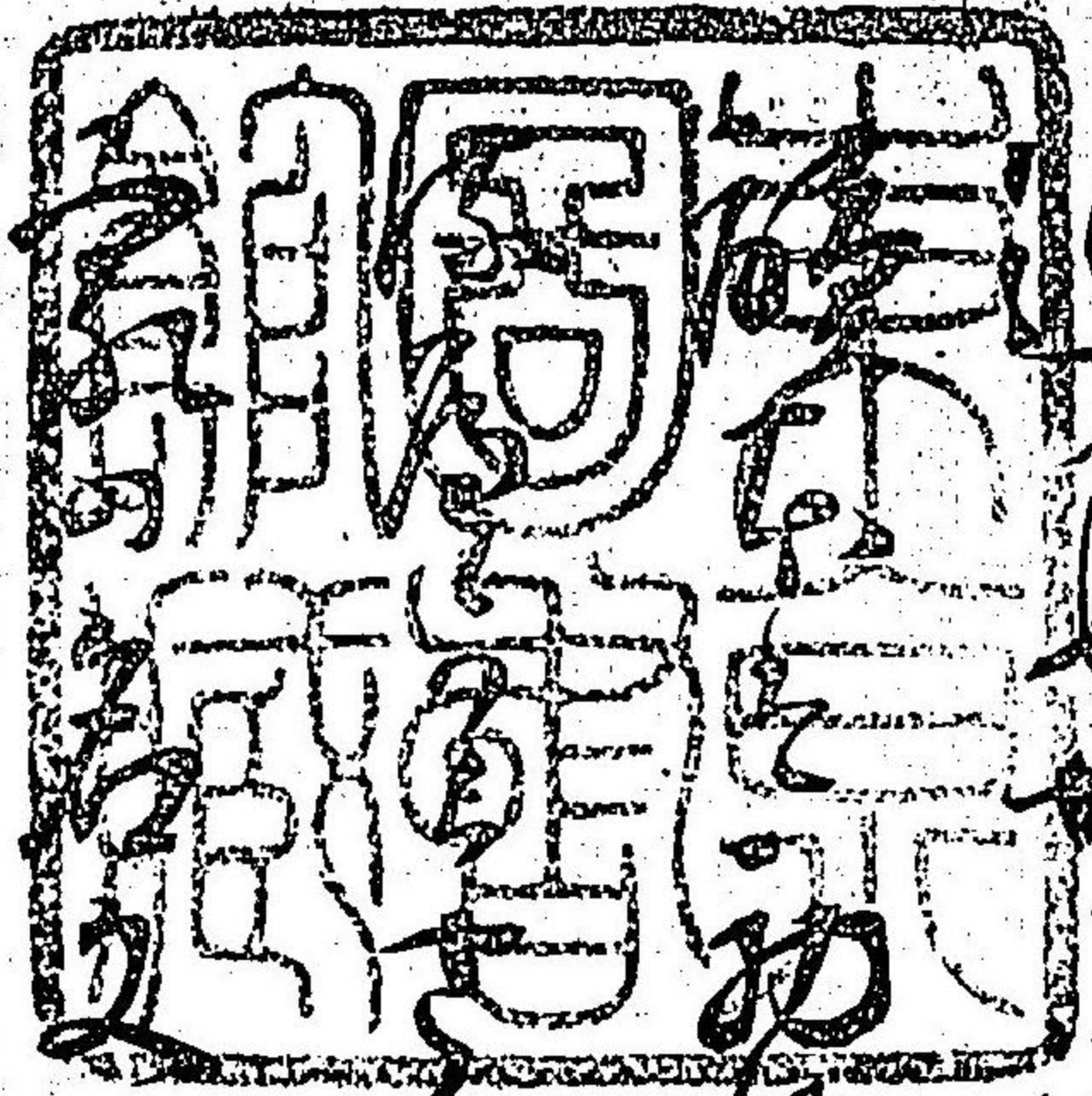
宮野 權六 譯述





特27
402

No. 16968/22



近江流切をり二五一日ナルをり

無子考の必り流切をり

ありふるをり人合流切

近江集をりあり

是れ此れと讀習すれり

文法を既味するに得るなり



之深く思ふに學問の道は一人の
心で進むべきものなり。世に
多きは初學者の如きはる。心
宜く進むべきは。世に多きは
厚きを薄くし。學者の如きは
依るべき事なき。故に厚きを

友誼辭を以て結ぶ。其の道は
見了す。初學者の如きは。心
學者の如きは。心宜く進む
べきなり。

心宜く進むべきなり

心宜く進むべきなり



凡例

- 一 本文ハ原文の直譯ナリ
- 一 (譯)の語を附するハ原文の意義を譯識したるを示すものナリ
- 一 (註)の語を附するハ原文の意義を註識し解釋し或ハ譯述者の意見を附したるを示すものナリ
- 一 書ノ右側ヨリを引きて以テ人名を示し——を引きて以テ國名地名等を示す
- 一 「」の語をみ字のよみハ附シ原文を正しおす
- 一 譯識ハ唯文の主要部を以テ解釋せしむルヲ以テ主眼とするナリ
- 一 ナキハ原文を附し以テ原文の意義を正しおす

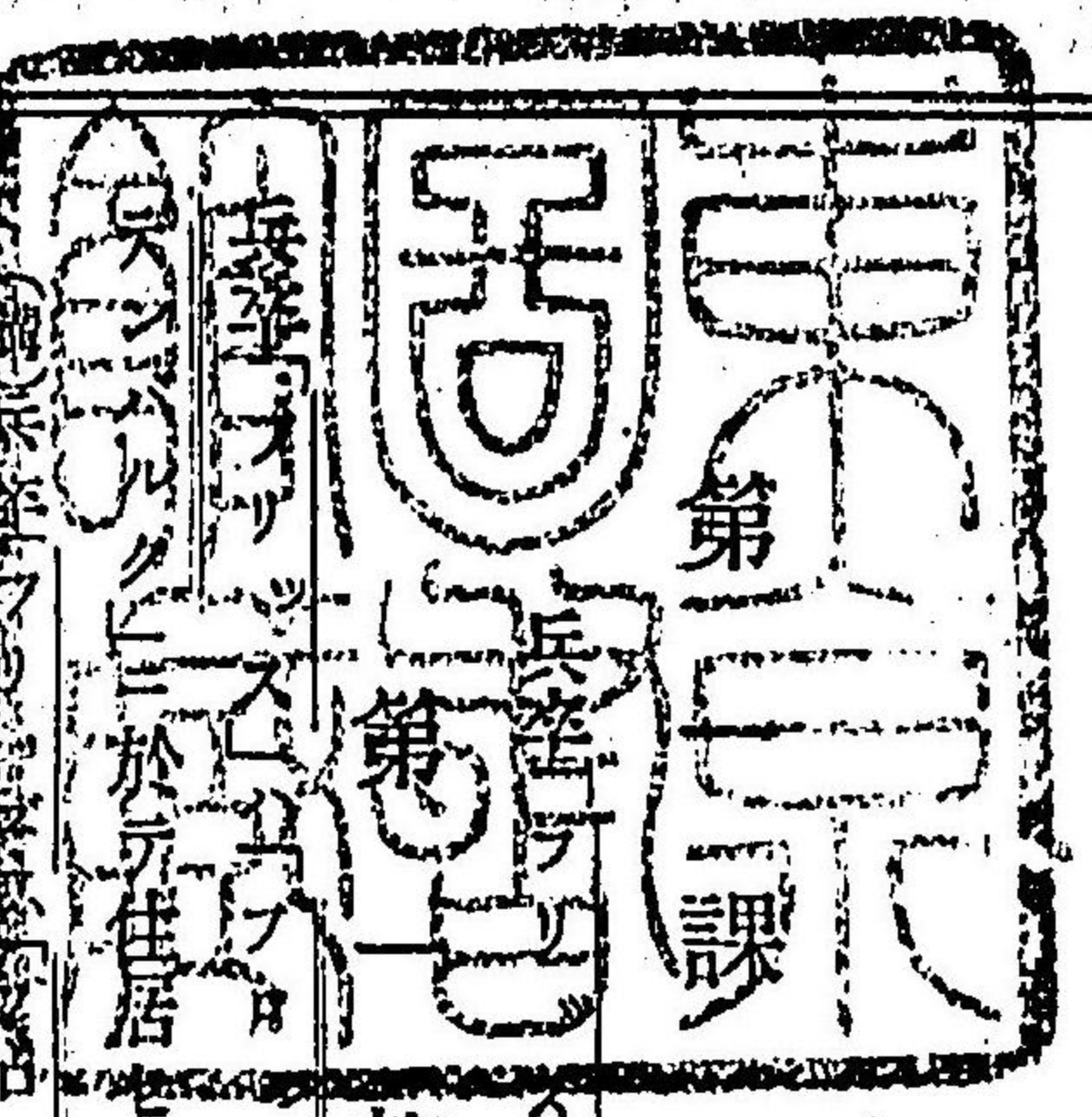
ニユーナ ショナル 第五讀本直譯講義

目次

第一課	兵卒「フリッズ」	第一部	一丁
第二課	兵卒「フリッズ」	第二部	十四丁
第三課	小サキ足		二十四丁
第四課	「マリブラン」而メ若キ音楽家		二十七丁
第五課	蟻ニ付テノ奇談	第一部	三十八丁
第六課	蟻ニ付テノ奇談	第二部	四十九丁
第七課	何ニ向テ私ハ生活スル乎		六十一丁
第八課	「ベンジヤミン、ウエスト」	第一部	六十三丁
第九課	「ベンジヤミン、ウエスト」	第二部	七十四丁
第十課	古キ農家		八十七丁
第十一課	自然ナル母親ノ妖精		八十九丁
第十二課	「ベトープン」ノ月光ノ琴曲		百三丁

第十三課	嚴寒ノ妖精		百十六丁
第十四課	「アフリカ」ニ於テノ象ノ獵	第一部	百十九丁
第十五課	「アフリカ」ニ於テノ象ノ獵	第二部	百二十九丁
第十六課	順次		百三十九丁
第十七課	竹	第一部	百四十二丁
第十八課	竹	第二部	百五十丁
第十九課	亞米利加ノ鷺ノ歌		百六十一丁
第二十課	氷山		百六十五丁
第二十一課	帝王ノ新ラシキ衣服		百七十丁
第二十二課	日光		百八十二丁
第二十三課	紙		百八十四丁
第二十四課	兵卒ノ寛宥		百九十五丁
第二十五課	我々ノ國		二百十五丁

ニユルナ シヨナル 第五讀本直譯講義



森 元 藏 校訂
宮 野 權 六 譯述

テ「フランデンバルク」ニ住シテナリマシタ、
「注」フリッツ「トハ」フレデリック「ノ俗稱ナリ」フランデンバルク「ハ」プロシヤ國ノ一部府
ノ名ナリ

彼ハ彼レ自身兵卒ヲ遊ブベシ愛セシ、而シテ其レハ彼レガ兵卒「フリッツ」ト呼バレシ所以
ナル、
「附」フリッツ「ハ」兵卒ノ眞似ヲシテ遊ブ「ガ」スキデアッタガタ其レテ兵卒「フリッツ」ト人々ニ

呼バレタノデアアル、

彼ノ父ハ「フランス」ト戦争ノ間「ライオン」ニ於ケル彼レノ聯隊ト共ニアリシ、

(註)「フランス」國ト「プロツシヤ」國トノ戦争ノ間「フリッヅ」ノ父ハ「ライオン」河ノ邊ニ出陣シタル「プロツシヤ」國ノ聯隊ノ内ニ居リマシタ、

(註)「ライオン」河ハ全「プロツシヤ」國ノ南部ニアリ、以前ハ「フランス」國トノ境ニテ、兩國ガ此河ヲ領分ニシヨウト思フテ長々戦争ヲシテヲツタ、

一度彼ノ家族ニ迄テ書キツ、トキニ、彼ハ如何ニ彼ガ時トシテハ野菜ノ缺乏ニ向ツテ困ミシカナ彼等ニ告ゲシ

(譯)或ル時「フリッヅ」ノ父ガ彼ノ家族ニ書狀ヲ送リシ時ニ野菜ガ無キ爲メニ何程困ムカシレナイ程ト云フ「サ書テ送リシ

若シモ私ハ只ダ吾々ノ美味ナル馬鈴薯ノ「ベック」ヲ持チシナラバ如何ニヨク彼等ガ味ハウデアロウヨト彼ガ云ヒシ、

(譯)其書狀ノ中ニ若シモ甘マキ馬鈴薯ノ「ベック」ヲ得タナラバ、如何ニモ甘マカロウト云フ「サ書キ送リシ、

(註)「ベック」トハ「ブッシェル」ノ四分ノ一ニシテ、ルソ我ガ四升八合五勺餘ニ當ル、

晝ニ據テ而シテ夜ニ據テ、兵卒「フリッヅ」ハ彼レノ憐ムベキ父ニ附ヒテ考ヘシ、而シテ夢ミシ、而シテ終ニ彼ノ母ノ承知ナシニ彼ハ穴藏ニ於ケル最モヨキ馬鈴薯ヲ以テ袋ニ滿タセシ、

而シテ彼ノ父ヲ見出スベク出立セシ、

(譯)「フリッヅ」ハ夜モ晝モ父ノ「サ思ヒヤリタリ」夢ミタリシテ、其末終ニ母ニモ知ラサズニ穴藏ニアル撰拔井タル馬鈴薯ヲ晝ニ詰メ父ニ遇ハントテ出立シマシタ、

正午ニ於テ、彼ノ旅行ノ最初ノ日ニ於テ、彼ハ小サキ村ニ迄テ來リシ、彼ガ見シ第一ノ旅舎ニ迄テ行キシ、而シテ休ムベク腰掛ニ於テ坐ハリシ、

(譯)彼レガ旅行ヲシタ初メノ日ノ正午ニ、彼レハ小村ニ迄タドリテ、最初ニ目ニツイタ旅舎ニ入りテ、暫時休マントテ腰ヲ掛ケマシタ

其處ニ大ヒナル室ニ於テ多クノ客ガアリシ、而シテ彼等ノ中ニ木ノ足ヲ以テノ老タル跛ノ兵卒ガアリシ、

(譯)フト見廻セバ此旅舎ノ廣ヒ坐敷ニ大勢ノ客人ガ居リマシタガ、中ニ木ヲ造リタル足ノ老年ノ兵卒ガ居リマシタ

汝ハ何ヲ願ヒナスカ小供ユト、兵卒ガ立チ上リツ、「フリッヅ」ノ方ニ歩ミツ、而シテ驚愕ニ於テ頭カラ足マデ彼ヲ測量シツ、言ヒシ

(譯)此年迄ヒタル兵卒ガ立チ上ツテ「フリッヅ」ノ方ヘ進ミ來リビックリシテ、穴メアク程、充分ニ彼ヲ見廻ハシナガラ小供ヨ汝ノ願ヒハ如何ナ事デアアルカト、云ヒマシタ

私ハ「ライオン」ニ迄テ行クベク願フ、私ノ父ハ昇進サレテアツタ、而シテ軍曹デアアル、然シナガラ彼ハ彼ガ一ツノ馬鈴薯ヲ持タヌダケ左襟ニ長ク、其レニ向ツテ注意シナサヌトノ答テ

アリシ

(講)私ハ「ライン」河ノ邊ニマテ行キタイト思ヒマスソシテ私ノ父ハ軍費ニ昇進シマシタケレ
左馬鈴薯ヲ食フ「」ノ出來ヌ間ハ父ハ其昇進ヲモ有リ難ヒ何ントモ思ヒマセシ「フリッツ」
ノ言葉後ニ續ク)

左様ニ私ハ或ルモノヲ彼ニ運ブベク願フ而シテ最モヨキモノヲ摘ミ出シタ、

(講)其レ故私ハ馬鈴薯ノ幾程カチ、父ノ許へ持參シタ井ト思ヒテ、甘マソウナノヲ撰ミ出シテ
來マシタ、

茲ニ彼等ハ此袋ニ於テアル、

(講)今申シマシタ馬鈴薯ハ、此袋ノ中ニ御座リマス「フリッツ」ノ言葉終リ)

サテ、サテ、汝ハ奇妙ナル小供ヨ、若シモ汝ガ誠實ニ於テアルナラバ再ビ其レヲ告ゲヨ、而シ
テ、汝ガ了解サレ能フ「」程左様ニ「再ビ其レヲ告ゲヨ」ト兵卒ガ言ヒシ

(講)ハテ、手前ハ奇妙ナル小供ジャナ、手前ノ言フノガ、眞實ノ「」ナラバ誰ニテモ分カル様ニ、
最一度語タレ、ト老タル兵卒ガ言ヒマシタ

「フリッツ」ハ左様ニナセシ、而シテ總テガ注意シテ聽キシ、

(講)「フリッツ」ガ話ヲ仕直シ「」シタ、ソシテ皆ナノ客人ガ注意シテ聽テ井マシタ、

彼ガナシタリシキニ、涙ガ老功ノ士ノ眼ニ於テ立チシ、而シテ殘リノ總テガ多ク感動サ、
テアリシ、

(講)「フリッツ」ガ此話ヲ語り終リシトキニ、老功ノ兵卒ハ眼ニ涙ヲ滯ル、其餘ノ客人モ大ニ感動
サ、レマシタ、

汝ハ眞ノ兵卒ノ子デアル、而シテ私ノ老ヒタル胸ハ私ガ汝ニ於テ見ルトキニ喜ヲ以テ震ハ
ル

(講)汝ハ兵卒ノ子タケノ氣丈モノダ、私ハ汝ノ顔ヲ見ルト、慄レシクテ私ノ胸ガ震ヘル様ニア
ルト、

左様ニ言ヒツ、老功ノ兵卒ハ「フリッツ」ヲ捉ラヘシ、而シテ彼ヲ接吻セシ、

(講)老功ノ兵卒ハ以前ノ口上ヲ遠クナガラ「フリッツ」ヲ抱イテ接吻シマシタ、

然ルトキニ他ノ者ガ同ジ「」ナセシ、而シテ大ヒナル旅舎ノ主人デサヘモ、彼ノ極中ノ心神
ニマデ動かサレテアリシ、

(講)其時ニ他ノ客人等モ同ジ様ニ接吻シマシタ、ソシテ武骨ナル旅舎ノ主人モ、眞底カラ感動
サ、レマシタ、

尙又彼等ハ彼ヲシテ其日、ヨリ遙ニ行ク「」ニ附ヒテ者ヘシメヌデアロウ、

(講)ソレノ「」ナラズ、人々ハ其日ハ、モウ一步モ「フリッツ」ニ旅行ササセマイト思ヒマシタ、

私ハ旅舎其處ニ若シモ彼ハ眞ノ王デアリシカノ如ク彼ガ接待サレシトコロノ、旅舎ニ於テ
止マルベク持チシ、

(講)ソコデ彼ハ旅舎ニ宿ラテバナラナシタ、ソシテ其處デハ王サシノ様ナ取扱ヒテ受ケマシ

夕暮ニ於テ彼ハ新ラシキ客人ニマデ、彼ノ話ヲ話セシ、而シテ終ニ室ニマデ導ビカレシ、而シテ其處デ彼ガ爽恬ナル眠チ眠リシ所ノ柔ラカキ寢臺ニマデ置カレテアリシ、

(譯)夕暮ニナツテカラ「フリッツ」ハ新タニ宿リニ來タ客人ニ再ビ彼ノ身上話ヲシマシタ、ソシテ程ナク或ル室ヘ進レテ行カレテ、ヤソラカナル質ニヨリ非寢臺ノ上ニ置カレテ、其儘其處デ疲レテ休メル様ニ眠テシマイマシタ、

而シテ彼レガ眠リツ、アリシ間ニ、老ヒタル兵卒ハ左様ニ勇敢ナル小供ヲシテ、彼ノ旅行ニ向ツテ「ベニイ」モナシニ、ヨリ途ニ行カシメル事ノ其レハ恥辱デアアルデアロウト客人ニ話セシ、

(譯)「フリッツ」ガ眠ツテ居リマス間ニ老兵ハ人々ニ向ツテ、トウモ、アンナ勇敢ナ小供チ一文モナシニ、此上旅ビチサセルノハ我々ニ取テ實ニ恥カシイコトシヤナイカト、言ヒマシタ、

(註)「ベニイ」ハルソ我ニ錢ニ當ル、英國貨幣ノ名、
總テガ喜コソデ彼等ノ財袋ヲ開キシ而シテ寛大ニユキ小供ニ向ツテ與ヘシ、

(譯)ソコテ皆ナノ人々ガ、インイント、財袋ヲ開ヒテ惜氣モナク、此ノヨリ小供ニ錢チヤリマシタ、

旅舎ノ主人ハ彼ガ小供チ起セシ彼ニヨキ朝飯ヲ與ヘシ、彼ノ短表衣ノ裏ニマデ錢チ縫ヒシ、而シテ彼ノ健康ニ向ツテ眞實ナル情願ヲ以テ彼レニ告別セシ時ノ朝迄錢チ保チシ、

(譯)旅舎ノ主人ハ朝迄、其錢チ預カツテ置ヒテ、朝ニナツテカラ「フリッツ」チ起シテ甘ヒ朝飯チ食ハシテ、ソシテ貰フタ錢チ落サナイ様ニ「フリッツ」ノ短表衣ノ裏ニ其錢チ縫ヒ込ンデヤリ、ソシテ健康ニ旅行スル様ニト暇乞ヒシテ別レマシタ、
此場所カラ彼ハ彼ガ再ヒ村ニ於テ夜ヲ過ゴスベク餘義ナクサ、レンシ時、夕暮マデ足ニ於テ行キシ、

(譯)此所カラ出立シテ彼ハ夕暮マデ徒歩シマシタガ、其夜モ又或ル村ニ宿マラテバナリマセナンタ、

爰ニ彼ガ前ノ加タ彼ノ話ヲ告ゲシ、而シテ慈悲深ク注意サレテアリシ、

(譯)爰テモ亦彼ハ前夜ノ如ク其身ノ旅行ノ次第ヲ告ケテ町略ニ取扱ハレマシタ、
終ニ多クノ日旅行スルコトノ後デ彼ハ遠方ニ於テ「プロッシャ」陣營ノ第一ノ哨兵チ見シ而シテ飛ブトコロノ足ヲ以テ彼ノ方ニ急ギシ、

(譯)數日間旅行チシタ末、トウモ、彼ハ「プロッシャ」陣營ノ第一番目ノ哨兵チ見テ、其處ヘ空ヲ飛ブ様ニ急ヒテ行キマシタ、

何處ニ私ハ私ノ父ヲ見出シ能フカチ、汝ハ知リナスカト彼ハ呼吸ノ外ニ問ヒシ、

(譯)私ノ父ハ何處ニ居ルカ、アナタハ御存知アリマセンカト彼ハ息モ絶ヘ、迷タヤシク哨兵ニ問ヒマシタ、

白痴ナ小供ヨ、私ハ汝ノ父ノ名ト而シテ何ノ聯隊ニマデ彼ガ屬スルカト私ハ知ルト汝ハ

想像シナスカト、哨兵ガ苛刻ニ言ヒシ、

(講)馬鹿者メ、己レガ手前ノ父ノ名ト、ソシテ其人ガ何聯隊ニ屬シテイルカトヲ知ツテイルト
思フノカト、哨兵ガアラアラシクニ言ヒマシタ、

サテ彼ハ精兵ノ「ブランデンバルク」聯隊ニマデ屬スル而シテ彼ノ名ハ「マルチンボラマン」
デアル、而シテ彼ハ軍曹デアル

(講)ハテ彼ハ「ブランデンバルク」ヨリノ精兵ノ聯隊ニ加ツテオリマシテ、「マルチンボラマン」
ト申ス名ノ軍曹デアリマス、

サテ、若シモ其レガ眞デアルナラバ、然ルルニ彼ヲ搜索セヨ、汝ハ通り過ギ能フ、

(講)サテ、其レガ眞實ノ事ナラバ此處ヲ通り過ギテモヨロシイカラ、汝ノ父ヲ尋子テキナサイ、

「フリッツ」ガ走りシ第二ノ哨兵而シテ第三ニマデ來リシ而シテ終ニ副官其人ハ精密ニ彼ヲ
吟味セシトコロノ、副官ノ手ニマデ落チシ、

(講)「フリッツ」ハ走り走ツテ第二、第三ノ番兵ヲモ、ハヤ行キ過ギテ、終ニ副官ノ居ルトコロへ來
マシタガ、種々ト吟味ヲ受ケマシタ、

ヨリ多ク彼ガ聞キシ、ヨリ多ク彼ガ深切ニナリシ、而シテ終ニ甚ダ深切ニ小供ノ頬ヲ打チシ、

(講)副官ハ委細ノ譚ヲ小供カラ聞ケバ聞ク程、感動シテキテ大變深切ニナツテ、終ニイタハリ
ナガラ、小供ノ頬ヲサスリマシタ、

私ト共ニ來タル我々ガ直ニ汝ノ父ヲ見出スベク適當デアルデアロウト私ハ考ヘルト、彼ガ

言ヒシ、

(講)私ト一緒ニ來ヒ、ソシタラ私等二人シテ直チニ汝ノ父ヲ投出スコガ容易スク出來ルタロ
ウトモ思フカラト、副官ガ言ヒマシタ、

彼ハ大ナル壯嚴ナル天幕、其レノ頂上カラ廣キ旗ガ動キシ所ノ、大ナル壯嚴ナル天幕ニマデ
進ミシ、

(講)副官ハ頂上ニ旗ノ立チタル立派ナ天幕ノ方ヘト、進ンテ行キマシタ、

「フリッツ」ハ彼ノ馬鈴薯ノ袋ヲ携ヘツ、彼ノ脇ニ據ンテ添フテ愉快ニ歩ミシ、而シテ士官ノ
點頭ニ於テ大膽ニ天幕ニマデ隨ヒシ、

(講)「フリッツ」ハ自分が齎ラシ來リシ馬鈴薯ヲ持チナガラ副官ニ附キ添フテ、インイント歩
テ來タガ、副官ノ點頭スルノヲ見テ恐レ龜モナク、天幕ノ中ヘツマイテ這入りマシタ、

此處ニ彼ハ陣營ノ卓子ニ於テ大ナル腕掛椅子ニ於テ座ルトコロノ而シテ明ラカニ地圖ヲ勉
強スルトコロノ年老ヒラシク奇麗ニ着衣シタル役人ヲ見シ、

(講)ソコデ「フリッツ」ハ軍用卓子ニ向ツテ大ナル腕掛椅子ニ腰掛ケテ正シク地圖ヲシラメテイ
ルト見ヘタル眞面目ニ奇麗ナ衣裳ヲ着テイル役人ヲ見マシタ、

(註)「apparently」一寸見テモ何々シテイル様ニ見ヘルト云フ意味ニ遣フ字ナリ、
彼ハ辛フツテ眺メ上ゲシ而シテ「フリッツ」ノ附添人が尊敬シテ彼ニ近寄りシトキニ甚ダ少

シク單ニ彼ノ頭ヲ動カセシ

(譯)此長官ハ中々見向キモセナンカガ「フリッツ」ヲ附添人即チ副官ガ恭シク此役人ニ近寄り
シ時ニ彼レハ一寸見カヘリテ頭ヲ助カシテサツト挨拶シマシタ、
其レハ確カニ大將デアルト、「フリッツ」ガ彼ガ入口ニ近ク立ツ、殘リシ片ニ考ヘシ、
(譯)是レハ大將ニ相違ナ非ト「フリッツ」ガ天幕ノ入口ニ佇立シトキニ考ヘマシタ、
彼ハ正シクアリシ、

(譯)彼ノ考ヘハ間違ヒナカッタ、
副官ハ大將、其人ハ直チニ地圖カラ彼ノ眼ヲ向ケシ、「フリッツ」ニ於テ速カナル眺メヲ折々
投ゲツ、副官ノ話ニマデ注意シテ聞キシトコロノ大將ニマデ、低キ語調ニ於テ話セシ、

(譯)副官ガ大將ニ小聲テ話ヲシタ非ニ大將ハ地圖カラ眼ヲ轉ジテ「フリッツ」ヲ方ナ折々一寸
見ナガラ副官ノ話ニ耳ヲ敏クテシ、

役人ハ命令ヲ與ヘルヲ而シテ彼ヲ送りヤルヲ後デ彼ハ「フリッツ」其人ハ直チニ隨ヒシ、
而シテ兵卒ノ如キ舉動ヲ以テ、大將ノ前ニ立チシ所ノ「フリッツ」ニマデ點頭キシ、

(譯)副官ニ何ニカ命令ヲシテ彼ヲ送り出シタ後デ、大將ハ自分ノ前ニ兵卒ヲシキ風体テ付シ
テオツタ「フリッツ」ヲ點頭ヲ以テ、呼寄セタガ「フリッツ」ハ直チニ大將ノ傍ニ行キマシタ、
汝ノ名ハ何デアアルカト、大將ガ問ヒシ、

(譯)手前ノ名ハ何ト云フカト、大將ガ尋テマシタ、
「フリッツ」、「ボラマン」、而シテ私ハ兵卒「フリッツ」ト呼バレテアル、

(譯)私ハ「フリッツ」、ボラマン」ト申シマスガ、人違ハ私ヲ呼ンテ兵卒「フリッツ」ト云ヒマス、

大將ハ微笑セシ、而シテ再ビ問ヒシ、何處カラ汝ハ來リナスカト、

(譯)大將ガ笑顔ヲシナガラ、手前ハ何處カラ來タノカト又問ヒマシタ、

「ブランデンバルク」カラ

(譯)「ブランデンバルク」カラ參リマシタ、

何故汝ハ來タツタカ、

(譯)ナゼ手前ハ來タノカ、

私ノ父ニマデ馬鈴薯ヲ持チ來ルベク、

(譯)父サンニ馬鈴薯ヲ渡サンタメニ參リマシタト、「フリッツ」ガ言ヒマシタ、

是レハ確カニ眞デアアルカト、大將ガ彼レノ自分ニマデ言ヒシ、

(譯)其レハ確カニ眞事デアアルノカト、大將ガ獨言シテ居マシタ、

其處ニ汝ノ囊ニ於テ汝ハ現實ニ彼等ヲ持ツカト、彼レガ高聲ニ言ヒ加ヘシ、

(譯)ホントニ袋ノ中ニ馬鈴薯ハアルノカト、大將ガ大聲ニテ言葉ヲ添ヘタ、

然リ吾々ノ全キ穴藏ニ於テノ最モ善キモノ、只ダ見ヨ君ヨ、彼等ノ總テハ小石ノ如ク圓キ而
シテ滑ラカナリト、「フリッツ」ガ彼ノ肩カラ袋ヲ取リツ、其レヲ開キツ、言ヒシ、

(譯)ハヒ、是レハ私ノ内ノ穴藏テノ最モ上品テゴザイマス、一寸御覽ナサイ、丸マルデ小石ノ様ニ
圓フテ滑カデゴザイマス、言ヒナガラ肩カラ袋ヲ下シテ其レヲ開キマシタ、

(註) (Sir) ハ長上ニ對スル尊敬ノ語ナレバ、意譯ノ片ニハ、別ニ譯語ヲ用ヒザルモ可ナリ、(peffes) トハ水ニ洒サレテ圓ク滑カニナツタルモノニシテ、西洋ニテ小供等ガ喜ンデ弄アモノナリ、

ヨシ、ヨシ、私ノ子息ヨ、彼等ハ甚ダ奇麗デアル、而シテ人ニ最上ノ食慾ヲ與ヘル、

(講) ヨシ、ヨシ、ボンヨ、實ニ其レハ奇麗デアアル、ソシテ人ガ此馬鈴薯ヲ見タナラバ雖テモ食ヒタヒ氣ガ起ルヨ、

然シナガラ、今次ノ間ニマデ行ケ、而シテ私ガ汝ヲ呼ブマデ止マレ、

(講) 然シ、宜シヒカラ次ノ間へ行ツテ、私ガ呼ブマデ彼處ニ居ナサ井、

(講) 暫時此處へ袋ヲ置テオケ、

「フリッズ」ガ命令サレタ如ク行キシ、而シテ大ナル腕掛椅子ニ於テ、彼自身座ハリシ、

(講) 「フリッズ」ハ云ヒ附ケラレタ通りニ次ノ間へ行ツテ大キナ腕掛椅子ニ自身ガテニ腰掛シタ、

晝ノ困難ナル進行ニ據テ而シテ、ヨリ多ク恐ラク彼レノ感動ニ據テ疲ラサレテ、彼ハ速ニ點頭ツ、アリシ、而シテ終ニ速ニ眠リシ、

(講) 「フリッズ」ハ晝間、アマリ烈シク歩行シタノテ疲レテオツタガ、マダ其レヨリモ彼ハ種々ト氣ヲ揉ンダノテ猶更ラ疲レタト見ヘテ腰掛ヲスルナリ直ニ居眠リセシガ、終ニ其儘寢入テ

シマ井マシタ、

殆ンド半時後ニ、間ニマデ彼ガ進ミシ時ニ左様ニ大將ハ彼ヲ見出セシ、

(講) 三十分程過ギテカラ大將ハ次ノ間へ至リシニ「フリッズ」ノ眠ツテ井ルマ、ノ姿ヲ見マシタ彼ハ小供ヲシテ眠ラシメシ、而シテ靜カニ出行キシ、

(講) 大將ハ其儘ニ小供ヲ眠ラシテオイテ、拔足シテ出テ行キマシタ、

「フリッズ」カ斯様ニ各々ノ物ニ付テ忘レテアリシ間、大將ハ彼レノ便宜ニ於テ忙シクアリシ、而シテ彼レガ「ブランバルク」聯隊ノ老タル軍曹ナル「マルチン、ボラマン」ヲ見出セシマデ休ミナサハリシ、

(講) 斯様ニ「フリッズ」ガ何事ヲモ忘レテ眠リ入ッテイル間ニ、大將ハ「フリッズ」ノ爲メニ大層蓋カヲシマシテ忙ガシク「ブランデンバルク」聯隊ノ年老タル軍曹ノ「マルチンボラマン」ヲ捜出スマデハ暫時クモ休マズニ働井テヨリマシタ、

彼ハ彼ニ直ニ夕餐ニマデ來ルベク命ゼシ、而シテ同時ニ彼レノ高位ノ役人ノ或ルモノヲ招待シタ、

(講) 大將ハ「マルチンボラマン」ニ夕餐ヲ食ヒニ來ル様ニ云ヒ附ケ、ソレト同時ニ、上官ノ人達ヲモ招待シマシタ、

尙又彼ハ或ル必要ナル命令ヲ、彼レノ料理人ニ與ヘル可ク忘レナサハリシ、

(講) 尙又大將ハ自分ノ料理人ニ是非云ヒ附ケテバナラヌ命令ヲ忘レズニ指圖シマシタ、

第二課

兵卒「フリッズ」

第二部

客人が善キ時ニ於テ集マリシ、而シテ卓子ニ於テ彼等ノ座席ヲ取リシ、

(講)皆ナノ客人ガ程善キ時分ニ集ツテ來テ夫々卓子ニ向ツテ坐ヨ占メマシタ、

或ル者が大將ノ卓子ニ於テ、軍曹ノ軍服ニ於ケル賤シキ軍曹ヲ見出スベク驚カサレテアリシ、

(講)或ル客人達ハ大將ノ様ナ高位ナ役人ノ卓子ノ傍ニ軍曹位ノ身分賤シキ人ノ居ルヲ見テ

大ニ驚井テ居マシタ

然シナガラ總テノ最モ多ク軍曹彼自分驚カサレテアリシ、

(講)然シナガラ客人達ヨリモ取リ分ケ軍曹ハ自身ガ非常ニ驚ヒテナリマシタ、

軍曹ニマデ次キニ最モ著シキモノハ大ヒナル掩ハレタル皿、其レニ於テ客人ガ其處ニ疑ヒモナク甚ダ高價ナル而シテ美味ナル或ル者ガアルト想像セシ處ノ最モ大ナル掩ハレタル皿ガアリシ、而シテ彼等ハ其レニ向ツテ多ク希望ノ眺ヲ投ゲシ、

(講)軍曹ヲ見テ、ビツクリシタガ其次キニ客人ガ特ニ目ヲ附ケテ早ク見タイト望ンダノハ蓋^{フタ}ノシテアル大キナ皿デアリマシタ、ソシテ客人ハ之レヲ見テ必ズ此中ニハ價ノ高クシテ、大

變美味ヒモノガアルニ違ヒナ井ト想像シテナリマシタ、

大將ガ彼等ノ好奇心ヲ見シ、然シナガラ其レヲ満足サスベキ最モ僅カナ暗示ヲ與ヘザリシ、

(講)皆ナノ人ガアノ皿ノ中ニハ何ガアルヤヲ見タヒモノチヤト云フ顔附ヲ大將ハ見テ取ツテモ態ヅト少シモ様子ヲ知セマセナシタ

彼ハ皿ニ於テ見シ時ニ彼ハ微笑セシ、而シテ折々彼ノ副官ト共ニ短キ意味アル眺メヲ交換セシ、

(講)大將ハ皿ヲ見テハニコニコト笑フテ居リマシタガ、又折々副官ト顔ヲ見合シテ、互ニ何か思ハクノアル様ナ目附キテ折々見カワシマシタ、

好奇心ガ極端ニナリシ、

(講)大將ト副官ガ妙ナ顔付ヲシタリスルノテ皆ナ客人ハ愈々皿ノ中ヲ見タイト思フ様ニナツテキマシタ、

終ニ大將ガ大聲ヲ以テ軍曹ニ掩ヒテ取り去ルベク命ゼシ、而シテ總テノ目ガ一度ニ不思議ナル皿ニマデ轉セラレテアリシ、

(講)終ニ大將ガ軍曹ニ掩ヒモノヲ取り除ケヨト命ジマシタ、ソコテ客人達ハ一度ニ其秘密ノアル皿ヘ目ヲ注ギマシタ、

彼等ハ何ヲ見ナセシカ、

(講)此ノ室内ニ居タ皆ナノ人達ハ其皿ニ如何ナルモノヲ見マシタロウカ、

皮ニ於テノ馬鈴薯、其レハ實ニ驚クベク清潔ニ、誘引スルモノニ見ヘシ、併シナガラ其レハ禮貌アル客人、其人ハ全ク異リタル或ルモノヲ望ンダリシ、禮貌アル客人ノ飽食シタル味覺ヲ少シナラズ失望サセシ處ノ、皮ニ於テノ馬鈴薯、

(講)其ノ皿ノ中ニハ皮ノ附ヒタナリノ馬鈴薯ガアリマシタ、ソシテ實ニトウモ不思議ナ程奇麗テ見ル人チシテ食ヒタ井ト思ハス程甘ソウニ見ヘマシタガ、瀨堂ノ客人達ハ、常々美食ニ飽テル程ノ人デアリマスカラ、意想外ノ品物ヲ見テ、大ニ失望ノ体デアリマシタ、

誠實ニ喜ンデアリシ所ノ只ダノ一人ハ軍曹「ボラマン」デアリシ、而シテ彼ハ辛フジテ最モ大ナル驚愕而シテ歡喜ノ叫號ヲ扣ヘ能ヒシ、

(講)軍曹「ボラマン」只ダ一人心底カラ喜ンテ、思ハズ知ラズ大聲ヲ發シヨウトシタノヲ僅カニ堪ヘマシタ、

今マデ、——今マデ、汝ハ私ノ客デアッタ、併シナガラ若シモ汝ハ夫レ等ノ立派ナル馬鈴薯ヲ得ルベク願フナラバ、汝ハ軍曹「ボラマン」ニ迄ア向カ子バナラヌ、彼等ハ彼ニ屈スルト輝ヒタル微笑ガ彼レノ唇ノ邊ニ顯ハレシ間ニ大將ガ言ヒシ、

(講)大將ガニコノク笑ヒナガラ、汝等ハ今迄私ノ客デアッタガ、汝等ガアノ馬鈴薯ヲ賞翫シタイト思フナラバ汝等ハ軍曹「ボラマン」ニ挨拶ヲセテバナラヌ此馬鈴薯ハ「ボラマン」ノ物デアルカラト、言ヒマシタ、

士官ハ傲然ト彼等ノ肩ヲ聳カセシ、

(講)其時士官達ハ馬鈴薯位ガ食ヒタクアルモノカト心ニ笑テナリマシタ
大將ハ彼等ノ不愉快ニ向ツテ只ダ少シク注意スベク見ヘシ、

(講)大將ハ士官達ノ不愉快ヲ領付テ見テモ一向平氣デ居リマシタ様ニ御坐リマシタ、
若シモ汝ハ如何ナル方法ニ據ツテ、馬鈴薯ガ我々ノ陣營ニマデ來リシカチ知リシナラバ、汝ハ彼等ノ只ダ一ツチ受取ルコト其レヲ名譽ト考ヘルデアロウ

(講)大將ハ士官達ニ向ツテ若シモ貴君達ガ此馬鈴薯ハ如何ニシテ此陣營ヘ來タカト云フコト御知リナサイマシタナラバ、馬鈴薯ノ一切ヲ食フノモ名譽ナコトデアルト、御考ヘナサ井マシヨウト、言ヒマシタ、

如何ニ左様カ、如何ニ其レガ起リナセシカ、我々ニ話セ、若シモ汝ガ喜ブナラバト彼等ガ問ヒシ

(講)如何云フモノデ左様ニ仰シヤイマスカ、如何シタコトデスカ、萬願御話シ下サイト、士官達ガ云ヒマシタ、

私カ、オウ否ナ、私ハ善ヒ話ヲ告ゲルコトニ於テ一ツノ熟練チ持タヌ、
(講)私ニ話セト言ヒナサルノカ、ドウシマシテ、私ノ様ナ口不調注ナモノハ連テモ斯様ナ暴ヒ話ヲ諸君ヘ申シ上ケルコトハ出來キマセン、

併シナガラ私ハ汝ト並ニ我々ノ正直ナル「ボラマン」ガ稍ヤ好奇心ニ據テ困シメラレデアルトチ見ルニ依テ、私ハ他ノ仕方ニ於テ汝ヲ満足サスベク試ミルデアロウ

(講)私ハ諸君並ニ正直ナル「ボラマン」ガ大層氣ヲ揉ンデイナサルカラ、法ヲカヘテ御話ヲ致シ諸君ヲ満足サセマシヨウト、大將ガ言ヒマシタ、

副官ヨ、願クハ私ノ說話人ヲ中ニ持チ來レ、

(講)副官、何卒憚リナガラ、此話ヲスル人ヲ速レテ來テクダサイ、

副官ガ消失セシ、總テガ性急ニ入口ニ向ツテ眺メシ、

(講)副官ハ大將ノ命ニ隨ヒテ其室ヲ出テ行キマシタカラ、皆ナノ人ガ今カト思フテ入口ニ目ヲ注テ待ツテ居リマシタ、

「ボラマン」ノ胸ガ其レガ破裂スルデアロウカノ如ク打チシ、如何ソトナレバ眞實ニ付テノ弱キ疑察ガ彼レノ心ニ於テ發現スルベク見ヘシ故ニ、

(講)「ボラマン」ハ心ノ中ドウヤラ我が息子ガ來タ様ニ思ハレルノテ大變胸ガドキドキシテ來マシタ

彼ハ輪番ニ白ク而シテ赤ク成リシ而シテ如何ニ牢固ニ而シテ如何ナ烈シキ興味ヲ以テ大將ノ眼ガ彼ノ上ニ休ミツ、アリシカチ辨別シナサハリシ、

(講)「ボラマン」ハ大變ニ驚キマシテ、顔色ヲ白クシタリ亦タ赤クシタリシテ、大將ガ如何ナ眼付テ自分ヲ睨ミツメテ井ルカヲモ知ラス程デアリマシタ、

直ニ幕ガ引レテアリシ、而シテ副官ノ傍ニ於テ、幸ヒナル、而シテ輝キ而シテ恐氣モナキ眼ヲ以テ見廻シツ、兵卒「フリッツ」ガ入り來リシ、

(講)無クシテ幕ガ引キ上リマスト副官ニ附キ添フテイソト兵卒「フリッツ」何ノ恐氣モナク、此處彼處トギロト見廻シナガラ込ミ入テ來マシタ、

「フリッツ」ヨト、軍曹ガ彼ノ長官ニ向ツテ總テノ尊敬ヲ忘レツ、而シテ擴ゲタ腕ヲ以テ前方ニ跳リカ、リツ、叫ビシ、

(講)軍曹「ボラマン」ハ長官達ニ對スル尊敬ヲモ忘レテシモウテ、手ヲ擴ゲテ前方ヘ跳リ出テ叫ビマシタニハ、

「フリッツ」ヨ、如何シテ汝ハ此處ニ來リシカ、

(講)汝ハ如何シテ來タノカト云ヒマシタ、

小供ガ一ツノ答チナサハリシ、併シナガラ彼ノ父ノ胸ニマデ、聲高キ叫ビテ以テ飛ビシ、而シテ兩人ガ互ニ長キ而シテ親密ナル抱合ニ於テ保チシ、

(講)「フリッツ」ハ一言ノ答ヲモナサズニ大聲ヲ擧ケテ其儘父ニ腕カト抱キ付キ永ヒ間離レマセナシタ、

士官ハ此ノ驚クベキ觀物ニ於テ深キ感動ヲ以テ睨ミシ、而シテ大將ノ眼ニ於テ——親愛ナル、善キ人(ナル大將ノ眼ニ於テ)——喜ビノ涙ガ輝キシ、

(講)士官達ハ大ニ感動サ、レテ、此ノ奇妙ナ出來事ヲ見詰メテ居リマシタ、ソシテ此親切ナル大將ハ喜ビテ眼ニ涙ヲ浮ベテ居リマシタ、

(註)親愛ナル善キ人ノ七字ハ上ニ書キアル大將ノ二字ノ形容ノ語ナリ、

私ノ小供ヨ、何故ニ而シテ如何ニ汝ハ此處ニ來リシカヲ我々ニ話セ、併シナガラ第一ニ安心ニ於テアレ、而シテ卓子ニ於テ坐レ、○汝ハ左襟ニナスベク躊躇シ要セ又、——其レガ王ノ卓子デアリシ如クナスナ、○汝ノ眞實ナル孝心ノ愛戀ガ名譽ヲ儲ケタト、彼ガ言ヒシ、

(講)小供ヨ、汝ノ此處へ來タノハ何故デアルカ又如何シテ來タカ我々ニ話シテ聞カセ、然シ先ツ安心シテ其卓子ノ傍へ腰ヲ掛ケ、王様ノ傍へデモ行タカノ様ニソシナニ恐ハソウニスルニハ及バス汝ハ孝行者ダカラ大層名譽ヲ得タゾ、

「フリッズ」ガ彼ノ父ノ手ヲ保チツ、彼ノ話ヲ話セシキ士官ハ總テ注意シテアリシ、

(講)「フリッズ」ガ父ノ手ヲ握ッタナリデ、自分ノ身ノ上話ヲシテ井ル間、士官達ハ大變注意シテ

聞井テヨリマシタ、

彼等ノ嚴格ナル舉動ガヨリ多ク親切ニ、而シテ彼等ノ顔ガヨク輝イテ成リシ、

(講)士官ハ今迄大變威張ツテ居リマシタガ「フリッズ」ガ話ヲ聞クニ從テ段々ト大層深切ナ様ニ變ツテキマシタ又顔附モ大層穏カニ形容舉動ハ優シクナリマシタ、

彼等ハ只ダ小供其人ハ最愛ノ皿ヲ彼レニ持チ來ルベク、百里而シテ、ヨリ多ク來ルダケ、左襟ニ一心ニ彼ノ父ヲ愛セシ所ノ小供ヲ以テ喜バサレテアリ能ヒシ、

(講)士官達ハ百里以上ノ道ヲ歩井テ來テ父ニ其好ム所ノ食物ヲ持テ來ル様ナ孝心深キ氣丈ナ小供ヲ見テ只ダ大層喜ンデ居ツタバカリデアリマス、

老タル軍曹ハ全ク、喜バシキ感動ニ於テ失ハレテアリシ、而シテ輪番ニ笑ヒシ而泣キシ、

(講)老人ノ軍曹ハ煙シサノ餘リ前後ヲ忘レテ笑フタリ泣ヒタリ限リアリマセナシ、

話ガ終ラレテアリシ時、彼ハ誰ニ據テ彼レガ圍マレテアリシカヲ忘レシ、而シテ再ビ、而シテ再ビ、彼ノ勇敢ナル息子ヲ抱キシ彼ノ唇ノ上ニ接吻ノ數百ヲ着ケシ、而シテ多クノ疑問其レノ總テヲ「フリッズ」ガ淡泊ニ答ヘシトコロノ多クノ疑問ヲ問ヒシ、

(講)話ガ濟ンデ仕舞フテカラ軍曹ハ彼人方ノ傍リニ居ルコトヲモ忘却シ「フリッズ」ヲ抱キシメタリ或ハ數百度ト云程モ接吻シ又ハ色々ノ尋子事ヲシマシタガ「フリッズ」ハアカラサマニ答ヘマシタ、

大將カラノ暗示ニ於テ、現在シタル總テガ天幕ヲ去リシ、而シテ喜コバサレタル父ハ彼レノ親愛ナル小供ト共ニ殘リシ、

(講)大將ノ合圖テ其室ニ居合セタル總テノ士官ハ立チ去ツタガ繼レシサ餘ル軍曹ハ我が小兒ト其處ニ止リシ、

後一時ニ、大將ガ歸リ來リシ、而シテ勇敢ナル老タル軍曹ニ一ツノ手ニ於ケル大ナル書キモノ、而シテ他ニ於ケル金貨ノ滿チタル大ナル財袋ヲ與ヘシ、

(講)其後一時間程経テ、大將ハ戻ツテ來マシタガ、片手ニ持ツタル大ナル書キ物ト、片手ニアル金貨ノ一盃アル財袋トヲ此軍曹ニ與ヘマシタ、

此處ニ朋友ヨ、終身恩給金トシテ汝ノ充分ノ拂ヒノ約束ヲ以テノ汝ノ免役狀ガアル、而シテ其處ニ我々役人が集メタ處ノ、汝ノ價ヒアル息子ニ向ツテノ小サキ贈リモノガアル、

(講)友達ヨ、汝ニ終身恩給金ヲ與フベキ約束ノ認メアル免役狀ガアル、ソシテ又我々役人共ガ集メタル汝ノ貴キ子息ヘノ少許ノ賜物ガアル、其レ是ノ通り(ト大將ノ詞後ニ續ク)

彼レガ生長シテアリ、而シテ其レノ善キ用ヒチナシ能フマデ、彼ニ向ツテ其レヲ保テ、而シテ今最一度夫ト而シテ父ヲ見ルベク大ヒニ喜バサル、デアロウ處ノ女房ト而シテ子供等ニマデ歸ヘレ、

(講)此小供ガ生長シテ有益ヲ使用ヲスル様ニナル迄汝ガ此金ヲ預ツテ置非テヤレ、ソシテ汝ハ歸家シテ最一度汝ノ女房ト小供達ニ顔ヲ見セテ喜コバシテヤレ、(ト大將ノ詞終リ)

オー私ノ大將ヨ、閣下ハ餘リ親切デアル、ト何ニ於テ最モ多ク喜ブベキカヲ知リナサハリシトコロノ喜コソナル軍曹ガ吃話セシ、——士官ノ寛仁或ハ恩給金、或ハ彼レノ息子「ブリッズ」ノ財貨、(何ニ於テ最モ喜ブベキカヲ知リナサハリシ所ノ……)

(講)士官達ノ寛大ナ恵ヲ喜コバハカ或ハ恩給金ヲ喜コバハカ又ハ息子ガ多クノ財ヲ得タノヲ力執レヲ取り分ケ喜ブベキヤラ只忙然ト、軍曹ガアワテナガラニ云フタニハ大將ヨ閣下ハ大變御親切ナ御方様デアリマス

(註)Grageハ或ル國ニ於テ高等官ニ對シテ用フル尊稱ナリ

如何ニ私ハ斯様ナ恩恵ヲ得タカ

(講)如何云フ譯テ私ハ斯様ナ恩恵ヲ得タノデシヨウカ、(軍曹ノ詞前文ニ續ク終リ)

全キ野戦ノ間、汝ノ勇敢ナル行爲ニ據ツテ、汝ガ最後ノ合戦ニ於テ受取リシ處ノ傷而シテ汝

ノ全キ生涯ニ向ツテ汝ヲ不適當ニスルトコロノ傷ニ據ツテ、而シテ終リニ汝ノ息子兵卒「ブリッズ」ニ據テ(汝ハ斯様ナル恩恵ヲ得タ)

(講)此度野戦ニ汝ガ勇敢ナル行爲ヲシタノト此間ノ合戦ニ汝ハ傷ヲ受ケ生涯不自由ノ身トナツタノト、尚又汝ノ息子ノ心掛ケ善キニ據ツテ汝ガ左様ナ贈物ヲ得タノダ(大將ノ言葉後ニ續ク)

彼ニ於テ、私ハ、汝ガ善キ父デアラ子バナラヌ事ヲ見タ、

(講)私ハアノ小供ヲ見テ考ヘテ見ルノニ、ドウモ汝ハ行届イタ善キ父親ニ相違ナヒ、サモナケレバ、アノ善キ小供ガ出來ル筈ハナ井(大將ノ言葉)

斯様ナモノハ、我々ノ王ガ野ニ於テヨリ内ニ於テ、ヨリ善ク用ヒ能フ

(講)我が大王ハ汝ノ様ナ價值ノアル人ヲ戰場テ働カスヨリ内テ平穩ニ働ラカス方が餘程上策ダ(大將ノ言葉)

然ル時ニ平安ニ於テ行ケ、老ヒタル同僚ヨ、而シテ上帝ノ助ケヲ以テ純粹ノ眞ノ兵卒ノ子デアルトコロノ此者ノ如ク總テノ汝ノ小供ヲ薫陶セヨ、

(講)ソシテ、御機嫌克クオ井テナサ井、ソシテ神様ノ擁護ヲ受ケテ他ノ小供達モ皆ナ此小供ノ様ニ眞ノ軍人ラシキ小供ニ育テナサイ(大將ノ言葉ノ繼ツキ)

左様ナラ、而シテ彼ガ、彼ノ王ニ向ツテ武器ヲ負フベク充分ニ大キクアル時ニ、私ノ聯隊ニマデ「ブリッズ」ヲ送ルベク忘レナスナ、

(講)左様ナラ、ソツシテ相當ノ年齒ニナラレマシテ武器ノ取扱ヒモ充分ニ出來ル様ニナツタ
ラ國家ノ爲メ此聯隊へ送ルコトヲドウカ忘レナ井様ニナサ井、(大將ノ言葉終リ)

第三課

小サキ足

両方が一ツノ愛スル處ノ手ニ於テ止リ能フ程左様ニ小サキ、二ツノ小サキ足、——生涯
ノ秘密ノ障ノ試ミザル境ノ上ニ二ツノ纖弱ナル足、(ガッコニアル)

(講)愛ニ寵愛シテイル人ノ手ノ裡ニ立ツコトノ出來ル程ノ小サキ二本ノ足、又未ダ此多事ニシ
テ不可思議多キ世界ヲ試ミザレ其境ノ上ニアリテ將ニ入ラントスル二本ノカヨワキ足
ガ愛ニアル

肥へテ而シテ柔デ而シテ四月ノ蕪^{ニホ}フ日ニ於テノ桃ノ樹ノ花ノ如キ桃色、——如何ニ彼等ハ
世界ノ粗野ナル道ニ浴フ處ノ荆棘ノ紛亂ノ裡ニ歩キ能フ乎、

(講)其足ハ丸ク太ツテ柔カデ四月ノ花盛リノ日ノ桃花ノ如ク、奇麗ナル色デアアル斯様ナ奇麗
ナ足ガ如何シテ世界ノ荆々シク且ツアチキナキ世ノ中ヲ渡ルコトガ出來ヨウ乎、

其レ等ノ白薔薇ノ足ハ疑ハシキ未來ヨ浴テ婦人ノ荷物ヲ擔ハ子バナラヌ、悲シヤ、婦人ハ最
モ重キ荷物ヲ持テ而シテ最モ苦シキ道ヲ歩ク故ニ、——暫時ニ向テノ愛ハ彼等ノ前ノ途ヲ
總テ奇麗ニ滑カニ而シテ清ラカニナスデアロウ、ソコニ只薔薇ヲシテ花咲カレメツ、荆棘
ヲアチラニ刈ルデアロウ、

(講)前キノ分ラヌ未來ニハ、白薔薇ノ如キ可愛ラシイ足デモ、婦人ノ役目ヲセニヤナラヌ、イ
ヤサ、悲シヤ、婦人ノ荷物ハ全体重ヒモノデ、其行ク道ハ全体苦シ井モノジヤテ、ソコテ暫シガ
間ノ愛情デモ、カヨワキ足ノ行ク道ヲ、清ク、タヤスク、ナスナラン、荆棘、ヲ啓ヒテ薔薇ノ花ヲサ
カスナラン、

併シ母ノ注意スル眼カ、人ノ見ヘカラアチラニ掩ハレ、而シテ是等ノ親愛ナル足ガ彼女ノ導
キナシニ、ノコサル、時ニ、誰レガ然ル時ニ彼等ヲ指揮スルデアロウ乎、

(講)ケレモ母ハ死ニ此世ノ外ノモノトナリ、此愛ラシキ子ノ足ヲ導ク者ノナカリセバ、其時誰
ガ此子ノ足ヲ導クヤラン、

如何ニ彼等ハ勾引サレ誑カサレ迷サル、デアロウカ、——憐ムベキ小サキ教ヘラレザル足
ヨ○ドンナ恐ロシキ迷路ニ迄彼等ハ吟行スルデアロウ乎○ドンナ危難ニ彼等ニ出會フデア
ロウ乎、

(講)其時此子ノ足ハ導ク人ノナキ故ニ、サソ途方ニ暮レテ迷フナラン、憐レヤ小サキ教ナキ足
ハ、ドンナ恐キ處ニ踏ミ込ムヤラ、ドンナ危難ニ出遇フヤラ、

彼等ハ悲ミノ涙多キ蔭ノ暗キニ於テ見ヘズマ、ニ躓キツ、行クデアロウ乎、或ハソコニ日
光ガ決シテ衰ヘヌ處ノ平和ト而シテ奇麗ノ小高キ坂ヲ見出スデアロウ乎、

(講)此足ハ悲シキ蔭ノ暗ラガリニ盲目サカシニ躓クナランカ、又或ハ日光ガガシト照リ
渡ル陽氣ナル心地ヨキ處ニ行キ着クナラン乎、

彼等ハ普通ノ世界ノ上ノ大望ノ頂上ニ躡キツ、上ルデアロウ乎、或ハ駭カト覆ハレタル、或ル名モナキ谷ニ於テ愛ト手ニ手デ歩ムデアロウ乎、

(講)此足ハ世間ノ常ノ人心ヲ越テ大望ト云フ山頂ニ躡テ上ルナラン乎、又或ハ人目ヲ忍ブ谷間ノ唯愛情ト共々ニ從容閑歩スルナラン乎、

或ル足其レハ傷ツケラレズニ生涯ノ道ヲ歩スル所ノ、(或ル足ガソコニアルデアロウ)其レハ唯愉快ナル道ヲ見出ス所ノ或ル足ガソコニアル(デアロウ)或ル胸其レニ迄此生涯ガ唯幸福ナル日ノ廻リ合セデアアル所ノ或ル胸ガソコニアル(デアロウ)

(講)又怪我モセズニ當世ノ道ニ邁リ付キ何時モ愉快ナル道ノミヲ歩ク足モアルナラン、又一生涯ノ間何時モ運ツヨク幸福ナル日ノ廻リ合セノミニ出遇フモノモアルナラン

(註)Some feet there + Some hearts there、後ニ各Willノ字ヲ界シタリト知ルベシ併シ彼等ハ僅カデアアル

(講)左様ナ幸福ナモノハ寡井、

希望或ハ朋友ナシニ漂泊スル處ノ遙方、ヨリ多クガ、ソコニアル、——苦痛而シテ損失ノ充滿シタル而シテ終リニ達スベク長キ彼等ノ旅行ヲ見出ス處ノ(遙カヨリ多クガソコニアル)、

(講)前ニ云フ通り愉快ナルモノハ寡井ガ後來ノ樂ミモナク、獨リ此世ノ中ニ彷徨フモノガ、余程多クチヤ、又其旅ハ苦ニ堪ヘズ損多ク路遠クシト、カコツモノコソ多クカラン、

奇麗ナ顔ナル而シテ艶シキ眼付ノ纖弱ノ異郷人ナル彼女、其人ノ清キ足ノ前ニ世界ノ粗ラ

キ公道ガ左様ニ奇異ニ、而シテ廣ク擴ガル處ノ彼女ト如何ニ其レガアルデアロウカ、

(講)此ノ嬌妍タル少女ガ獨リ旅路ノ取り止モナキ廣キ世ニ優サシキ足ヲ踏ム道ハ此少女ガ身ニ取りテ如何ナラン、思ヒヤルサヘ愚カナリ、

嗚呼誰カ未來ヲ讀ミ能フ乎、

(講)未來ノ「ヲ」ヲ豫知スルモノハ誰ナル乎、神ヨリ外ニアラザルベシ、

我々ノ親愛ナルモノ、爲メニ我々ハ總テノヨキ幸ヲ祈ル、——而シテ嗚ク所ノ鳥ヲ養フ處ノ彼レハ、小兒ノ足ヲ導クデアロウ「ヲ」ヲ禱ル、

(講)我々ハ小兒ノ爲ニ萬福ヲコソ祈ルナレ、神ハ嗚ク鳥獸ヲバ養フモノナラバ、我兒ノ足ヲモ導ケヨガシトコソ禱ルナリ、

(註)Hの字ニ大字ヲ用ヒタルハ天帝ノ代名詞ナレバナリ、○體ニ云フ鳥ハ元其羽製白クシテ大サ鷲ノ如シ一日神「アポロル」ニ至リ其妻「コロニス」ノ不貞ナルヲ密告セリ神大ニ怒リ忽チ「コロニス」ヲ射殺セリ然レテ神又鳥ヲ憎ミ遂ニ其羽製ヲ糞ニスト云フ

第四課

「マリブラン」而シテ若キ音楽家、

「ロンドン」ノ貧シキ街ノ一ツニ於テノ賤シキ室ニ於テ小サキ「ピヤル」父無キ「フランス」ノ子供ナル「ピヤル」ガ彼ノ病ミタル母ノ臥床邊ニ據ツテ、低聲ニテ歌ヒツ、坐リシ、

(講)英國ノ都府ナル「ロンドン」ヲ或ル貧シキ町内ノ實ニ賤窶ナル或ル室ノ中ニ父親ノ無ヒ

「フランス」人ノ子供ナル「ピヤル」ガ病氣ヲ寢テキル母親ノ枕邊ニ小聲テ歌ヒナガラ坐リテ居リマシタ、

(註) Pierre ハ米國或ハ英國ニテ呼ビ用ユル Peter ト同ジ名稱ナリ

其處ニ小室ニ於テ一ツノ麵食ガアラザリシ、而シテ全キ日ニ向ツテ彼レハ食物ヲ味ハザリシ、
(講) 押入レノ内ニハ一切ノ麵包モナイ程貧乏デアリマシテ此小供ガ終日食事ヲスルコトガテ
クマセナシタ、

尙、彼ハ彼ノ精神ヲ繼ケルベク低聲デ歌ヒツ、坐リシ、

(講) ソレデモ、尙撫マズニ精神ヲ勵マシテ一心ニ低聲テ歌フテ其處ニ坐チ占メテ母ノ病氣ヲ
看護シテ居リマシタ、

尙時トシテハ彼レガ彼ノ寂寥而シテ空腹ニ付テ考ヘシ、而シテ彼ハ辛フジテ彼ノ眼カラ涙
ヲ保チ能ヒシ、如何トナレバ何ニモガ彼ノ憐ムベキ病氣ノ母ニマデ善キ、甘キ橙ダケ左様ニ
適意デアラヌデアロウナ彼ハ知リシ故ニ而シテ尙彼ハ世界ニ於テ「ペニー」ヲ持タザリシ
(故ニ)

(講) ケレハ彼ハ折々寂シヒノト、俄ヒノトナ思ヒ出シテハ涙ヲ溢サヌ様ニスルコトハ余程六ヶ
敷アリマシタ、何故ナレバ病氣ノ母親ノ好シテ食フモノハ甘イ橙ヨリ外ニハアルマヒト思
ヘハ僅カ一錢タモ持チ合セハアラザリシ故ニ

彼ガ歌ヒツ、アリシ小サキ歌ハ彼ノ自身ノデアリシ——彼ガ歌節而シテ語句ヲ以テ組立ク

一ツ(デアリシ)如何ントナレバ小供ハ英才デアリシ故ニ、

(講) 此小供ガ歌フテ居タノハ小供ノ自作ノ歌デアリマシタ、歌節モ言葉モ両方ナガラ自分テ
作ツタノデス勿論此子ハ英才ナ者デアリマシタカラ「斯様ナ」モ出來タノデス、

彼ハ窓ニマデ行キシ、而シテ眺メ出シツ、「マリブラン」夫人ガ公衆ニ於テ其夜歌フデアロ

ウコト報知スル所ノ黄色ノ文字ヲ以テノ大ナル書附ヲ掲グル處ノ人ヲ見シ、

(講) 此小供ハ窓ヨリ外方ヲ眺メテ居リマス時不圖街路ニ於テ或ル人が黄色ノ文字ヲ書ヒテ
アル書附ヲ掲グルノヲ見マシタガ其晩「マリブラン」女ガ公衆ノ前テ歌ヲ唱フト云フコト知ラ

セデアリマシタ、

若シモ私が只行キアタヒシナラバト、小サキ「ピヤル」ガ考ヘシ、而シテ然ルルニ暫時停語シ
ツ、彼ハ彼ノ手ヲ握リシ、

(講) 小サキ「ピヤル」ハ若シモ私ガ一寸行クコトが出来タナラバヨヒノニト、獨言シテナリマシタ
ガ、暫時黙然ト手ヲ握リツメテ憂念ガリマシタ、

彼ノ眼ハ新ラシキ希望ヲ以テ輝キシ、

(講) 此小供ハ何方新規ノ大望ヲ考ヘ付キシト見ヘ眼付モ忽チ光ヲ放チマシタ、
小サキ臺ニマデ走リツ、彼ハ彼ノ黄色ヲ縮毛ヲナデ下ロセシ、而シテ小サキ箱カラ或ル古
キ汚レタル紙ヲ取リツ、眠リシ所ノ彼ノ母ニ於テ一ツノ性急ナル瞥見ヲ與ヘシ而シテ速
ニ家カラ走リシ、

(講)「ビヤル」ハ小サキ鏡臺ノ前ニ走ツテ行キマシテ自分ノ黄色ナ縮毛ヲ廢テ下ロシテ、眠ツテ入ル母親ナ一寸眺メテ其儘急ヒテ外方へ出テ行キマシタ、

(註)***此印ハ我國ニテ中界ト書ク場合ニ用フル印ナリ、

誰ガ私ニ向ツテ待チツ、アルト汝ハ言ヒナセシカ、私ハ既ニ客人ヲ以テ疲レテアルト、貴夫人ガ彼女ノ召使ニマデ言ヒシ、

(講)誰レガ私ヲ待テタルト言ヒナサルノカ私ハモフ疲レテ井ルカラ人ニ面會スルノハセ面倒テ堪マラナヒガト、貴夫人即チ「マリアラン」ガ召使ニ言ヒマシタ、

若シモ彼ガ汝ヲ見能フナラバ、彼ハ汝ガ悲ンデアラヌデアロウトニ彼ハタシカデアアル、而シテ彼レガ暫時モ汝ヲ保タヌデアロウト言フ處ノ黄色ノ縮毛ヲ以テノ只甚ダ奇麗ナル小サキ小供デアアル

(講)黄色ナ縮毛ノ大層小サイ可愛ラシヒ小供ガ待テ居リマス、ソシテ其小供ノ巾シマスニハ、貴嬢ガ御面會下ダサツテモ決シテ御氣ニサハル様ナ用テハアリマセンシ、且ツ決シテ長ク御手間ハ取りマセント申シテ居リマス、(召使ノ言葉)

ヨシ、彼ヲシテ來ラシメヨ、私ハ決シテ子供ヲ拒絶シ能ハヌト、微笑ヲ以テ奇麗ナル唱歌者ガ言ヒシ、

(講)ヨロシヒ、其子供ヲ遣入ラシナサ井、子供ナレバ私ハ決シテ其儘歸ス事ハ出來マセント、奇麗ナル唱歌者ガホ、笑ミナガラ言ヒマシタ、

小——彼レノ腕ノ下ニ彼ノ帽子デ而シテ彼ノ手ニ於テ紙ノ小サキ卷物デ、小サキ「ビヤル」ガ遣入リシ、

(講)小サキ「ビヤル」ハ帽子ヲ脇ニ挟ンデ手ニ小サキ紙ノ卷物ヲ持ツテ遣入リテ來マシタ、小供ニ向ツテ非凡ナル、大膽ヲ以テ、彼レハ貴夫人ニマデ眞直ニ歩ミシ、而シテ屈身シツ、言ヒシ、私ノ母ガ甚ダ病ンデアアル、而シテ我々ハ食物ト藥餌ヲ得ルベク餘リ貧シクアル故ニ私ハ汝ヲ見ルベク來ル、

(講)小供ニハ似合ハシカラヌ成人氣ラシキ身構ニテ「ビヤル」ハ貴夫人ノ傍へツカへト進ミ寄リテ叮嚀ニ挨拶シナガラ言ヒマスニハ、私ノ母ハ大病デアリ、シカモ我々ハ藥モ買フコトハズ食事モスルコトノ出來ス程ノ貧窮故御願ヒ申シタヒコトアリテ參リタリト、

(註)我々ハ食物而シテ藥ヲ得ルベク余リ貧窮デアアルチ、藥ヲ得ルニハ余リ貧困デアアルト讀ムモヨロシ縱令バ是ノ醜態ハ食フニハ余リ大ナリト云フガ如シ、藥ハ貧困ニシテ得難シ、醜態ハ大ニシテ食ヒ難シト云ニ同ジ、

私ハ若シモ汝ガ只ダ汝ノ大ナル演技場ノ或ルモノニ於テ私ノ小サキ歌ヲ唱フデアロウナラバ、恐ラクハ或ル出版者ガ少シノ金額ニ向ツテ其ノチ買フデアロウ、而シテ左様ニ私ハ私ノ母ニ向ツテ食物而シテ藥ヲ得能ヒシコト考ヘシ、

(講)若シ貴嬢ガ何處カノ合奏室テ私ノ短イ歌ヲ歌フテ下サツタナラバ多分或ル出版者ガ僅カナ金テ買フテ呉レルカモ知レマセヌ、サスレバ私ハ其金テ母ニ食物ト藥ヲ買フテ上ケル

車が出来マシヨット存ジマス(「ピヤル」言葉終リ)

奇麗ナル女ハ彼女ノ坐席カラ立チシ、——甚タ丈高キ而シテ立派ニ彼女ガアリシ、——彼レノ手カラ小サキ巻物ヲ取リシ、而シテ輕ロク歌節ヲ歌ヒシ、

(講)奇麗ナル貴女が腰掛カラ立チマシタ片ニハ實ニ丈ノ高クシテ立派ナ女デアリマシタガ此貴女ハ「ピヤル」カラ小サナ巻物ヲ受取りテ小腰テ節ヲ付ケテ歌テ見マシタ、

汝ハ其ヲ組立テナセシカ、——汝ガ小供ガト、彼女ガ尋子シ、

(講)オ前、オ前ノ様ナ小供ガ是ヲ組立タノカト、貴女ガ聞ヒマシタ、

而シテ言葉モカ、——私ノ演技場ニマデ來ルベク汝ハ好ムデアロウカト、考ヘノ僅カナ時ノ後彼女ガ問ヒシ、

(講)ソシテ此言葉モオ前サンガ作タノカ、オ前サンハ私ノ演技場ヘ來タイノデスカト貴女ハ暫時考ヘタ後ニ言ヒマシタ、

オー然リ、然シナガラ私ハ私ノ母ヲ殘シ能ハザリシト、而シテ小供ノ眼ガ幸福ヲ以テ輝ヒテ成リシ、

(講)ハヒ左様デゴザ井マス然シ私ハ母ヲ捨テ置イテ行ク譯ニハ參リマセント、「ピヤル」ハ答ヘナガラモ戀シサノ余リ眼モサヘ渡ル斗リデアリマシタ、

私ハ夕暮ニ向ツテ汝ノ母ニ附イテ注意ヲ取ルベク或ル者ヲ送ルデアロウ、而シテ此處ニ「クラウン」(ガアル)其レヲ以テ汝ハ行キ、而シテ食物、而シテ藥ヲ得能フ處ノ「クラウン」

ガアル

(講)私ハ日暮ニ離レゾナ還テ汝ノ母ノ看護ヲサセマシヨウ又爰ニ「クラウン」ガアリマスカラ是レテ食物ト藥ヲ買テ上ケナサイ、

(註)「クラウン」ハ英貨五シルリングニ當ルルソ我ガ一圓二十錢ナリ、

爰ニ又私ノ切手ノ一ツガアル、今晚來レ、其レガ私ニ近キ席ニマデ汝ヲ許スデアロウ

(講)尙又此ノ入場券ヲ上ケマスカラ、今夜來ナサ井、是レサヘアレバ、私ノ近邊ニ坐ハル「ガ」出來キマス、(貴夫人ノ語)

「ピヤル」ハ辛フジテ彼レノ善キ運命ヲ顯ハシ能ヒシ、

(講)「ピヤル」ハ余リ仕合せヨ井ノガ戀シウテ、ドウシテ、ヨヒカ解ラス程デシタ、

彼ハ或ル橙、而シテ其外多クノ小サキ美食ヲ買ヒシ、而シテ涙ナシナラズニ起リシ處ノモノニ附ヒテ彼女ニ話シツ、憐レナル病者ニマデ家ニ彼等ヲ携ヘシ、

(講)「ピヤル」ハ幾個カノ橙ト其外ニ少シ斗リノ御馳走ヲ買フテ家ニ持チ歸リ今日アリシ事柄ヲ涙ナカラニ透一病人ノ母親ニ告ゲマシタ、

夕暮ガ來リシ、而シテ「ピヤル」ガ合奏室ニマデ許サレテアリシトキニ彼ハ彼ノ生涯ニ於テ彼ガ左様ニ大ナル場所ニ於テアラザリシ「ク」感ゼシ、

(講)日暮ニナリマシテ「ピヤル」ハ合奏室ヘ這入ラシテ賣ヒマシタガ其時彼レハ今迄斯様ナ壯嚴ナル場所ヘハ一度モ來タ「ガ」ナイト自身デ考ヘマシタ、

樂器、無數ノ燈光、美女、金剛石ノ閃光、而シテ絹ノ鳴音が、彼ノノ眼而シテ腦ヲ攪亂セシ、

(講)樂器ヤラ、無數ノ光リヤラ、美人ヤラ、金剛石ノ閃クノヤラ、絹ノサハク、鳴ル音ヤラデ

「ピヤル」ハ大變膽ヲ潰シテナリマシタ、

終ニ彼女ガ來リシ、而シテ小供ハ彼女ノ榮麗ナル顔ノ上ニ固着シタル彼ノ眼ヲ以テ坐リシ、

(講)終ニ貴女ガ演臺ニ現ハレマシタガ「ピヤル」ハ此有名ナル貴女ノ顔ヲ見詰メテ坐ッテナリ

マシタ、

寶石ヲ以テ總テ輝ク處ノ(貴女)而シテ其人ヲ誰モガ拜スルベク見ヘシ所ノ大ナル貴女ガ眞

ニ彼レノ小サキ歌ヲ歌フデアロウ事ヲ彼レハ信ジ能ヒシカ、

(講)キラ／＼シタ寶石ノ飾リアル衣裳ヲ附ケテ居リ、見物入ヨリ拜マレテ居ル様ニ見ヘル斯

様ナ宏大ナル貴女ガ自分ノ様ナモノ、作ッテ歌ヲ唱フテ呉レル「ハ出來マ井ト」「ピヤル」ハ

思テ居リマシタ、

呼吸ナシニ彼ハ待チシ、

(講)彼貴女ハ自分ノ歌ヲ唱フカ、ドゥカト、「ピヤル」ハ呼吸ヲ殺シテ待ッテ居リマシタ、

樂隊、——全キ樂隊カ少シク悲シキ音調ヲ打チシ、彼レハ其レヲ知リシ、而シテ喜ビニ向テ

彼ノ手ヲ拍チシ、

(講)樂隊ガ段々ト打揃テ悲シソツナ調子ヲ奏シ初メマシタ、ソコデ「ピヤル」ハ自分ノ歌ガ始ル

「ハ知タカラ拍手シテ大層喜ンデ居リマシタ、

而シテ、オー如何ニ彼女ハ其レヲ歌ヒシヨ、

(講)ソシテ彼貴女ハ何ンテ云ヒ様ノナ非程妙手ニ歌ヒマシタ、

其レハ左様ニ簡單ニ、左様ニ感動スベク左様ニ精神ヲ歴スベクアリシ、——多ク輝イタル眼

ガ涙ヲ以テ曇ラサレシ、而シテ其小サキ歌ニ付テ悲キ言葉ノ外何ニモガ聞カレ能ハザリシ、

——オー左様ニ感ズベキ(言葉ノ外云云)

(講)其歌ハ實ニ簡單デアリ又悲シク聞コヘ人ノ精神ヲ消へ入ル斗リニテ聽衆ノ光ル眼モ涙

ノ爲メニ曇リタリ蓋シ此歌ノ中ノ言葉ハ皆ナ悲シキ言葉トヨリ外ニハ聞ヘザリシ、嗚呼如

何ニモ悲シキ言葉トヨリ外ニハ聞ヘザリシ、

「ピヤル」ハ彼レガ空中ニ於テ歩ミツ、アリシカノ如ク家ニ歩ミシ、

(講)「ピヤル」ハ舞シサノ余リ無我夢中テ家へ飛ビ歸リマシタ、

彼ハ今錢ニ向ッテ何ヲ注意セシヤ、

(講)「ピヤル」ハ餘リ懣シクテ金ノ事ドコロテハアリマセナシ、

總テノ歐羅巴ニ於テ最モ大ナル唱歌者ガ彼レノ小サキ歌ヲ歌フタリシ、而シテ數千ガ彼レ

ノ憂愁ニ於テ泣イタリシ

(講)「ピヤル」ガソソナニ喜ンタモ無理テハアリマセン、何故ナレバ歐羅巴第一ノ唱歌者ガ此

小供ノ詰ラナ非歌ヲ歌ヒ尙其上數千ノ聽衆ハ小供ノ歌中ノ悲シキ思ヒハレニ感動サレテ

泣キマシタカラ、

次ノ日彼ハ夫人「マリブラン」カラノ訪問ニ於テ驚カサレテアリシ、

(講)其翌日ニ「マリブラン」夫人ガアンナ賤イ家へ慈々訪問シテ吳レマシタカラ、「ピヤル」ハ尙一層驚キマシタ、

彼女ハ彼レノ黄色ナ縮毛ニ於テ彼女ノ手ヲ置キシ而シテ病ミタル女ニマデ向キツ、言ヒシ

(講)「マリブラン」ハ「ピヤル」ヲ頭ノ黄色ナ縮毛ヲ摩デナガラ「ピヤル」ヲ母親ノ方ヘ向キ直ツテ言ヒマシタニハ、

夫人ヨ、汝ノ小サキ小供ガ汝ニ運命ヲ持チ來リシ、

(講)御夫人ヨ、汝ノ令息ガ汝ノ爲メニ善キ幸福ヲ得ラレマシタ、(「マリブラン」ノ語後ニ續ク)今朝私ハ「ロンドン」ニ於テ尤モ善キ出版者ニ據ツテ彼レノ小サキ歌ニ向ツテ三百「ポンド」與ヘラレテアリシ、而シテ賣リカラ或ル高ヲ得タリシ後ニ、小サキ「ピヤル」ヨ愛ニ利益ヲ分ケルベクアル、

(講)今朝私ハ御令息ノ歌ノ報酬金トシテ「ロンドン」テ有名ナル出版者カラ三百「ポンド」ヲ受取りマシタ、且ツ幾許力賣上高ヲ得タ上ハ「ピヤル」サン利益分配ガアル筈デス(夫人ノ語續ク)

(註)Stille PiegreノトニHereノ語アリ語勢上「ピヤル」ニ注意ヲ促スノ語ナリ、夫人ヨ、汝ノ息子ガ天カラ賜物ヲ持ツコト上帝ニ謝セヨ、

(講)御夫人、汝ハ令息ガ天カラ賜物ヲ得ラレタコト神様ニ御禮ヲ御言ヒナサイ(夫人ノ語終リ)(註)Wadainハ夫人ニ對スル敬稱ナリ、

敬スベキ胸ノ唱歌者、而シテ憐ムベキ女ガ共ニ泣キシ、

(講)氣高ヒ唱歌者モ母親モ一緒ニ泣キシマシタ、「ピヤル」ニ就テハ——試ラル、而シテ誘誑セラル、事物ヲ越ヘテ監視スル所ノ彼レニ就キ常ニ注意深キ「ピヤル」ニ就ヒテハ——彼ハ彼ノ母ノ臥床ノ傍ニ據ツテ跪キシ、而シテ彼等ノ艱難ヲ注意スルベク企テマリシ處ノ親切ナル貴女ニ於テ上帝ノ惠ヲ願ヒツ、簡單ナル併シナガラ能辨ナル祈禱ヲ言出セシ、

(講)上帝ハ善惡ニ筋ノ迷ヒノ心ヲバヨク監視シテ導キ賜ヘルモノナリト、從順ナル「ピヤル」ハ常々借ジテ居ルカラ母ノ寢床ノ傍へ跪イテ上帝ニ向ヒ彼等兩人ノ難儀ヲ救ハンコト企テシ此貴夫人ガ天ノ惠ヲ享ケンコト願ヒテ手短ナレテ能辨ナル祈禱ヲナセシ、

其祈禱ノ記憶ガ唱歌者加^{シカノミ}之ナラズヨリ多ク慈悲深(キ人ニナセシ)、而シテ英吉利ノ貴紳ノ像デアリシ處ノ彼女ハ善事ヲ爲シツ、巡行セシ、

(講)唱歌者ハ何時マデモ其時ノ祈禱ヲ忘レズシテ其後ハ一層慈悲深キ人ニナリタリ、ソシテ英國貴紳中ノ菩薩カト迄ニ尊敬セラレタ此貴夫人ハ倍々善事ヲ絶シナガラ方々ニ行キマシタ、

而シテ彼女ノ早キ、幸福ナル死ニ於テ、彼女ノ臥床ニ據テ立チシ、彼女ノ枕ヲ摩デシ、而シテ彼ノ不朽ノ愛情ニ據ツテ彼女ノ最後ノ瞬間ヲ輝ヤカセシ處ノ彼ハ曩キノ日ノ小サキ「ピヤル」デアリシ、——今ハ當時ノ富ミタル文雅ナル、而シテ最モ多ク才能アル著作家(ナル曩キ

ノ日ノ「ピヤル」デアリシ)

(註)此著名ナル「マリブラン」美人ハ佛國「巴里」ニ於テ一千八百〇三年ヲ以テ生レ千八百三十六年ニ於テ夭死セリ其臨終ノ時ニ枕邊ニ立チテ、貴女ノ枕ヲ摩テタリ、又不朽ノ愛情ヲ以テ臨終ヲ大ニ慰メタルモノハ昔日此貴女ニ世話ヲ受ケタ貧乏人ノ「ピヤル」デアリマシタ然シナカラ此時ニハ最早「ピヤル」ハ其當時ノ詩歌作者中ニ於テ富有ニモ有リ才能モ文雅モ揃フタ申シ分ノナイ人ニ成テナリマシタ、

彼等ノ高キ位置カラ嬌婦ニマデ、而シテ父無キ子ニマデ、仁恵ヲ送リ下ケル處ノ其等ノ大ヒナル心ニマデ名譽ナリ

(註)身分ノ高キ處ニ居ナカラ驕ラズ奢ラズ賤シキ嬌婦ヤ父ナキ子供ニ恩恵ヲ與フルハ大ニ其人ノ名譽ト云フベシ、

第五課

蟻ニ付テノ奇談

第一部

互ニマデノ蟻ノ舉動ハ場合ニ據ツテ多ク異ナリ、——假令ハ彼等ガ獨リデアルカ或ハ朋友ニ據ツテ扶持セラレテアルカ、(ノ場合ニ據ツテ……)

(註)蟻ト蟻トノ互ノ間ノ舉動ハ假令バ獨リ居ルトキト朋友ニ扶ケラレテ居ルトキト其場

ニ據テ其舉動ハ大ニ違ヒマス、

第一ノ場合ニ於テアチラニ走ルデアロウ處ノ蟻ハ第二ニ於テ勇敢ニ其レ自身ヲ防グデアロウ、

(註)甲ノ場合ニテハ遁走スル蟻モ乙ノ場合ニテハ強膽ニ自身ヲ防禦シテ手向ヒチスルヲガアル、

或ル時ニ於テ私ノ巢ノ一ツニマデ属スル處ノ各種ノ蟻ガ硝子ノ細片ニ於テ擴ガリタル或ル蜂蜜ニ於テ食ヒツ、アリシ

(註)或ル時私ノ持テ居ル澤山^{サヤサン}ナ蟻ノ巢ノ中ノ一ツニ居ル五六ノ蟻ガ細片ノ硝子ノ上ニアル蜂蜜ヲ食フテ居リマシタ、

(註)此章ヲ起艸セシ「サー、ジヨン、ラボック」、氏ハ博物學者デアリマシタカラ、斯様ニ澤山蟻ヲ養フテ居リマシタ、

彼等ノ一ツガ全ク其ニ於テ攪亂サ、レテ得タリシ、

(註)此數疋中ノ一疋ガ蜂蜜ノ中ニ陥リテ七頭八倒ノ有様デアリマシタ、

私ハ彼女ヲ取リシ、而シテ同シキ巢ニマデ属スル處ノ他ノ一ツノ前ニ於テ丁度彼女ヲ下タニ置キシ、而シテ側ニ私ガ蜂蜜ノ一滴ヲ置キシ、

(註)ソコテ私ガ其困ミテナル蟻ヲ取出シテ此蟻ト同シ巢ニ属スル他ノ蟻ノ丁度前へ置キ其側へ蜂蜜ヲ一滴落シマシタ、

蟻ハ蜂蜜ニマデ彼女自身耽リシ、而シテ全ク彼女ノ朋友、其人ヲ消失スルベク彼女ハ殘セシ
處ノ彼女ノ朋友ヲ等閑ニセシ、

(講)此蟻ハ自分ノ前ニ七顛八倒シテ居ル我同胞ノ病蟻ヲ見テモ懷抱モセズ死ヌガマニ
打ヤリ置キ、自分ハ一心不亂ニ密ヲ食フテ居リマシタ、

私ハ然ル時一ツヲ「コロ、ホーム」カケシ、而シテ彼女ノ朋友ノ間ニ板ニ於テ彼女ヲ置キシ
(講)其時私ハ其ノ食テバカリ居ル蟻ニ「コロ、ホーム」ヲ掛ケテ無感覺トナシ其儘板ニ乗セテ
其蟻ノ朋友ノ中へ置キマシタ、

種々ノモノガ彼女ニ觸レシ、然シナガラ私が二或ハ三時ニ向ツテ彼等ヲ看守リシ間ニ、何ン
ニモガ彼女ニ附ヒテ或ル特別ノ注意ヲ取ラザリキ、

(講)其朋友タル五六疋ノ蟻ハ觸ル丈ハシマスケレバ私が見テイタ二三時間ニハ特別ニ世話
シタモノハ一疋モアリマセナンダ、

他方ニ於テ私ハ只ダ或ル時ニ於テ彼女ノ巢カラ放逐サレタル生キル處ノ蟻ヲ見タ、

(講)亦別ニ私ハ或ル時タツタ一度巢カラ追ヒ出サレタル一疋ノ生キテ井ル蟻ヲ見マシタ

私ハ一度同ジ社會ニマデ属スル處ノ他ノモノヲ巢カラアチラニ還ブ處ノ蟻ヲ見タ

(講)私ハ一度或ル蟻が自分ト同ジ仲間ノ蟻ヲ巢カラ外方へ放逐スルノヲ見マシタ
罪セラレタル蟻ハ甚ダ弱キ抵抗ヲナセシ、

(講)此放逐セラル、蟻ハ十分手向ヒモセズニ居リマシタ、

第一ノ蟻ガ明ラカニ細毛ノ防礙物ニ據テ圍マレテアリシ處ノ巢カラ彼方ニ得ルベク試ミツ
、或ル時ニ向ツテ、此處而シテ彼處ニ彼女ノ荷ヲ運ビシ、

(講)甲ノ蟻が巢ノ周圍ニアル細毛ノ障ノ様ナモノが大變邪靈ニナルニ由テ如何カシテ其外
ニ出テヨウトテ種々ト工夫スル様子ニテ暫時ラクノ間此處彼處へト彼ノ放逐スベキ蟻ヲ
クハヘテ、ウロ／＼シマシタ、

或ル時ニ向ツテ看守リツ、後デ、私ハ紙ノ橋ヲ以テ蟻ニ備ヘシ、其レノ上ニ、彼ノ女ガ直ニ
行キシ、遙カナル傍ニ於テ彼女ノ生贄ヲ落セシ、而シテ家ニ歸リシ、

(講)暫時看テ居ツタ後デ、私ハ其細毛ノ上ニ紙ノ橋ヲカケテヤリマシタガ、直ニ蟻ハ其ノ上
ニ行テ其處カラ進テ來タ生擒物ヲ外方へ落シテ、其儘巢へ歸リマシタ、

是レハ場合其レニ於テ年老ヒタル或ハ病氣ノ蟻ガ巢カラ放逐サレツ、アリシ場合デアツ
タ、能ヒシ乎、

(講)是レハ多分年老ノ蟻或ハ病氣ノ蟻ガ巢カラ追出サレル場合デアツタナランカト私ハ考
ヘマス、

互ニ向ツテ同巢ニマデ属スル處ノ蟻ノ固有性ヲ試驗スベキ爲メニ私ハ次ノ試驗法ヲナセシ
(講)同ジ巢ニ居ル蟻同士ノ固有性ヲ試驗シヨウトテ、下記ノ試驗法ヲ私ハ施シマシタ、
私ハ私ノ巢ノ一ツカラ六ツノ蟻ヲ取リシ、而シテ瓶其レノ端ノ一ハ綿紗ノ蓋ヒ物ヲ以テ蓋
ハレシ處ノ瓶ニ於テ彼等ヲ禁錮セシ

(講)ソコテ私ハ或ル巢カラ六疋ノ蟻ヲ取出シテ其レヲ瓶ノ中へ入レ、ソシテ其瓶ノ口ヲ綿紗ヲ蓋フテチキマシタ、

私ガ然ルキニ巢ノ戸ニマデ接シテ綿紗ヲ置キシ、

(講)私ハ其時綿紗ノ付ヒテアル瓶ノ先キヲ巢ノ入口ニ付ケテ置キマシタ、

綿紗ハ開キタル織物ニ附イテアリシ、併シ織目ガ充分ニ逃ゲルコカラ蟻ヲ妨クベク小サクアル處デ、

(講)此綿紗ハ目ノ詰ツテ無井織物デシタ、シカシ丁度蟻ノ逃ゲラレヌ位井ニ其目ガ小井サクアリマシタ、

彼等ハ只タ相互ヲ見能フノミナラズ尙又自由ニ彼等ノ感角ヲ以テ交通シ能ヒシ、

(講)此蟻等ハ互ニ顔合ストノ出來ルノミナラズ、又其感角ノ出シ入レガ出來マスカラ其意思ノ交通ハ出來マシタ、

我々ハ今囚人ガ彼等ノ朋友ニ據ツテ氣附ケラレ或ハ養ハル、デアロウカヲ見ルベク看守セシ、

(講)私共ハ瓶ノ中ニ閉込ラレテ居ル蟻ガ其朋友ニ食ハシテ貰フタリ或ハ注意シテ貰フタリスルカ如何カヲ見様トテ番シテ居リマシタ、

トハ云へ、我々ハ最モ少シノ注意ガ彼等ニ附テ取ラレシコヲ見能ハザリシ、

(講)ケレハ巢ノ中ノ蟻ハ閉込ラレテ居ル蟻ニ少シニテモ注意シタ様ニハ見ヘマセナンダ、

其レニ係ハラズ試験ハ願ハレ能ヒシヨリ、ヨリ少キ結局デアリシ、如何トナレバ彼等ハ夜ニ於テ或ハ我々ガ眺メツ、アラザリシ時ノ或時ニ於テ養ハレ能ヒシ故ニ、

(講)前ニ云フタ試験ニテ一ト通ハ宜シヒガ其レハ鬼モ角モ望ミ通りノ結果ハ得ナンダ何故ナレバ夜ノ間カ或ハ私共ノ見テ居ナヒ時ニ彼等ハ養ハレタカモ知レナンダカラ、

夫レ故ニ、又同シ仕方ニ於テ或ル無面識者ヲ取扱フコノ其レハ興味デアルデアロウ事ノ其レガ私ヲ打チシ、

(講)其レ故ニ最一度同シ仕方テ他ノ見識ノ無ヒ蟻ヲ試験シテ見タナラバ大層面白カロウト

不圖考ヘ付キマシタ、

其故ニ私ハ私ヲ巢ツコカラ二ツノ蟻ヲ瓶、其レノ終リガ、説明サレシ如ク、綿紗ヲ以テ縛リ上ゲシ處ノ瓶ニ迄置カレシ、而シテ巢ニマデ接シテ其レヲ下ニ置キシ、

(講)其故私ハ甲ノ巢ノ中カラ二疋ノ蟻ヲ出シテ瓶ノ中ニ入レ前段迄ベシ如ク、瓶ノ端ヲ綿紗

ヲ縛リ上ゲテ、巢ノ傍ヘ置キマシタ、

第二ノ瓶ニ於テ、私ハ同シ種類ノ他ノ巢カラ二ツノ蟻ヲ置キシ、

(講)第二番目ノ瓶中へ種類ハ同シケレハ甲ノ巢ノ中ノモノニハ全ク見識ノナヒコノ巢ニ居

ルモノヲ二疋入レマシタ、

自由ニ於テアリシ處ノ蟻ハ、彼等ノ禁錮サレタル朋友ヲ有ツ處ノ瓶ニ就テ一ツノ注意ヲ取ラザリシ、

(講) 瓶外ニ在ル自由ノ蟻ハ朋友ガ閉込メラレテ入ル瓶ヲ見テモ少シモ注意セズニ捨テ置キマシタ、

他ノ瓶ニ於テノ無面識者ガ反對ニ於テ、著シク彼等ヲ刺撃セシ、

(講) 前文ノ瓶中ノモノトハ相反シシノ瓶中ニ在ル面識ナキ蟻ハ大ニ瓶外ノ蟻ノ精神ヲ刺衝シマシタ、

終日、一ツ、二ツ、或ハ、ヨリ多クノ蟻ガ、其レガアリシカノ如ク、瓶ヲ越テ番兵ニ立チシ、

(講) 一二疋或ハ其レヨリ、モット餘計ノ蟻ガ恰モ番兵ノ如ク終日瓶ヲ注意シテ居リシ、

夕暮ニ於テ、十二箇ヨリ一ノヨリ少ナカラズガ、其ヲ圍ツテ集メラレテアリシ、——通常或ル一ノ時ニ於テ巢カラ出テ來リシヨリハ、ヨリ大ナル數(ナル十二箇ヨリ……)

(講) 日暮ニナリマスト十二疋以上ノ蟻ガ來テ瓶ノ周圍ニ居リマシタガ、通常一時ニ巢カラ出テ來テ番ヲスル蟻ノ數ヨリハ、余程多數テアリマシタ

次ギノ二日ノ全キガ、同シ仕方ニ於テ、其處ニ無面識者ヲ有ツ處ノ瓶ノ圍リニ幾多ノ蟻ガアリシ、然ル間ニ我々ガ見能ヒシ丈ケ其レ丈ケ遙カハ、ドンナカノ一ノ注意ガ朋友ニ就ヒテ取ラレザリシ、

(講) 次ノ二日間モ前日ト同ジ様ニ知ラヌ者ガ這入ツテ居ル瓶ノ圍リニ數疋ノ蟻ガ居リマシタ、然ルニ私ノ見タ丈ケノ處ニテハ、幽閉シラレテ居ル蟻ニハ少シモ注意セヌ様子デアリマシタ、

後チ七日、蟻ガ綿紗ヲ通フシテ食フタリシ、而シテ入口ヲ仕逐ゲタリシ、

(講) 其後チ七日ヲ經テ外方ノ蟻ハ綿紗ヲ食ヒ破ツテ入口ヲ搦ヘマシタ、

我々ハ瞬時ニ於テ場所ニ於テ、アルベク起リナサトリシ、然シナガラ私ハ死ソデ横ハル所ノ二ツノ蟻ヲ見出セシニ依テ——瓶ニ於テ一ツ、而シテ丁度外方ニ一ツ、——無面識者ガ死ニマデ置レテアリシ事ノ一ノ疑ガ其處ニアリ能ハヌト私ハ思フ、

(講) 惜イ事ニハ我ハ蟻カ丁度綿紗ヲ食ヒ破タ時ニ其場所ニ居合セマセナンダ、然シ私ハ瓶ノ

中ニ一疋ト瓶ノ外ニ一疋ト都合ニ疋ノ蟻ガ死ソデ横ハツテ居ルノヲ見タニ依テ私ハ是ハ必定殺サレタノニ違ヒナヒト鑑定ヲ附ケマシタ、

全通シテ朋友ハ全ク等閑ニセラレシ、

(講) 此瓶中ノ面識アル蟻ノ方ハ此試驗中全ク少シモ自由ナル蟻カラ注意セラレマセナンダ

畢竟自由ノ蟻ハ朋友ヲバ救ハズ敵ヲ斃スコトノ骨ヲ折リマシタ様子デアリマシタ、

私ノ巢ノ一ツニ於テ感角ナキ蟻ガアリシ、

(講) 私ノ巢ノ中ニ感角ノ無ヒノ一疋ヨリマシタ、

決シテ前ニ左様ナル場合ニ逢ハヌ處デ私ハ大ナル興味ヲ以テ彼女ヲ看守リシ、然シナガラ彼女ハ決シテ巢ヲ離ルベク見ヘザリシ、

(講) 私ハ今日迄未ダ斯様ナ感角ノ無ヒモノヲ見マセナンダカラ、面白味ヲ以テ見テ居リマシタガ、其蟻ハ一向巢カラ出ソウナ風ハアリマセナンダ、

一日終ニ、私ハ仕方ノ定見ナキ種類ニ於テ漂泊スル所ノ、而シテ明ラカニ總テニ於テ彼女ノ道ヲ知ラザル所ノ彼女ヲ見出セシ、

(講)或ル日遠ニ其蟲群無シノ蟻ガ目的モナキ風体ニテ、又少シモ行ク道ヲ知ラス様子ニテ道ニ迷フテ居ツタノヲ見マシタ、

暫時ノ後、彼女ハ直チニ彼女ヲ攻撃セシ處ノ小サキ黄色ノ蟻ノ或ル種類ニ出逢ヒシ、

(講)暫時スルト其蟻ハ小サキ黄色ノ種類ノ蟻ニ逢ヒマシタガ、ヒトヒモノニ攻メラレマシタ私ハ直チニ彼等ヲ分ケルベク私自身ヲ置キシ、然シナガラ或ハ彼女ガ彼女ノ敵カラ受取タリシ傷ニマデカ、或ハ善ク注意セシト雖モ私ノ粗暴ナル摘ミニ迄カ、或ハ兩方ニ迄據ルガ、彼女ハ明ラカニ多ク傷ツケラレシ而シテ救濟ノ道ナク地ニ於テ置キシ、

(講)ソコテ私ハ直チニ此ノ争フテ非ル蟻ヲ分ケ離シマシタガ蟲群ノナヒ蟻ハ敵カラ受ケタ傷ノタメカ、或ハ、私ハ叮嚀ニ取扱フタ積ガガ矢張粗暴デアツタ爲メカ、又ハコノ両方カラノ傷ノ爲メカ如何カ知ラシガ、グニヤリト地上ニ倒レテ居リマシタ

或ル時ノ後、彼女ノ巢カラ他ノ蟻ガ據ツテ來リシ
(講)暫ラクスルト此手傷負ヒノ蟻ノ巢カラ他ノ一疋ガ手負ヒノ傷へ來マシタ
彼女ハ注意深ク憐レナル患者ヲ検査セシ、然ルレニ柔ラカニ彼女ヲ摘ミ上ゲシ而シテ巢ニマデ彼女ヲ彼方ニ運ビシ
(講)今出テ來タ蟻ハ注意シテ此ノ憐ムベキ患者ノ蟻ノ傷ヲシラメテ唇カニ喰へ上ゲテ其儘

巢へ連レテ歸リマシタ

人間ノ感情ノ所有チ此蟻ニマデ拒ンダ可ク其レハ此景狀ヲ目撃シタ所ノ或ルモノニ向ツテ六ツケ敷アツタデアロウ、

(講)此有様ヲ實地目撃シタ人ハ蟻ト云フモノハ人間ト同シ感情ヲ持テ居ルモノダト云フコトニ反對歌ヲ唱ヘルコトハ出來マセンデシヨウ

再ビ他ノ時ニ於テ私ハ彼女ノ背ニ於テ横ハル處ノ、而シテ全ク動クベク不適當ナル憐レナル蟻ヲ視シ、

(講)外ノ時ニ再ビ私ハ仰向キニ成タナリテ少シモ動クコトガ出來ズニ居ツタ可愛ソウナ蟻ヲ見マシタ、

脚ガ拘攣シタル態度ニ於テアリシ、而シテ二ツノ感角ガ螺線狀ニ於テ卷キ上ゲラレシ、

(講)脚ハ拘攣ノ有様テ又其特モ螺線狀ノ様ニ卷キ上ツテラツタ、
無論、彼女ハ、全ク彼女自身ヲ養フベク不適當デアリシ、

(講)斯様ナ身体ニナツテ居リマスカラ、連テモ自身獨リテ食フテ行ク事ハ出來ナキ
是ノ後私ハ彼女ニ於テ私ノ眼ヲ保チシ、

(講)此後私ハ其蟻ニ始終眼ヲ附ケテ居リマシタ、
數度私ハ彼女ガアリシ所ノ巢ノ部分ヲ蓋取リツ、試ミシ、
(講)數ケ度私ハ此蟻ノ居リマス巢ノ一部分ヲ開ケテ吟味シマシタ、

他ノ蟻ガ直ニ蔽^ナフタル部分ニマデ彼女ヲ運ビシ、

(講)トコロガ他ノ蟻ガ來テ直グニ此病蟻ヲ蔭ノアル暗ヒ處ヘ連テ行キマシタ、

或ル日蟻ガ總テ多分新鮮ノ空氣ニ向ツテ巢カラ外ニアリシ、而シテ箱ノ角ニ於テ一緒ニ集
タリシ、トハ雖モ彼等ハ彼女ヲ忘レザリシ、然シナガラ彼等ト共ニ彼女ヲ運ビシ、

(講)或ル日皆ナ蟻ガ、恐ラク新鮮ノ空氣ヲ呼吸センガタメカ巢カラ出テ箱ノ角ニ皆ナ集リマ
シタガ去リ連病蟻ノ「トヲ忘レズニ自分等ノ處ヘ連レテ來マシタ、

私ハ箱ノ「ガラス」蓋ヲ取り去リシ、而シテ暫時ノ後チ彼等ハ再ビ彼女ヲ内ニ取りツ、巢ニ
マデ平常ノ如ク歸リシ、

(講)私ハ巢ノ入レテアル箱ノガラス蓋ヲ取り除ケマシタガ、少時クシテ病蟻ヲ連レテ皆ナノ
蟻ガ巢ノ中ヘ歸リマシタ、

次キノ日、彼女ハ尙ホ生存シテアリシ、併シナガラ暫ク後ニ彼等ノ注意ノ總テニ拘ハラ
ズ、彼女ハ死セシ、

(講)次キノ日モ未ダ病蟻ハ生キテ居リマシタガ、其後間モナク皆ノ蟻ノ行届ヒタ看病ガアリ
マスニモ拘ハラズ病蟻ハ死ニマシタ、

當時ニ於テ私ハ彼等ハ全ク動クベク不適當デアルト程左様ニ、同ジ有様ニ於テ十分ニ跋ニ
ナリタル二ツノ蟻ヲ持ツ、然シナガラ、彼等ハ一ツハ五(ヶ月)ニ向ツテ他ノモノハ四ヶ月ニ
向ツテ彼等ノ中間ニ據ツテ注意セラレテ而シテ養ナハレタ、

(講)前ニ述ベタル病蟻ト同ジ有様ニテ自カラ動ク「ト」出來ヌ程ニ不具ニナリタル二疋ノ蟻
ヲ現今所持シテ居リマスガ其内ノ一疋ハ既ニ五ヶ月以前カラ又他ノ一疋ハ既ニ四ヶ月以前
カラ其中間ノモノヨリ看護セラレ又タ養ハレテヨリマス

第六課

蟻ニ附テノ奇談

第二部

私ハ蟻ニ據ツテ所有サレタル嗅官ノカラニ於テ試験ノ數多ヲナシタ、

(講)私ハ蟻ノ鼻官ハ「ト」程強ヒカチ知ロウト思フテ幾度モ試験ヲ致シマシタ、

私ハ薄荷水、丁子ノ香水、拉芬他水、而シテ他ノ強キ香ニマデ駱駝ノ毛ノ刷毛ヲ浸タセシ、而
シテ紙ノ條片、其ノヲ浴フテ蟻ガ過ギツ、アリシ處ノ紙ノ條片ノ上ニ前ニ記サレタル試験
ニ於テ英寸ノ四分ノ一ニ就ヒテ彼等ヲ釣リシ、

(講)私ハ駱駝ノ毛ヲ製シタル刷毛ヲ薄荷水ヤラ、丁子香水ヤラ、拉芬他水ヤラ、其他香ノ強ヒモ
ノニ浸シテ置テ前述ベタル試験ヲスルタメニ之レヲ蟻ノ通行シテ居ル紙片ノ「ト」度ニ分程上
ヘノ方ヘ揺ケテヨキマシタ、

(註)拉芬他水ハ歐羅巴ノ南部ニ於テ到ルトコロニ生長スル植物ニシテ藥劑及ビ香料ニ用
フル油ヲ生ズルモノナリ、而シテ拉芬他水ハ「アルコール」下ラ芬他水、並ニ甜延香ノ揮發油

トテ混合シテ製シタルモノナリ、〇一英寸ハ凡ソ我曲尺八分三厘ハ毛強ニ當ル、是等ノ場合ノ下ニ、蟻ノ或ルモノガ或ル注意ヲ取ル_テ無シニ過ギシ間ニ他ノモノハ彼等ガ刷毛ニマデ接シテ來リシ時ニ止リシ而シテ明ラカニ香料ニ注目シツ、後ニ向キシ、

(譯)斯様ニ仕掛ケテ置ヒタ處ガ或ル蟻ハ一向平氣テ通り過ギテ行キマシタ、然ルニ他ノ蟻ハ刷毛ノ傍ニ來テ一寸止マリマシタガ、其香ノアルノニ氣ガ附ヒタト見ヘテ、其儘引返シテ後ロノ方ヘ歸リマシタ、

トハ雖モ直ニ彼等ハ歸リシ、而シテ香氣アル刷毛ヲ過ギシ、

(譯)然シナカラ程ナク其等ノ蟻ハ戻ツテ來テ吟々ト香ヒタル刷毛ヲ通り過ギテ行キマシタ、ニ或ハ三度是ヲ爲ス_テノ後デ、彼等ハ一般ニ香料ニ就ヒテ一ツノ、ヨリ遙カナル注意ヲ取ラザリシ、

(譯)此等ノ蟻ガ二三遍モ刷毛ノ處ヘ來テハ後ヘ戻リ又歸ツテハ來テ、其刷毛ノ下ヲ通り過ギタリシタガ其後ハ概シテ最早其香氣ニ注意セヌ様ニナリマシタ、

此試驗法ハ私ノ意志ニ於テ一ツノ疑ヒヲ殘サ_レリシ、尙ホ事情ヲ加之、ヨリ多ク明カニナスベク、私ハ紙ノ孤立シタル條片ニ於テ置カレタル蟻ヲ以テ試験セシ、

(譯)此試驗ハ私ノ心ノ中ニ疑ヲ少シモ殘シマセナンガ尙一層其嗅官アル_テヲ確實ナラシメントメニ全ク一ツ別ニ離レタル紙片ノ上ニ居ル蟻ニテ試験セシ

紙ヲ越ヘテ而シテ其レノ下ヲ通り過ギシ處ノ或ル蟻ニ殆ソド、併シ、十分ナラズ觸ル、ダケ

左様ナル距離ニ於テ私ハ再ヒ拉芬他水、丁子ノ香水、而シテ他ノ香料ニ於テ浸サレタル駱駝ノ毛ノ刷毛ヲ懸ケシ

(譯)紙上ヲ通過スル蟻ニ殆ソド觸レルカ十分ハ觸レヌ位ノ距離ヲ定メテ其紙ノ上ニ復タ拉芬他水、丁子ノ香水、又他ノ香料ニ浸シタル駱駝毛ノ刷毛ヲ釣リ下ケマシタ、

此レ等ノ試驗法ニ於テ結果ガ甚ダ著シクアリシ、而シテ此等ノ場合ノ下ニ蟻ノ行爲ヲ看守リシ處ノ一ツノ人ガ鼻官ニ就テ彼等ノ力ニ迄_テトシテ最モ少クナヒ疑ヒヲ持チ能ハザリシ、

(譯)兩度行フタル試験ハ皆ナ其結果ガ著シカツタ、斯様ナ場合ニテ蟻ノ行爲ヲ見テ居タ人ハ蟻ニハ嗅官ノ力ガアルト云フ_テニ付テ少シノ疑ヒヲ持ツ_テハ出來キザルベシ、

私ハ然ル時ニ大ヒナル女王ノ蟻ヲ取リシ、而シテ糸ニ據テ板ノ上ニ彼女ヲ縛リシ、

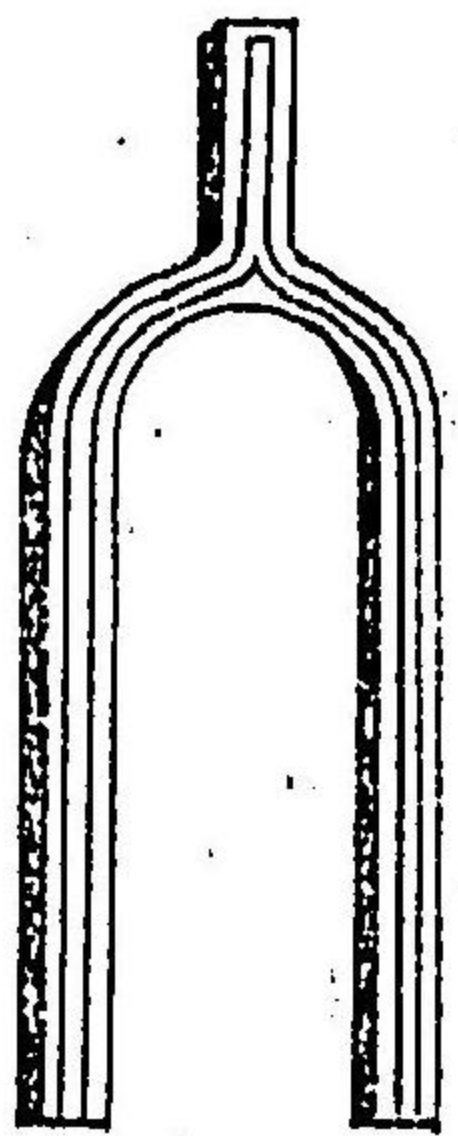
(譯)ソコテ私ハ蟻ノ王ヲ取リ出シテ、糸ヲ以テ其蟻ヲ板ノ上ニク_レリ付ケマシタ、

彼女ガ靜ニ成タリシキニ、私ハ或ル調子ヲ以テ彼女ヲ試ミシ併シナガラ彼等ハ最モ少シニ於テ彼女ヲ攪亂シナサ_レリシ、

(譯)私ニ縛ラレタル蟻ノバタ_レスルノ、ガ靜マリタル片ニ今度ハ調子ヲ以テ、ピン_ク鳴ラシテ、蟻ノ鼻官ヲ試ミマシタガ少シモ應ゼズ平氣テ居リマシタ、

(註)調子 tuning fork ハ樂器ノ調子ヲ合ハシ、或ハ調子ノ至高聲ヲ正シクスルニ用フル器械ニシテ、ニツノ尖銳端ト一ツノ把手トノアル鋼ノ器械ナリ、是レヲ樂器ニ當テルヤヨク規則ニ適フタル音聲ヲ生ズルモノナリ、其形狀圖ノ如シ、

調義ノ圖



私ハ然ル時最初ニ(蟲鬚ノ一ツ而シテ)然ル後チニ他ノモノ其レハトハ雖モ動キナサトリシ處ハ蟲鬚ノ一ツ而シテ他ノモノニ殆ソド觸ル、ベキ如ク左様ニ甚ダ靜カニ羽毛ヲ進メシ、

(調)ソコテ私ハ最初ニ此蠟ノ一ツノ鬚、次ギニ他ノ鬚ヘド僅カニ觸ル、カ觸レヌ程ニ鳥ノ羽毛ヲソツト出シマシタ、

私ハ然ル時ニ麝香ノ香水ニ於テ刷毛ヲ浸タセシ、而シテ再ビ試ミシ、蟲鬚徐々後ロニ引カレシ、

(調)私ハ今度ハ麝香水ニ刷毛ヲ浸タシテ、蠟ヲ試ミマシタガ、一本ノ蟲鬚ヲ徐々ニ引込ミマシタ私ハ然ル時ニ他ノ蟲鬚ヲ以テ、同ジキヲ繰返セシ、

(調)其時私ハ他ノ一本ノ鬚ニ其刷毛ヲ當テマシタ、若シモ私ガ蟲鬚ニ觸レシナラバ、蠟ハ明ラカニ痛ミツ、彼方ニ飛揚リシ、

(調)私ガ鬚ニ觸ルレバ蠟ハ如何ニモ疼痛ヲ感スル様デ、ピクツトシマシタ、私ハ然ル時ニ拉芬他ノ香水ヲ以テ(試験セシ)而シテ第二ノ蠟ヲ以テ試験セシ、

(調)私ハ其時又拉芬他ノ香水ヲ試メシテ見マシタ而シテ、第二ノ蠟即チ他ノ蠟ニモ試験シマシタ、

結果ハ前ノ如ク同クアリシ、

(調)此度モ前ト同ジ結果ヲ痛ミテ感シテピクツトシマシタ、

私ノ他ノ試験ノ多ク同ジ結局ニマデ指シ示ス而シテ實際其處ニ何ンデモ蠟ニ於テ嗅官ガ高ク發育サレテアルト一ツノ疑ヒガアリ能ハヌ、

(調)私ガ行フタル幾遍ノ試験ハ皆ナ同ジ結果ヲ示シタ、蓋シ實際蠟ノ嗅官ハ如何ニモ充分ニ發育シテアルモノダト云フコトハ少シモ疑フコトハ出來マセヌ、

蠟ノ才智ヲ証明スル爲メニ其處ニ彼等ガ明ラカニ願フデアロウ處ノ或ル物体ヲ確定スルベキ、而シテ然ルキニ少シノ技巧ガ打テ勝ツベク彼等ヲ適當スルデアロウ處ノ或ル障礙物ヲ中入レスルベキ、ヨリ一ツノヨリ善キ仕方ガアラザリシコト其レガ常ニ私ニマデ見ヘタ、

(調)蠟ノ才智ヲ証明スルニハ先ツ第一ニ蠟ノ欲シガルモノハ如何ナルモノナルヤヲ確メ又蠟ガ少シノ利巧ヲ打勝ツコトノ出來キル障礙物ヲ欲シガル物ノ間ニ置クヨリ外ニヨロ仕方ハ無ヒト私ハ常ニ考ヘテ居リマシタ、

私ハ夫レユヘニ(コップ)其レヲ私ハ水ニ據ツテ固マレタル硝子ノ一片ニ於テ(置キシ)併シナガラ(只一ツノ小路)其レニ於テ長サ一英寸ノ三分ノ二而シテ廣サ一英寸ノ三分ノ一ナル紙ノ條片ニ附テ成立ッ處ノ橋デアリシ處ノ只一ツノ小路ニ據テ蠟ニ迄近附キ易ク置キシ處ノ(コップ)ニ於テ或ル蟬蛉ヲ置キシ、

(譯)私ハ其レニエヘニヨツブノ中へ、蟻ノ好ム蟻蛉ヲ入レ其ヲ四方水テ繞リタル硝子切レノ上ニ置キ、長サ一寸ノ三分ノ二度サ一寸ノ三分ノ一ノ紙ノ橋ヲ造リ是レヲ周圍ノ水ヲ越テ掛ケ渡セシガ唯此道ニ仍リテノミ其ヨツブニ蟻ガ近寄ルコトノ出來ル様ニ致シテ置キマシタ、然ル時ニ此等ノ蟻蛉ニ近ク私ノ巢ノ一ツカラ黒キ蟻ヲ置タ處デ、彼女ガ彼等ヲ彼方ニ携ヘツ、始メシ、而シテ漸々ニ朋友ノ數多ガ彼女ヲ助ケルベク來リシ、

(譯)其時私ハ私ノ巢ノ一ツカラ黒蟻ヲ一疋取出ダシテ蟻蛉ノ傍ニ置キマシタガ、此黒蟻ハ其二三疋ノ蟻蛉ヲ追ビ出シカケマシタガ、漸々ニ朋友達ガ手傳ニ來マシタ、

私ハ然ル時ニ殆ンド二十五ノ蟻ガ左様ニ關係セラレシキニ蟻ガ横ギツテ達シ能ハザリシ丁程丁度左様ニ度ク間隙ヲ殘スベク程左様少シク、小サキ紙橋ヲ動かセシ、

(譯)殆ンド二十五疋程ノ蟻ガ手傳ニ來テ此虫ヲ運ブコトニ働テ居リマシタ片ニ私ハ蟻ガ丁度水ヲ踏ヘルコトノ出來ヌ程ノ隙ヲ開ケテ少シ許リ紙橋ヲ助カシマシタ、

彼等ハ來リシ而シテ左様ニ爲スベク、堅ク勉メシ、然シナガラ假令ヒ距離ハ只殆ンド一英寸ノ三分ノ一デアリシト雖モ、紙橋ヲ推ストノ其レハ彼等ニマデ起リナサハリシ、而シテ彼等ハ容易ニ左様ニナシタ能ヒシ、

(譯)其澤山ノ蟻ガ來マシテ水ヲ踏ヘ様ト思フテ種々骨ヲ折リマシタ併シナガラ其距離ハタツテ二分七厘程デアリマシタケレモ其紙橋ヲ推シヤルコトノ分別ハ出マセナンダ但シ其レヲ爲ストハ容易ニ出來タナルベシ、

殆ンド一時間ノ四分ノ一ニ向ツテ試ミルコトノ後デ彼等ハ企圖ヲ止メシ、而シテ家ニ歸リシ、

(譯)大凡ソ十五分間程種々ト工夫シテ居リマシタガ、到底六ヶ敷ノナ悟ツタト見ヘテ其企テヲ止メニシテ、巢ヘ歸リマシタ、

是ヲ私ハ數度繰リ返セシ、

(譯)此ノ試驗ヲバ私ハ何遍モシテ見マシタ、然ルトキニ紙ハ(物質)其レニマデ彼等ガ慣ラサレテアラザリシ處ノ物質デアリシコトヲ考ヘ

ツ、私ハ長サ一英寸而シテ廣サ一英寸ノ八分ノ一ナル藁ノ片ヲ以テ同シコトヲ試ミシ

(譯)其時私ガ考ヘタノニハ紙ハ蟻ノ見慣レテ居リスモノダト思フテ、更ニ長サ一英寸廣サ一英寸ノ八分ノ一ナル藁ノ切レヲ以テ前ト同様ノ試驗ヲ致シマシタ、

結果ガ同ジクアリシ、

(譯)矢張結果ハ、紙橋ノトキト同様デアツタ、

私ハ一度ヨリ、ヨリ多ク是レヲ繰返セシ、

(譯)私ハ何遍モ仕直シテ見マシタ、

再ビ私ハ殆ンド半英寸ノ高サニ於テ、而シテ只タ長サ十尺ヨリ、ヨリ多キ紙橋ニ據ツテ近寄り易ク黄色ノ蟻ノ巢ノ上ニ或ル蜂蜜ヲ釣リシ、

(譯)再ビ私ハ黃蟻ノ巢カラ四分餘リ上ノ處ヘ蜂蜜ヲ釣リテ置キマシタ、ソシテ其密ヘ蟻ガ歩ヒテ行ケル様ニ長サ十尺ノ紙橋ヲ掛ケテ置キマシタ、

ガラスノ下ニ、私が然ルキニ、土ノ少シノ積重子ヲ置キシ、

(講)ソコテ私ハ少シノ土ノ塊ヲ蜂蜜ノ付ケテアル硝子板ノ下ニ置キマシテ橋ヲ越サズトモ行ケル様ニシテ置キマシタ、

蟻ガ直ニガラスニマデ上ニ土ヲ踏ヘテ集リシ、而シテ蜂蜜ニ於テ食ヒツ、始メシ、

(講)蟻ハ直チニ土ヲ踏ヘテ硝子ノ上ヘ集リテ蜂蜜ヲ食ヒ掛ケマシタ、

私ハ土ノ少シヲ取り除ケシ、左ル程ニ其處ニ硝子ト而シテ土トノ間ニ殆ンド一英寸ノ三分ノ一ノ間隙ガアリシ、併シナガラ、(假令)距離ハ左様ニ少シクアリシト雖モ、彼等ハ跳ビ下ダラヌデアロウ併シナガラ長キ橋ニ據テ下ニ行クベク撰ミシ、

(講)私ハ少シノ土塊ヲ此方ヘ取り除ケマシタ、其故ニ硝子ト土トノ間ガ殆ンド二分七厘程開キマシタガ、タツタ此位ノ距離デスケレモ蟻ハ跳ビ踏ヘモセズニ幾々長キ橋ヲ渡ツテ下ニ降りマシタ、

彼等ハ硝子其レハ、トハ雖モ、(假令)彼等ハ彼等ノ蟲弱ヲ以テ其レニ觸レ能ヒシト雖モ丁度彼等ノ達シノ外ニアリシ處ノ硝子ニ迄土カラ伸ビ上ルベク無益ニ試ミシ併シナガラ(假令)(若シモ)彼等ガ只ダ半「ダズン」ノ最小物ヲ動カシタリシナラバ彼等ハ食物ニマデ直接ノ接近ヲ彼等自身ニ向ツテ得デアロウト雖モ、少シク土ヲ積ミ上ルベク下ノ其レハ彼等ニマデ起リナサハリシ、

(講)此等ノ蟻ハ自身等ノ骨ガ觸レテハアルケレモ到底達スルコトノ出来ナヒ土カラ「ガラス」迄

ノ所ヲ伸上ツテ踏ヘ様ト骨折ツタケレモ無駄骨折デアツタ併シナガラ只ダ僅カニ土ノ分子五六粒ヲ運ンデ築キ上サヘスレバ近カ道ヨリ硝子ノ上ニ行カレルト云フ工夫ガ出マセナンダ、

終ニ彼等ハ硝子ニマデ上ニ達スルベキ總テノ企圖ヲ止メシ、而シテ紙ノ橋ニ據ツテ圍リテ行キシ、

(講)終ニ此等ノ蟻ハ硝子ノ上ヘ下カラ直チニ行クコトノ骨折ヲ止メテ、長ヒ紙ノ橋ヲ廻リテ硝子ノ上ニ行キマシタ、

私ハ數週ニ向ツテ整列ヲ殘セシ、併シナガラ彼等ハ長キ紙ノ橋ニ據ツテ、圍リテ行クベク繼ツケシ、

(講)私ハ數週間装ヒ附ケテ其儘ニシテ置キマシタガ、相變ラズ皆ノ蟻ハ長キ紙ノ橋ヲ廻ツテ行クコトヲ繼ツケテ居リマシタ、

再ビ私ハ次ノ如ク試験法ヲ變ヘシ、短キ時ニ向ツテ食物ナシニ巢ヲ殘シタ處デ私ハ廣サ半英寸、而シテ深サニ於テ殆ンド一英寸ノ十分ノ一ナル、甘油ノ少シキ濠ニ據ツテ圍マレタル木ノ少サキ片ニ於テ或ル蜂蜜ヲ置キシ、

(講)私ハ今又下記ノ試験法ヲ施シマシタ、暫時ノ間私ハ巢ノ中ニ食物ヲ入レテヤラズニ捨テ、置キマシタ、ソシテ廣サ四分餘深サ八厘餘ノ小サ井甘油ノ入レテアル濠ノ真中ヘ蜂蜜ノ乗セテアル木ノ小片ヲ置イタ、

此ノ濠ヲ越ヘテ私ハ然ルキ(紙橋)、其レノ一ツノ端ガ或ル奇麗ナル黒土ニ於テ休ミシ處ノ紙橋ヲ置キシ、

(註)此濠ヲ越ヘテ紙橋ヲ掛ケマシタガ其橋ノ一方ハ奇麗ナル黒土ノ上ニ乗セテヲキマシタ、

(註) Would、或ハ Wouldニ作ル、

私ガ然ルトキニ蜂密ニマデ蟻ヲ置キシ、而シテ直チニ少サキ群集ガ其レヲ周リテ集メラレテアリシ、

(註)私ハ其時一疋ノ蟻ヲ密ノ處ヘ置キマシタガ、程ナク澤山ナ蟻ガ其密ノ圍リニ集リマシタ私ハ然ルキニ紙ノ橋ヲ動かセシ、蟻ガ甘油ヲ横切り能ハザリシ、彼等ガ端ニマデ來リシ、而シテ廻リ廻ッテ歩ミシ、然シナガラ横切テ得ルベク不適當デアリシ、尙ホ又私ガ彼等ニ向ッテ左様ニ便利ニ置キタリシ處ノ黒土ニ附テ橋或ハ堤ヲ作ルノ其レガ彼等ニマデ起リナサ

イリシ、
(註)其時私ガ紙橋ヲ取り外シマシタガ蟻ハ皆ナ甘油ヲ渡ルコトヲ、ヨクシマセナンダ、皆ナ端ニ迄テ來テハグルク、廻リ歩クバカリデアリマシタ、併シ渡ルコトモ出來マセナンダガ、尙又蟻ノ仰利ヲ計テ傍ラニ置テアル黒土ヲ以テ橋力堤力ヲ造ルコトヲ考ヘハ彼等ニ起リマセナンダ私ハ(才智)其レヲ以テ彼等ガ彼等ノ巢ヲ建テルコトニ向ッテ土ニ附イテ彼等自身、利用スル所ノ才智ノ爲メニ、是ニ於テ、ヨリ多ク驚カサレテアリシ、

(註)蟻ハ大變妙手ニ自分ノ巢ヲ建ツル爲メニ土ヲ利用スル才智ノアリマスモノナルニ此黒

土ヲ利用シテ油ノ濠ヲ渡ルコトヲ知ラヌニハ私ハ猶更大ヒニ驚キマシタ、

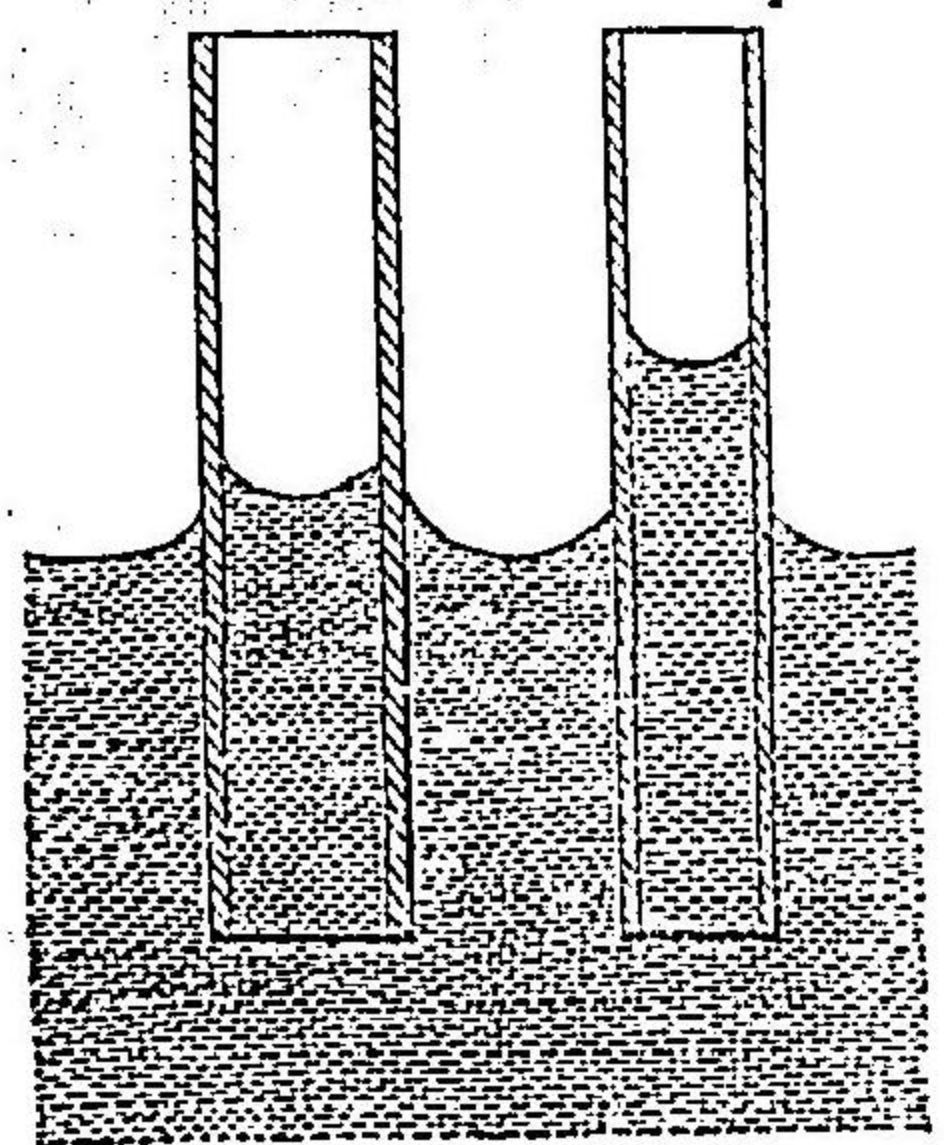
假令バ、若シモ、出來ルナラバ、私ノ巢ニ於テ土ヲ屢々濕スノ面倒ヲ除クベク願ヒツ、私ハ土ノ代リニ(麻布ノ一切)、其レノ一ツノ部分ハ木匡ヲ越テ突出セシ、而シテ、水ニ於テ浸サレテアリシ處ノ麻布ノ一切ヲ有ツ所ノ木匡ヲ以テ私ノ社會ノ一ツニ供給セシ

(註)タトヘバ私ノ蟻巢中ノ土ヲ屢々濕オス面倒ヲバ、如何ニモシテ省キタヒト思フテ麻布ノ切レノ一半ヲ巢ノ入レテアル箱ノ横ヨリ出シ、之ヲ水ニ浸シ他ノ半ヲ以テ箱ニ入レ蟻群ニ供給シマシタ、

麻布ハ然ルキニ毛管引力ニ據ッテ水ヲ吸上ゲシ、而シテ斯様ニシテ木匡ニ於テノ空氣ガ濕フテ保タレシ、

(註)然ル片ニ麻布ハ毛管引力ニ依テ水ヲ吸ヒ上ケ箱ノ中ノ空氣ハ絶ヘズ濕氣ヲ帶ビテナリマシタ、

(註) Capillary attraction トハ毛管引力ナリ、水ハ素ト平準ニ據ッテ流動スルモノナレバ細管ヲ水中ニ入ルレバ、水忽チ圖ノ如ク水準ノ上ニ昇騰ス、細管ノ穴小ナレバ從ッテ水ノ昇騰モ亦著シ、今麻布ノ一端ヲ水ニ浸シ置ケバ水氣昇騰シテ箱中ノ空氣ヲ濕ホスモ亦此理ナリ、麻布ニ水ノ侵入スベキ細空アレバナリ



蟻ハ此排列ニ附ヒテ嘉納セシ、而シテ木匡ニ於テ彼等ノ寓所ヲ取り續ケシ、

(講)蟻ハ此仕掛ガ大層氣ニ入テアツタト見ヘテ矢張此木匡ノ中ニ住居シテ井マシタ、

蒸發ヲ細微ニスルベク、私ハ常時蟻ニ向ツテ只ダ一或ハ二ツノ小サキ穴ヲ殘シツ、總テ圍
リテ木匡ヲ閉ヂタリシ、然シナガラ、此場合ニ於テ、私ハ木匡ノ外側ヲ開キテ殘コセシ、

(講)水分ノ蒸發ヲ遅クスルタメニ私ハ平常蟻ノ出入スルコトノ出來ル丈ケノ小サキ穴ヲ開ケ
テ、其餘ハ箱ヲ切テチキマシタ、併シナガラ木匡ノ外面ニハ何物モチカナヒ様ニ裸ニシテ
置キマシタ、

トハ雖モ蟻ハ斯様ニ露ハサレテアルコト好ミナサハリシ、彼等ハ夫故ニ或ル小シノ距離カ
ラ土ヲ持チ來リシ、而シテ硝子ノヨリ上、而シテヨリ下ノ板ノ間ノ空間ヲ鎖シ上ゲツ、而
シテ彼等自身ニ向ツテ只ダ一ツ或ハ二ツノ小サキ穴ヲ殘シツ、空キタル側ニ浴フテ正ダ
シキ高扉ヲ建テ上ゲシ、

(講)然レモ蟻ハ木匡ノ外側ガ明ケ離シニシテアツテ、人間ニ見ラレルヲ好マヌト見ヘテ其近
邊カラ土ヲ持チ運ンテ上部ノ硝子板ト下部ノ硝子板(此硝子板ハ巢ニハメテアルノデス)ト
ノ間ノ隙間ヲ詰メ閉ヂテ仕舞ヒ、只ダ自身共ノ出入スル爲メニ只ダ一ツ二ツノ穴ヲ殘コシ
テ置テ其餘ハ土ノ高扉ヲ圍フテシマヒマシタ、

是レガ甚ダ敏捷ナルモノトシテ私ヲ打チシ、

(講)是レヲ見テ私ハ蟻ガ大變敏捷ナモノデアアルコトヲ感心シマシタ、

且又同ヲ妙計ガ「アマゾン」蟻ノ巢ニマデ屬スルトコロノ奴隸ニ據ツテ同ジ場合ノ下ニ
繰返サレテアリシ、

(講)尚又私ノ飼フテイル「アマゾン」蟻ノ中ノ奴隸蟻ニモ前ト同シ試驗ヲ行ヒマシタガ、矢張

リ前同様ノ働キヲ致シマシタ、

(註) amazon antsハ、蟻族中奴隸蟻ヲ有スルモノニテ食物ヲ運搬スルノ苦役ニハ此奴隸蟻
ヲ使役スルモノナリ、「アマゾン」河ハ南亞米利加ニ在ルノ大河ナリ、

第七課

何ニ向テ私ハ生活スル乎、

私ハ私ヲ愛スル處ノ(其等)、其人ノ心情ハ信切デ而シテ誠實デアル處ノ其等ニ向ツテ生キ
ル(天其レハ)私ノ上ニ微笑シ而シテ又私ノ生靈ヲ待ツ處ノ天ニ向ツテ(生キル)私ヲ縛ル
處ノ總テノ人間ノ靈ギニ向ツテ(生キル)神ニ據ツテ私ニ交付セラレタル處ノ事業ニ向ツテ
(生キル)私ノ後ロニ殘サレヌ希望、而シテ私ガ爲シ能フ善ニ向ツテ(生キル)

(講)私ノ此世ニ生キテ居ルノハ、親切ノ心ヲ以テ私ヲ愛スル人ノアレバコン、天國ハ私ニ笑顔
シテ私ノ生靈ヲ慰メテ下ガサレバコン、又私ノ心ヲ嚼グ血肉ノ繩ノアレバコン、神々義務ア
ル仕事ノアレバコン、前途ノ希望ヲ後ニ殘コシテ遺憾ト思ハヌ様ニシタヒガ爲メ又我身ニ
叶フダケノ慈善ヲバ人ニ施シタヒト思ヘバコン、

私ハ私ノ爲メニ苦ソダ處ノ彼等ノ話ヲ學ブベク生キル、彼等ノ譽レニ競フベク、而シテ彼等

ノ遺業ニ於テ從フベク、總テノ時代ノ貴キ詩人、愛國者、君子、聖人、其人ノ所行ハ歴史ノ頁數ヲ覆ヒ、而シテ時ノ大ヒナル書冊ヲ作ス處ノ詩人、愛國者、君子、聖人、

(講)功績ハ歴史ニ顯ハレ、又其當時ノ書トナリシ程ノエラ非昔ノ人達ガ我ガ爲ニ働ヒタ話ヲ聞キ、其人々ト譽ヲ競ヒ其等ノ人ノ行爲ヲ眞似スル爲メニ生テ居ル、

(註) Nho'veハ Nho haveノ畧省ナリ但シ詩中、字ノ畧省ハ音律ヲ調和スルガ爲メナリ、以下之レニ倣ヘ、

私ハ神聖デアアル處ノ總テト共ニ交通ヲ保ツベク生キル、ソコニ自然ノ心ト私ノトノ間ニ結合ガアルヲ感スルベク(生キル)、艱難ニ由テ利シ、小説ノ野カラ誠實ヲ刊ルベク、自信カラ、ヨリ賢コク生長スルベク、而シテ各ノ大ナル企テ達スベク(生キテオル)、

(講)神聖ナル人達ト交際ヲシヨット思フタリ、造物主ト私ノ心ト一致結合ノアルヲ感ジヨウト願ツタリ、艱苦ヲ嘗メテハ我身ヲ省ミ、小説ヲ讀ンテハ誠ヲ悟リ、信ズル所アリテハ段々ト賢コクナリ、遂ニ種々ノ目的ヲ達センガ爲メニコン生キテオルナレ、

(註) Nho'veハ Nho haveノ畧省ナリ、

私ハ前へ告タル惠マレタル心ニ據ツテ人が道理ニ依テ生活シ而シテ金ニ依テノミ生活セヌデアロウ時ノ、其時ヲ祝スルベク生キル、人ニ迄人が結合サレテ、而シテ各ノ不正ノ物ハ正サレテ、全キ世界ガ昔ノ「イーデン」ガアリシ如ク、照ラサル、デアロウ時(ノ其時ヲ祝スルベク生キル)

(講)首メニ述メタル如キ神ノ賜ヒシ所ノ心モテ、唯金ツクノ爲メテナク、道理ヲ基トシ、生キ存ラヘ、人ト人トハ思ヒ合ヒ、不正ナクハ正サレテ、全キ此世ノ有様ヲ「イーデン」ノ如キ樂土トナリシ、其時ヲ祝セン爲メニ生キ存ラヘルナリ、

(註)「イーデン」ハ人種ノ元祖「アダム」「イーブ」ノ住セシ花園ニテ罪モナク愁モナク、即チ極樂淨土ナリシ、

私ハ(其等其人ハ)私ヲ愛スル處ノ其等ニ向テ(其等其人ハ)誠ニ私ヲ知ル處ノ其等ニ向テ生キル(天其レハ)私ノ上ニ微笑セシ、而シテ又私ノ生靈ヲ待ツ處ノ天ニ向テ助ケヲ缺ク處ノ原因ニ向テ抵抗ヲ要スル處ノ不正ニ向テ、遠方ニ於ケル未來、而シテ私ガ爲シ能フ處ノ善ニ向テ、(生キル)

(講)私ハ我身ヲ愛シテクレル人ヤ、我心中ヲ誠實見分ケテ、與レル人アレバコン、生キテオリ、我身ヲ愛シ、我ガ生靈ヲバ慰メ玉ヘル天道様ノアレバコン、又助ケ手ノナキガ爲メ事物ノ道理ハ横サマニ曲ラントスルヲ助ケ子バナラズ、或ハ良心ヲ以テ防禦セ子バナラヌ惡毒モアリ、又還キ未來ノ「ヤラ、或ハ可成的慈善ヲ行ヒタイヤラテ生キテ居ル、

第八課

「ベンジャミン、ウエスト」

第一部

一千七百三十八年ニ於テ、其處ニ「ペンシルバニア」スプリング、フヒールド」ノ市街ニ於テ「ベンジャミン、ウエスト」ト名ツケラレシ處ノ（嬰兒）而シテ其人カラ彼レノ両親、而シテ隣人が驚クベキモノニ向ツテ眺メシ處ノ、嬰兒ガ生レテアリシ、

（講）西曆一千七百三十八年ニ、「ペンシルバニア」州ノ「スプリング、フヒールド」街ニ於テ「ベンジャミン、ウエスト」ト云フ嬰兒ガ生レマシタ、ソシテ彼ノ両親、及ビ近傍ノ人ハ此小兒ガ將來ニ於テ大層エライ「ト」ナスルデアロウト、思フテナリマシタ、

彼ノ両親ノ朋友ナル、年老タル法教師ハ、此小兒ニ附ヒテ預言シタリシ、而シテ彼レハ「ウヰリヤム、ペン」ノ後ノ日ノ後、地球ニ於テ顯ハレタリシ所ノ尤モ、著シキ性質ノ一ツデアアルデアロウトヲ預言セシ、

（講）此小兒ノ両親ノ朋友ナリシ年老ヒタル法教師ガ、此小兒ノ「ト」ヲ預言シテ、此小兒ハ將來「ウヰリヤム、ペン」以後ニ世ニ顯ハレタル豪傑ノ一人トナルベシト云ヒマシタ、

（註）「ウヰリヤム、ペン」氏ハ英國ノ産ニシテ「クエーカー」宗ヲ信ゼシ人ニシテ「ペンシルベニア」州ヲ創立セシ人ナリ、千六百四十四年ニ生レ、千七百十八年ニ死セリ「ペンシルベニア」ハ合衆國內ノ一州ナリ、

小サキ「ベン」ハ履歴ニ於テ話サル、ベク價値アリシ處ノ或ル者ヲ爲ス「ト」ナシニ、六年ノ熟シタル齡ニマデ生活セシ、

（講）此ノ小サキ「ベン」ジヤミン、ウエスト」ハ彼ノ履歴上別段是ト云フ價値アル行爲ナシニ六才

ト云フ齡ニ達シマシタ、

併シナガラ彼レノ七歳ニ於ケル或ル夏ノ午后彼レノ母ガ彼レノ手ニマデ團扇ヲ置キシ、而シテ彼ヲシテ搖籃ニ於テシカト眠ツテ置キシ處ノ小サキ小兒ノ顔カラ彼方ニ蠅ヲ保タシメシ、

（講）然シ彼レノ七才ノ時、或ル夏ノ日ノ午后デアリシガ、母親ガ團扇ヲ「ベン」ニ渡シテ搖籃ニ眠ツテ居ル嬰兒ノ顔ニ止マル蠅ヲ拂ヒ除ヨト命シマシタ、

彼女ハ然ルルニ室ヲ去リシ、

（講）母親ハ左様ニ云ヒ附ケテ其室ヲ出テ行キマシタ、

小兒ガ前後ニ團扇ヲ動かセシ、而シテ何時デモ彼等ガ小供ノ顔ニ近ク來ルベク無禮ヲ持チシトキニ、喧ル蠅ヲ彼方ニ追ヒシ、

（母）「ベン」ハ母親ノ命令ニ隨ヒテ團扇ヲ振り廻シテ失禮ニモ蠅ガ小供ノ顔ヘ近寄ルルニ追ヒ拂ヒマシタ、

彼等ガ總テ窓カラ外、或ハ室ノ距リタル部分ニマデ、飛ンダリシ片ニ、彼レハ搖籃ノ上ニ屈ミシ、而シテ眠ル所ノ嬰兒ニ於テ瞥目ヲ以テ、彼レ自身ヲ喜バセシ、

（講）蠅ガ窓ノ外ヘカ、或ハ其室内ノズツト距リタル所ヘ飛ビ去ツテ仕舞フタトキニ「ベン」ハ其傍ノ嬰兒ノ睡リ顔ヲ見テ喜ンデ、居リマシタ

其レハ實ニ甚タ奇麗ナル見ヘデアリシ、

(講)其寢顔ハ實ニ奇麗デアリマシタ、

搖籃ニ於テノ小サキ人物ハ(恰モ)天使ガ其耳ニ於テ催眠歌ヲ歌ヒツヽアリシカノ如ク、左様ニ喜樂ナル靜閑ノ充分ニ見ヘツ、其願ノ下ニ其蠟ノ如キ手ヲ以テ穩ニ眠リシ

(講)フコノ中ノ小供ハ恰カモ天使ニ守子歌ヲ歌フテ貰フテ居ル様ニ實ニ樂ナ顔付テ、願ノ下ニ蠟ノ様ナ奇麗ナ手ヲ置テ、安樂ニ眠ツテ居リマシタ、

實ニ其レハ天ニ就テ夢ミツ、アツタ子バナラヌ、如何トナレバ「ベン」ガ搖籃ノ上カラ、ウツムキシ間ニ小サキ嬰兒ハ微笑セシ、

(講)嬰兒ハ實ニ極樂ノ夢ヲ見テ居ツタニ違ヒナヒ、何故ナレバ「ベン」ガ搖籃ノ上カラ見テ居タトキニ、嬰兒ハニコニコ笑ヒマシタ故ニ、

如何ニ奇麗ニ彼女ハ見ヘルヨ、斯様ナ奇麗ナル微笑ガ何時マデモ續カヌデアロウノ其レハ如何ニ憐レデアルヨト「ベン」ハ彼レ自身ニマデ言ヒシ、

(講)ナントモ云ヘナヒ奇麗ナ顔付ダナ、斯ンナ微笑ガ長ク續カズニ直キニ消ヘテシマフトハ實ニ惜ヒモノダト「ベン」ハ獨言シテ居マシタ、

今「ベン」ハ彼レノ生涯ノ此時ニ於テ決シテ(其驚クベキ技術、其レニ據ツテ瞬時ニ於テ顯ハレ、而シテ消失スルトコロノ容貌ガ、年ノ百ニ向ツテ續クベクコシラヘラレ能フ處ノ其驚クベキ技術ニ附ヒテ聞ガザリシ、

(講)今「ベン」ハ生レテ以來唯瞬間ニ見ヘタリ消ヘタリスル容貌ヲ幾百年間モ續ケ様ニ見ヘル

様ニスル其不思議ナル技術即寫生畫ノコハ聞タコモアリマセナンダ、

併シナガラ假令誰モガ斯様ナ技術ニ附テ彼レニ話サナンダリシト雖モ、彼ハ彼自身ニ向ツテ其レヲ發明シタベク言ハレ得ル、

(講)「ベン」ハ雖ニモ教ヘテハ貰ハナンダガ、併シ自分ノ爲メニ自カラ發明シタト、人ニ云ハル、モ相當ジャ、

手ニ於テ近キ卓子ニ於テ、其處ニ筆而シテ紙而シテ、黒キ而シテ赤キ、ニ夕色ノ墨汁ガアリシ、

(講)極手元ノ卓子ノ上ニ、筆ト紙ト黒赤ニ色ノ墨汁ガ置テアリマシタ、

小供ガ筆ト而シテ紙ノ一葉トヲ取リシ、而シテ搖籃ノ傍ニ下ニ跪キツ、嬰兒ノ肖像ヲ畫クベク初メシ、

(講)「ベン」ハ其時筆ト紙一葉トヲ取り上ケテ搖籃ノ傍ヘ跪キテ嬰兒ノ肖像ヲ畫キ始メマシタ、

彼ハ此方法ニ於テ忙シクアリシ間ニ、彼ハ近寄ル所ノ彼ノ母ノ足音ヲ聞キシ、而シテ速カニ紙ヲ隠スベク試ミシ、

(講)「ベン」ハ斯様ナ方法ヲ忙カシク畫テ居リマシタ并ニ母親ノ足音ガ室ヘ近寄テ來タノヲ聞テ叱ラレルト思フタカ、其紙ヲ隠ソウトシマシタ、

「ベン」ハ「ベン」ヨ、私ノ息子ヨ、汝ハ何ヲ爲シツ、アツタカト、彼レノ顔ニ於テ混雜ノ兆シ

ヲ看ツ、彼レノ母ガ轉子シ、

(註)ボンヨ「ベンジャミン」汝ハ何ヲシテ居タカト、「ベン」顔付ノ狼狽スル様子ヲ見テ母親ガ
質問シマシタ、

(註)此處 you ヲ用ヒズシテ thou ヲ用ヒシハ「クエーカー」宗ノ人ノ常語ナルヲ以テナリ但シ
「ベンジャミン」夫婦ハ「クエーカー」宗ノ信者ナリシ、

初メニ於テ「ベン」ハ告ルベク不平デアリシ、如何トナレバ彼レハ(若シモ)其處ニ嬰兒ノ顔
ヲ窺ム^{メス}ニ於テ、而シテ紙ノ一葉ノ上ニ、其レヲ置ク^クニ於テ、惡シキ或ルモノガアリ能ヒ
シカノ如ク感ゼシ故ニ、

(註)嬰兒ノ睡顔ヲ窺取ツテ紙ノ上ニ寫ス^ツノハ惡非事デアルト思フタカニ「ベン」ハ仔細ヲ話ス
「ト」最初ハイヤガリテ居リマシタ、

トハ雖モ彼ノ母ハ主張シタリシ故ニ、彼ハ終ニ彼女ノ手ニマデ畧圖ヲ置キシ、而シテ然ルト
キニ、ヨク叱^ツカラル、ベク待チツ、彼レノ顔ヲ掛ケシ、

(註)然シナガラ母親ガ頼リニ詰問スルニヨツテ「ベン」ハ終ニ不得止其畧圖ヲ母親ニ渡シマシ
テ今ニモ恥度叱^ツラル、デアロウト思ヒナガラ、ウツムイテ居リマシタ、

然シナガラ善キ貴夫人ガ、赤色而シテ黒色ノ墨汁^{イキ}ノ線ニ於テ、紙ニ於テアリシ、處ノモノヲ
見シトキニ、彼女ハ驚愕而シテ歡喜ノ叫ビチ言出シタ、

(註)併シナガラ、善イ貴夫人即チ母親ガ赤色ト黒色ノ「インキ」ヲ畫キタル條線ノアル紙ヲ見

タ片ニ驚キト喜ビノ混リ合ヒタル大聲ヲ發シマシタ、
ブレッツスミ、其レハ小サキ「サリー」ノ畫デアルト彼女ガ叫ビシ、

(註)ア、是ハ「サリー」ノ肖像デアルト、ト母親ガ叫ビマシタ
而シテ然ルキニ彼女ハ「ベンジャミン」ノ圍リニ彼女ノ腕ヲ投グシ、而シテ彼レガ決シテ其
後彼ノ母ニマデ彼レノ行爲ヲ示スベク恐レテアラザリシ事程、左襟ニ優シク彼レヲ接吻セ

シ、

(註)其時母親ハ膝^{ヤレ}シサノ余リ「ベン」ヲ抱ヒテ接吻シマシタ程ナレバ此後「ベン」ハ自分ノ齒キ
タルモノヲ母親へ見セル「ト」恐ハガリマセナシタ、

「ベン」ガ、ヨリ老テ生長セシトキニ、彼レハ天然ノ色合、而シテ形狀ニ於テ、眺メル「ト」ニ於
テ大ナル喜ビヲ取ルベク注意サレテアリシ、

(註)「ベン」ハ段々ト成長シタ時分ニ大變天然物ノ色合及ビ形ヲ見テ喜ブ「ト」筆ヲ附ケテ留
リマシタ、

假令バ、彼ハ大ヒニ春ノ青キ草葉^{スミレ}、夏ノ野生ノ薔薇、而シテ早キ秋ノ深紅ノ「カーシナル」花
ヲ以テ喜バサレテアリシ、

(註)假令ハ春ノ青キ草葉、夏期ニ生ズル薔薇、早秋ニ開ク深紅ノ「カーシナル」花等ノモノヲ大
層好ンテナリマシタ、

森林ガ虹ノ總テノ色ヲ以テ彩色シラレテアリシキノ年、傾斜ニ於テ「ベン」ハ朝カラ夜マデ

彼等ニ於テ眺メルベクヨリ、ヨリ善ク何ニモナ願ハヌデベク見ヘシ、

(譯) 夏ハ既ニ去リテ年ハ稍ヤ傾キテ森林ノ木葉ガ紅ノ如ク種々ノ色ニ變化スル時節ニナリ
マスト「ベン」ハ朝カラ晩マテ其レヲ見詰メテ居ルヨリ外ニ見タキモノハナヒ様ナ風ニ見ヘ
マシタ、

(註) 虹ノ色トハ赤、橙色、黃色、綠色、青色、洋藍色、紫色等ヲ云フ

日没ノ紫色、而シテ金色ノ雲ハ彼レニマデ喜ビテアリシ、

(譯) タ「森」ノ紫色ヤ、金色ノ雲ヲ「ベン」ハ大變好シテ居リマシタ、

而シテ彼レハ繼非テ小屋ノ戸ニ於テ、或ハ床ニ於テ、白墨ノ片ヲ以テ木、人、山、馬、家畜、鷄、

鴨而シテ七面鳥ノ形狀ヲ畫クベク勉メツ、アリシ、

(譯) 彼レハ絶ヘズ小屋ノ戸或ハ床板ノ上ニ白墨ヲ以テ木、人、山、鳥、家畜等ノ形ヲ勉強シテ畫
テ居リマシタ、

夫レ等ノ古キ時ニ於テ、「モホーク」印度人ハ尙ホ「ペンシルバニア」ニ於テ多數デアリシ

(譯) 此ノ昔シノ時分ニハ、マダ「モホーク」土人ハ澤山「ペンシルバニア」ニ居リマシタ、

(註) Volawk Indian ハ米國土一種蠻族ノ名ナリ、

毎年彼等ノ一群ハ「スプリングフィールド」ニ訪問ヲ拂フベク慣レシ、如何トナレバ彼等ノ祖
先ノ小舎ハ以前其處ニ立ツタリシ故ニ、

(譯) 此等ノ「モホーク」土人ノ一群ガ毎年「ペンシルバニア」ニ來リマシタ、何故ナレバ此等土人

ノ先祖ハ以前此「ペンシルバニア」ニ住居シテチツタカラ、

此等ノアヲキ人ハ小サキ「ベン」ニ附ヒテ好ソデ成リシ、而シテ(赤色ト而シテ黃色ノ繪具ノ
或ルモノ)其レヲ以テ彼等ハ彼等ノ顔ヲ飾ルベク慣ラサレシ所ノ赤ト而シテ黃色ノ繪具ノ
或ル者ヲ彼ニ與ヘルトニ依テ甚ダ愉快ニ彼レヲナセシ、

(譯) 此等ノ野蠻ナル土人ハ追々「ベン」ヲ可愛ガツテ來マシタガ、自分等ガ顔ヲ裝フ爲メニ用ユ
ル赤色及ビ黃色ノ繪具ヲ「ベン」ニ遺ツテ大層喜バシマシタ、

彼レノ母ハ又洋藍ノ一小片ヲ以テ彼ニ贈リシ、

(譯) 母親モ又洋藍ノ一片ヲ「ベン」ニヤリマシタ、

斯様ニ彼レハ今三ツノ色ヲ持チシ、——赤色、青色、而シテ黃色、——而シテ青色ヲ以テ黃色
ニ混合スルコトニ據ツテ、綠色ヲ製造シ能ヒシ、

(譯) 斯様ニシテ都合、赤、青、黃、ノ三色ヲ得マシタガ、尙ホ青色ト黃色ト混ゼ合セテ綠色ヲ製ス
ルコトガ出來マシタ、

我々ノ朋友ナル「ベン」ハ大悅サセテレシ、而シテ疑モナク羽毛、戰斧、而シテ弓、而シテ矢ヲ
以テノ、彼等ガ着シ處ノ奇妙ナル衣裳ニ於テノ、彼等ノ肖像ヲ取ルコトニ據ツテ土人ニマデ、
彼レノ満足ヲ示メセシ、

(譯) 「ベン」ハ大層悦ンテ居リマシタガ、其喜ヲ示スタメニ、奇妙ナ着物ヲ被テ、羽毛、戰斧、弓、矢、等
ヲ持ツテ居ル土人ノ肖像ヲ畫ヒテ土人ニ見セマシタ、

(註) Our friend ノ二字ハ欣慕或ハ親愛ノ意ヲ表スル爲メ用フルモノニシテ恰モ My dear
.....ノ如シ

然シナガラ總テ此時、若キ畫工ハ一ツノ繪刷毛ヲ持タザリシ、尙ホ其處ニ彼ガ殊更ニ(oh
purpose)「フ#ラデルフ#ア」ニマデ送リシニアラザレバ買ハル、ベキ或ル物がアラザリシ

(譯)作、併此時分ハ若キ畫工即チ「ベン」ハ繪筆ヲ持ツテ居リマセナシヤ「フヒラデルフヒ
ヤ」迄ワヤト申シ越サテバ買フコトモ出來キマセナシ、

トハ雖モ彼レハ甚ダ奇才アル小供デアリシ、而シテ彼自身ニ向ツテ繪刷毛ヲ製造スルベク
決心セシ、

(譯)「ベン」ハ大尉賢ヒ小供デアリマシタカラ、自分テ勝手ニ繪刷毛ヲ製造シヨウト決心シマ
シタ、

此目的ヲ以テ彼レハ上ヘニ保チ置キシ、——汝ハ何ト考ヘナスカ、

(譯)此目的ヲ以テ「ベン」ハツカマヘマシタ、汝ハ彼レガ何ヲツカマヘタト思フカ、
サテ靜カニ爐邊ニ據テ眠リツ、アリシ處ノ尊敬スベキ老ヒタル黒キ猫ノ上ニ、

(譯)爐ノ傍ニ靜カニ眠ツテ居ツタ、老ヒタル猫ヲツカマヘタノデス、
猫ヨ、ドウゾ私ニ汝ノ尾ノ尖頭カラ、毛ノ或ルモノヲ我ニ與ヘヨト、小サキ「ベン」ガ猫ニマ
デ言ヒシ、

(譯)猫ヨ、ドウゾ、お前ノ尾ノ尖リカラ少許リノ毛ヲ私ニ與レヨト小サキ「ベン」ガ猫ニ言ヒマシ
シタ、

タ、

(註) (puss) 猫ヲ寵愛シテ呼ブトキニ用フル猫ノ異名ナリ、

假令ヒ彼レハ左様ニ禮義ヲ以テ黒キ猫ニ話セシト雖モ、然レモ「ベン」ハ彼女ガ承知シテア
リシトモ或ハアラザリシトモ、毛ヲ持ツベク決心シテアリシ、

(譯)「ベン」ハ表面ニ禮儀ヲ以テ猫ニ頼シテハ非ルケレ共、内心ニハ猫ノ承知不承知ニ均ハラ
ズ是非毛ヲ取ツテヤロウト決心シテ居リマシタ、

美術ニ向ツテ一ツノ大ナル熱心ヲ持タザリシ處ノ「プッス」ハ(若シモ)彼女ガ能ヒシナラバ
拒絕シタデアロウ、然シナガラ小供ハ彼レノ母ノ剪刀ヲ以テ裝フテアリシ、而シテ甚ダ敏捷
ニ繪刷毛ヲ作ルベク充分ナル毛ヲ剪斷セシ、

(譯)美術ニハ少シモ熱心ノ無ヒ猫ハ、ナルベクハ、毛ヲ斷ルコトヲ拒絕シタイト願フテ居ツタ
ロウ、併シナガラ、「ベン」ハ母親ノ剪刀ヲ以テ實ニ手早く繪刷毛ヲコシラヘルニ充分ナル丈
ケノ毛ヲ剪斷シマシタ、

是レハ彼女ガ冬ヲ通シテ辛フツテ愉快ニ保チ能ヒシコト程左様ニ薄ク、而荒レテ、毛ノ彼女ノ
温カキ上衣ガ成リシ迄、再ビ而シテ再ビ夫人「プッス」ニ迄彼レガ請求セシコト程左様ニ彼レ
ニ迄多クノ要用ノモノデアリシ、

(譯)此毛ハ「ベン」ニマテ大變必要物デアリマシタラ、幾遍モ「剪刀」ヲ當テ、剪リ去リマシタ
ガ遂ニハ猫ノ毛ハ薄ク且ツ剪斷ノ凹凸カ出來テ、連モ冬中暖カク暮スコトガ出來マヒト思フ

様ナ有様ニナリマシタ、

憐ナナルモノカナ、彼女ハ烟筒ノ隅ニマデ接シテ匍匐スル可ク餘義ナグサレシ、而シテ甚ダ悔シキ相貞ヲ以テ「ベン」ヲ見シ、

(講)可愛ソウナモノダテ、猫ハ餘儀ナク匍匐シテ烟筒ノアル片脇ニ行キテ暖マラ子バナラス、ソウシテ悔シソウナ顔附テ「ベン」ヲ睨ミ付ケマシタ、

乍併シ「ベン」ハ猫ガ温カシアルデアロウトヨリ、彼レガ繪刷毛ヲ持ツテアロウコトノ其レヲ、ヨリ多ク必用ト考ヘシ、

(講)「ベン」ハ猫ヲ温カニシテ置ヒテヤルヨリ自分ガ繪刷毛ヲ所持スル方ガズット必要ナトダト考ヘテ居リマシタ、

第九課

「ベンジャミン、ウエスト」

第二部

此時ノ頃朋友「ウエスト」ハ又朋友會員デアリシ處ノ「フラデルフ^非ア」ノ商人「ペニンゴト^ン」氏ヨリ訪問ヲ受取リシ、

(註)丁度此時頃「ベンジャミン、ウエスト」家へ亦朋友會員ナル「フラデルフ^非ア」ノ商人「ペニンゴト^ン」氏ガ來訪シマシタ、

(註)Friendハ「クエーカー」宗ノ人ヲ云フ故ニ頭文字ヲ用ヒシナリ、^{ウサイエチ、オフレンド}友 會ハ耶蘇教信者中或ル一群ノ會名ナリ、

來訪者ハ客室ニ入ル^トニ於テ印度酋長ノ、而シテ美麗ナル羽毛ノ鳥、而シテ森林ノ野生ノ花ノ繪畫ヲ以テ飾ラレタル、其レヲ見ルベク驚カサレシ、

(講)來訪者、即チ「ペニンゴト^ン」ハ客室ガ土人酋長ノ肖像、美麗ナル鳥、及ビ野生艸花ノ繪畫ヲ以テ裝飾シアルヲ見テ大ニ驚愕ヲ喫シタリ、

(註)當時ノ移住民ハ唯土地開拓ノ^トニ致々トシテ書院ヲ裝飾スルニ繪畫ヲ以テスルモノ甚ダ稀ナリ

種類ノ何ノニモガ嘗テ前ニ朋友ノ中ノ農夫ノ家ニ於テ見ラレザリシ、

(講)諸ノ様ナ種類ノモノハ是迄一度モ「クエーカー」信者ノ内ノ農夫ノ家ニテハ見シ^トアラザリシヲ以テ大變驚ヒタ、

サテ、會員「ウエスト」ヨ、何が是等ノ畫ノ總テヲ以テ汝ノ壁ヲ蓋フベク汝ニ所有サシタカ、地球ニ於テ何處ニ汝ハ彼等ヲ得ナセシカト、○「フラデルフ^非ア」ノ商人ガ叫ビシ、

(講)會員「ウエスト」ヨ、君ハ誰カニ壁ヲ飾ル爲ニ是等ノ繪畫ヲ買フタカ、何處テ全体君ハ其レヲ得タカト「ペニンゴト^ン」ガ言ヒマシタ、

然ル時ニ會員「ウエスト」ハ總テ是等ノ畫ハ、赤色、而シテ黄色ノ赭石、而シテ青藍ノ一片ヨリ一ツノ、ヨリ善キ材料ヲ持タズ而シテ黒猫ノ毛カラ製ヘラレタル刷毛ヲ以テ、小サキ「ベ

ン」ニ據ツテ、畫ガカレシヲ説明セシ、

(講)其時「ヴェスト」ハ「ベニングトン」ニ答フル様、是等ノ畫ハ皆ナ「ベン」ガ只ダ赤色ト黄色ノ縞石、及ビ一片ノ青色ノ繪具ト我が家ニ飼フテアル猫ノ毛カラ「ベン」ガ手ツカラ拵ヘタル刷毛ノ外ニハ一ツモ善良ナル材料無クシテ畫ガキタルモノデアリマス、ト、

實ニ、小供ハ驚クベキ能力ヲ持ツト「ベニングトン」ガ言ヒシ、

(講)實ニ御令息ハ驚クベキ能力ガアリマス、ト「ベニングトン」ガ言ヒマシタ、

我々ノ會員ノ或ルモノハ虚飾トシテ是等ノ事柄ノ上ニ眺メ能ヒシ、併シナガラ小サキ、「ベンジャヤミン」ハ畫工ニ生レテアツタ可ク見ユル、而シテ神意ハ我々がアルヨリ、ヨリ賢シコクアル、

(講)我々ノ會員ノ中ニハ或ハ是等ノ事柄ヲ榮耀モノナリト云フ人モアリマシヨウ、併シ此子ハ畫工ニナル爲メニ生レテ來タノダロウ、シテ見ルト、我々が究屈ナル理屈ヲ云フテモ畫ヲ畫クコトモ天意ノアル處ジヤ、(「ベニングトン」ノ言葉終リ)

善良ナル商人ハ頭ニ於テ「ベンジャヤミン」ヲ輕打セシ、而シテ明ラカニ彼ヲ驚クベキ小供ト考ヘシ、

(講)此ノ善キ商人ノ「ベニングトン」ハ「ベンジャヤミン」ノ頭ヲ愛撫シテ心中ニ此小供ハ非儿ナモノジヤト考ヘマシタ、

(註) patted ハ輕打ト譯ス、寵愛ノ餘リテ輕ク叩クヲ云フ決シテ惡ミテ叩クニ非ズ、我國ニ於

テモ時トシテハ小供ヲ賑ラスニ手輕ク叩ヒタリ、或ハ單ニ可愛ガルルニモ叩クヲアルガ如シ彼レノ両親ガ如何ニ多ク彼等ノ息子ノ竣功品ガ歎賞セラレシカヲ見シトキニ、彼等ハ疑モナク「ベン」ノ將來ノ卓越ニ關シテ、彼等ノ老ヒタル朋友ノ預言ヲ思ヒ出ダセシ、

(講)「ベン」ノ両親ハ自分ノ息子ガ其畫ニ附ヒテ大層賞ラレタルヲ見タリニ往日注教師ガ此小供ハ將來卓越シタ人物ニナルダロウト云ヒシコトヲ必定心中ニ思ヒ出シタニ違ヒアリマセン、

然レモ如何ニ彼レガ單ニ畫ヲ造ルコトニ據ツテ何時カ大ヒナル而シテ要用ナル人ニ來タル可クアリシカヲ彼等ハ了解シ能ハザリシ、

(講)併シナガラ両親ノ心中ニハ「ベン」ハ只ダ畫ヲカクノミニテ豪傑ノ人物ニナルベシトハ思ハザリシ

「フヒラデルフヒア」ニマデ「ベニングトン」氏ノ歸リノ後直ニ或ル夕暮、我々ノ小サキ朋友「ベン」ニマデ向ケラレタル荷物ガ「スプリング、フールド」ニ於テ到着セシ、

(講)「フヒラデルフヒア」ハ「ベニングトン」氏ガ歸ヘリシ後ニ問モナク、或ル夜ノ事「ベン」ノ名宛テ荷物ガ「スプリング、フールド」ニ到着シマシタ、

其レハ恐ラクハ何デアリ能フカ、○誰ガ斯ノ如キ斯様ナ大ナル方形ノ荷物ヲ私ニ送ツタ能ヒシカト、○其レガ彼ノ手ニマデ置カレシトキ「ベン」ガ考ヘシ、

(講)此荷物ヲ受取ツタトキ「ベン」ハ心中ニ思ヘラク、如何ニモ是レハ何デアアルナラン誰レガ

コンナ方形ノ大井ナル荷物ヲ私ニ宛テ、送り越シタデアロウカト、
(厚キ褐色ノ紙)其ノニ於テ其レガ包マレテアリシ處ノ厚キ褐色ノ紙ヲ彼方ニ取ル_テニ於
テ、看ヨ、其處ニ繪具ノ澤山ナル塊面シテ各種ノ大サノ刷毛ヲ以テノ繪具匣ガアリシ、

(講)「ベン」ハ疑ヒナガラ上包ミノ厚ヒ褐色ノ紙ヲ取除ケマシタガ豈圖ランヤ各種ノ繪具ト
大小取合セ數本ノ諸筆トテ詰込ンデアアル繪具箱デアリマシタ、
其レハ善キ「ベニングトン」氏ノ賜モノデアリシ、

(講)是レハ善キ「ベニングトン」ガ「ベン」ニ贈リシモノナリシ、
其處ニ尙ホ且ツ諸工ガ上ニ諸ヲ彩色スルコトニ向ツテ用フル如キ左様ナル粗布ノ各種ノ方
形、而シテ總テ是等ノ財寶ニマデ附加ニ於テ、山水ノ圖ノ或ル美麗ナル版行諸ガアリシ、

(講)尙又諸工ガ彩色スルニ必用ナル各種ノ方形ノ粗布ガアリマシタ、ソシテマダ其上ニ好景
色ノ美麗ナル手木トスベキ版行諸ガアリマシタ、
是等ハ彼レノ自身ノ繪圖ノ其等ヲ除ヒテ「ベン」ガ嘗テ見タリシ所ノ第一ノ諸デアリシ、

(講)是等ノ諸ハ「ベン」ガ自分ガ寫シタ畫外ニテ見初メノ諸デアリマシタ、
是レハ小サキ畫工ニ向ツテ、ドンナニ嬉コバシキ夕暮デアリシヨ、
(講)以上述べタ是等ノヨヒ品物ヲ貰フタ此ノ晚ハ「ベン」ニ取テハ何ントモ云ヘナヒ程ノ嬉シ
イ晚デアリマシタロウ、

寢ルトキニ於テ、彼レハ彼レノ枕ノ下ニ繪具匣ヲ置キシ、而_テ辛クシテ眠リノ一瞬ヲ得シ、

如何トナレバ長キ總テノ夜、彼レノ想像ハ暗黒ニ於テ畫ヲ彩色シツ、アリシ、(故ニ)

(講)寢ルトキニ彼ハ枕邊ニ繪具匣ヲ据ヘテ置キマシタガ終夜一目モ睡ラヌ程デアリシ、何
トナレバ想像ヲ以テ暗黒ノ空中ニ諸ヲ書ヒテ居リマシタ故ニ、

朝ニ於テ彼レハ最上樓ニマデ急ギシ、而シテ絶ヘテ晝飯時迄見ラレザリシ、尙又彼ハ彼レガ
再_レ最上樓ニマデ後ニ急キシ前ニ、食物ノ一口或ハ二口ヨリ、ヨリ多ク食フベク時ヲ彼自身
ニ與ヘナサハリシ、

(講)彼レハ朝起ルト急ヒテ最上樓ヘ登ツテ行キマシタガ晝飯時迄ハ決シテ下リテ來マセナ
ンダ尙ホ下リテ來テモ一口カニ口食フト直ニ又最上樓ヘ行テシマヒマス、

次ノ日而シテ次キ、彼レハ丁度常ノ如ク左様ニ忙シクアリシ、終ニ彼レノ母ガ彼レハ何ニ
就テアリシカナ、確カメルベキ時ト其レヲ考ヘシ迄、

(講)次ノ日モ又次ノ日モ常時ノ如ク忙シガツテ居リマシタ、終ニ母親ハ彼レハ毎日何ヲシ
テ居ルカ最早知ラヌ顔モシテ居ラレヌガ今日ハ見届ケテモ、ヨイ時分ダト考ヘマシタ、

夫故ニ彼女ハ最上樓ニマデ彼レニ從ヒシ

(講)ソコテ母親ハ「ベン」ガ樓ヘ上ガル後カラ付イテ上ガリマシタ
戸ヲ開ク_テニ於テ、彼女ノ目ニマデ其レ自身顯レシ處ノ第一ノ物体ハ奇麗ナル畫ニマデ最
後ノ觸接ヲ與ヘル處ノ我々ノ朋友「ベン」デアリシ

(講)母親ガ戸ヲ開ヒテ、這入テ、第一番ニ目ニ附ヒタノハ奇麗ナ畫ニ最後ノ加筆ヲシテ居ツタ

我等ノ友達「ベンジヤミン」アリマシタ、

彼レハ版行畫ノ二ツノ部分ヲ寫シタリシ、而シテ其レハ見本ヨリ遙カ、ヨリ多ク奇麗デアリシテ程左様ナル歎賞スベキ熟練ヲ以テ、両方カラ一ツノ畫ヲ拵ヘ出セシ、

(講)彼ハ二枚ノ版行畫ノ善キ部分ヲ両方カラ少シク、寫シ取ツテ二枚ノ畫カラ一枚ノ畫ヲ新タニ寫シ出シマシタガ、何ントモ云ヘナヒ程、奇麗デアリマシテ、手本ニシテ居タ版行畫ヨリ遙カニ善ク出來マシタ、

艸、木、水、空、而シテ家ハ、總テ彼等ノ固有ノ色ニ於テ彩色サレシ

(講)艸ハ艸、水ハ水、空ハ空、家ハ家ト皆ナ夫々持テ、前ノ色合テ彩色シマシタ、

其處ニ又本体ノ如ク左様ニ天然ニ見ヘル處ノ日光、而シテ蔭ガアリシ、

(講)尙又實物ノ様ニ日光及ビ蔭ノ畫ハ眞ニ逼マル程デアリシ、

私ノ親愛ナル小兒ヨ、汝ハ奇事ヲナシタト、彼レノ母ガ叫ビシ、

(講)ホンヨ、お前ハ實ニ感心ナトヲシタ子ト、母親ガ叫ビマシタ、

善キ貴夫人ガ喜バサレテアリシ、

(講)善キ貴夫人ハ大層喜ンテアリマシタ、

而シテヨク彼女ハ彼女ノ小兒ニ就テ、自負シテアリ能ヒシ、如何トナレバ其處ニ(此ノ畫ニ於テノ觸レ)其レニ附ヒテ(老ヒタル畫工)其人ハ業務ニ於テ一生涯ヲ費ヤセシ所ノ老ヒタル畫工ガ耻ヲラレタ要セヌ所ノ此ノ畫ニ於テ觸レガアリシ、

(講)母親ガ小兒ノ行爲ヲ人ニ自慢シタモ尤モ千萬ナリ、何故ナレバ其畫ハ一生涯ヲ畫ニ費ヤシタ老ヒタル熟練ノ畫工ガ書ヒタノデアルト云フテモ耻ヅカシクナヒ程デアリマシタカラ、

其後多クノ年此ノ驚クベキ產生物ハ「ロンドン」ニ於ケル帝國大學校ニ於テ展覽サレシ、

(講)其後數年經テ此ノ感心スベキ畫ハ「ロンドン」ノ帝國大學校ニテ衆人ノ展覽ニ供セラレマシタ、

サテ、時ガ進ミジ、而シテ「ベンジヤミン」ハ彼レハ生活ニ向ツテ職業ヲ撰ブデアロウトノ、

其レハ適當デアリシトキノ年齢ニ彼ハ今達シタリ迄畫ヲカキ而シテ彩色スルベク續ケシ

(講)サテ歳月ハ經過シテ今日テハ「ベンジヤミン」ハ生活ノ爲ニスル職業ヲ取定メテバナラヌ

年齢ニ達シタルニ不相變畫ヲ書キ彩色スルトヲ仕事トシテ居リマシタ、

彼レノ父、而シテ母ハ、彼レニ就テ著シキ迷ヒニ於テアリシ、

(講)両親ハ彼レノ事ニ就ヒテ大層心配シテ居リマシタ、

會員ノ觀念ニ據レバ、世界ニ迄一ツノ眞實ノ而シテ感ズベキ利益ノモノデアラヌ處ノ職業

ニ於テ彼等ノ生涯ヲ費ヤストノ其レハ人民ニ向ツテ正シクアラヌ、

(講)彼ノ會員ノ應酬ニ據レバ人間タルモノハ世界ノ爲メニ感ズ可ク且ツ眞ノ利益ニ非ザル

職業ヲ營ンテ一生涯ヲ送ルハ人間正當ノ「ニ非ルナリト、

今如何ナル利益ヲ世界ガ「ベンジヤミン」ノ畫カラ、望ミ能ヒシカ、

(講)今「ベンジャミン」ヲ講カラ如何ナル利益ヲ世界ノ人ハ待受ケルコト出キシカ、是レハ六ヶ敷キ疑問デアリシ、而シテ休ミニ於テ彼等ノ心ヲ置クベキ爲メニ、彼レノ両親ハ彼等ノ社會ノ法教師、而シテ聰明ナル人ニ商量スベク決心セシ、

(講)講ヲ以テ世界ニ利益ヲ與フルコトノ出來ルカ之ヲ職業トスルモ人間正當ノコナルカノ問題ハ實六ヶ敷問題ナリシ、依テ両親ハ自分等ノ心ヲ安メ様ト思フテ其教會ノ法教師ヤ學者ノ人達ニ相談シヨウト決心シマシタ、

其故ニ、彼等ハ總會堂ニ於テ集リシ、而シテ始メカラ終ニマデ事柄ヲ談了セシ、

(講)其故ニ法教師其他ハ會堂ニ寄り集ツテ、此問題ヲ始カラ任舞迄叮嚀ニ互ニ相談ヲシマシタ、

終ニ彼等ハ甚ダ聰明ナル決定ニマデ來リシ、

(講)終ニ彼等ハ甚ダ至當ナル決斷ヲシマシタ、

天意ガ畫工デアアルベク「ベンジャミン」ヲ企メテタリシ、而シテ或ル他ノ事業ニ於テ彼方ニ投ゲラル、デアロウ處ノ能力ヲ彼レニ與ヘタリシコト其レガ會員ハ彼レノ願ヒニ反對セヌベク決定セシコト程左様ニ明白ニ見ヘシ、

(講)天意ガ「ベンジャミン」ヲ畫工ニ爲サント企テシニヨリ、他ノ事業ニハ用ニ立タヌオ能ヲ彼レニ與ヘシナルベシトテ矢張り彼ノ畫工ニナリタヒトノ心願ニハ反對セザルベシト會員ハ決定シマシタ、

彼等ハ亦、奇麗ナル畫ノ見ヘハ意志ニマデ教ヘテ運ビ得シ、而シテ善キ書物、或ハ博識ナル議論ノ如ク其レ丈ケ多ク心ヲ益シ得ンコトヲ許セシ、

(講)彼等ハ尙又奇麗ナル畫ハ教育ノ一端トモナリテ、書物、或ハ價値アル議論ト同シ程人心ヲ裨益スルモノト云フコト同意シマシタ、

彼等ハ夫故ニ、緊要ノ彼レノ適當ナル範圍ハ何ニデアリシカチ、彼レガ最モ善ク知リシコトヲヨク信用シテアル所デ、天帝ノ指揮ニマデ若者ヲ委カセシ、

(講)「ベンジャミン」ガ世ヲ利スル爲メニ要用ナル適當ノ範圍如何ハ天帝ノ善ク知ル處ナルヲ信ジ會員ハ此ノ少年ヲ天帝ノ指揮ニ任ジマシタ、

老ヒタル人ハ「ベンジャミン」ノ頭ノ上ニ、彼等ノ手ヲ置キシ、而シテ彼等ノ惠ミヲ彼レニ與ヘシ、而シテ女ハ愛シテ彼ヲ接吻セシ、

(講)老人達ハ「ベンジャミン」ノ頭ヲ摩テ、惠ヲ與ヘマシタ、女達ハ可愛ガツテ接吻シマシタ、總テガ彼レハ世界ニマデ進ンデ行キ、而シテ昔シノ、而シテ當時ノ最モ、ヨキ畫ヲ勉強スルコトニ據ツテ、畫工デアアルベク學ブアロウコト同意セシ、

(講)滿座ノ人達ハ「ベンジャミン」ガ世界ヲ周遊シテ古今ノ名畫ニ據ツテ勉強シテ、其キ畫工ニナル様ニトノ發議ニ同意ヲ表シマシタ、

左様ニ我々ノ朋友ナル「ベンジャミン」ハ彼レノ両親ノ住家、而シテ彼レノ生所ノ森林、而シテ川流而シテ「スプリングフィールド」ノ善キ會員而シテ彼レノ最初ノ色ヲ彼レニ與ヘタリシ、

處ノ印度人ヲ殘コセシ、——彼レハ(總テノ場所、而シテ人)、其レヲ彼ガ從來知ツタリシ、而シテ最早彼等ニマデ歸ラザリシ、所ノ總テノ場所、而シテ人ヲ殘セシ、

(註)左ル程ニ「ベンジャミン」ハ両親ノ住家スプリングフィールドノ善キ會員及ビ士人、其他生レ故郷ヲ後ニ見テ再ビ歸ラズ旅路ヲ指シテ出立セリ、

彼レハ第一ニ「フ非ラデルフ」ニマデ、而シテ其後歐羅巴ニマデ、行キシ、

(註)彼レハ最初ニ「フ非ラデルフ」ニ行キ其後歐羅巴ニ行キマシタ、

此處ニ彼レハ多ク大ナル人民ニ據ツテ氣附ラレシ、併シナガラ彼ガ會員ノ間ニ學ンダリシ處ノ總テノ廉節、而シテ質朴ヲ保チシ、

(註)歐羅巴ニテハ彼レハ大層金持ヤラ貴族ヤラニ最負ニナリマシタガ、併シ少シモ追從ナシニ「クローカー」信者仲間テ壓ヘタ、廉節ト質朴ヲ立テ通シテ居リマシタ、

「パーマー」ノ王ノ朝廷ニ於テ彼レガ引見セラレシトキニ、王ノ手ヲ接吻シツ、問デサヘモ、彼レハ彼レノ頭ノ上ニ彼ノ帽子ヲ保チシ、專ノ其レガ彼レニ就テ話サル、

(註)彼レガ「パーマー」王ノ前ニ謁見セシ片ニ王ノ手ヲ接吻スル間テサヘモ、頭上ニ帽子ヲ戴キシト云フ談柄アリ、

(註)「パーマー」ハ邦ノ名「イタリー」ニアリ、○手ヲ接吻スルハ王者ニ對スルノ禮ナリ彼レハ二十五年老ヒテアリシトキニ、彼レハ「ロンドン」ニマデ行キシ、而シテ其處ニ畫工トシテ彼自身ヲ確定セシ、

(註)彼ハ二十五歳ノトキ「ロンドン」へ行キマシテ、其處ニ一家ヲ構ヘテ畫工ヲ専シテナリマシタ、

時ノ正シキ進ミニ於テ、彼レハ彼レノ畫ニ據ツテ、大ナル名譽ヲ得シ、而シテ王「ジョージ」三世ニマデノ第一ノ畫工、而シテ帝立美術大學校々長ニナサレシ、

(註)「ジョージ」三世ノ畫工ノ長トナリ、又帝立美術大學校々長ニモナリマシタ、

「ペンシルベニア」ノ會員ガ彼レノ成功ニ附ヒテ聞キシキニ、彼等ハ小サキ、「ベン」ノ將來ノ卓越ニ就テノ老ヒタル法教師ノ預言ガ今仕遂ゲラレシト感ゼシ、

(註)「ペンシルベニア」ノ信者ガ彼レノ背書ヲ聞キタリシ片ニ法教師ガ「ベン」ハ將來卓越ノ人物ニナルト豫言シタノガ、今實際當ツタトテ大層感心シマシタ、

彼等ガ是等ノ恐ロシキ光景ガ世界ノ賞賛ニマデ保タレヌデアロウト考ヘツ、「ウルフ」ノ斃死ノ如キ戰爭而シテ流血ノ彼ノ畫ニ於テ彼等ノ頭ヲ震ヒシ(一)ノ其レハ眞事デアル、

(註)彼等ハ「ベン」ジャミン「ガ」畫ヒタル「ウルフ」ノ斃死ノ如キ合戦ト殺戮ノ恐ロシキ畫ノ永ク此世ノ中ニ賞賛セラレザラント考ヘテ彼等ノ顔ヲ搖カシテ一非難シタ

(註)「ジョージ」ムス、ウルフ「氏」ハ英國ノ大將ニシテ一千七百二十六年ヲ以テ生レ千七百五十九年英國ノ政治家、ウリヤムヒット「ガ」カナダニ進入スベキ命ヲ下ダセシ片ニ氏ハ他ノ大將等ト兵ヲ率ヒテ進軍シ「クエベック」ニ於テ大ニ勇敢ナル佛蘭西ノ大將「モン」トカルム「

ト激戦シ淫ニ之ヲ陥イレシガ氏ハ不幸ニシテ戰死セリ實ニ同年九月ナリシ、
 彼レノ耶蘇病人ヲ愈ヤスノ繪ハ「ロンドン」ニ於ケル帝立大學校(其處ニハ其レが大ナル空
 間ヲ蓋ヒシ、而シテ生キ物ノ如ク其丈大ナル躰軀ノ大ナル數ヲ顯出セシ處ノ論敦ニ於ケル
 帝立大學校ニ於テ展覽セラレシ、

(講)彼レガ畫ヒタル耶蘇患者ヲ醫スルノ圖ハ「ロンドン」ノ帝立大學校ニ於テ展覽ニ供セラレ
 マシタガ、大層ナ大キナモノデ生テイル人程ノ身体カイクツモ畫ヒテアリマシタ、
 此ノ驚クベキ繪畫ノ傍ニ接シテ、壁ニ於テ、其處ニ小サキ、而シテ退色シタル山水ノ圖が掛
 リシ、

(講)此ノ大ナル畫ノ片傍ニ小サキ退色シタル山水ノ畫が釣リテアリマシタ、
 其レハ小サキ「ベン」ガ善キ「ペニンゴトン」氏カラ、繪具匣、而シテ版行畫ヲ受取ルノ後、
 彼レノ父ノ最上樓ニ於テ彩色シタリシ處ノ同ジキ繪畫デアリシ、

(講)此畫ハ「ベン」ジヤミン「ガ小供ノ時分」ペニンゴトン「氏カラ繪具匣ト版行畫トヲ貰フタ後
 デ故郷ノ最上樓デ畫ヒタル其畫デアリマシタ、
 彼レハ安全、而シテ名譽ニ於テ、多クノ年、生活セシ、而シテ八十二歳ニ於テ千八百二十年ニ
 於テ死セシ、

(講)彼ハ氣樂ト名譽ヲ樂ンテ長ノ年月生き存ラヘマシタガ、八十二歳ナ一期トシテ一千八百
 二十年ニ死シマシタ、

彼レノ生涯ノ話ハ殆ンド妖魔ノ談話ノ如ク其丈ケ驚クベクアル、如何ントナレバ其處ニ彼
 レノ日ノ最モ多クノ秀デタル英吉利ノ畫工ニマデ「アメリカ」ノ荒野ニ於テノ朋友ノ社會ノ
 小サキ知ラレザル小供ノ其レヨリ僅カノヨリ多ク驚クベキ變化ガアル(故ニ)

(講)彼ノ生涯ノ話ハ丸デコシラヘ話ノ様ニアル、何故ナレバ「亞米利加」ノ田舎ノ「クエーカー」
 信者ノ人モ知ラナヒ小供ガ、其當時ノ英吉利第一等ノ畫工ニ成タト云フ「程變化ノ速カニ
 シテ驚クベキモノハ外ニ其例ヲ見ヌ程シヤ、

我々ナシテ各「ベン」ジヤミン、ウエスト「ガナセシ如ク我々ノ天然ノ能力ノ最モ善キ用ヒテ
 爲サシメヨ、而シテ天意ノ惠ヲ以テ、我々ハ或ル善キ目的ニ於テ到着スルデアロウ、

(講)我々共モ「ベン」ジヤミン、ウエスト「ガ爲シタ様ニ天然持前ノ能力ヲ程宜ク利用シテ天意
 ノ恩惠ニ據ツテ、何ニカ其目的ヲ達シタヒモノダ、

名譽ニ向ツテトシテハ、我々が其レヲ得ルカ、或ハ得ヌカノ其レハ只小サキ事柄デアアル、
 (講)名譽ノ「コ」ニ關シテ云ヘバ其ヲ得ルル得ヌル其邊ハ些細ノ「コ」デアアル、

第十課

古キ農家、

注意ヲ以テ總テ補綴セラレタル、安樂椅子ガ、冷タキ爐石ニ據テ置カレテアル、古キ火床ノ
 内ニ於テ、迷ハス處ノ温雅ヲ以テ常盤木ガ散ラサレテアル、而シテ畫ハ白クサレタル壁ニ於

テ懸ル、而ノ古キ柱時計ハ小屋ノ坐敷ニ於テ鳴ル、

(講)蒲團杯ノ善ク注意シテツクロウテアル、古キ安樂椅子ハ圍爐ノ傍ニ在リ、驚ク程ニ奇麗ナ
常盤木ハ火ノ中ニ燃ヘ上リ、扇額ハ白壁ニ懸リ、古風ナ柱時計ハ客間デキチ々々響テ居ル、
尙ホ、ヨリ多ク、愛スベク窓ノ闕ニ於テ、露ノ眼附ヒタル花ガ休ム、同時ニ苔ノ生ヘタル檐ニ
於テノ葉ノ真中ニ燕ガ彼女ノ巢ヲ建テル、

(講)猶更ニ心地ヨキトハ、草屋根ノ檐端ノ青苔ノ其中ニ燕ノ來リテ巢ヲ造ルモアリ、又眼ヲ持
チタルカト疑フ斗リノ、露滴ヲ帶ビタル花ガ、窓ノ圍ニ差シ望ミテ開クモアリ、
而シテ長キ終日夏ノ軟風ハ曲リタル木ニマデ愛ヲ囁キツ、アル、

(講)又昏キ夏ノ長キ日ニ何時モカワラズ涼風ノ木梢ヲ通シテ吹ク聲ノサワ／＼ト鳴リ渡ル
ノモ又心地ヨキト是ナリ、
戸ヲ越テ黒キ絲ノ粗毛布ノ袋ヲ以テ總テ越テ掩ハレタル(古キ鉄砲)其レノ値ヒハ他ノ日ノ
出來トニ於テ告ケラル、處ノ古キ鉄砲ガ横ハル、而シテ火薬瓶而シテ獵師ノ喇叭ガ、多クノ
朝ニ向ツテ其ノ横ニ懸ツタ、

(講)此家ノ戸口ノ上ニ昔シ戦争ノ時ニ携ヘテ十分功名ヲ爲セシト見ユル一斑ノ古キ鉄砲ガ
黒クナリタル緑色ノ袋ニ入レテ懸テアリ、又火薬瓶ヤ獵師ノ用フル喇叭ガ、其鐵砲ノ横ニ幾
日間モ懸ケテアツタ、
如何トナレバ年ハ幻魔ノ夢ノ如ク聲ナキ歩ヲ以テ、アチラニ去ツタ、而彼等ノ飛行ニ於テ、

父ナル彼ノ力ノ總テヲ剪裁シタ(故ニ)——老タル而シテ白キ(父ナル彼ノ力ノ云々)而シテ
柔和ナル風ガ雪ノ如キ白キ髪ヲ以テ弄ビ、而シテ老ヒタル人ハ、彼レノ安樂椅子ニ於テ眠ル、

(講)ナゼナレバ、年月ノ移リ去ルハ、妖精ノ夢カト疑ハレ、音モナク聲モナク、疾ク過ギ去リ、其
逸足疾ク飛ビ去ルニ付キ、此家ノ老翁、即チ白髪ノ父ノ力ヲモ奪ヒ去リタリトコンハ見ヘタ
リ、又涼シキ風ハ白髪ヲ吹クカ、マニ／＼老翁ハ安樂椅子ニ保モタレツ、心地ヨクニ眠ルナリ、
砂アル床ニ於テ、戸ノ裡ニ、輕キ快活ナル足音ガスベル、而シテ麻ノ如キ髪ヲ持チタル奇麗
ナル處女ガ、老ヒタル人ノ脇ニ據テ跪ク長春藤ガ其レノ震ヘル處ノ姿ニ迄依リ添フ間ニ、老
ヒタル檜樹ハ怒リタル暴風雨ニ依テ破壊セラレ(テアル)、

(講)此家ノ内ニハ風ニ吹カレテ入り來ル砂モアリ、其床ノ上ニ閑雅爽快ノ足音ノ聞ユルガ、コ
ハ是レ麗ハシキ髪ノ毛ヲ被タル艶麗ノ少女ガ父親ノ脇ニ來リテ跪ク也語ヲ換ヘテ之ヲ云
ハヤ(雨風ニ洒レテ老ヒタル檜ノ木モカラミテ榮フ葛ゾアルナリ)、

第十一課

自然ナル母親ノ妖精

(講)天地自然ト云フ名ノ阿ヒタル母親ノ育テ上ケタル不思議ナル程奇麗ナ花
春ノ時ガ來リツ、アルヨ、花ニ向テ来メヨ、
褐色ノ葉ヲ拂ヒ去レ愛スベキモノガ髪ニ在ル、

五月ノ花ヲ摘ム處ノ春ノ時ノ喜ビ、
年ノ小兒ナル春ノ美人ヲ接吻セヨ、

(講)春ノ季候ハ今^ス回り來ルニ據テ花ヲ探テ賞スベシ 褐色ノ古葉ヲ振り落シ、若葉ハ愛ニ顯ハ
レタリ、春花ヲ摘ミ弄フ、春ノ季候ノ儘シサハ如何ナリゾヤ、年ノ首メノ幼兒ナル春ノ美人ニ
接吻スベシ、

冬ハ越ヘテアル、而シテ行カレテアル、雪ノ岸ヲ越ヘテ吹ク處ノ暖ナル南風ハ彼等ヲ解カシ
タ、而シテ彼等ハ今鳥、而シテ花ガ、其レニ迄起キ上リツ、而シテ聽キツ、アル^ト程、左襟
ニ愉快ナル歌ヲ歌ヒツ、小山ノ邊ヲ下テ而シテ牧場ヲ通シテ愉快ニ而シテ自由ニ、アチラ
ニ流レツ、アル、

(講)嚴冬ハ早ヤ過ギ去リテ、南風ハンヨ^トト吹キ來リ、氷ノ塊ヲ融解シ、其水ハコホ^ト
流レ、鳥ヤ、花モ、眠リヲ醒ス程ニ、面白ソウナル響ヲナシテ、山ヲ下リ、又牧場ノ中ヲ通シテ、愉
快ラシク自由自在ニ流レテヨリマス、

晝ハ夜ヲ越ヘテ勝チツ、アル、而シテ濕フタル地面ニ於テ、照ス處ノ太陽ノ輝キタル活氣ヲ
與ヘル光線ハ、其レヲ暖メタ、生長スル處ノ根、幹、而シテ葉ノ幾千ノ姿ハ、暖氣ヲ感ズル、而
シテ上ニ得ル^トニ迄用意シテ、既ニ彼等自身ヲ擴ゲツ、アル、

(講)夜ハ昇ヤ過ギテ朝トナリギラ^トト輝ル心地ヨキ日光ガ、ホノ^トトシテ溼リタル地面
ヲ暖メマス、ソコテ草木ノ根ヤ、幹ヤ、葉ハ、暖氣ヲ感ジテ我レモ己レモト、ゾロ^ト寝床カラ起

キヨウトシテ、既ニノビ^トシテ居リマス、

寒キ朝ニ就テ恐レテアラヌ處ノ、ヨリ多クノ勇氣アル花ハ、彼等ノ眠ムタキ眼ヲ拭フテ起キ
而シテ着衣シテアル、而シテ彼等ノ兄弟姉妹ニ迄、彼等ノ愛ラシキ愛嬌アル聲ニ於テ呼ビツ
、アル、

(講)寒キ朝ヲ恐レモセヌモノニテ、前文ニ云フモノヨリモ、マダ勇氣アル、花達ハ眠タソウナ
ル眼ヲ拭フテ、早ヤ起キ上リ、衣物着テ、優シキ愛嬌アル聲モテ、其ノ兄弟姉妹ヲ呼ビツ、アル
太陽ガ低キ小山脇ヲ浴フテ、暖カニ照ス處ノ、谷ニ於テ下タニ、榛樹ノ小茂リニ於テ切糸齒^{ドックツツ}
狀蕈菜ハ、彼レガ快活ニ通行人ニ迄點頭スル間ニ、彼レガ黄色ノ鐘ヲ鳴ラシツ、アル、

(講)日アタリノヨキ野邊ノ、低キ小山ノ脇ナル榛樹ノ小茂リノ中ニ風ニユラレテ通行人ヲ招
クガ如クニ、ユサ^トシテ居リマスハ是レ即チ切糸齒狀蕈菜ニシテ其有様ハ丸デ黄色ノ釣鐘
ヲ鳴ラシテ居ル様ニ見ヘマス、

此花ハ實ニ蕈菜ノ代リニ百合デアル、然シナガラ我等ハ今彼レノ名ヲ換ヘヌデアロウ、
(講)此花ハ蕈菜デナクテ百合ノ族デアルガ然シ誰レデモ蕈菜ト呼フ故ニ今其名ヲ換ヘル^ト
ハ致シマスマイ、

我々總テハ甚ダ善ク彼レヲ知ル、而春ノ最初ノ暖ナル日ト共ニ、彼レノ歸リヲ欸待スベク、
喜ンデアル、
(講)我々共皆ナ善ク其花ヲ知リテ居ルガ、春ノ日ノ初メテノ暖マリト共ニ歸リ來リテ、今其華^{ハナ}

クノヲ見ルハ嘖バシ、
長キ以前、彼レハ彼自身髪ニ在ルデアロウヲナ、彼レノ朋友が知り能フ程、左襟ニ彼レハ
最初ニ緑ト、白ト、紫ノ、彼ノ上衣ヲ擴ゲシ、

(講)此花ハ間モナク爰ニテ開クヲ其朋友ニ容易ニ知ラシメンガ爲ニ背ヤラ白ヤラ紫ヤラ
枝葉ヲ擴ゲテ華サク用意ヲ致シマス、
彼レハ彼レノ語ノ如ク、其レダケ善クアル、而シテ恰モ幻魔ニ依テノ如ク、彼レノ周圍ニ彼
レノ班點アル上衣、而シテ彼レノ喜バシキ顔ノ善キ景色ヲ、我々ニ與ヘツ、仰向ケラレタ
ル、彼レノ黄色ノ帽子ヲ以テ立ツ所ノ、彼レヲ我々ハ見ル、

(講)此花ハ間モナク爰ニ出現スルゾト云フ様ナリシガ其通り、違ヒナク、現ハレマシタガ、体ニ
ハ班文ノアル衣裳ヲ附ケ、帽子ヲ仰向ケニ戴ヒテ、愉快ナ顔ヲ、我々ニ見セル様ニ立ツテ居リ
マス其奇麗ナルコトハ花ガ藝術ヲ遺タカト思フ程デアリマス、
彼レハ無益ニ鳴サナシ、如何トナレバ彼レノ仲間ノ全キ群ハ、彼レヲ欸待スベク用意シテ
アル(故ニ)

(講)此花ハ用モナイノニ釣鐘ノ如キ其花房ヲ振りマセン何故ナレバ其花房ヲ振ルト直様仲
ノ一隊ガ此花ヲ欸待スル用意ヲ致シマス、
彼レノ脇ニ立チツ、而シテ或ル時ニ於テ、手ヲ搖カスベク喜ビツ、「スプリング」「ビユ
ー」ナル其優シキ小サキ動物ガアル、

(講)「スプリングビユーチー」ト云フ名ノ優シキ、小サキモノガ、何時デモ握手ノ禮ヲシヨリト
云フ息込ミテ、カノ切糸齒狀莖葉ノ片脇ニ立テ居リマス、
彼ノ女ハ甚ダ脆弱デアアル、而シテ多ク堪ヘルベク適當シテ見ヘナサス、而シテ彼女ノ優シキ
美麗ニ於テ驚キヲ以テ我々が眺ムル所ニ我々ハ甚ダ注意シテ彼女ヲ握ルデアロウ、

(講)此花ハ大變脆ロキモノニテ、久シク開ヒテ居ルコトハ到底出來マヒト思ハレマス、又我々が
其花ノ麗ハシサニ驚キナガラ見ル所ニモ、余程注意シテ手ニ取ラテバナリマセン、
彼女ノ紗ノ如キ蕾薇色ノ衣服ハ、觸レニ於テ溶解スベク用意シテ見ヘル、而シテ我々ハ、
ンナニ低キ低頭ヲ彼女ノ朋友ナル切糸齒、狀莖葉ガ、彼女ニ與フルカヲ見ルベク微笑ス、

(講)此花ノ着物ハ薄弱ナル蕾薇色ノモノニテ、鳥渡備レテモ解ケ失セソウニ見ヘマスガ、其
花ニ友人ノ切糸齒、狀莖葉ガ大層叮嚀ナル會釋ヲスルノヲ見テ私ハ微笑シマシタ、
彼女ハ小サキ女王デアアル、而シテ彼レハ其レヲ知ル、
(講)此花ハ小サキ花ノ王トモ云フベキモノニシテ、切糸齒、狀莖葉ニ、レヲ知ツテ居リマス、
我々ハ彼等自身ニ迄、彼等ヲ殘シ能フ程、左襟ニ善ク彼等ハ互ノ交際ヲ喜ビツ、アル、如
何トナレバ彼等ノ靜カナル仕方ニ於テ我々が迄聽カヌデアロウ處ノ信實アル多言ヲ彼等ハ
持チツ、アル(故ニ)

(講)此花王ト切糸齒、狀莖葉トハ互ニ仲善ク交際シテ居ルカラ、我々が其間ニ彼等ト關涉セズ
ニ捨テ置ク方がヨヒ様ジヤ、ナゼナレバ私共ガ聞キ知レヌ様ヲ靜カナ聲テ二人シテヒソカ

ト互ノ借實咄シテ居ルカラ、
小森ガ、ヨリ深キ森ニ於テ失ハル、處ノ、ヨリ遙カニ、我々ハ青鳥ノ花ヲ見ル、——奇麗ナル
獐牙細草ナル、(青鳥ノ花ヲ見ル)

(講)小森カラ段々ト奥ノ方ナル深キ森ノ中ニ至レバ我々ハ獐牙細草ト云フ青鳥ノ好ム花ヲ
見マス、

(註)青鳥ハ合衆國ニ澤山居ル小サキ鳥ニシテ体ノ上部ハ青ク喉及胸ハ赤色ニシテ早春ニ
來ル鳥ナリ、恰モ英國ニテ Robin Red-breast(知更雀)ト呼ブモノニ彷彿タリ(ヒバチカハ
毛茸ノ種類)

木ノ根ニ於テ、或ハ高地ノ森ニ於テノ、大ナル地面ヲ掩フ處ノ、過タル夏ノ枯レ葉ノ内ニ塊
マリツ、彼等ハ怯懦ナル用意シタル有様ニ於テ一緒ニ集マル、

(講)木ノ根ノ處ガ、或ハ小高キ森ノ廣キ地面ヲ掩フテ居ル昨年ノ夏ノ枯レ葉ノ内ニ獐牙細草
ガ耻カシソウニ且ツ謹慎シテ生ヒ茂ツテ居リマス、

彼等ハ甚ダ温和ニ、而シテ愛スベキモノデアルベク見ユル而シテ假令彼等ハ澤山互ニ推合
ヒナスト雖モ、彼等ハ決シテ歎カヌ、併シナガラ微笑シ、而シテ目敲キシ、而シテ其レガ木ノ
裸ノ枝ヲ透シテ彼等ニ於テ眺ムルキニ、青キ空ニ迄、彼等ハ彼等ノ奇麗ナル新タラシキ衣服
ヲ示シ能フ程、ニ彼等ノ細毛アル頸ヲ伸シツ、進ム、

(講)獐牙細草ハ温和テ其上可愛ラシク見ヘ、尙ホ彼等ハ互ニ推シ合フ程ニ茂ケレモ、其レニ

ハ故障モ云ハズニ唯笑顔ヲナシ、目タ、キシ、高ヒ木ノ枝ノ間ヨリ、青空ヲ窺ク片、其青空ヘ此

花ノ奇麗ナル衣裳ヲ示サンガ爲メ其小毛アル首ヲ伸バシテ居リマス
話ス處ノ距離ノ内近クニ Blood-root(血色根)ガ彼女ノ眞珠ノ如キ、春ノ衣裳ヲ、擴ゲツ、ア
ル而シテ總テ其ノ襷襜ヲ振ヒ出ス處デ、彼女ハ其レニ於テ彼女自身ヲ飾リ、而シテ彼女ノ黄
金而シテ眞珠ニ於テノ、花嫁ノ如ク、見エツ、立ツ、

(講)互ニ談話ノ出來ル位ノ隔リノ處ニテ、ツヒ其近邊ニ、Blood-rootハ眞珠ノ如キ春衣ヲ擴
ゲ、其襷襜ヲハ奮ヒ伸シテ着飾リ、黄金ヤ眞珠ヲ以テ裝飾シタル花嫁ノ如ク見ヘル風体ヲ立
ツテ居ル、

林地而シテ牧場ヲ通シテ彼女ノ遊行ノ總テニ於テ、自然ナル母ニ伺候スル處ノ妖精ナル是
等ノ愛スベキ春ノ花ハ、永キ冬ヲ通シテ、彼女ニ據ツテヤサシク注意セラレタ、

(講)斯クノ如ク森林ナリ、牧場ナリ、到ル處、自然ナル母即チ造化主ノ前ニテ笑ヒ嫺ル、春ノ花
即チ妖精ハ皆ナ是レ永キ冬寒ノ間、自然ナル母、即チ造化ノ愛護ヲ受ケテ居リマシタ、
彼女ハ彼等ノ周圍ニ卷カレタル雪白ノ毛氈ヲ以テ彼等ノ心地ヨキ、小サキ寢床ニ於テ尤モ
多ク注意シテ寢セ付ラレタル彼等ヲ持ツタ、而シテ特ニ彼女自身ノ静カナル揺カシニ依テ
永キ寒キ夜ヲ通シテ眠リツ、彼等ヲ保ツタ

(講)花ノ母親ナル造化ハ己レノ子デアル花草ノ根ヲハ眞白ノケット、即雪ニ埋メテ、寒冷ノ空
氣ヲ禦キ、心地ヨク其小サキ寢床ニ眠ラセテヤリ、又タ格別ニ造化ハ自身ガ子ニ子コセト云

フテ永キ寒夜ヲ熟睡サセマシタ、

而シテ彼等ハ彼等ヲ呼ブ處ノ彼女ノ柔和ナル聲ヲ聞ク時ノ今、彼等ハ隨フベク唯余リ悦ン
デアル、而シテ孝順ナル小供ノ如ク、彼女ノ命令ニ於テ來リ、而シテ行ク、

(講)蓋シ今ハ冬去リテ春來リ惠ミ深キ母、造化ノ呼ビ起ズ其ノ優シノ聲音ニ眠リ醒メタル
ハルケヤ
春草ノ花ノ悦ビハ如何斗リゾヤ、父母ニ孝行ナル子ノ思ヒノ如ク行クモ來ルモ只ク其命令
ニ是レ隨フテ居リマス、

鮮麗ナル、而シテ新ラシキ、彼等ノ黄色ノ衣裳ヲ以テノ Butternuts ハ何處デモ牧場而シテ高
地ヲ輝カシツ、アル、

(講)奇麗ニシテ、新タナル黄色ノ花即チ Butternuts ハ牧場ニテモ、小高キ地而ニテモ、到處ニ
ギラ／＼ト光リテ居ル、

彼等ハ甚ダ特別デアラス併シナガラ若シモ彼等ハ唯立ツ處ノ場所ヲ持ツナラバ、満足セラ
レテアル、

(講)此花ハ余リ惹シキ程ノモノデアアリマセンガ、唯其生ヒ榮ヘル場所サヘアレバ満足シテ
居リマス、

彼等ハ日光ニ迄廣ク彼等ノ目ヲ開ク、而シテ野菊而シテ蘆菜ナル彼等ノ朋友ニ愉快ナル點
頭ヲ以テ挨拶スル然ル間ニ小供ハ彼等ノ黄色ノコップニ於テ、彼等ノ小サキ肥ヘタル點
返照スル悦バサレテアル、

(講)「バターカッヅ」ハ太陽ニ向ヒテ其花ヲ開キ、常ニ其近傍ニ生ヘル我が朋友ノ野菊ヤ蘆菜ニ

首ヲ搖カシテ、挨拶ヲシテ居リマスガ、又一方ニハ小供ハ此花ノ形ガ酒杯ニ似タルヲ悦ビ自

分ノ肥ヘタル小サキ頭ニ摺リ付ケタリシテ、悦テ此花ヲ玩弄シテ居リマス、

彼等ノ或ルモノナル、是等ノ花ハ、勇猛ナル小サキ花デアアル而シテ彼等ハ生活スベク、余リ

纖弱デアアルト云フノ説話ヲ以テ、彼等ガ靜カナル「ウィンドフラウワールス」ヲ過ルキニ、

彼等ノ頭ヲ隨分高ク上ゲル而シテ Mind—Howers ハ恰モ説話ニ依テ、傷ケラル、如ク、靜カ

ニ彼等ノ溫和ナル眼ヲ閉ヂ彼等ノ頭ヲ低レ、而シテ永キ前、見ヘノ外ニアテラニ淵ム、然ル

間ニ Butternuts ハ彼等ノ勢力、而シテ高慢ニ於テ永キ夏ノ日ヲ通シテ、彼等ノ進ミヲ續ケシ

(講)是等ノ花ハ花ノ中デモ勇氣アル小サキ花デアリマスガ温順ナル Mind—Howers ノ前テ

通フル片ニハ、横平ラシクモ、其頭ヲ高ク上ゲテ汝ハ生キ存ヘルコトノ出来ヌ程ニカヨク生

レノモノゾヤト云ヒナガラ通り過ギマス、ソコデ Mind—flowers ハ其説話ヲ聞キ、胸ヲ痛メシ

様子ニテ靜カニ目ヲ閉チ、頭ヲ低レ、間モナク影モ淵ムナリ、去リ連モ Butternuts ハ其勇猛ト

自負心ヲ以テ驕リナガラモ永ノ夏中、其生ヒ茂リテハ續ケマス、

Jack—in—the—pulpit ナル其小サキ演説者ノ聲ガ、丁度寒サヲ得ルコト、而シテ痛キ咽喉ヲ持

ツコノ、危難ナシニ、話スベク、其レガ彼レニ向テ、安全ト考ヘラル、ヤ否ヤ、聞カル、

(講) Jack—is—the—pulpit ナル小サキ演説者ハ、最早暖氣ニナリ演説ヲ始ムルモ風邪モ引カ

ズ喉モ痛マズ、大丈夫ト思フ否ヤ、直ニ聲ヲ放チマス、

彼レハ彼レノ説教壇ヲ建テ、其レノ上ニ、彼レノ天蓋ヲ擴ゲ而シテ然ルキニ其ヲ聞ク處ノ總テニ善ク拂フ處ノ、彼レノ演舌ヲ始ム、

(講)彼レハ先ツ演舌臺ヲ造リ、上ニ天蓋ヲ掩ヒ、聽衆ノ皆ナニ、満足ヲサスル程ノ演舌ヲ始メマス、

彼レハ綠色ノ班点アル天蓋絨ノ彼レノ意匠アル上衣ニ於テ、甚ダ誘惑スベクアル、而シテ彼レノ時ノ王ト考ヘラル、併シナガラ彼レノ勤勞、而シテ勢力ガ、殆ンド全ク大ナル古キ森ニ於テ費サル、キニ彼レノ幕下ノ幾百ハ柴生ニ於テ、牧場ニ於テ而シテ小川ノ脇ニ於テ、遊ビニ於テアチラニ在ル、

(講)彼レハ綠色ノ班点アル天蓋絨ニテ造リタル如キ、雅致アル上衣ヲ着シ、眞二人ノ心ヲ惑ハス程ニ、奇麗デアリ、而シテ其當時ノ花ノ王サンジヤト、見ル人ハ考ヘマス、併シ彼レハ一生懸命聲ヲ枯ラシテ、此宏大ナル森ノ中ニ響キ渡ル様ニ演舌シテ居リマスノニ其ノ家來ノ大勢ノモノハ、柴生ノ上ヤラ、牧場ノ中ヤラ、又川端杯ニ、出テ遊ンデ居リマス

Dutchman's Breches ナル、其レ等ノ可笑シキ、小サキ美人ハ、或ル時低キ小山脇ヲ攀テ上リツ、或ハ森ノ縁ニ於テ、彼等ノ羽根ノ如キ、葉ヲ搖シツ、見ラレ能フ而シテ(假令)彼等ハ若キ艸ニ於テ或ハ加之裸カノ地ニ於テ、倚リカ、ルヲニ於テ、大ニ彼等ノ時ヲ費スト雖モ、彼等ノ蠟ノ如キ白キ上衣ハ、決シテ垢サレヌ、而シテ彼等ノ隣人ノ羨デアル、

(講)Dutchman's Brechesハ(阿爾伯人ノ服引)ト云フ名ノアル様ナル滑稽ヲシキ美人ハ、何時

モ低キ小山脇ヲ這ヒ昇リ、或ハ森ノ脇ニテ鳥ノ羽根ノ様ナル葉ヲ動カシテ居リマス、尙又此美人ハオモモニ若草ニ倚リソヒ、又時トシテハ其レノミカ、草モナキ地上ニ倚リカ、レドモ、其ノ蠟ニ似タル白衣ニモ垢付カズシテ、近處ノモノニ羨マレテ居マス、

圓丘ノ頂上ニ於テ、丁度彼ノ上ノ岩多キ城ニ於テ、生活スル處ノ彼女ノ深紅而シテ黄金トニ於テノ櫻斗菜ハ決シテ、高地ニ於テ上ニ得ザリツ、或ハ溝、或ハ危キ深サノ内ニ、或ル遠征ヲナサハリツ、左様ナル靜ナル、無事ナル生涯ヲ暮スベク彼レガ満足シテアル丈ケ、其レダケ長クハ彼レガ決シテ或ル体デアリ能ハヌコトヲ、彼レニ告ゲツ、彼レノ怠惰ニ於テ、不愉快ニ於テ彼レノ頭ヲ搖カシツ、アル、彼女ノ部分ニ向テハ彼レガ決シテ出會ヌ處ノHarebellト共ニ多クノ多言ヲ喜ビツ、險ハシキ場所ヲ見下スコト而シテ岩ノ脇ニ迄テ倚付クコトニ於テ、彼女ハ喜ブ、

(講)前文ニ云フ Dutchman's Brechesノ上ノ方ニ當リ、圓ノ頂キノ岩倉ニ於テ生活スル、赤ヤ黄色ノ櫻斗菜ハ Dutchman's 怠慢ノ振舞ヲ見テ、最ト不愉快ニ感シテ、頭ヲ左右ニ振り、其許ハ高地ニモ得昇ラズ、又險ハシキ谷ヤ溝ニモ、出行カズ、唯グツ／＼ト怠慢ノ暮シニ、満足スル其間ハ、決シテ見換ヘタ、立派ナモノニハ、ナラザルムシト、云ヒマシタ、又彼女ニ關シテハ、Dutchman's Brechesノ決シテ見ルコトノ出來ザル、Harebellヲ敵手ニシテ、世間咄シニ日ヲ送りナガラ、險ハシキ谷間ヲ見下ロシタリ、又岩ノ近所ヲ這ヒ行キタリシテ、愉快ニ暮シテ居リマス、

併シナガラ總テノハ花櫻斗菜ヲ知り而シテ彼女ハ世界ニ於テ上ニ左様ニ高ク、彼女ノ頭ヲ保チナストテモ、彼女ハ胸ニ於テ信切ニアリ、而シテ善ク思フヲ感ズ、

(講)前云フ如ク、此花少シ高慢ナルガ如クナレバ、他ノ花ハ皆此花ヲ知り全体此花ハ頭ハ大變高ケレバ、其心中ノヤサシサト、其考ヘノ誠實ナルヲ皆感ジテ居リマス、

西ノ遠キ荒原、而シテ懸崖ニ於テ、遙カ外ニ、花ノ或ル稀ナル寶石ガアル、

(講)米國ノ西部ニ當ル遙カ遠方ナル荒原、或ハ險山等ニ至レバ世間稀レナル、花ノ寶石トモ云フニキモノガアリマス、

總テ彼等ノ中ノ女王ハ、愛スヘキ pasque—flower 或ハ其レガ名ツケラル、如ク Easter—bee—bell アル、如何トナレバ彼女ハ「イースター」ニ於テ、彼女ノ百合ヲ顯ハス(故ニ)

(講)米國西部ノ荒原險山ニ生ズル花ノ中ニ其女王トモ稱スニキモノハ pasque—flower 即チ謂ユル Easter—bell デアリマス、ナレバ此花ヲ Easter—bell ト呼ブカト云フニ丁度此花ハ耶穌更生祭ノ頃ニ其百合花瓣ヲ開ク故ジヤ

(註) pasque ハ佛國ノ古語ニシテ、英語ノ謂ユル、Easter ナリ、○ Easter ハ耶穌教祭典ノ名ナリ、毎年三月廿一日以後ニシテ、滿月ヲ見ルノ後チ初メテ週リ來ル日曜ヨリ八日間之ヲ行フ、○此花ハ百合族ナルヲ以テ其容ヲ鐘ニ似タリ故ニ bell ノ語アルナリ、其百合花瓣ヲ開クヲ云フ、土地カ早キ春ノ日ニ依テサヘモ、暖メラレテアツタ前ニ、最モ柔キ褐色ノ羅紗ヲ以テ掩ハレタル、彼女ノ花ノ蕾ヲ見ヘニ迄、推出ス處ノ彼女ヲ我々ハ見ル、

(講)此草ハマダ寒キ早春ノカヨヅキ日光ニ、僅カニ土地カ暖メラル、其以前テサヘモ、厭ハズニ、褐色ノ羅紗ヲ以テ蓋ハレタルガ如キ蕾チ人目ニ推出シマス、

彼女ヲ越ヘテ、吹ク處ノ冷タキ風ヲ以テ、彼女ハ獨リ露出シタル、寒キ地ニ於テ立ツ、屢其處ニ彼女ヲ歎待スベキ、青キ草ノ一葉デサヘモアル前ニ、彼女ノ最初ノ供物ヲ爲シツ、而シテ彼女ノ姊妹花ハ尙ホ彼等ノ寢床ニ於テ心地ヨク眠リツ、アル、

(講)彼女ハ寒キ風カ已レヲ吹クノヲ厭ハズニ、開輪シタル寒キ地上ニ、獨リ立ツテ居リマス、勿論他ノ艸ハ、一葉モ彼女ヲ歎待スルノ爲メニ起キテモ、居ラヌノニ、已レ先ツ第一ニ人間ノ目ニ止マル様ニ、立ツテ居リマス而シテ他ノ姊妹ノ花ハ各々自分ノ寢處ニマダ心地ヨク眠テ居リマス、

彼女ノ上衣ノ奇麗ナル褐色ノ羅紗ハ、白ニ迄影シツ、青色アル紫ヲ以テ縁附ケラル、而シテ彼女ハ其奇麗ノ總テニ於テ、彼女ノ顔ヲ顯ハスキニ、ヨリ奇麗ナルモノハ決シテ見ラレテアラザリシ、

(講)此花ノ奇麗ナル褐色ノ羅紗ノ上衣ハ、白ミガ、リタル淺藍ノ紫テ縁ガ取ツテアリマスガ其レガ、ムツクリト、立派ナル顔ヲ出ス片ハ、是レヨリ奇麗ナモノハ外ニハ、決シテ見ルコトハ來マセン、

彼女ノ東ノ從兄弟ハ(若シモ)彼等ハ唯ダ彼女ヲ見能ヒシナラバ、喜ビニ於テ睨ムデアロウ、併シナガラ彼等ハ恐ラク決シテヌデアロウ、如何トナレバ、彼女ハ西ノ春花ノ内ノ、女王デ

アル、而シテ決シテ住所ヲ去ラヌ(故ニ)

(講)此花ノ從兄翁ナル米國東部ノ花達ハ若シモ此花ヲ見タランニハ其奇麗サヲ喜ンテ眺ムルナラント思ヘド、其レヲ見ルコトハ、恐クハ叶フマジ、ナゼナレバ、是ハ西部ノ春花ノ女王ニテ、決シテ其居所ヲ離レヌモノデアリマスカラ、

Dodecahedron、或ハ其レガ通例名ケラル、如ク、Shooting-starハ、莖ノ頂上ニ於テ翼ノ如キ房ニ於テノ連翹色、而シテ石竹色ノ、花ノ、其冠ヲ懸ケル處ノ高キ温雅ナル花デアアル、

(講)「ドデカシヨン」即チ俗ニ謂ユル「シューチングスター」ハ、鳥糞ノ如キ花房テ莖ノ上ニ連翹ヤ、石竹ノ様ナル色ノ花ノ冠ヲカアツテ居ル、脊ノ高ヒ、品位ノアル花デアリマス、

其ハ其レノ温雅ト、而シテ美麗ニ向テ、名高キ、著シキ花デアアル、而シテ榛樹ノ林ニ於テ奢侈ノ擴ガリニ於テ生長ス、

(講)此レハ其品格ノ正ヒノト、奇麗ナルコトノ爲メニ名高ヒ花デアリマシテ、榛樹ノ林中ニ於テ寛大ラシク澤山擴ガリテ生茂テ居リマス、

併シナガラ一ノ長キ、麗ハシキ、夏ノ日ハ、我々ノ森、牧場、而シテ川ノ脇ニ集マル處ノ東而シテ西ノ寵愛スルモノニ就ヒテデサヘモ、名ヲ告ルベキ十分ノ時ヲ我々ニ與ヘヌデアロウ、Trailing Arbutus 其香アル蠟ノ如キ寶石ヲ以テ始メツ、而シテ搖ク處ノ一枝黄花而シテ古典學上ノ Blue Gentian ナル、時ノ最後ノ花ヲ以テ我々ヲ目錄ヲ閉ヂツ、

(講)我々ノ國即チ米國ノ森ヤ牧場ヤ、川端ニ生茂ルモノニテ、東西兩部ノ花ノ名計リデサヘ

モ、數ントスレバ長キ夏ノ日一日位ニテハ連モ時ハ足りマセヌツレ、リリング、アルバタス、ト云フアノ早春、香モアレバ、光澤モアル、寶石ノ如キ花カラ、我々ノ花目錄ヲ始メテ、ニラ、ク、動ク一枝黄花ヤ古雅ナル「アリュユーゼンシヤン」ナル此ノ時候ノ最後ニ開ク花ニテ花目錄ヲ終ルトスレバ、

彼等ハ太陽ガ於テ照ス、各ノ角カラ、我々ニ於テ微笑シ而シテ十分ノ満足ニ於テ、常ニ同ジ様ニ暴風雨、而シテ日光ヲ受ケツ、黙シタル敬拜ニ於テ空ニ迄、彼等ノ麗ハシキ目ヲ上ゲル、

(講)此花共ハ日光ノ當ル角々カラ、我々ニ向テ笑顔ヲ爲シ、常ニ苦シキ暴風雨テモ心地ヨキ日光テモ同ジコトニ、無言ノ敬禮ヲシテ、天ニ其ノ麗ハシキ目ヲ捧テ居マス、

(註)From every nook the sun shines on、on which the sun shinesノ異文ナリ、

第十二課

「ベトーブン」ノ月光ノ琴曲、

其レハ「ボン」ニ於テ起リシ

(講)下段ニ記スル處ノ事柄ハ「ボン」ニ於テ起リマシタ、

(註)「ボン」ハ「コロン」ノ南十五英里、ライオン河ノ邊ニアル、プロロツシヤ國ノ都府ナリ

或ル月光アル冬ノ夕暮、私ハ「ベトーブン」ヲ訪ヒシ如何トナレバ私ハ散歩ヲ取ルベク、而シテ其後私ト共ニ夕餐ヲスル可ク彼レニ願ヒシ(故ニ)

(講)私ハ「ベトープン」ト散歩ヲシテ其後テ一緒ニ夕餐ヲスル積リテ或ル月光アル冬ノ晚同氏ノ家ヘ尋子テ行キマシタ、

或ル暗キ細キ街ヲ通シテ過グルコニ於テ、彼ハ不意ニ止マリシ、

(講)或ル暗キ狭ヒ街ヲ私等兩人ガ通ツテ行キマシタ片ニ「ベトープン」ハ不意ニ止マリマシタ

靜マレ、如何ナル響キデ其レハアルカト、彼ハ云ヒシ、

(講)一寸暫時ク黙ツテ居ナサイ、アレハ一休何ノ響キデアラダロウト「ベトープン」ガ云ヒマシタ

其レハ「エフ」ニ於テノ私ノ琴曲カラデアアル、

(講)アレハ確カニ私ガ「エフ」ノ原譜ヲ書ヒタ琴曲デアアル(「ベトープン」言葉ノ續キ)

聽ケヨ、如何ニ善ク其レガ奏セラレデアロヨ、

(講)一寸聽ヒテゴラン大層工合善ク彈テ居ル(「ベトープン」ノ語終リ)

其レハ小サキ賤シキ住家デアリシ、而シテ我々ハ外側ニ止マリシ、而シテ聞キシ、

(講)其琴曲ヲ彈ヒテ居タ家ハ小サイ賤シヒ家デアリマシタ、我々ハ其家ノ戶外ニ止マリテ暫

時立聞キセシ、

奏樂者ハ進ミシ、併シナガラ最後調ノ中間ニ於テ其處ニ不意ノ破裂ガアリシ、然ル片ニ哽咽

ノ聲(ガアリシ)

(講)奏樂者ハ續ケテ彈ジテ居リマシタガ最後調ノ真中ニ至リ樂調違ニ止ミシ繼ヒテ悲シラ

シキ聲ノ聞ヘマシタ、

私ハ最早奏シ能ハヌ、○其レハ左様ニ奇麗デアアル、全ク正シク其レヲ爲スコノ其レハ私ノ能

力ヲ越ヘデアアル○オー何ント私ハ「コロ」ニ於ケル唱歌會ニ迄、行クベク與ヘヌデアロウ、

(講)モ一此上ハ奏スルコトハ出來マセン此歌ハ大變結構テ全ク私ノ正シク彈スコトノ出來ルモ

ノデハアリマセン、私ハ「コロ」ノ唱歌會ニ行クコトガ出來ヨウトハ思ヒマセン、(ト室内ニテ女

ノ聲ガシタ)

ア、私ノ妹ヨ、何故、其處ニ一ツノ救濟ガアラヌトキニ、怨恨ヲ起スカト○我ハ辛フシテ我

々ノ家賃ヲ拂ヒ能フト彼女ノ同夥ガ云ヒシ、

(講)ア、妹ヨ、事既ニ救濟ノ道ナキニ何ヲ以テ自ラ愁フルコトナヌヤ、我々ハ僅カニ家賃ヲ拂

フコトノ出來ル位デアアルト、彼女ノ同伴ガ言ヒシ、

汝ハ正シクアル、而シテ然レモ、私ハ私ノ生涯ニ於テ、二度ニ向ツテ、或ル眞ニ善キ音樂ヲ聞

クベク願フ、○併シナガラ其レ一ノ必要ニ附デアラヌ、

(講)仰セノ通りデアハアリマスケレモ、何卒可成クバ一生ノ中、一度デモ眞ノヨキ音樂ガ聞キタ

ウ御座リマス、併シ到底無駄デアリマス(妹ノ語)、

「ベトープン」ガ私ニ於テ眺メシ、

(講)「ベトープン」ハ私ノ顔ヲ見マシタ、

我々チシテ入ラシメヨト、彼ガ言ヒシ、

(講)兩人一緒ニ這入ロウシヤナイカト「ベトープン」ガ言ヒマシタ、

這入ルトヨ、我々ハ何ニ向ツテ這入り能フカト、

(講)這入ルノカ、何が爲メニ這ルノジヤト、私ハ叫ビマシタ、

私ハ彼女ニ迄奏スルデアラウ○此處ニ感情、——特性、——了解心ガアル、○私ハ彼女ニマデ奏スルデアロウ、而シテ彼女ハ其レヲ了解スルデアラウト彼ハ斷ミタル語調ニ於テ言ヒシ、
(講)私ハ彼女ノ爲ニ一曲奏シテ聞セタヒト思フ彼女ハ感情モ特性モアリ且ツ了解心ニモ富シテ居ル様ダカラ、私が奏シテヤツタラ、彼女ハ直ニ了解スルダラウト「ビトープン」ハ熱心シタル語調ニテ云ヒシ、

而シテ私ハ彼レヲ妨ゲ能ヒシ前ニ、彼ノ手ハ戸ノ上ニアリシ、

(講)私が彼レヲ止メヤウトシタ片ニ、最早彼レハ戸ヲ開ケカケテ居リマシタ、

其レガ開キシ、而シテ我々入りシ、

(講)戸が開キマシタ故ニ、我等兩人ハ這入りマシタ、

蒼白キ若キ人が靴ヲコシテハツ、卓子ニ據ツテ坐リツ、アリシ、而シテ彼レニ近ク鬱悶シテ古風ノ大琴ノ上ニ凭リツ、彼女ノ顔ノ上ニ落ツルトコロノ光リタル髮ノ澤山ヲ以テノ、若キ娘ガ坐リシ、

(講)蒼白キ顔ノ若キ人が卓子ニ向ツテ、靴ヲ造^{コシラ}ヘテ居リマシタガ、又其傍ニ澤山ノ光リタル髮ノ顔ノ上ニ掛リテアル若キ乙女ガ髪ヲ含シテ大琴ニ凭レテ坐ツテ居リマシタ、

兩人ハ清潔ニ併シナガラ甚タ貧シク衣裳着ケテアリシ、而シテ我々が入リシキニ兩人ハ喫

驚シ、而シテ我々ニ迄向キシ、

(講)兩人共ニ貧ニ粗服デアアリマスケレト汚レナヒサツパリシタ衣服ヲ着テ居リマシタガ我等ガ這入りマシタ片兩人ハ驚ヒテ我等ノ方ヘ振り向キマシタ、

私ヲ許セ併シナガラ私ハ音樂ヲ聞キシ、而シテ入ル可ク誘ハサレテアリシ、私ハ伶人デアルト「ビトープン」ガ言ヒシ、

(講)御免ナサイ、私ハ戶外テ音樂ヲ聞テ遂^{ツイ}其音ニ誘ハレテ這入りマシタガ私ハ伶人デアリマスト「ビトープン」ガ云ヒシ、

娘ハ赤面セシ、而シテ若キ人ハ嚴肅ニ、而シテ稍ヤ困シメラレテ見ヘシ、

(講)娘ハ耻カシソウニ紅顔ニナリマシタガ、若キ男ハ嚴格ニシテ稍ヤ困リタル顔ヲシテ居マシタ、

私、——私ハ又汝ガ言ヒシ處ノ或ルモノヲ立チ聞キセシ○汝ハ聽ク可ク願フ、——委ク云ハハ、汝ハ好ムデアロウ、——詳言スレバ、——我ハ汝ニ向ツテ奏スルデアロウカト、私ノ朋友ガ續ケシ、

(講)私、……私ハ尙又汝ノ話ヲ立チ聞キシマシタガ、令嬢ハ聽キタヒノデス、令嬢ハ音樂ガ好きデスノカ、私ハ汝ノ爲メニ一曲奏シマシヨウカト私ノ朋友ガ言ヒ續ケタ、

其處ニ談話ガ暫時ニ向ツテ破ラレシ、而シテ總テガ思ハズ微笑セシ程左様ニ全キ事柄ニ於テ奇異ナル或ル物而シテ話手ノ仕方ニ於テ、左様ニ滑稽ナル、而シテ愉快ナル或ルモノガ

アリシ、

(講)全体此事柄が奇怪ナトコロへ、話手が滑稽ラシク愉快ラシキ風テ話シセシニヨリ暫時ガ
間ハ話モヤンテ皆計ラズニ、ニコク笑テ居リマシタ、

汝ニ謝ス、併シナガラ我々ノ大琴ハ左様ニ破壊シテアル、而シテ我々ハ一ツノ樂器ヲ持タヌ
ト、靴匠ガ言ヒシ、

(講)有難フ御座リマス、併シ私共ノ大琴ハ御覽ノ通り破損シテアリマス、此外ニハ一ツモ樂
器ハ御座リマセント、靴匠ガ言ヒマシタ、

一ツノ樂器ヲ(持タ)ヌ乎然ルトキニ如何ニシテ若キ貴夫人ガ(奏シ)ナスカト私ノ朋友ガ返
響セシ——彼レハ停語セシ、而シテ赧顔セシ、如何ントナレバ彼レガ娘ノ顔ニ於テ眺メシト
キニ、彼レハ彼女ガ、盲目デアリシヲ見シ(故ニ)、

(講)外ニ樂器ガナヒト云ヒマスカ、ソシテ如何ニシテ貴夫人ハト云ヒカケテ朋友ハ黙シテ
赤面ヲシマシタ、何故ナレバ彼レガ娘ノ顔ヲ見タ片ニ初メテ彼女ハ盲目デアッタヲ知リ
マシタ、

私——汝ハ汝ノ許シヲ請フト彼レハ吃訥セシ

(講)私……私ハ御許ヲ得テト彼ハ口訥リマシタ、

私ハ前ニ注意セナンドリシ○然ルキニ汝ハ耳ニ據ツテ奏スルカ、○併シナガラ汝ハ一ツノ
奏樂場ニ到ラヌ以來何處デ汝ハ音樂ヲ聞キナスカ、

(講)私ハ今迄氣ガ付キマセナンドガ貴嬢ハ耳テ聽キ學ヘテ御彈キナサル乎、併シ汝ハ奏樂ヲ
聞キニ行カヌ様ニお成リナサツテカラハ、何處テ音樂ヲ御聽キナサイマスカ、

我々ハ二年ニ向ツテ「ブルール」ニ於テ住ミシ、而シテ同時ニ其處ニ、私ハ我々ニ近ク實驗ス
ル處ノ貴夫人ヲ聞ク可ク用ヒシ、

(講)我々二年間「ブルール」ニ住ンテ居リマシタガ、其處ニ居リマシタ間ハ、始終我が家ノ近ク

ニ住ンテ居タ貴夫人ノ奏シテ居ルノヲ聞ヒテ居リマシタ、
夏ツ夕暮ノ間、彼女ノ窓ハ常ニ開ヒテアリシ、而シテ私ハ彼女ニマデ聞クベク、外側ニ前後
ニ進ミシ、

(講)夏ノ夕暮ノ間ハ其貴夫人ノ家ノ窓ハ始終開ヒテアリマシタカラ、私ハ音樂ヲ聞ク爲ニ
窓ノ外面ヲ前後ニ散歩シテ居リマシタ、

彼女ハ「ビトーブン」ガ最早言ハザリシ、併シナガラ大琴ノ前ニ靜ニ彼自身坐ハリシ而シテ
奏スルベク始メシ事程左様ニ臆病ニ見ヘシ

(講)彼女ハ耻カシソウナ様子ヲシテ居リマシタニ據ツテ「ビトーブン」ハ最早一言モ誤テセズ、
其儘大琴ノ前ニ坐テ占メテ奏シ始メタ

彼レハ第一ノ絃ヲ打チシヤ否ヤ、私ハ何が隨フデアラフカヲ知リシ、——如何ニ大非ニ彼レ
ハ其夜アルデアロウヨ、

(講)彼レガ第一番目ノ絃ヲ彈キダスヤ否ヤ、私ハ直チニ其次ギヲ知リマシタ、如何ニ其晩ハ彼

レハ壯大ニ彈クナラント思ヒマシタ、
而シテ私ハ誤ツテアラザリシ、

(調)私ノ考ヘハ少シモ間違ヒハアリマセナシ
決シテ、私ガ彼ヲ知リシ總テノ年ノ間、私ハ彼レガ然ルキニ其盲目ノ少女、而シテ彼女ノ兄
ニマデ奏セシ如ク奏樂スル彼ヲ聞キナサハリシ、

(調)私ガ「ビトープン」ト惡意ニナリテ以後未タ彼レガ其盲目ノ少女ト其兄ニ奏シテ聞カセタ
片程美妙ナル彼レノ奏樂ヲ聞タコトハアリマセナシ
彼レハ神託サル、可ク見ヘシ、而シテ彼レノ指ガ壓板ニ浴フテ徘徊スル可ク始メシトキノ、
時カラ樂器ノ其調子ハ、ヨリ善ク、而シテ、ヨリ多ク一様ニ成ル可ク見ヘシ、

(調)「ビトープン」ハ神託ヲ受ケタル様ニ見ヘテ彼レノ指ガ壓板ノ彼處此處ヘト動キ初ムル
ト同時ニ其調子ハ追々善ク且ツ不平均ナシニ音律ニ適フ様ニ見ヘマシタ、
兄而シテ妹ハ驚愕、而シテ大悦ヲ以テ默シテアリシ、

(調)兄妹共ニ驚愕ト、大悦トテ默シテ居リマシタ
始メノモノハ彼レノ仕事ヲ側ヘニ置キシ、終リノモノハ少シク前方ヘ屈リタル彼女ノ頭ト、
而シテ緊密ニ彼女ノ胸ノ上ニ壓附ケタル、彼女ノ手ヲ以テ、恐ラクハ彼女ノ胸ノ打チガ、其
ノ等ノ魔ノ如キ、ヨキ響ノ流動ヲ破ルデアロウデサヘ恐ル、カノ如ク、大琴ノ端ニ近ク下ニ
踞居セシ、

(調)兄ノ方ハ自方ノ仕事ヲ向フノ方ヘヤツテ仕舞ヒマシタガ、妹ハ少シク頸ヲ垂レテ兩手ヲ
腕カト胸ニ當テ、樂器ニ近寄リテ自分ノ胸ノドキ／＼打ツノガ其強注カト疑フ程ヨキ響
音ノ流動ヲ妨ケヨウカト、恐レテ踞居ツテ居リマシタ、
其レハ我々が總テ奇妙ナル夢ニ於テ縛ラレテ、而シテ只々醒メル可ク恐レテアリシカノ如
クアリシ、

(調)我等ハ恰モ奇妙ナ夢デモ見タヨウデ唯醒メテバヨイガト希望シテ居ツタ程ナリシ、
不意ニ單一ナル蠟燭ノ焰ガ動キシ、沈ミシ、飄搖セシ、而シテ消ヘシ、
(調)不意ニ只ツター一本ノ蠟燭ノ火ガ動キカケ、消ヘカ、リ、又燃ヘ上リ遂ニ消ヘマシタ、
「ビトープン」ガ止マリシ、而シテ私ハ輝イタル月光ノ多量ヲ許シツ、窓ノ戸ヲ開ヒテ投ゲシ、

(調)「ビトープン」ハ止メマシタ、其故ニ私ハ輝ヒタル月光ヲ充分ニ室内ヘ引込フト思フテ窓
戸ヲ開ケマシタ、
月ノ光線が大琴、而シテ奏樂者ノ上ニ最強ク落チツ、室ハ殆ンド以前ノ如ク左様ニ明ルク
アリシ、

(調)月ノ光線が大琴、及ビ奏樂者ノ上ニ充分ニ照ラシテ其室ハ以前ノ如ク明ルクナリマシタ
併シナガラ彼レノ思想ノ鎖リハ出來事ニ據ツテ、破ラレテアツタ可ク見ヘシ、
(調)奏樂者ハ此俄然ノ出來コト息込ミガ抜ケタ様デアツタ、
彼レノ頭ハ彼ノ胸ニ於テ落チシ、彼レノ手ハ彼ノ膝ニ於テ休ミシ、彼ハ深キ考ヘニ於テ吸込

レテ見ヘシ、

(講)彼レハ頭ヲ胸ニ垂レ手ヲ膝ニ置キ、沈黙ノ有様ニテ茫然トシテ居リマシタ、
彼レハ斯様ニシテ或ル時ニ向ツテ殘リシ、

(講)彼レハ斯様ナ風ヲ暫時ジツトシテ居リマシタ、
終ニ若キ靴匠ハ立チシ、而シテ性急ニ、然レモ尊敬シテ彼レニ近寄りシ、

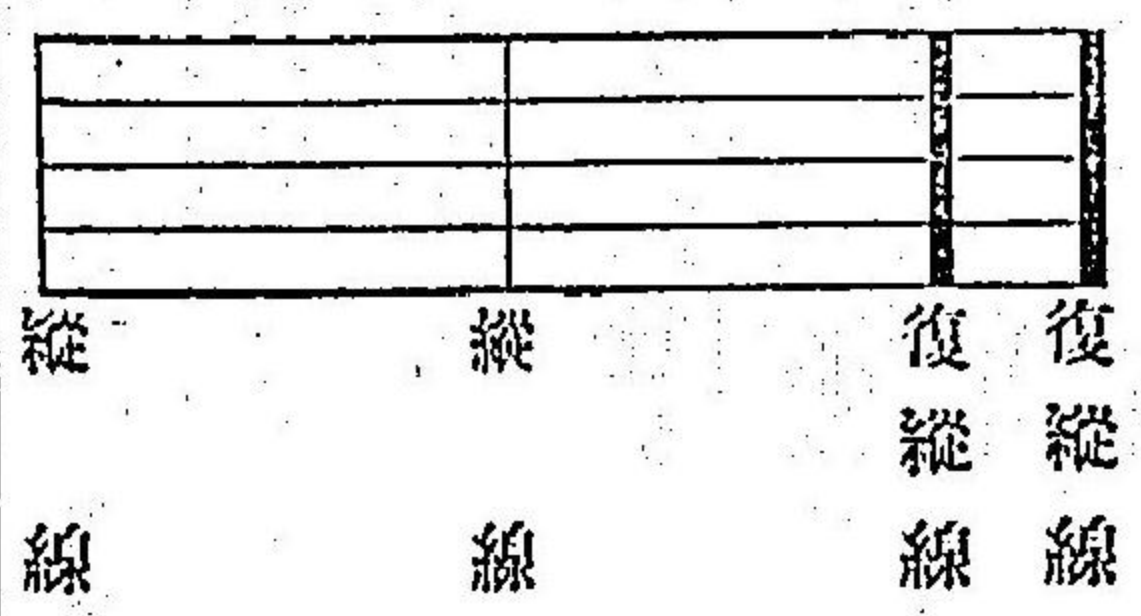
(講)終ニ若キ靴匠ハ立チ上ツテ尊敬シテ、連タマシク「ビトローブン」ヲ側ヘ行キマシタ、
感心ナル人ヨ、誰デ而シテ何ンデ汝ハアルカト、低キ口調ニテ、彼レガ言ヒシ、

(講)靴匠ガ低聲ニテ、汝ハ實ニ恐レ入ツタル御人デアリマス、汝ハ誰レデアリマスカ、何ンデ
アリマスカト云ヒシ、

聽ケヨ、ト「ビトローブン」ガ言ヒシ、而シテ彼レハ「エフ」ニ於テノ琴曲ノ起首ノ縦線ヲ彈ゼシ

(講)マア間ヒテ居ナサ井ト言フナリ直ニ「ビトローブン」ハ「エフ」ヲ調ニテ書キタル、琴曲ノ最初
ノ縦線ヲ彈ジマシタ

縦線、復縦線之圖



歡喜、而シテ認識ノ叫ビガ、兩人ノ彼等カラ破裂セシ、而シテ、「然ルキニ汝ハ「ビトローブン」
デアル」ト叫ビツ、彼等ハ涙、而シテ接吻ヲ以テ彼レノ手ヲ蓋ヒシ、

(講)喜ビト認識ヲ以テ彼等ハ「ソナナラ汝ハ「ビトローブン」君デアリマスカト叫ビ、憐シ涙ニム
セビツ、「ビトローブン」ヲ手ヲ接吻シマシタ、

(註)認識トハ此人ハ「ビトローブン」ニ違ヒナヒト自カラ思ハ定ムルナ云フナリ、
彼レハ行クベク立チシ、併シナガラ我々ハ情願ヲ以テ彼レノ後ロニ保チシ、

(講)「ビトローブン」ハ立チ去ントシマシタガ、然シ我等ハ彼レニ願フテ彼レヲ引戻シマシタ、
最一度我々ニマデ奏セヨ、——只最一度、

(講)何卒今一度奏シテ下ダサ井、只、今一過ダケ(情願ノ言葉)

彼レハ樂器ニマデ後ロニ導カル、ベク彼自身ヲ忍ビシ、

(講)彼レハ餘儀ナク再ビ樂器ノ前ヘ導ビカレテ行キマシタ、
月ハ明白ニ窓ヲ通レテ中ニ照セシ、而シテ彼レノ名聲アル凹凸アル頭、而シテ重大ナル軀軀
ヲ照ラセシ、

(講)月ハ皎々トシテ室内ヘ照リ流リ名聲アル「ビトローブン」ノ亂髮ナル頭及強大ナル軀軀ヲ輝
シマシタ

私ハ月光ニマデ琴曲ヲ口吟ムデアロウト充分ニ空而シテ星ニマデ眺メ上ゲツ、、彼レハ言
ヒシ、

(講)彼ハ思ヒアリケニ、空及星ヲ眺メナガラ、私ハ月光ト云フ題テ一曲ヲ口吟クチスセンテ見マシヨウト、言ヒマシタ、

然ルキニ彼レノ手ハ壓板ニ於テ落チシ、而シテ彼レハ、暗キ地ノ上ニ月光ノ靜ナル流動ノ如ク柔和ニ樂器ノ上ニ匍匐スル所ノ悲シキ、而シテ限リナク愛ラシキ韻律ヲ奏シツ、始メシ、

(講)其時彼ハ壓板ニ両手ヲ掛ケテ憂ヲ含ミ、又ハ限リナキ愛情ヲ添ヘタル韻律ヲ奏シマシタ、其韻律ノ調ハ恰モ月光が暗處ヲ靜カニ輝スガ如クアリシ、

是レハ三倍ニ於ケル暴ラキ妖怪ノ通路ニ據ツテ從ハレシ——小路ノ上ニ幽靈ノ踊リノ如キ、奇異ナル插戯(切り狂言)ノ種類(ナル暴ラキ妖怪ノ通路々々々)

(講)初メノ程ハ靜ナル音律ナリシガ次キニハ三倍ノ間拍子ニテ妖艶ノ小踊リノ如ク、面白ク可笑シキ種類ナル暴ラキ細マカキ調子トナリシ、

然ルキニ早キ擾亂ノ最後調ガ來リシ——其レハ其レノ鳴ル所ノ翼ニ於テ我々ヲ彼方ニ携ヘシ、而シテ感動而シテ驚愕ニ於テ總テ我々ヲ殘セシ、處ノ翔行而不確實而ノ漠タル鼓動サレタル戰慄ニ就ヒテ記載スベキ窒息チツク逸行震動スル處ノ運動(ナル早キ擾亂ノ最後調……)

(講)其レヨリ樂譜ハ最後ノ調トナリ之ヲ翔行ト云ハンカ、漠然ト云ハンカ、將タ恐怖ノ情ト云ハンカ、呼吸ヲ抑制スル如ク逸行スル如ク又震動スル如キ早手業ナル音調鳴リ渡リ我等ハ其音曲ノ羽翼ニ依テ翹ルガ如ク暫シ茫然トシテ心中唯感動ト驚愕ノ情コソ殘リタリ、

汝ニマデ「オサラバ」ト「ビトープン」ガ彼ノ椅子ヲ後ニ推シツ、而シテ戸ニ迄向キツ、言ヒシ、——汝ニマデ「オサラバ」ト、

(講)「ビトープン」ハ椅子ヲ後ニ推シ遣リ戸ノ方ヘ向ヒ左様ナラ、サヨウナラト、云ヒマシタ、汝ハ再ビ來ルデアロウカト、一ト息ニ於テ、彼等ガ問ヒシ、

(講)汝ハ復タ御來訪下ダサリマスカト、後等兩人ガ聲ヲ捕ヘテ言ヒマシタ、彼レハ止マリシ、而シテ慈善深ク殆ンド優ニ盲目ノ娘ノ顔ニ於テ眺メシ、

(講)彼ハ立ち止リ、慈善深ク稍ヤ愛慕ノ情モテ盲目ノ娘ノ顔ヲ眺メマシタ、然リ、然リ、私ハ再ビ來リ而シテ或ル課業ヲ若キ貴夫人ニ與フルデアロウ「オサラバ」私ハ再ビ來ルデアラウト、彼レハ急ヒテ言ヒシ、

(講)左様、私ハ復タ參リマシテ、御妹子ニ何カ教ヘテ上ゲマシヨウ、サヨウナラ、私ハイツレ又參リマスト、彼ハ急ヒテ言ヒマシタ、

彼等ノ眺メハ、我々が見ヘノ外ニアリシマデ、言葉ヨリ、ヨリ多ク能辨ナル沈黙ニ於テ我々ニ從ヒシ、

(講)私等が見ヘナクナル迄彼等ハ沈黙シテ眺メテ居マシタガ其レハ言葉ヨリハ一層ノ情アリタリ、私ハ私ガ其レヲ尙ホ記憶シ能フ間ニ其琴曲ヲ書キ得ルヲ爲ニ我々ヲシテ後トニ忙ガシメヨト「ビトープン」ガ言ヒシ、

(講)サア、早フ歸ヘロウ、我ハ記憶シテ居ル間ニ今ノ琴曲ヲ書キタヒト思フカラト「ビトープン」

シガ音ロシ、

我々ハ左様ニナセシ、而シテ彼レハ天明過ギテ長キマデ、其レヲ越ヘテ坐セシ、

(註)我々ハ急ヒテ歸リマシタガ「ピトーアン」ハ天明過ギマテ其樂譜ヲ造ル爲メニ坐リテ居リマシタ、

而シテ是レハ(其月光ノ琴曲)其レヲ以テ我々が總テ左様ニ好ンデ熟知シテアル所ノ其月光ノ琴曲ノ元始デアリシ、

(註)是レガ當今吾人ガ好ンデ熟知スル所ノ月光ノ琴曲ノ始メデアル、

第十三課

嚴寒ノ妖精

彼レハ來ル、——彼レハ來ル、極寒ノ妖精ハ來ル、汝ハ裸森而シテ風吹ク野、而シテ廣キ小山ノ洞ミタル類ニ於テ、今彼レノ足跡ヲ踵行シ能フ、

(註)彼ハ來ル、彼ハ來ル、嚴寒ノ妖精ガ來ル、汝ハ寒中背葉ヲ保タヌ森林ヤ、風ノ吹ク野邊ヤ、寒サニ痛ミテ洞ミタル小山ノ半腹ニ至レバ嚴寒ノ印シヲ見ルヲカ出來ル、

彼レハ彼等ノ愉快ナル青葉ガ現バレシ處ニ、鼠色ノ古キ木ノ葉ヲ打チ殺シタ而シテ(何處デモ)彼レガ行ク處ニ從フ處ノ風ハ、地ニ迄彼等ヲ搖リ落シタ、

(註)心地ヨキ若葉ヲ帶ビテ居リタリシ古木モ今ハ霜ノ爲メニ洞ホマサレタリ、霜ニ從テ吹ク

風ハ枯葉ヲ地上ニ吹キ落シタリ、

彼ハ來ル、——彼ハ來ル、——嚴寒ノ妖精ハ來ル、凍リタル「ラブラダー」カラ(來ル)白キ熊

ガ越ヘテ漂泊スル處ノ、北ノ海ノ氷ノ橋カラ(來ル)——漁者ノ帆ガ氷ヲ以テ堅シアリ、而シテ下タノ幸福ナキ形ハ、^{チユウチヨ}剛踏スル夜ノ太陽ナキ寒サニ於テ、大理石ノ偶像ニ迄成ル、(處ノ「ラブラダー」カラ來ル)

(註)彼ハ來ル、彼レハ來ル、嚴寒ハ凍リタル「ラブラダー」ヨリ來リタリ、即チ白熊ガ徘徊スル北海ノ氷ノ浮キ橋カラ來リマスガ其邊リニハ漁者ノ白帆モ凍リテ板トナリ、又氷ニ住ム幸ナキモノ共ハ永キ暗夜ノ引續キ盡ノ目少ナキ寒サノ爲メ、大理石ノ様ナ偶像ト凍リ堅マリマス、

彼レハ來ル、——彼レハ來ル、——嚴寒ノ妖精ハ來ル、突進スル處ノ北方ノ暴風ニ於テ(來ル)而シテ黒キ「ノルウエー」ノ「パイン」ガ彼ノ恐ルベキ呼吸ガ過テ行キシキニ會釋シタ、

(註)彼ハ來ル、彼ハ來ル、寒氣ハ來ル、烈シキ北方ヨリノ暴風ト共ニ來リタリ「ノルウエー」産ノ「パイン」樹テ造リタル船ノ帆樑モ其恐ロシキ寒風ノ吹クルニハ、シロくト曲ツタ、

(註)Pine ハ松柏ノ類ナリ「ノルウエー」産ノ「パイン」ハ質堅ク幹直シ能ク樁柱ノ用ニ堪ユ、熱セラレザル翼ヲ以テ「ヘクラ」ノ火ガ上ノ暗キ奇麗ナル空而シテ下タノ太古ノ氷ニ於テ光ル處ニ彼レハ急ヒダ、

(註)「ヘクラ」山、火カ輝ヤカス處ノ、上ハ、奇麗ナレバ暗黒ナル空、下ハ往昔ヨリ解ケシ「ナキ氷

塊ヲバ嚴寒ノ妖精ハ聚ニ熱氣ヲ受ケズシテ急ギニ急ヒテ飛ンテ來タ、

(註)「ヘクラ」ハ盛シナル噴火山ニシテ「アイスランド」ニ在リ、

彼ハ來ル、——彼ハ來ル、——嚴寒ノ妖精ハ來ル、——而シテ靜カナル湖ハ彼レノ光澤ヲ附ケル處ノ呼吸ノ鈍キ觸レテ感シ、而シテ滑リ手ノ踵ニ迄鳴ルデアロウ、而シテ破レタル岩ニ於テ踊リシ或ハ片向ク處ノ草ニ迄歌ヒシ處ノ水流ハ再ビ彼等ノ冬ノ鎖リニ迄低頭シ、而シテ悲ムベキ沈黙ニ於テ過ルデアロウ、

(譯)彼レハ來ル、彼レハ來ル、嚴寒ノ妖精ハ來ル、左スレバ、穩カナル湖ハ彼レノ硝子ノ如ク水ヲ凍ラス所ノ冷タキ風ノ吹キ來ルヲ覺ヘ、氷ハ厚クナリ、氷音ヲ鳴ラスベシ、尙ホ又夏ニハ、亂レタル岩石ニ觸レ白泡打タセテ踊リタリシ川流モ今ハ再ビ氷ノ網ニ繋ガレテ憐レ悲シノ無言ノ様ニテ靜カニコソハ流ガル、ナラン、

彼レハ來ル、——彼レハ來ル、——嚴寒ノ妖精ハ來ル、——我々ヲジテ我々が能フキニ彼ニ出會ハシメヨ)而シテ書院ノ火ノ光リヲ以テ彼レノ惡シキ力ヲアチラニ向ケシメヨ、而シテ其火光ガ高ク踊ルキニ九キ團欒ヲヨリ密接ニ集(マラシメヨ)而シテ彼レノ響ク處ノ翼ガ依テ行クキニ攪亂シタル怨敵ノ叫聲ニ於テ笑(ハシメヨ)

(譯)彼ハ來ル、彼ハ來ル、嚴寒ノ妖精ハ來ル、寒氣ニ對スル用意ノ整フタラバ我々ハ其寒氣ニ出會フベシ坐敷ニ火ヲ燃キ其光ヲ以テ寒氣ノ猛力ヲ拂フベシ、其火ノ盛シニ燃ヘ上ル片團欒モ今一層寄り集ヘヨガシ暴ラキ寒威ノ過ギシ片其烈風ノ鳴動ヲ余所ノモノトシテ笑フ

ベシ、

(註)as we mayノ後チニ meet himノ字ヲ畧シタリト知ルベシ

第十四課

第一部

「アフリカ」ニ於テノ象ノ獵リ

追獵ガ其處ニ兩ノ全キ闕乏ガアリシキニ、甚ダ六ヶ敷アリシ、堅キ而シテ乾燥シタル土ノ上ニ最モ多ク近頃ナル其等カラ二日ノ日限ノ足跡ヲ區別スルノ其ハ能ハザルニ迄次ギテアリシ、

(譯)全ク雨氣ノナキ片ニ追獵ヲスルハ甚ダ六ヶ敷ヒ、堅ク乾キタル土ノ上ニ近時付キタル足跡ノ中ヨリ二日前ノ足跡ヲ見分クルノハ出來ナヒ

(註)追獵ハ獲象法ノ一ナリ、

日ノ、ヨリ大ナル部分ハ無駄ナル勞働ニ於テ過ゴサレシ、而シテ幾度モ後ノ方ニ而シテ前方ニ河ヲ徒歩スルノ後デ、我々ハ終ニ河ガ充滿シテアリシトキニ、明ラカニ溢レテアリシトコロノ、流ノ曲處ニ於テノ砂ノ大ナル平地ニ於テ到着セシ、多クノ地坪ノ此ノ表面ハ大ヒナル森林ニ據ツテ負ハサレテアリシ、

(譯)一日間ノ大部分ハ益ニモナラヌ勞働ニ費ヤシ我々ハ幾遍モ彼方此方ト、河ヲ徒歩シタ後

テ、終ニ河ノ曲リ目ニテ洪水ノ時ニハ確カニ溢レ上リタリト思フベキ砂ノ平地ニ着シマシ
タ、此ノ砂地ノ面積ハ廣クシテ其後方ニハ大ヒナル森林ガアリマシタ、

(註)「エーカー」ハ我が四段十八歩餘ニ當ル、

此ノ場所ニ於テ到着ノ上(地方獵夫其人ハ)地方ノ各英寸ヲモ知ル可ク見ヘシ所ノ地方獵夫
ハ象ガ遙カ彼方ヘ行キタリシニ非ザレバ、彼等ハ森林ノ内ニ、手ニ於テ接シテ、アラ子バナ
ラヌ事ヲ報知セシ、

(講)此砂地ニ到着セシニ地方ノ地理ハ充分ニヨク知ツテ居ル、様ニ見ヘル土着捕象者ハ象若
シ遊隔ノ地ニ去ラズンバ必ズ近ク此森林ノ中ニ伏スルナラント、云ヒマシタ、

我々ハ既ニ象群ノ隠レ場所デアルベク報知セラレシ森林カラ進ミ出シ處ノ、象ノ、不意ノ吼
聲ニ據ツテ驚カサレテアリシトキ、風ノ方向ノ上ニ我々ハ、考ヘツ、アリシ、

(講)我が既ニ象ノ群レノ隠レ場所グト知ラシテ貰フタ、森林カラ彼處ノ方ヘ向ヒテ進テ行ク
象ノ不意ノ吼ヲ聞ヒテ大ニ驚キタリシガ其時ハ我々ハ風ノ方向ヲ考ヘテ居リマシタ、

僅カノ分時ニ於テ、奇麗ナル、大ナル象ガ、砂ノ大ナル平地ノ上ノ藪地カラ壯嚴ニ進ミシ、而
シテ驕慢ニ河ニ向ツテ眞直ニ歩行セシ、

(講)間モナク奇麗ナ大ナル象ガ藪地カラ砂地ノ上ニ意氣揚々ト進ミ出テマシテ河ノ方ヘ眞
直ニ容体振ツテ歩ンテ行キマシタ、

其時ニ於テ角度ヲ圍グツテ、疾過スル^トニ於テ幽靜ナル河ニ據ツテ殘コサレクリシトコロ

ノ、砂地ノ高キ岸ノ樹木ノ下ニ我々ハ止ツテアリシ、

(講)其時水道ヲ屈曲シテ流ル、幽靜ナル河ノ傍ニアル所ノ砂地ノ高キ岸ノ樹木ノ下ニ止ツ

テ我々ハ居リマシタ

我々ハ直チニ下馬セシ、而シテ善ク隠サレテ殘リシ、

(講)我々ハ直チニ馬ヲ下リテ工合ヨク隠レテ居リマシタ、

攻撃ノ疑問ガ速ニ決定サレテアリシ、象ハ靜カニ藪地カラ殆ンド距リテ百歩アリシ所ノ水
ニ開カニ近ツキツ、アリシ、此中間ナル空間ハ河ノ俄然ノ屈處ニ於テ流レニ據ツテ投ゲ上
ゲラレタリシ所ノ重キ、乾キタル砂地ヲ以テ蓋ハレテアリシ、

(講)如何ナル方法ニ據ツテ攻撃シヨウカト云フ問題ハ直ニ決定シマシタガ、ソウシテ此藪地
カラ百歩程距リテアル所ノ水ニ近寄りテ居マシタ、ソウシテ此藪地ト流レトノ間ガハ水流
ノ俄カノ曲折ニヨリ推シ上ケラレタル乾キタル砂地デアリマシタ、

私ハ我々が高サ三尺ニ就ヒテノ砂岸ノ樹林ノ下ニ、河ノ端ニ沿フテ、匍匐スル^コニ據ツテ、
象ニ近寄ルベク勉メルデアロウ、而シテ旋條銃ガ誤ルデアロウナラバ、土着捕象者ハ充分ナ
ル距離ニ於テ來リ、而シテ藪地マデ彼レノ退去ヲ、割離スルデアロウ^コヲ言ヒ出ダセシ、

(講)高サ大ル^ン三尺程モアル砂岸ノ樹林ノ下ニ、河ニ沿フテ匍匐シテ行ツテ、象ニ近寄り、若
シモ旋條銃ヲ撃損フタラ土着ノ獵夫ガ充分距離ケテ行キ象ノ藪地ヘ逃ケル^ノヲ割離シテヤラ
ウシヤナヒカト私ハ言ヒ出シマシタ、

其故ニ旋條銃ヲ以テノ私ノ案内者ニ據ツテ隨ガハレテ私ハ道ヲ導ビキシ、同時ニ私ハ私ガ「ベビー」ト名ケン處ノ私ノ大ナル象銃砲ヲ携ヘシ、

(講)ソコテ旋條銃ヲ携ヘタル案内者ヲ從ヘテ私ハ先ニ立ちマシタ、其時私ハ「ベビー」ト名クル大ナル象捕リノ銃ヲ携ヘテ行キマシタ、

「フロリアン」ガ我々ニ伴ヒシ、

(講)「フロリアン」モ我々ト同道シマシタ、ヨキ風ヲ持ツ所デ吾々ハ早ク殆ソド半分ノ距離ニ向ツテ進ミシ、其時ニ於テ我々ハ丁度水ニ於テ到着シ而シテ飲ムヲ始メタリシ所ノ象ノ百面シテ五十「ヤード」ノ内ニアリシ、

(講)其時ハ順風デアリマシタカラ、我々ハ實ニ早ク半分程ノ距離ニ達シマシタ、其時丁度水ニ近寄テ水ヲ飲ミ始メテ居タ、象ト、我々ノ間ハ、大凡百五十「ヤード」程デアリマシタ、

我々ハ今、沙堤ガ殆ソド二尺ノ高サニマデ減ツ(タリシ)、而シテ甚ダ僅カノ隱所ヲ與ヘタリシニ依テ注意シテ彼レニ向ツテ匍匐セシ、

(講)我々ハ砂堤ガ殆ソド二尺程ノ高サニ減ジテ隱所ハ不十分トナリシ故ニ充分用心シテ象ノ方ヘ匍匐フテ行キマシタ、

木或ハ藪ガ我々ガ各ノ足跡ニ於テ脚首^{アシノクビ}ニマデ殆ソド沈ミシ程、左標ニ深カリシ所ノ荒レタル砂地ノ表面ノ上ニ生ゼザリシ、

(講)藪地ノ上ヲ我々が歩クト其砂ハ脚首マデ沈ンダ程深クアリマシタガ其表面ニハ木モ藪

モ生長シテハ居リマセナク、

尙ホ我々ハ象ガ輪番ニ飲ミシ、然ルキニ彼レノ巨大ナル形チノ上ニ、降雨ニ於テ水ヲ注ギシトキニ、彼方ニ匍匐セシ、然シナガラ丁度我々が殆ソド五十「ヤード」ノ内ニ到着シタリシトキニ、彼ハ我々ノ方向ニ於テ彼レノ頭ヲ向ケルベク起リシ、而シテ直チニ我々ニ注目セシ、

(講)象ガ水ヲ飲ミテハ降雨ノ様ニ、己レノ巨大ナル身体ヘ水ヲ注ギ掛ケ復タ飲ンデハ復タ注ギ余念モナク休憩ヲ洗フテ居リマシタ片ニ我々ハ前方ヘ益々進ンデ行キマシタ、併シナガラ我々ハ殆ソド五十「ヤード」程ノ處ヘ行ツタ片ニ、象ハ私等ノ方ヘ頭ヲ向ケテ直チニ我々ニ

窺ガ付キマシタ、
彼レハ彼レノ巨大ナル耳ヲ捧ゲシ、短キ吼聲ヲ與ヘシ、而シテ暫時ニ向ツテ、攻撃ス可キカ、或ハ飛ブベキカノ、彼レノ決心ニ於テ躊躇セシ、併シナガラ私ガ叫ビヲ以テ彼ノ方ヘ突進セシキニ彼レハ藪地ニ迄向キシ、而シテ私ハ直チニ「ベビー」ヲ以テ彼レノ肩ニ於テ、確カナル彈丸ヲ發射セシ、

(講)象ハ大キナ耳ヲアゲテ暫ラク吼リ、攻撃シヨウカ、或ハ飛ビ去ロウカト、暫時躊躇シテ居リマシタ、然ルニ私ガ大聲ヲ放ツテ突進シマシタ片、象ハ藪地ノ方ヘ向キマシタ故ニ私ハ直チニ「ベビー」ヲ以テ象ノ肩先ヲ目掛ケテ美事ニ一發狙撃シマシタ、

彈丸ノ只ダノ結果ハ、藪地ニマデ大ヒナル急ギニ於テ、彼方ニ彼レヲ送ルベクアリシ、併シナガラ同時ニ於テ、三人ノ土着捕象者が走行ニ於テノ獵犬ノ如ク、砂地ヲ横切テ駈ケツ、來

リシ、而シテ恰爾ニモ藪地ト一線ニ於テ保チツ、彼等ハ彼レノ退去ヲ割離セシ、

(講)命中シタル彈丸ノ結果ハ只ク象ガ大變早ク藪地へ逃ゲテ行ツタ丈ケノ事デアリマシタ、併シ是レト同時ニ、三人ノ捕象者カ獵犬ノ逸走スル如クニ砂地ヲ駈ツテ來マシタガ藪地ノ前ニ一直線ニ並ビ連ラナリテ逃ゲ道ヲ塞ギマシタ

然ルキニ象ノ方ヘ向キツ、彼等ハ手ニ於テ劍(ヲ以テ)彼レニ抵抗セシ、

(講)象ノ方ヘ向キ直ツテ、彼等ハ手ニ劍ヲ以テ象ニ抵抗シマシタ、

直チニ烈ゲシキ獸ガ敵ニ於テ眞直ニ攻撃セシ、併シナガラ今獵ノ甚ダ剛氣ナル併シナガラ愚ナル部分ガ來リシ、

(講)烈シク怒ッテ居ル獸ガ、敵ノ方ヘ眞向ニナツテ攻撃シテ來マシタ、併シ此一段ハ象狩リニテ十分勇マシキ處デアアリマスガ又隨分馬鹿ラシキ一段ノ働キデアリマス、

彼等ノ當時ノ方法ニ據ツテ、一人而シテ馬ノ逃奔ニ據ツテ、象ヲ導グノ替リニ、總テノ捕象者ハ同ジ瞬間ニ於テ、彼等ノ鞍カラ飛ビシ、而シテ重キ砂地ニ於テ足ノ上ニ、彼等ハ彼等ノ劍ヲ以テ象ヲ攻撃セシ、

(講)前法ニ從ヒ一人騎馬ニテ逃奔シテ象ヲ誘引シ他ノ捕象者之ヲ狙撃スルノヲ爲サズ此時ハ無象者皆同時ニ鞍カラ飛ビ下リ砂地ニ徒歩シテ、自分等ノ劍ヲ以テ象ヲ攻撃シマシタ、遊戯ノ仕方ニ於テ、私ハ決シテ左様ニ立派ナル、或ハ左様ニ馬鹿ラシクモ危険ナル或ルモノヲ見ザリシ、

(講)此ノ様ナ立派ナレバ馬鹿ニ危険ナ仕事ヲ遊戯中ニテ私ハ見タ「ハアリマセナング、象ハ大ナル怒リニ於テアリシ、而シテ然レモ彼レハ、獵者ノ目的ハ彼レノ後ニ得ルベクアリシ事ヲ知ルベク見ヘシ、

(講)象ハ大變怒ッテハ居リマシタガ、併シ此獵者ノ目的ハ全ク彼ヲ前へ遣リ過ゴシテ後方ヨリ彼ヲ刺スノ目的ナルヲ知ルガ如クナリシ、

是レヲ、彼ハ極端ノ迅速ヲ以テ廻リツ、而シテ、初メニ彼レノ攻撃者ノ一ニ於テ而シテ然ルキニ他ノニ於テ、性急ニ攻撃シ、大ナル敏捷ヲ以テ避ケン同時ニ彼レハ彼レノ鼻ヲ以テ、空中ニ於テ、砂ノ雲ヲ吹キシ、而シテ暴怒ヲ以テ吼リシ、

(講)象ハ大變迅速ニ向キ直ツテ性急ニ初メニハ獵夫ノ一人ヲ進撃シ、次ニ又他ノ一人ヲ進撃シマシタ、其時象ハ鼻ヲ以テ雲ノ如クニ砂煙ヲ空中ニマキチラシ、怒リノ聲ヲ以テ叫ビマシタ、

然レモ猿ノ如ク穎敏ナル獵夫ハ彼レノ後ニ得能ハザリシ、

(講)一夫ハ猿ノ如ク穎敏ニ立廻ハレモ象ノ後口へ至リ攻撃スルコトハ出來マセナング、熱心ノ愚昧ニ於テ、彼等ハ(彼等ノ馬其レハ)場所カラ逃ゲタリシ所ノ彼等ノ馬ヲ棄テタリシ、

(講)精神感動ノ甚シイノデ、ウツ、ノ様ニ成テ、彼等ノ馬ヲ放チシガ馬ハ忽チ逃ゲ去リマシタ、緩ナル砂ノ深キハ象ノ好便ニ於テアリシ、而シテ彼等ガ極端ノ困難ヲ以テ彼ノ攻撃ヲ避ケ

シ事程左様ニ人ニ對シテ多クアリシ、

(講)砂地ノ柔カニシテ深キハ象ノ爲メニハ大井ニ幸ヒナリシガ、獵夫ガ象ノ攻撃ヲ避ケルニハ餘程困難テ速テモ人カノ及バヌ程デアツタ、

其レハ、象ガ第三ヲ攻撃セシトキニ、二ツガ横腹ニ於テ必ず突キ入りシニ依テ彼等ガ輪番ニ相互ヲ救ヒシ事ノ、其レハ只タ總テノ三ノ決定シタル心ニ據ツテアリシ(第三其レノ上ニ注意シキ動物ガ直チニ尾撃ヲ止メシ、而シテ彼レノ尾撃者ノ上ニ振り向キシ(處ノ第三云々)

(講)象若シ第三番目ノ獵夫ヲ攻撃スルハ他ノ二獵夫必ズ象ノ横ニ突進シ象ハ爲メニ直ニ其攻撃ヲ止メ直ニ他ノ二獵夫ニ向フ、斯ノ如クスルヲ幾數回ナラシメ獵夫三人互ニ相ヒ救助セシハ實ニ彼等ノ確乎不撓ノ精神アルガ爲メノミ、

是時ノ間、私ハ重キ砂地ヲ通フシテ働キツ、アツタリシ、而シテ私ガ争鬪ニ於テ達セシ後チ直チニ象ハ私ノ大井ナル鉄砲ノ一ツカラ肩ノ砲射ヲ(受ケツ、)而シテ同時ニ於テ大ナル顯敏而シテ迅速チ以テ、丁度直チニ彼レノ脛ニ達スベシ時ニ於テ丁度彼レノ後口ニ於テ接近シタリシ處ノ人ノ一ノ劍カラ大瘡ヲ受ケツ、獵夫ヲ通ジテ直チニ攻撃セシ、

(講)此時私ハ争鬪ノ場所ニ至ラン爲メ砂中ノ逸走ニ困難シテ居リマシタガ、其場所ヘ達セシ後チ間モナク象ハ私ノ發砲ニ依テ肩ニ彈丸ヲ受ケ、又手早クモ象ノ後口ニ回り丁度其脛ニ達セシ一獵夫ノ劍瘡ヲ受ケ獵夫等ニ向ヒ、マツシクラニ、攻撃セシ、

不幸ニモ、彼ハ象ガ増加シタル迅速チ以テ、十分ニ捕象家ヲ遠カリシ、而シテ深キ砂地ヲ横切ツテ、突進シツ、藪地ニ達セシニ依リ正シキ場所ニ於テ劍瘡ヲ渡シ能ハザリシ、

(講)不幸ニモ彼ノ一獵夫ガ一撃ノ劍瘡ハ其處不適當ニシテ象ヲ斃スニ足ラズ、象ハ尙一層迅速ノ非行ヲ以テ捕象者ニ遠カリ、遂ニ藪地ニ飛入りタリ、我々ハ暫時クシテ彼レノ路ノ上ニアリシ、而シテ殆ンド一英里ノ四分ノ一走ルノ後デ、乾ヒタル水路ニ於テ死シタル彼レヲ見出セシ、

(講)我々ハ暫時クシテ彼レノ行跡ヲ追フテ行ツタガ、殆ンド一里ノ四分ノ一程走ツタ後デ、乾ヒタル水路ニ象ノ死ンテ居タノヲ見附ケマシタ、

彼レノ大牙ハ「アッピシニアン」ノ象ノ大牙ノ夫等ノ如ク非常ニ短カク併シナガラ善キ厚サニ附イテアリシ、

(講)其ノ象ノ大牙ハ「アッピシニア」象ノ大牙ノ如ク非常ニ短カク併シ余程大キクアリマシタ、逃亡ノ馬ニ隨ヒタリシ所ノ我々ノ人ノ或ルモノハ、暫ラクシテ歸リシ、而シテ争鬪ノ間ニ彼等ハ河ニ近キ深幽ナル藪地ニ於テ吼フル處ノ他ノ象ヲ聞ヒタリシヲ報知セシ、

(講)逃去リタル馬ヲ追掛ケテ行ツタ人ハ暫時ニシテ歸リ來リ我等ハ争鬪ノ間ニ河ノ傍ラナル深幽ナル藪地ノ中ニ他ノ象ノ吼フルヲ聞キマシタト報告セシ、

河ノ此側ノ上ニ、殆ンド二百「エーカー」ノ、茂リタル森林ノ一部分ハ、象ニ向ツテノ誘惑スル隱所デアリシ、而シテ(捕象者其人ハ)完全ニ動物ノ慣習ヲ以テ習熟シテアリシ所ノ捕象

者ハ確實ニ群レガ、此藪地ノ内ニアラ子バナヲ事ヲ報知セシ、

(講)河ノ手前ニ方リ二百「エーカー」程ノ森林ガアリマシタガ、此處ハ象ニハ屈強ノ隱處デアリマシタガ、此動物ノ跡ヲヨク知ツテ居ル「捕象者」ハ此藪地ノ内ニ群衆ガ確カニ居ルニ違ヒナ井ト云ヒ出シマシタ

其故ニ我々ハ(河ノ端、其レハ)其レガ正シキ角度ニ於テ曲處ヲナセシニ依リ、方形ノ二ツノ邊ヲ支配セシ所ノ河ノ端ヲ縁取ルベク言ヒ出セシ、

(講)此河ハ直角形ヲ以テ曲リタルモノナルガ故ニ河側モ亦方形ノ二側面ヲ保ツナリ、其二側面即チ三角形ノ河縁ヲ沿テ進ムベシト發言シマシタ、

河邊ニ據ツテノ藪地ニ達スルコトニ於テ我々ハ再ビ象ノ吼聲ヲ聞キシ、而シテ一英里ノ四分ノ一ノ距離ニ就ヒテ我々ハ河ニ於テ肩迄深ク是等ノ動物ノ十二ノ一群ヲ見シ、

(講)河ニ沿フテ藪地ヘ至リケレバ再ビ象ノ吼聲ヲ聞キマシタ、且ツ肩迄水ニ浸シタル十二疋ノ象ノ一群ヲ見マシタ、

彼等ハ殆ンド入ル能ハサル多刺ナル荆棘ノ藪地ニ於テ、彼等自身ヲ潜ムベク、反對ノ側ニマデ横切ルコトノ働キニ於テアリシ、

(講)是等ノ象ハ多刺ヲ入り難イ荆棘ノ藪地ニ自身ノ軀軀ヲ匿クサンタメ向フ側ヘ渡ツテ井ル最中デアッタ、

捕象者ハ河ヲ再ビ過グルコトニ據ツテ、彼等ガ夜ニマデ濃密ナル藪地ヲ離レヌデアラウ故、我

々ハ最モ多ク實ニ象ニ逢フデアロウ事ヲ、我々ニ確メツ、我々が既ニ横切タリシ所ノ、河ノ淺瀬ニマデ、我々ハ歸ルデアロウ事ヲ忠告セシ、

(講)象ハ夜迄ハ彼ノ深林ニ止マルベキヲ以テ、我々が既ニ渡リタル淺瀬ヲ再ビ渡リ戻ラバ我々ハ必ず象群ニ逢フコトヲ得ベシト捕象者ハ我々ニ勸告セリ、

地方ヲ彼等ノ知識ニ於テ默シタル信用ヲ持ツ處デ、私ハ彼等ノ指揮ニ隨ヒシ、而シテ暫時クシテ其後我々ハ淺瀬ヲ再ビ渡リシ、而シテ密ナル藪ニ據ツテ圍コマレタル、河ノ床ノ乾ヒタル部分ノ上ニ到着セシ、

(講)彼等ハ此地方ノ地理ナドヲ充分ヨク知ツテ居ルト我ハ信用シテ居マスカラ、私ハ彼等ノ指揮ニ隨フテ、淺瀬ヲ再ビ渡リ茂リタル藪ヲ圍マレタル河ノ床ノ乾ヒタル所ヘ到着シマシタ、

第十五課

「亞弗利加」ニ於テノ象獵

第二部

「ジャライ」ガ今事務ノ處置ヲ取リシ、

(講)「ジャライ」ハ今諸事ノ指揮ヲ致シマス、

彼等ハ或ル閑隙ニ據ツテ象ヲ攪亂スルデアロウヲ恐レテ我々總テハ下馬シ而シテ著シキ距

離ニ迄馬ヲ送りシ、

(講)私共ハ皆ナ馬ヲ下リテ其馬ヲ遙カ距リタル所へ追ヒヤリマシタ、若シ馬ノ鬨鳴スルニ驚ヒテ、象ガ逃ルトイケナイカラ、

我々ハ直ニ我々ノ右ニ於テノ藪地ニ於テ、爆聲ヲ聞キシ、而シテ「ジャライ」ハ、彼レガ望ミタリシ如ク、象ハ河ノ堤ニ於テノ藪地ヲ通シテ徐々進ミツ、アリシ、而シテ確カニ我々ノ前ニ過ルデアロウ、我々ニ確メシ、

(講)私共ノ右手ニアル藪地ノ中ニバリ、ト聲ガ聞ヘテアリマシタ、ソコデ「ジャライ」ハ自分ガ思フテイタ通りニ、象ガ河堤ニアル藪地ヲ歩行シテ居ルカラ、確カニ程無ク、我々ノ前ヲ通ルニ遠ヒナイト我々ニ告ケマシタ、

我々ハ耐忍シテ河ノ床ニ於テ待チシ、而シテ藪地ニ於テノ爆聲ガ群レガ明ラカニ近寄りシキニ、ヨリ接近シテ響キシ、

(講)私共ハ幸抱シテ、河床ニ待ツテヨリマシタガ、象ノ群ガ近寄テ來ルニ、隨フテ追々其藪地ノ中ノ爆聲モ接近シテ來マシタ、

邊ヲ飾リシ所ノ、濃密ナル多刺ノ樹陰ノ地片ハ、半英里ヨリ一ツノ、ヨリ廣キ場所ニ於テアラザリシ、其レヲ越ヘテ地方ガ開キテ而シテ公園ノ如クアリシ、併シナガラ此時ニ於テ、其レガ高サ、八尺ヨリ十尺マデノ乾キタル艸ヲ以テ蓋ハレテアリシ、象ガ其故ニ最も多ク多分、追出サル、迄藪地ニ於テ殘ルデアロウ、

(講)河ノ縁ノ茂リタル多刺ノ樹陰ハ半英里程ノ細長場所デアリシ、其レノ向フニ開當ナル公園ノ如キ郊野ガアリマシタ、併シナカラ其時候ノ頃ニハ此場所ハ長サ八尺カラ十尺迄ノ乾キタル草テ蓋ハレテアツタ、其故ニ象ハ追出サレル迄ハ多分此藪地ヲ去ラヌデアロウ、殆ンド一時間ノ四分ノ一ニ於テ我々ハ象ガ直チニ我々ニ反對シテアリシヲ河カラ殆ンド百「ヤード」ナル藪地ニ於テ鬨鳴ニ據テ斷定セシ、

(講)殆ンド十五分間程シテ私共ハ河カラ百「ヤード」程離レタル所ノ藪地ノ中ニ鬨鳴ノ聲アルヲ聞テ、必定象ハ我々ノ真向ヒニ居ルニ遠ヒナイト云フヲ斷定シマシタ、

私ハ其故ニ森ニマデ、彼自身ニ據ツテ、靜ニ匍匐スルベク、而シテ彼等ノ位置ノ報知ヲ私ニ持來タルベク「ジャライ」ニ吩咐シ、

(講)私ハ「ジャライ」ニ向ツテお前ハ靜ニ森ニマデ匍匐フテ行ツテ、象ノ位置ヲ私ニ報知セヨト命ジマシタ、

三或ハ四分ニ於テ、彼ハ歸リ來リシ、

(講)三分力或ハ四分程經テカラ「ジャライ」ハ歸ツテ來マシタ、彼レハ藪地ガ其レハ轟撃ヲ妨グルデアロウ事程、左様ニ茂リテアリシ故ニ、劍ヲ用ユルノ其レハ能ハヌデアアルデアロウ事ヲ(言出セシ)併シナガラ私ハ象ガ我々ニマデ接近シテアリシニ依リ旋條銃ヲ用ヒ能ヒシヲ言出セシ、

(講)藪地ハ大層茂リテアリマスカラ到底劍ヲ用フルハ出來マセヌ、併シ象ハ近クニ居ル故

ニ旋條銃ヲ用フルカ宜シト「ジャライ」ガ申シマシタ、
彼レハ我々ト、而シテ象群ノ大ナル一団トノ間ニ、一緒ニ立ツ所ノ三ツチ見タリシ、

(講)「ジャライ」ハ我々ト象ノ大ナル一団トノ間ニ、三疋ノ象ガ立テ居ルノヲ見附ケ出シテ來
マシタノデス、

私ハ「ジャライ」ニ直ニ場所ニマデ私ヲ導クベク話セシ、而シテ私ノ鉄砲持チト共ニ「フロリ
ヤン」ト而シテ捕象者ニ據ツテ隨ハレテ私ハ、彼レガ靜カニ藪地ニマデ匍匐ヒシキニ(小サ
キ導引者)其人ノ上ニ私ガ依賴セシ所ノ小サキ引導者ノ一尺ノ中ニ保チシ、

(講)私ハ「ジャライ」ニ直チニ其場所ヘ進レテ行ケト話シマシタガ、私ノ鉄砲持チト「フロリア
ン」ト捕象者トガ私ニ隨從シテ來マシタ、私ハ私ガ頼ミニシテ居ル、小サキ道案内ノ「ジャライ」
ガ藪地ヘ靜カニ匍匐ヒ入りマシタ片、私ハ一尺程離レテ續ヒテ進ミマシタ、

我々ハ「ジャライ」ガ一ツノ側ニマデ靜カニ歩ミシ、而シテ彼レノ指チ以テ指示セシマデ忍
ビテ進ミシ、

(講)「ジャライ」ガ片脇ヘ靜ニ歩チ進メテ指テ知ラシテ吳レマシタ迄ハ私共ハ忍ビ足テ進テ
行キマシタ、

私ハ直ニ私カラ八歩ニ就ヒテ茂リタル藪ヲ通フシテ上ニ出現スル所ノ二疋ノ象ヲ見シ、

(講)私ハ直キニ八歩程向フノ藪ノ中ニ、二疋ノ象ガ出現シテ居ルノヲ見付マシタ、

額ノ砲射ヲ美事ニ試ルベク決心シテ私ハ私ノ位置ヲ保チシ、而シテ大ナル旋條銃ノ一ツ

カラ水銀而シテ鉛リノ銃丸ヲ發火セシ、

(講)私ハ妙手ニ象ノ額ヲ打フト思テ、腕カト身構チシテ、大ナル旋條銃ヨリ水銀ト鉛ト製シタ
ル銃丸ヲ放チマシタ、

其レハ確カニ額ノ中央ニ於テ彼女ヲ打チシ、

(講)其丸ハ確カニ象ノ額ノ真ン中ニ當リマシタ、

他ノ瞬時ニ於テ、前方ニ投ゲラレタル彼女ノ大ナル耳ヲ以テ、彼女ガ攻撃セシキニ只ダノ結
果ハ巨大ナル獸ヲシテ後ノ方ニ透進ツカシムベクアリシ、

(講)銃丸ノ當ツタ結果ハ只ダ巨大ナル獸ガ後方ヘ透進キテ同時ニ大ナル耳ヲ振り上テ、我々ニ
向ツテ進撃シタダケノ事デアリマシタ、

私ハ然ルキニ最初ノ發射ヨリ少シク、ヨリ低ク、私ノ殘ル所ノ銃身ニ發火セシ、

(講)私ハ其時再ビ殘ツテアル銃ヲ取上ケテ、最初ノ發射ヨリハ狙ヲ少シク低クシテ發砲シマ
シタ、

彼女ノ突進ニ於テ妨ゲラレテ、彼女ハ彼女ノ鼻ヲ振り廻シツ、而シテ暴怒ヲ以テ吼テ、茂リ
タル藪地ニ向ツテ歸リシ、

(講)象ハ折角突進シタケレト彈丸ニ中リ不得止鼻ヲ振り廻ハシテ、暴怒ノ余リ吼リテ藪地ノ
方ヘ戻リマシタ、

私ノ信憑スベキ人ノ一八カラ、大ナル旋條銃ヲ擲取リツ、私ハ彼女ニ於テ眞直ニ走リシ、

額ニ於テ落付キタル狙ヒヲ取りシ、而シテ今一度發火セシ、

(購)私ノ供ニツレテ居ル人々ノ中ノ一人カラ復タ大キナ旋條銃ヲ擱取リテ、象ノ方ニ眞直ニ走ツテ行キ狙ヲ定メテ今一度發砲シマシタ、

只タノ結果ハ決定ノ攻撃デアリシ、然シナガラ私ハ私ノ最後ノ銃身ニ發火セシ前ニ「ジヤライ」ハ突入セシ、而シテ彼レノ銃キ劍ノ一撃ヲ以テ後口足ノ筋ヲ截斷セシ、

(購)此度ノ結果ハ勝負定メノ象ノ死者狂ノ攻撃デアリマシタ、然シ私ガ今一度最後ノ銃身ニ發火セス前ニ「ジヤライ」ハ象ノ方へ突進シテ、自分帶ル處ノ銃キ劍ヲ以テ打チニ後尾ノ筋ヲ斬リ去リマシタ、

時ニ於テ彼女ハ全ク助ケナシアリシ、

(購)其時象ハ全ク働ラケヌ様ニナリマシタ、

私ハ三ツノ精密ナル發射ヲ發火シタリシ、而シテ總テガ殺スベク失敗シタリシ、

(購)私ハ町内ニ身構ヘテシテ三遍發射シマシタガ三發共象ヲ殺ストハ出來マセナンド、

其處ニ印度種ノ象ニマデ左様ニ命ニ拘ハル額ノ發牀ハ、「アフリカ」ノ種類ヲ以テ依頼セラレ能ハザリシ事ノ或ル疑ハ最早ヤ其處ニアリ能ハザリシ、

(購)象ノ額上ノ砲射ハ印度種ノ象ニハ死スベキモノナルモ亞非利加産ノモノニハ更ニ功驗ノナキハ疑フ可カラサルノ事實ナリシ、

私ハ今私ノ旋條銃ヲ再ビ込メシ、而シテ捕象者ハ彼等ハ藪地ノ他ノ側ニ於テ樹林ヲ象群ガ

破タリシト望ミシニ依リ彼等ノ馬ニ再乗スルベク藪地ヲ去リシ、其場合ニ於テ彼等ハ追行ヲ與ヘルベク、而シテ若シ能フナラバ樹陰ニマデ彼等ヲ戻スベク、而シテ銃ニマデ彼等ヲ追フベク企テシ、

(購)象群ハ藪地ノ地方ニ於ケル樹陰ヲ破リ遁走セシナラント臆斷セシ故ニ私ハ再ビ小銃ニ銃彈ヲ裝ヒ捕象者モ亦再ビ乘馬センガタメニ藪地ヲ去リシ、尙ホ又若シ象群既ニ藪地ヲ去リタランニハ之ヲ追跡シ又若シ出來キコナレバ象ヲハ藪地ニ再ビ追ヒ戻シ之ヲ銃彈狙撃ノ下ニ驅ランコト企テシ、

我々ハ其故ニ小サキ開路ナル林路ニ於テ我々ノ位置ヲ取りシ、而シテ私ハ彼レガ一ツノ單ナル銃身附キノ象銃ヲ以テ用意サレテアリシ故ニ私ノ二重旋銃ノ一ヲ「フロリアン」ニ貸セシ、

(購)私共ハ狹ヒ打チ開キタル林路へ位置ヲ定メ私ハ私ノ二身旋條銃ヲ一ホ「フロリアン」ニ貸シテアヤリマシタ、何故ナレバ彼レハ一身銃ノ象銃ヨリ外ニハ持チテ居リマセナシカカラ、殆ンド一時間ノ四分ノ一停止ニ於テ過ギシ、其時我々ハ(獵夫其人ハ)群ヲ妨礙シタリシ、而シテ我々ニ向ツテ彼等ヲ追ヒ返シツ、アリシ處ノ獵夫ニ據ツテ舉グラレタル、藪地ノ他ノ側ニ於テ、アラキ叫ノ響ヲ不意ニ聞キシ、

(購)殆ンド十五分間程シットシテ居リマシタ、其時象ヲサ、ヘテ、我々ノ方へ追ヒ返シテ居ル獵夫ガ藪地ノ片側ニ於テアラキ叫ビノ連呼ヲ聞キシ、

數分ニ於テ猛惡ナル象ノ折節ノ銃キ叫ビ、而シテ獵ノ繼ヒタル叫喊ニ據ツテ伴ハレタル、
藪地ニ於テノ驚クベキ激聲ハ彼等ガ確カニ我々ノ方向ニ於テ壓シ下リテ、アリシ事ヲ、我
々ニ確カメシ、彼等ハ粗キ而シテ思慮ナキ「アラビア」人ニ據ツテ、茂リタル藪地ヲ通フシ
テデサヘモ明ラカニ從ハレテアリシ、

(講)數分間ニシテ猛勇ナル象ノ吼聲及ヒ獵夫ノ嚙々タル連呼ト共ニ藪地ニ於ケル猛烈ナル
激動ノ音響ハ實ニ猛獸ノ我等ニ向ツテ進撃スルナルヲ認メ得タリ、而シテ象ハ實ニ粗暴ニ
シテ大胆ナル「アラビア」人ノ爲メニ鬱蒼タル藪地ノ裡ト雖モ追尾セラレタリ、
私ハ一緒ニ私ノ人ヲ呼ビシ、而シテ確カニ立ツベク、而シテ迅ク鉄砲ヲ私ニ渡スベク彼等ニ
告ゲシ、而シテ我々ハ性急ニ暴風雨ノ如ク我々ニ向ツテ突入スル所ノ進撃ヲ待テシ、

(講)私ハ私ノ部下ノ人々ヲ呼ビ集メテ、彼等ニ確カト身構ヲセヨト言ヒマシタ、ソウシテ早く
私ニ鉄砲ヲ渡セヨト命シマシタ、而シテ私共ハ暴風雨ノ如キ象ノ進撃ヲ待ツテナリマシタ、
瞬時ニ向ツテ藪地ガ震動シ而シテガラ／＼鳴リシ、ヨリ遅ク「セコンド」而シテ大井ナル
象ニ據ツテ卒先サレタル象群ガ、我々ノ上ニ震駭シ下リシ、

(講)忽チ藪地ハ震動シ響キシガ、後チ僅カニ「セコンド」立ツカ立タヌニ疾ク象群ハ大象ニ
導カレ雷鳴電光モ管ナラズ我等ノ前ヘト推シカケタリ、
大井ナル先導者ハ直チニ私ニ向ツテ來リシ、而シテ私ガ發火機ヲ引キ能ヒシヤ否ヤ、私ノ大
井ナル旋條銃ノ、兩ツノ銃身ノ含有物ヲ、額ニ於テ受取シ、

(講)第一番目ニ居テ案内ヲシテ居ル大キナ象ガ私ノ方ヘ來マシタガ、私ハ見ルナリ直チニ
搬機ヲ引キマシタガ旋條銃ノ兩ツノ銃身ノ中ニアル丸ハ、其象ノ額ニ當リマシタ、
攻撃ガ其チシテ暫時後ロニ透進シメシ、而シテ幸ニモアチラニ其レチ向ケシ、而シテ象群ノ
残りガ、彼等ノ先導者ニ從ヒシ、

(講)攻撃ヲ受ケタ爲メニ暫時後ロヘ逡巡シテ居タガ幸ニモ其象ハ彼方ヘ向キ他ノ象モ後ト
ニ附ヒテ逃ケ去リマシタ、
私ノ第二ノ旋條銃ハ早く手渡シセラレシ、而シテ私ハ彼等兩方ヲ石ノ如ク死シテ投ゲツ、
二ツノ奇麗ナル象ノ額顯ニ於テ、兩ツノ銃身ヲ以テ早キ發射ヲナセシ、

(講)私ハ二番目ノ鉄砲ヲ從者ヨリ受取りニ足ノ奇麗ナル象ノ額顯ヲ目掛ケテ銃身ノ兩ツアル
銃ヲ以テ發射シマシタガ二足共即死ヲ致シマシタ、
此瞬時ニ於テ既ニ其同夥ノ後ニ性急ニ攻撃シタリシ而シテ藪地ニ於テ消ヘ失セツ、アリシ
處ノ所ノ象群ノ終リノモノ、肩ヲ取ルベク丁度時ニ於テ、私ノ人ノ他ニ據ツテ私ノ手ニマ
デ「ベビー」ガ推サレテアリシ、

(講)此時ニ我々ヘ攻撃ヲ試ミシ象群ハ今ハ早ヤ藪地ヲ差シテ逃ケツ、アル其ノ最後ニ走ル
一象ノ肩ヲ狙フノ僅カニ叶フベキ、丁度其時ニ「ベビー」テ私ノ手ニ受取りマシタ、
「バンク」ト「ベビー」ガ行キシ而シテ私ハ彈反ガ鼻梁ニマデ深ク銃ノ銃キ尖頭ヲ投ゲタリシ
トキニ、私ノ鼻カラ流レル所ノ血ヲ以テ風信機ノ如ク私ハ廻リ圍リシ、

(譯)「ベビー」がホント響ヒテ行キマシタガ私ハ鉄砲ノ反動ヲ受ケテ打金ノ鏡イ尖頭ガ鼻梁ニ當リ血カズン／＼ト流れ出タガ私ハ痛ニ堪ヘズ風信機ノ如クキリ／＼廻リマシタ、私ノ「ベビー」ハ只ダ叫ビシノミナラズ、併シナガラ不善ニ反衝セシ、

(譯)私ノ鉄砲ハ鳴ツタノミナラズ、ヒドク反動シマシタ、トハ雖モ半「ボンド」ノ破裂彈ガ正シク肩ノ後ニ狙ハレタリシニ依リ象ハ死シテアラチバナヲ又事ヲ知リシ、

(譯)併シナガラ私ハ半「ボンド」ノ破裂彈ヲ肩ノ後口へ狙ツテ放ツタニ依リ象ハ死ンダニ違ヒナイト思フテイマシタ、我々ハ随分ヨクナシタリシ、

(譯)私共ハ随分可ナリニヤリトゲマシタ、私ハ朝ニ於テノ單ナル一ツニマデ附加ニ於テ、此ノ群カラ四ツヲ捕ヘル丁ニ於テ幸ヒデアツタリシ、——合計五ツ、(ヲ捕フル丁……)

(譯)此象群カラ四足ヲ捕ヘマシタカラ、朝ニ於テ捕ヘタ一疋ト合シテ都合五疋ヲ得マシタガ實ニ幸ヒデアリマシタ、

「フロリアン」が一ツヲ殺セシ、而シテ獵夫ハ一ツ——全ク七ツノ象、

(譯)其上へ「フロリアン」が一匹、獵夫が一疋ト合シテ七疋ノ象デアリマシタ、

肩ニ於テ私が傷付タリシ所ノ一ツガ逃ゲタリシ、而シテ「フロリアン」ニ據ツテ傷付ラレテアツ

タリシ所ノ二ツ(ガ逃ゲタリシ)

(譯)私が發射シテ肩ニ傷ヲ負ハシタ一疋ト「フロリアン」ガ傷ヲ付ケタ二疋ト合シテ三疋ガ逃ゲマシタ、

人ノ一ツニ據ツテ常ニ携ヘラレテアリシ所ノ、獲物袋ニ於テ、私ノ尺帶ヲ持ツ處デ、肩ニマデノ高サガ腕カト取ラレ能ヒシ專程、左襟ニ伸シ出シタル脛ヲ以テ、倒レタリシ所ノ、象ノ一ツヲ私ハ確實ニ測リシ、

(譯)部下ノ一人ニ始終携ヘサセテアツタ獲物袋ノ中ニアル物差シヲ取上ゲテ、象ヲ測リマシタガ象ハ四足ヲ伸バシ出ノ倒レテ居ル者タカラ肩迄ノ高サヲ充分ニ測ル丁ガ出來マシタ、眞直ナル線ニ於テ、足カラ肩ニマデ、九尺一寸、足ノ周圍四尺八寸、

(譯)足カラ肩マデヲ眞直ニ測ルト九尺一寸アリシ足ノ圍リガ四尺八寸アリシ、我々ハ今敷地ヲ離レシ、而シテ水邊ニ據ツテ河ノ床ニ於テ我々ニ向テ待ツ所ノ我々ノ馬ヲ見出セシ、而シテ我々ハ、日ノ遊獵ヲ以テヨク満足サ、レテ、我々ノ陣營ニ向ツテ乘リシ、

(譯)今ヤ我々ハ敷地ヲ立ち去リ水ノ邊リノ河床ニ我々ヲ待チ居ル馬ヲ見附出シマシタカラ、當日ノ遊獵ヲ満足シナガラ、馬ニ乘ツテ陣營ノ方へ乘リ出シマシタ、

第十六章

順次

天ハ單ナル飛ニ於テ達セラレヌ併シナガラ我々ハ(梯子)其ニ據テ我々ハ低キ地球カラ圓キ空ニ迄昇ル處ノ梯子ヲ造リ、而シテ我々ハ回り回リテ頂上ニ迄上ル、

(講)我々ハ一足飛ニ天ニ昇ルコトハ叶ハズ、併シ我々ハ此地面カラ空ニ昇ル爲メニハ梯子ヲ造リボツ、ト歩ヲ進メテ昇ラ子バナラヌ、

私ハ此事ヲ大ニ實デアルベク數フ、尊キ行爲ハ神ニ迄ノ一步デアルコトヲ(數フ)——普通ノ芝生地カラヨリ潔白ナル空氣而シテヨリ廣キ景色ニ迄生靈ヲ上ゲル所ノ(神ニ迄ノ一步デアルコトヲ數フ)

(講)私ハ前ニ云タル事柄ヲ大井ニ信實ノコト考ヘマス即チ人ノ尊キ行ハ天雷ノ手許ヘ至ルノ一步ニ當ルジヤ、之レヲ形容シテ云ヘバ一通リノ土地カラ潔白ノ空中ヤ見渡シノ大層廣ヒ景色ノ處ヘ人ノ生靈ヲ推シ上ケルト云フコトチヤ、

我々ハ我々ノ足ノ下ニ在ル處ノモノニ依テ昇ル、我々ハ善ト而シテ獲モノニ就ヒテ打勝ツタ處ノ者ニ依テ(昇ル)廢サレタル高慢而シテ殺サレタル情慾ニ依テ(昇ル)而シテ(惡其レハ)我々が毎時ニ逢フ處ノ制服サレタル惡ニ依テ昇ル)

(講)我々ハ我々ノ足ノ下ノモノ即チ毎日履行スルモノニテ天ニ昇ルジヤ即チ慈善ヤ勉強デ、ヤット打勝チ取止メタモノニテ昇天スルジヤ、尙ホ委シク言ヘバ高慢ヲバ廢シ情慾ヲバ殺シテジヤ、又我々が始終出會フ惡事ヲバ抑制スルコトニ據ツテ昇ルノジヤ、

朝ガ生命ト快活ニ迄我々ヲ呼ブキニ、我々ハ希望シ我々ハ欲望シ、我々ハ決定シ、我々ハ信用

ス併シ乍ラ我々ノ胸ハ倦ンデ成リ、而シテ夜ノ前ニ我々ノ生命ハ嚴肅ナル塵ヲ曳キツ、アル、

(講)毎朝我々ノ氣分快活ナル片ハ前途ノ希望モ高く、願ヒ事モ多ク、事ニ決着モシ信用モスレト追々ニ心ハ愈屈シ、マダ夜ニナラヌ其前ニハヤ我生命ヲ汚ガシカケテ居ル、

我々ハ希望シ我々ハ決定シ、我々ハ欲望シ我々ハ願フ、而シテ感覺アル物ノ招キヲ越ヘテ我々ハ翼ニ於テ空中ニ昇ルコト我々ハ思フ、同時ニ我々ノ足ハ猶ホ重キ粘土ニ迄粘着ス、

(講)我々ハ希望モシ決着モシ、大望モ抱キ、願ヒ事モスルケレトマダ我々が足が粘リ強キ泥土ニ附着シテ居ルコトヲ知ラズニ居ル大休番人ハ普通ノ感情ノ制御ヲモ其儘ニ捨テ置テ翼ニ依テ空中ニ昇ロウト云フ様ナ思想ヲ始終蓄ヘテヨリマス、

天使ニ向テ翼併シナガラ人ニ向テ足、我々ハ道ヲ見出スベク翼ヲ借り能フ、——我々ハ希望シ、而シテ決着シ、而シテ慾望シ、而シテ願ヒ能フ、併シナガラ我々ノ足ハ上ラ子バナラヌ、或ハ我々ハ再ビ落ル、

(講)天使ニハ翼アレト人ニハ唯足アルノミ、我々ハ天ニ昇ラント思ヘバ天使ノ翼ヲ借ルガ宜シ又我々ハ天ニ昇リタヒト望ムモ宜シ決着スルモ祈ルモ宜シ併シ翼ヲ借リテ昇ラ子バナリマセヌ、左モナケレバ鳥渡昇タ様デモ直キニ落チマス、

唯、夢ニ於テ急屈ナル地上カラ碧玉ノ壁ニ迄投ケラレタル梯子ガアル、併シナガラ夢ハ去リ、而シテ幻ハ落ル、而シテ眠ル人ハ石ノ彼レノ枕ニ於テ醒ル、

(講)唯夢ノ中ニハ天ニ遠スル梯子ノアル如クナレト、其夢モ幻モイツカ醒メテ自身ハ矢張石

ヲ枕ニシタ儘テ眠リ居タルヲ知ルナルベシ、
 天ハ單ナル飛ニ於テ達セラレテアラヌ、併シナガラ我々ハ(梯子其ニ據テ)低キ地球カラ圓
 キ空ニ迄我々ガ昇ル處ノ梯子ヲ造リ、而シテ我々ハ回り回りテ頂上ニ迄昇ル、
 (註)天へ昇ルノハ一足飛ビテハ行カレヌシヤ、併シ我々ハ此低キ地球カラ天ニ昇ルベキ用意
 ナシテ段々ト歩ヲ進メテ終ニ天ニ昇ルノチヤ、

第十七課

竹

第一部

「ボーニオ」ニ於テ私ノ多クノ旅行ノ間、而シテ特ニ土人ノ間ニ私ノ種々ノ住居ノ間、私ハ初
 メテ竹ノ驚嘆スベキ性質ヲ貴重スルベク來リシ、

(註)私ガ「ボーニオ」ニ長ヒ年月旅行セシガ就中土人ト一緒ニ住居シテ居ツタ間ニ、初メテ竹
 ニハ感心スベキ性質ガアルト云フヲ知リマシタ、

(註)「ボーニオ」ハ亞細亞ノ南端東印度群島ノ一ナリ、

私ガ以前ニ訪問シタリ所ノ、南亞米利加ノ其等ノ部分ニ於テ、是等ノ巨大ナル艸ガ比較シテ
 稀デアリシ、而シテ只少シガ見出サレシ所ニ用ヒラレシ、要用ノ一種類ニマデトシテ、彼等
 ノ場所ハ椰子樹ノ大ナル各種ニ據ツテ取ラル、處デ、而シテ他ニマデトシテハ、葫蘆、而シ

テ匏ノ堅キ皮ニ據ツテ(取ラル、所デ)

(譯)私ガ以前行キマシタ南亞米利加ノ地方ニテハ、前云フ如キ大ナル竹ハ割合ニ少ナヒ又其
 竹ノ生スル處ナリトテ余リ必要ノ「ニ」ハ使用シマセヌ必要物ノ一物トシテ竹ノ替リニ各種
 ノ椰子樹ヲ用ヒ、又他ノ場合ニハ葫蘆、及ビ匏ノ皮ヲ用ヒテ居リマス

(註) as to another, as to another class of usesノ畧文ナリ

殆ンド總テノ熱帶國ハ竹ヲ生ジル、而シテ(何處デモ)彼等ガ豐饒ニ於テ見出ダサレテアル
 處デハ、土人ハ要用ノ各種ニマデ彼等ヲ用フ、

(譯)大概總テノ熱帶國ニハ竹ガ生ジマスガ、何處デモ竹ノ澤山アル地方デハ色々ノ必要ノ
 「ニ」土人ハ竹ヲ用ヒマス、

彼等ノ堅固、輕キ、平滑、眞直、圓狀、而シテ中空(輕便而シテ整全)其レヲ以テ彼等ガ裂カレ
 能フ處ノ輕便、而シテ整全、彼等ノ多クノ異リタル形、彼等ノ節ノ各種ノ長サ、(容易其レヲ以
 テ)彼等ガ切ラレテアリ能ヒ、而シテ(其レヲ以テ)穴ガ彼等ヲ通フシテコシラヘラレ能フ所
 ノ容易、彼等ノ外側ノ堅牢、彼等ノ或ル現レタル味或ハ香ヒカラ自由、彼等ノ大ヒナル豐饒、
 而シテ彼等ノ生長而シテ増殖ノ早キトガ、百ノ異リタル企圖ニ向ツテ彼等ヲ要用ト爲ス所
 ノ總テノ性質デアル、(企圖)其レヲ用立テルベク、他ノ材料ハ多ク、ヨリ多クノ勤勞而シテ
 準備ヲ要スルデアロウ、

(譯)竹ニハ、物ヲ支フルカト輕キト滑ラカナルト眞直ナルト圓キト空虚ナルト、容

易ニ正シク裂クコトノ出来ルコト形チニ大小ノアルコト節ニ長短アルコト、截斷或ハ開孔ニ容易ナルコト外面ノ堅固ナルコト味ヒモナク臭モナキコト、澤山繁殖スルコト、生長モ増殖モ早キコト以上ノ性質ガ竹ニアル故ニ要用ナル數多ノ目的ニ用ヒラル、ノデアリマス、併シ若シ、此數百ノ目的ニ使用スルニ他ノ材料ヲ使フタナラバ、竹ヲ用ヒルヨリ幾層倍ノ多キ勤勞ト準備ヲ要スルヤ、斗リ知ルベカラザル程デアリマス、

竹ハ熱帶地方ノ最モ多ク奇妙ナル、並ニ奇麗ナル生産物ノ一、而シテ不開化ナル人ニマデ天然ノ最モ多クノ値ヒアル賜物ノ一デアアル、

(註)竹ハ熱帶地方カラ出ル奇妙テ其上ニ歴シヒ生産物ノ一ツデアリ、且ツ不開化人ニ取ツテ實ニ價値アル天然ノ賜物ノ一デアリマス、

「ダイヤク」ノ家ハ總テ柱ニ於テ立テラレテアル、而シテ屢々長サニ或ハ三百尺、而シテ廣サ四十或ハ五十尺デアアル、

(註)土人ノ家ハ總テ柱ヲ立テ、アリマス、大概其長サハ二三百尺デ、廣サガ四五十尺デアリマス

(註)「タイヤク」ハ「ポーニユウ」土人ノ總稱ナリ、

床ハ常ニ大ナル竹カラ裂レタル、廣サ殆ンド三寸ノ條片ニ就ヒテ拵ラヘテアル、左ル程ニ (solid) 各ガ殆ンド平坦ニ置カレ得ル、而シテ是等ハ堅ク下ノ小桁ニマデ、籐ヲ以テ下タニ結バレテアル、

(註)床ハ平常大ナル竹ヲ割リタルモノニア、廣サ三寸程ノ條片デコシラヘテアリマス、其レ故ニ床ハ殆ンド平坦ニシテ其竹ハ籐ヲ以テ小桁ニ結ヒ附ケテアリマス、

ヨク、爲サル、片ハ、是レガ素足デ、上ヲ歩ムベク心地ヨキ床デアアル、竹ノ圓キ表面ガ甚ダ滑カニ、而シテ足ニマデ工合ヨクアル處デ然ルニ同シトニ於テ堅キ保チヲ與ヘル所デ、

(註)此竹床ハ程ヨク出来上ル片ニハ素足テ歩クニハ心地ヨキ床ナリ何故ナレバ竹ノ圓イ表面ハ滑リテ足當リハ快クアリマス其、上踏ンテモ大變丈夫デアリマスカラ、

乍レ併、ヨリ多ク緊要デアアル所ノモノハ、彼等ガ彼等ノ上ニ疊チ以テ秀デタル床ヲ作ル、竹ノ弾力性、而シテ其圓キ表面ガ、ヨリ多ク堅キ、而シテ、ヨリ平坦ナル床ニマデ、遙カニ勝レテアル所デ

(註)併シナガラ今述ベタモノヨリ、モット要用ナモノハ、即チ彼等ガ其上へ疊チ附ケタル立派ナ寝床ヲ構ヘマス、此寝床ハ竹ノ彈力及其表面ノ圓キガ爲メ通常ノ堅キ平ラタキ床ヨリモ余程優レテアリマス、

此處ニ我々が直チニ勤勞ノ大ナル量ナシニ或ル他ノ材料ニ據ツテ、左様ニユク供給サレ能ハヌ所ノ、竹ニ向テノ要用ヲ見出ダス、

(註)此地方ニ至レバ直チニ我々ハ多量ノ勤勞ヲ用フルニ非レバ他ノ材料ニテハ通用スベカラザル物ニモ善ク竹ヲ利用シ得ベキコトヲ發見シタリ、

椰子樹、而シテ他ノ代用物ハ、多クノ截斷スルコト、而シテ滑ラカニスルコトヲ要スル而シテ

成功セラル、片ニハ左様ニヨクアラヌ、

(講)椰子樹及ビ他ノ竹ノ代用物ハ多ク截斷ヲ要シ又平滑ナラシメザルベカラズ、况ンヤ錠功
ノ後チ竹ノ如クナラザルニ於テオヤ、

トハ雖モ平坦ナル密接シタル床ガ要セラル、片ニ只一邊ニ於テ大ナル竹ヲ開ヒテ裂クトニ
據ツテ、而シテ廣サ十八寸、而シテ長サ六尺ノ薄キ板ヲ作ルベク程、左様ニ彼等ヲ平坦ニス
ルトニ據ツテ勝レタル板ガ作ラル、其レヲ以テ或ル「ダイヤク」ガ彼家ヲ床張ル、

(講)平ラカニヨク密閉シタル床ガ入用ノ片ニハ、大ナル竹ノ一方ダケヲ切り割テ既サ一尺八
寸長サ六尺ノ薄キ板ヲ拵ヘル様ニ、其竹ヲ伸バシテ、立派ナ板ヲ拵ヘル、其板ヲ以テ土人ハ床
ヲ張リマス、

是等ハ足ノ絶ヘザル摩擦、而シテ年ノ煙リヲ以テ、胡桃、或ハ老ヒタル櫪ノ如ク、黒ク而シテ
琢磨セラレテ成リシ、左ル程ニ彼等ノ眞實ノ實質ガ辛クシテ認メラレ能フ、

(講)是等ノ板ハ人ガ踏ミ始終足テ摩擦シ又長ノ年月煙リテ、胡桃或ハ檜樹ノ如ク琢磨セラレ
テ黒クナリ竹ノ本質ハ殆ンド分カラナヒ程ジヤ

(番民其人ノ)只ダノ道具ハ斧而シテ小刀デアリ、而シテ(其人ハ)(若シモ)彼レガ板ヲ要ス
ルナラバ、木ノ硬キ幹カラ、彼等ヲ伐リ出サ子バナラヌ、而シテ斯様ニ取扱ハレタル竹ガ彼
レニ與ヘシ如ク、左様ニ滑カナル、而シテ奇麗ナル表面ヲ、得ルベク、勤勞ノ日而シテ週間ヲ
與ヘ子バナラヌ處ノ番民ハ愛ニ如何ナル勤勞ヲ助ケラレテアルヨ、

(講)道具ト云ヘバ只ダ斧ト小刀ノミ其上板ガ入用ノ場合ニハ木ノ堅ヒ幹カラ伐リ出シテ前
段ニ述ベタル竹ノ如ク滑ラカテ其上奇麗ナ表面ニシヨウト思フト幾日モ何レ週間モ掛ケテ
勤勞セ子バナラヌ境遇ニ居ルトコロノ番民ノ勤勞ヲ竹ガ何程省ヒタカ知レナイ程ダ、
再ビ(若シモ)一時ノ家が彼レノ耕作地ニ於テノ土人ニ依テカ、或ハ森林ニ於テノ旅行者ニ
據ツテカ、要セラル、ナラバ、(竹其レヲ以テ)他ノ物質ガ用ヒラル、片ニ要セラル、勤勞、
而シテ時ノ四分ノ一ヲ以テ家が建テラレ能フ所ノ竹ノ如ク左様ニ便利ナル何ンニモガアラ
ヌ、

(講)土人カ或ハ旅行者カ假リ家ヲ要スル場合ニハ竹程便利ナモノハナヒ、竹ヲ以テ家ヲ建テ
ルノハ他ノ物ヲ以テ建テル片ノ勤勞ト時間ノ四分ノ一程ヲ建テラレマス、

内部ノ土人ハ村落カラ村落ニマデ而シテ彼等ノ耕シタル土地ニマデ、長キ距離ニ向ツテ道
ヲ作ル、其レノ行路ニ於テ、彼等ハ多クノ溝、而シテ谷、而シテ河デサヘモヲ渡ルベク持ツ或
ハ時トシテハ長キ廻リヲ避クルヘク、絶壁ノ表面ニ沿フテ路ヲ運フベク、(持ツ)、

(講)内地ノ土人ハ村カラ村迄、又ハ其耕地ニマデノ長キ行路ヲ造ルガ其間ニハ多クノ溝、或
ハ河ヲモ渡ラ子バナラヌトアリ又或ハ長キ迂廻ノ路ヲ避クル爲メニハ絶壁ニ沿フテ道路
ヲ造ラ子バナラヌトモアル、

總テ是等ノ場合ニ於テハ、彼等ガ建テル橋ハ、竹ニ付ヒテアル、而シテ企圖ニ向ツテノ物質
ハ(若シモ)彼等ガ其レヲ持タナダリシ、ナラバ彼等ハ斯様ナ仕事ヲ嘗テ企テアロウカ

其ノハ疑ハシク見ユル事程左様ニ驚クベク適用セラル、

(圖)以上述ル様ナ場合ニ於テ彼等ガ建テル橋ハ皆竹ヲ以テ材料トナシ竹ヲ其企テニ適用スルノ巧ミナルハ賀歎スベキ程ニテ人ヲシテ土人若シ此竹ヲ有セズンバ如斯企圖アルベカラズト疑ハシムル程ジヤ、

土人ノ橋ハ簡單ナル併シナガラ、ヨク企ダテラレテアリシ、

(圖)土人ノ作ツタ橋ハザツトシタモノダケレバ、大變、工台ヨク、考ヘテ附ケテ作ツタモノジヤ、

其ハ單ニXノ字ノ如ク道路ニ於テ、互ニ横ル所ノ、而シテ其上僅カノ尺、上ル所ノ堅キ竹ニ付テ成立ツ

(圖)其橋ノ作り方ハXノ字ノ様ニ竹ヲ互ヒ違ヒニシテ道路カラ二三尺位ノ高サニシテ立マ

ス
横切ル處ニ於テ、彼等ハ堅ク(一緒ニ縛ラレ)而シテ彼等ノ上ニ横タハルトコロノ大井ナル竹ニマデ一緒ニ縛ラル、而シテ欄干トシテ用立ツベク細キ而シテ屢々甚ダ震動スルモノヲ以テノ、只ダノ道ヲ形ヲ作ル、

(圖)竹ヲ互ヒ違ヒシテ十文字ノ處ヘハ大キナ竹ヲ渡シテ一緒ニ堅ク縛リ又欄干トシテハ細キ且ツ震動シ易キ竹ヲ用ヒタルザツトシタ橋ヲコシラヘマス、

河ガ横切ラル、ベクアル所ニ(懸ル處ノ木)其レカラ橋ガ一部分釣ラレ而シテ一部分河岸カ

ラ傾斜シタル支柱ニ依テ支ヘラル、處ノ懸ル處ノ木ガ擇バル、(川流)自身ニ於テノ柱其レハ洪水ニ依テアチラニ運ハル、ベク適當シテアルデアロウ處ノ川流其レ自身ニ於テノ柱ヲ置クヲ避クル如ク左様ニ(意味ハ上ニ還ル)

(圖)土人ハ河ヲ越ヘルニハ河ノ上ニ蔽ヒカ、リタル木ノアル場所ヲ擇ビ橋ヲ半バ釣り上ケ半バ兩側ノ堤カラ斜メニ支柱ヲ差出シテ変ヘマス斯様ニシテ用心ヲ致シマス、

絶壁ノ表面ニ沿フテ路ヲ傳ヘルコトニ於テ、木而シテ根ハ釣ルヲ向ツテ、就テ要用トシラル、支柱ハ岩石ニ於テノ適當ナル凹或ハ罅隙カラ起ル、而シテ(若シモ)是等ガ充分デアラヌナラバ長サ五十或ハ六十尺ノ大ナル竹ガ、堤ニ於テ或ハ下ノ木ノ枝ニ於テ固着セラル、

(圖)絶壁ノ表面ニアル路ヲ造ルニハ木及ビ根ガ橋ヲ掛ケル爲メニ利用セラレマス又支柱ハ岩ノ凹或ハ罅隙ノ間ヨリ立テマス、但シ岩ノ凹位ニテハ不充分ナレバ長サ五六尺ノ大ナル竹ヲ堤ニ縛リ附ケルカ、或ハ木ノ根ニ縛リ附ケマス、

是等ノ橋ハ、毎日重キ荷物ヲ携フル處ノ男而シテ女ニ據ツテ旅行セラル、左ル程ニ或ル不安全ハ直グニ見出サル、而シテ材料ガ手ニ於テ接シテアル故ニ直チニ修覆サレル、

(圖)此橋ハ、毎日、重ヒ荷物ヲ負フテル男女ガ通行スルニ由リ若シモ不安全ナルヲアレバ直キニ見附テ、手元ニ材料ガ澤山アルニ依リ直ニ修置ガ出來マス、

道路ガ甚ダ峻峻ナル地ヲ越ヘテ行クキニ、而シテ濕フタル、或ハ乾ヒタル天氣ニ於テ滑リ易ク成ルキニ竹ガ他ノ仕方ニ於テ用ヒラル、

其ノハ疑ハシク見ユル事程左様ニ驚クベク適用セラル、

(講)以上遊ル様ナ場合ニ於テ彼等ガ建テル橋ハ皆竹ヲ以テ材料トナシ竹ヲ其企テニ適用スルノ巧ミナルハ實歎スベキ程ニテ人ヲシテ土人若シ此竹ヲ有セズンバ如斯企圖アルベカラズト疑ハシムル程ジヤ、

土人ノ橋ハ簡單ナル併シナガラ、ヨク企ダテラレテアリシ、

(講)土人ノ作ツタ橋ハザツトシタモノダケレド、大變、工台ヨク、考ヘテ附ケテ作ツタモノジヤ、

其ハ單ニXノ字ノ如ク道路ニ於テ、互ニ横ル所ノ、而シテ其上僅カノ尺、上ル所ノ堅キ竹ニ付テ成立ツ

(講)其橋ノ作り方ハXノ字ノ様ニ竹ヲ互ニ違ヒニシテ道路カラ二三尺位ノ高サニシテ立マ

ス
横切ル處ニ於テ、彼等ハ堅ク(一緒ニ縛ラレ)而シテ彼等ノ上ニ横タハルトコロノ大井ナル竹ニマデ一緒ニ縛ラル、而シテ欄干トシテ用立ツベク細キ而シテ屢々甚ダ震動スルモノヲ以テノ、只ダノ道ヲ形ヲ作ル、

(講)竹ヲ互ニ違ヒシテ十文字ノ處へハ大キナ竹ヲ渡シテ一緒ニ堅ク縛リ又欄干トシテハ細キ且ツ震動シ易キ竹ヲ用ヒタルザツトシタ橋ヲコシラヘマス、

河ガ横切ラル、ベクアル所ニ(懸ル處ノ木)其レカラ橋ガ一部分釣ラレ而シテ一部分河岸カ

ヲ傾斜シタル支柱ニ依テ支ヘラル、處ノ懸ル處ノ木ガ擇バル、(川流其ノ自身ニ於テノ柱其レハ洪水ニ依テアチラニ運ハル、ベク適當シテアルデアロウ處ノ川流其レ自身ニ於テノ柱ヲ置クヲ避クル如ク左様ニ(意味ハ上ニ還ル)

(講)土人ハ河ヲ越ヘルニハ河ノ上ニ敵ヒカ、リタル木ノアル場所ヲ擇ビ橋ヲ半半釣リ上ケ半半兩側ノ堤カラ斜メニ支柱ヲ差出シテ支ヘマス斯様ニシテ用心ヲ致シマス、

絶壁ノ表面ニ沿フテ路ヲ傳ヘルコトニ於テ、木而シテ根ハ釣ルヲ向ツテ、就テ要用トシラ、支柱ハ岩石ニ於テノ適當ナル凹或ハ罅隙カラ起ル、而シテ(若シモ)是等ガ充分デアラヌナラバ長サ五十或ハ六十尺ノ大ナル竹ガ、堤ニ於テ或ハ下ノ木ノ枝ニ於テ固着セラル、

(講)絶壁ノ表面ニアル路ヲ造ルニハ木及ビ根ガ橋ヲ掛ケル爲メニ利用セラレマス又支柱ハ岩ノ凹或ハ罅隙ノ間ヨリ立テマス、但シ岩ノ凹位ニテハ不充分ナレバ長サ五六十尺ノ大ナル竹ヲ堤ニ縛リ附ケルカ、或ハ木ノ根ニ縛リ附ケマス、

是等ノ橋ハ、毎日重キ荷物ヲ携フル處ノ男而シテ女ニ據ツテ旅行セラル、左ル程ニ或ル不安全ハ直グニ見出サル、而シテ材料ガ手ニ於テ接シテアル故ニ直チニ修覆サレル、

(講)此橋ハ、毎日、重キ荷物ヲ負フテル男女ガ通行スルニ由リ若シモ不安全ナルコアレバ直キニ見附テ、手元ニ材料ガ澤山アルニ依リ直ニ修覆ガ出來マス、

道路ガ甚ダ峻険ナル地ヲ越ヘテ行ク所ニ、而シテ濕フタル、或ハ乾ヒタル天氣ニ於テ滑リ易ク成ル所ニ竹ガ他ノ仕方ニ於テ用ヒラル、

(購)險阻ナ土地ノ道路ガ雨降或ハ早燥ノ日ニ於テ滑リ易クナル井ニハ竹ガ亦前へ述ベタル使ロ方トハ丸テ異タル方法ヲ用ニ立チマス、

切片ガ長サ一「ヤード」位ニ切ラル、而シテ反對ノ切目ガ各々ノ端ニ於テコシラヘラル、處デ穴其レヲ通フシテ栓ガ投ケラル、處ノ穴ガ造ラル、而シテ確カナル、而シテ便利ナル段ガ斯線ニシテ最モ大井ナル容易而シテ迅速ヲ以テ建テラレテアル、

(購)長サ一「ヤード」位ニ竹ヲ幾ツモ切り其兩端ニ切りキズヲ付ケテ穴ヲ開ケ其穴ヨリ地面へ釘ヲ打込ミ斯クシテ此峻坂へ丈夫ニシテ且ツ便利ナル堰ガ容易ニ手早ク出來マス、

是レノ多クガ一ツ或ハ二ツノ時期ニ於テ腐壞スルデアロウ事ノ、其レハ實デアアル、併シナガラ其レハ、ヨリ堅キ、而シテ、ヨリ多ク永久ナル木ノ其レヨリ、其レノ用ヲシテ、ヨリ多ク經濟的ナラシムル可ク程、左様ニ早ク再置セラレ能フ、

(購)此竹ノ堰ハ多クハ一期或ハ二期ノ内ニ破壊シマスケレテ堅キ長持チノスル木ヲ作ルヨリ、竹ノ方が安價ニモアリ且ツ早く再置スル「」が出來マス、

第十八課

竹

第二部

(最モ著シキ利用其レニマデ)竹ガ土人ニ據テ適用サル、處ノ最モ著シキ利用ノ一ハ、高キ

木ヲ攀ツル「」ニ於テ彼等ヲ助ケルベクアル、

(購)土人ハ各種ノ事柄ニ竹ヲ使用シマスガ就中高イ木ヲ攀テ登ル「」ニ就ヒテハ竹ガ最モ土人ヲ助ケマス、

或ル日私ハ木又ニ於テ抓^{ツガ}ミシ、而シテ固着シテ殘リシ、處ノ小サキ動物ヲ發射セシ、

(購)或ル日私ハ小イサキ動物ヲ環テ止メマシタガ其ノ動物ハ木ノ又^{ツガ}ヲ抓^{ツガ}ンテ其處ニジツトシテ少シモ動キマセナシタ、

私ハ其ヲ得ルベク甚ダ憂慮シテアリシ故ニ、私ハ高ク、十分ニ眞直ナル、而シテ滑ラカナルナル皮附ノ、而シテ五十又ハ六十尺ニ向ツテ、枝無シニアリシ處ノ木ヲ伐リ落スベク、私ト共ニアリシ所ノ二ツノ若キ人ニ説得スルベク試ミシ、

(購)私ハ如何ニシテ其動物ヲ得ヨウカト心配シテ居リマシタガ其木ハ高ク眞直ナリ且ツ其外皮ハ滑カニシテ高サ五六十尺ノ間ニハ枝モナキモノナレバ攀登スル「」ハ難シト考ヘ私ノ同伴ノ二人ノ少年ニ其木ヲ伐リ斃サン「」ヲ斃キ御メマシタ

私ノ驚キニマデ、面倒ノ許多デ其レハアルデモアロウト雖モ、其レヲ攀テ登ル「」ヲ彼等ハ撰ムデモアロウト彼等ハ云ヒシ、併シナガラ一處ニ少シノ説話ノ後、彼等ハ彼等ガ試ムルデアロウト云ヒシ、

(購)驚クベキ「」ニハ其二人ハ假令ロ面倒ヲモ登ル方がヨイト言ヒマシタガ併シナガラ暫時互ニ話シテ居リマシタ後テ其二人ハ愈々決心シタト見ヘ登ツテミルト言ヒマシタ、

彼等ハ最初ニ、近ク立チシ處ノ、竹ノ藪ニマデ行キシ、而シテ最モ大ナル幹ノ一テ切落セシ、
(講)其二人ハ第一番ニ近邊ニアツタ處へ行キマシテ、充分大ナル竹ヲ一本切ツテ來マシタ、
是カラ、彼等ガ短キ切片ヲ切落セシ、而シテ其レヲ割ク處デ長サ殆ント一尺、而シテ一ツノ
端ニ於テ尖リタル、堅固ノ釘ノ一對ヲ作りシ、

(講)此一本ノ竹ヨリ一小片ヲ切落シ其ヲ、長サ殆ンド一尺ニシテ其一方ノ端ヲ尖ラシタル丈
夫ナル一對ノ釘ニコシラヘマシタ

然ル時ニ木槌ニ向ヒテ、木ノ厚キ切片ヲ切ル處デ、彼等ガ木ニマデ(竹)釘ノ一ツヲ打チシ、
而シテ其レノ上ニ彼等ノ重量ヲ掛ケシ、

(講)其時兩人ハ木槌ノ替リニ木片ヲコシラヘテ其レヲ以テ大木ニ竹釘ヲ一本打込ミテ其竹
釘ニ已レノ身体ヲアラサゲテ丈夫ナルヤ否ヤヲ試ミマシタ、

其レガ保チシ、而シテ是レガ彼等ヲ満足サスベク見ヘシ、如何ントナレバ彼等ハ直チニ同ジ
種類ノ釘ノ多量ヲ作りツ、始メシ(故ニ)、同時ニ私ハ、如何ニ彼等ハ、充分ナル高サニ於テ、
其レノ或ル一ツノ失錯ガ、確シカニ彼等ノ死ヲ引起スデモアロウ處ノ、其レニ於テ單ニ釘ヲ
打チ込ムニ據ツテ、斯様ナル喬木ニ恐ラク登リ能ヒシカチ不思議ガリツ、大ナル興味ヲ
以テ眺メシ、

(講)兩人ガアラサガリマシタケレバ竹釘ハ折レマセナンダ、ソコデ彼等ハ満足シタニ違ヒナ
ヒ、何故ナレバ彼等ハ直グニ同ジ様ナ竹釘ヲ澤山採ヘ初メマシタ、其時私ハ心中ニハ、斯様ナ

高イ木ヘ登ルニ只ダ竹釘ヲ打チ込ム位ノ事デ如何シテ登レルモノカ若シモ其釘ガ折レテ
アンナ非常ニ高イ處カラ落チタラ、直グニ死ンデ仕舞ノニト、不思議ガツテ居リマシタガ、又
一ツニハ面白ヒ事ダト思フテ眺メテ居リマシタ、

殆ンド「ダズン」ノ釘ガ作ラレタリシキニ、彼等ノ一ガ、他ノ藪カラ或ル甚ダ長ク、而シテ
細キ竹ヲ切リツ、始メシ、而シテ尙又小サキ木ノ皮カラ、或ル繩ヲ準備セシ、

(講)凡ソ二十四本程ノ竹釘ガ出來キ上タ片ニ、兩人ノ内ノ一人ガ藪カラ甚ダ長クシテ且ツ細
キ竹ヲ切テ來マシタガ、尙又少サキ木ノ皮ヲ取ツテ來テ繩ヲ作りマシタ、

彼等ハ今、地カラ殆ンド三尺ニ於テ、甚ダ強シ釘ヲ打込ミシ、而シテ長キ竹ノ一ツヲ持チ來
ル處デ、木ニマデ接シテ豎テニ其レヲ立テシ、而シテ木皮ノ繩、而シテ各釘ノ頭ニ近キ小サ
キ截目ノ手段ニ據ツテ、最初ノ一ツノ釘ニマデ緊カト其レヲ縛リシ、

(講)カノ兩人ハ大木ノ地カラルソ三尺程上ヘノ處ヘ緊カト釘ヲ一本打込ミマシタ、ソウシテ
最前取ツテ來タ細ク長キ竹ヲ最初ニ打込ンダ一本ト今打チ込ンダ一本ノ釘トノ端ニアル
截目ノ所ニ當テ、緊カリト木皮ノ繩ヲ縛リマシタ

人ノ一ツガ今、初メノ釘ニ於テ立チシ、而シテ彼ノ面ト共ニ殆ンド水平ニ、第三ヲ打チ込
ミシ、其レニマデ彼レガ同ジ仕方ニ於テ竹ヲ縛リシ、而シテ然ルキニ、一ツノ足ニ保チツ、
而シテ直チニ彼レノ上ノ釘ニ於テ竹ニ據テ保チツ、他ノ短ニ登リシ、同時ニ彼レハ次ギノ
一ツヲ打チ込ミシ、

(講)一人ノ少年が最初ニ打チ込シテ釘、即チ最下段ニアル竹釘ノ上ニ立ツテ、自分ノ顔ト同ジ位ノ處へ、第三番目ノ竹釘ヲ一本打チ込ミマシタ、其第三ノ竹釘へ前同様ノ方法ヲ直立シテアル竹ヲ縛リマシタ、ソウシテ片足ヲ立チナガラ、丁度自分ノ上ニアル第三ノ竹釘ヲ握ツテ

一段上へ登リマシタが同時ニ又タ次ギノ釘一本ヲ打チ込ミマシタ
此方法ニ於テ彼ハ殆ンド二十尺ヲ登リシ、其時ニ直立ノ竹ガ細クナル處デ他ノ者が彼レノ同夥ニ據ツテ授ケ上ゲラレシ、而シテ是レガ釘ノ三或ハ四ニマデ兩ツノ竹ヲ縛リ附ケルコトニ據ツテ接合サレテアリシ、

(講)斯様ナ方法ヲ、彼レハ終ニ二十尺程登リ上リマシタガ、其處テハ最早直立シテアル竹ハ細クナツテ居マスカラ、下ニ居ル他ノ一人ガ又竹ヲ一本下カラ送リ上ゲマシタ、上ニ居ル人ハ三四本ノ竹釘へ以前ノ竹ト今受取りタル竹トナニ緒ニ縛リ付ケテ竹ヲ長ク縋ギマシタ、是レガ又殆ンド終ハラレシ片ニ、第三ガ加ハヘラレシ、而シテ、暫時ノ後木ノ最モ低キ枝ガ達セラレシ、其レニ浴フテ若キ土人が這ヒシ、而シテ直チニ頭ノ尖チ下ニヒツクリ返ヘシツ、小サキ動物ヲ送リシ、

(講)今繼ヒタ此ニ番目ノ竹ガ殆ンド仕舞ヒニナツタ時分ニハ、又第三ノ竹ガ下カラ送リ上ゲラレタ、ソウシテ暫時スルト木ノ極下タノ枝ニ達スルコトが出来マシタ、其枝カラ木ノ上ニ登ラレテ其處ニ居ル小サキ動物ヲ頭チ下ニシテツキ落シマシタ、

私ハ攀ツルコトノ此方法ノ才智、而シテ(驚嘆スベキ仕方)其レニ於テ竹ノ格別ナル性質ガ、利

用的ニナサレテ、アリシトコロノ驚嘆スベキ仕方ニ據ツテ、非常ニ剝奪サレテアリシ、

(講)斯様ニシテ攀登ルコトヲ發明シタ才智、及格別ナル性質ヲ持ツテ居ル竹ヲ利用シタ驚クベキ仕方トナ見テ、私ハ非常ニ感心シマシタ、

階子ハ其レ自身十分安全デアリシ、如何トナレバ若シモ或ル一ツノ釘ガ弛^{ユル}ンデ或ハ誤ツテアリシ、而シテ援ケシトモ、拉緊^{ヒキシメ}ガ其レノ上下而シテ下ノ種々ナル他ノ者ニ於テ、投ゲラル、デアロウ故ニ、

(講)此階子ハ十分ニ大丈夫ナモノデアリマシタ、何故ナレバ若シドレカ一本ノ釘ガ弛^{ユル}ンデ終ニハ抜ケテ仕舞フトモ、其ノ上ヤ下ニアル數多ノ釘ガ互ニ拉緊^{ヒキシメ}テ居ルカラ此階子ハ到底丈夫ナモノデアリマシタ、

私ガ屢々見タリシ、而シテ如何ナル目的ニ向ツテ、彼等ガ其處ニ置カレ能ヒシカチ驚キシ所ノ、木ニ於テ衝キ刺ス所ノ、竹釘ノ排列ノ用ヒチ私ハ今了解セシ、

(講)私ハ今日マデニ幾遍モ竹釘ガ澤山列メテ衝キ刺シテアツタ木ヲ見マシタガ一体其レハ何ノ爲メナルカト不思議ニ思ヒテ居リマシタガ、今日初メテ了解シマシタ、

攀ツルコトノ此法ガ、國ノ最モ多シ價值アル生産物ノ一デアル處ノ蜜蠟ヲ得ルベキ爲メニ不斷、用ヒラル、

(講)此國ノ價格アル生産物ノ一ツニ居ル蜜蠟ヲ得ル爲メニ土人ハ不斷此ノ攀シ登ル法ヲ用ヒテナリマス

「ボトニユー」ノ蜜蜂ハ甚ダ一般ニ森ニ於テ總テ他ノ者ノ上ニ聳ユル所ノ木而シテ其ノ滑
ラカナル、圓筒形ノ幹ガ屢々枝ナシニ百尺昇ル處ノ木ナル「タツパン」ノ枝ノ下ニ其蜂巢ヲ
懸ケル、

(註)「ボトニユー」國ニ居ル蜂ハ、大低皆ナ「タツパン」下云フ木ノ枝ノ下ニ其蜂巢ヲ懸ケマスガ、
全体此「タツパン」下云フ木ハ森林ノ中ニアル總テノ木ヨリ遙ニ高ク聳ヘテアリテ、其幹ハ滑
ラカテ其形ハ圓筒ノ様デアリマスガ、大低皆ナ地上ヨリ百尺程ノ間ハ一本モ枝ハアリマセ
ン、

彼等ガ行クキニ彼等ノ竹ノ梯子ヲ建テツ、而シテ巨大ナル蜂蜜ノ巢ヲ下タニ持テ來リツ、
土人ハ夜ニ於テ是等ノ喬木ニ攀登ズ、

(註)土人ハ夜間ニ此木ヲ登リマスガ彼等ガ登ルルルニハ必ズ前段ニ設ケタ様ナ梯子ヲ建テ蜜
蜂ノ巢ヲ持ツテ下リマス、

是等ハ貿易者ニ賣ル處ノ蜜蠟ノ外ニ蜂蜜而シテ若キ蜜蜂ノ美味ナル饗應ヲ以テ彼等ニ供
ス、而シテ賣高ヲ以テ其ノナ以テ彼等ハ彼等自身ヲ裝飾スルベク愛スル多ク熱望シタル眞
鍮ノ針線、耳輪、而シテ金線ノ汗巾ヲ買フ、

(註)是等ノ蜂巢ノ内ニアル、若キ蜜蜂、及ビ蜂蜜ヲ以テ土人ハ盛宴ヲ張ツテ樂シマスガ蠟
ハ商人ニ賣ツテ、其代價ヲ以テ始終買ヒタイト思フテイル、眞鍮ノ針金、耳輪、及ビ金線ノ汗巾
ヲ買取りマス、ソシテ是等ヲ以テ已レ等ノ身體ヲ裝飾シマス、

地カラ、三十カラ五十尺マデニ於テ枝出ス處ノ、「ヂユリチ」而シテ他ノ果樹ヲ登ルルニ於
テ、私ハ彼等ヲシテ左様ニ多ク、ヨリ多ク安全ナラシムル處ノ直立ノ竹ナシニ、只竹ノ釘ヲ
用フル彼等ヲ見タ、

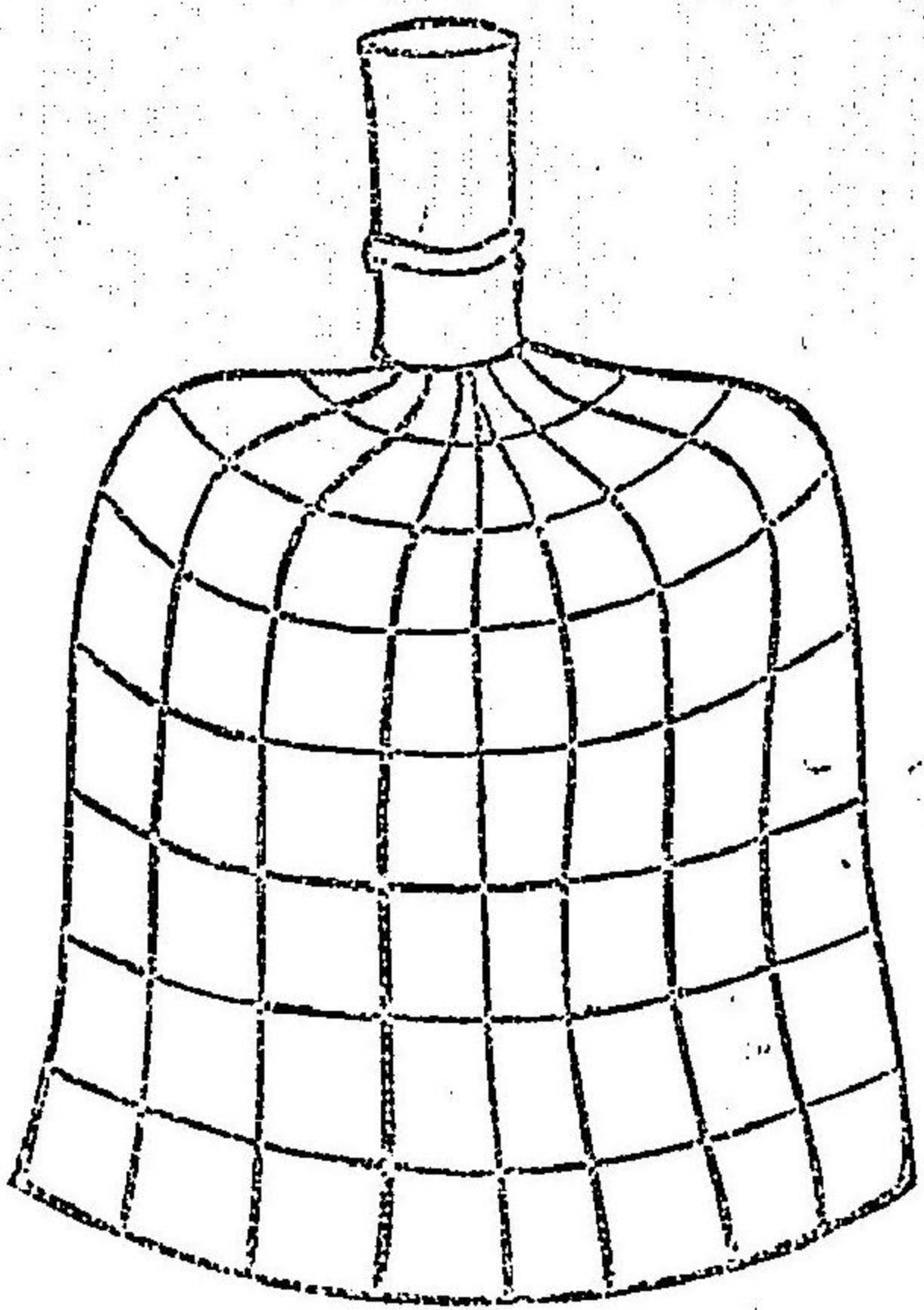
(註)地上ヨリ三十尺乃至五十尺ノ處ニ枝ヲ出シテ居ル所ノ「ヂユリチ」或ハ他ノ果實樹ニ登
ルノニ始終安全ヲ保持スル爲メニ用ユル、直立ノ竹ナシニ、只竹釘ガケテ登ル土人ヲ私ハ見
マシタ、

(註)Durioハ果樹ノ一種、

薄ク割カレ、而シテ剪ラレタル、竹ノ外面ノ皮ガ、籠ニ向テノ尤モ強キ材料デアアル鶏籠、鳥籠
而シテ圓錐狀ノ捕魚籠ガ一ノ端ニマデ、固着サレテ殘サレタル、狭キ細片ニ於テ皮ヲ割キ離
スニ據ツテ、一ツノ節カラ甚ダ速カニ作ラレタル、同時ニ同ジ材料或ハ籐ノ環ガ正シキ
距離ニ於テ絡マレテアル、

(註)竹ノ外皮ノ薄ク割リケツリタルモノハ籠ヲ造ルニ最モ丈夫ナ材料デアリマス、鶏籠鳥籠
及ビ圓錐形ノ捕魚籠ヲ造リマスニハ竹ノ一節ヲ採リ一方ノ極端ヲ割ラズ他方ヨリ之ヲ割テ
細條片トナシ同時ニ竹或ハ籐ノ輪ヲ以テ編ミ合セテ速クニ成就スベシ、

竹ノ一節ニテ製シタル雞籠ノ圖



半分ニ於テ割カレ、而シテ正シキ流落チテ夫レニ與フルベク、種々ナル高サノ、十字ニセラレタル棒ニ於テ支ヘラレタル、大井ナル竹カラ作ラレタル、小サキ水道ニ據ツテ水ハ、家ニマデ持チ來タサル、

(圖)土人が己レノ居家へ水ヲ送ルニハ、程能ク水ガ流レ落チテ來ル位ノ高サニ、棒ヲ互ヒ違ヒニ縛ツテ、其上へ二割リノ竹ヲ置キ以テ水道ヲ造ル、

薄キ長キ節附キタル竹ハ彼等ノ只ダノ水桶ヲ造ル、而シテ彼等ノ「ダズン」ガ各家ノ隅ニ立ツ、

(圖)土人ハ薄クシテ節ノ間ノ長キ竹ヲ以テ水桶ト爲シマスガ大概何レノ家ニテモ其水桶ガ十二箇程庭ノ隅ニ据ヘテアリマス、

彼等ハ清潔ニ輕ロク而シテ容易ニ運バル、而シテ多クノ仕方ニ於テ、同シ目的ニ向ツテ、土器ニマデ勝レテアル、

(圖)竹ヲ作りタル水桶ハ清潔テ輕ロクシテ其上持チ運ビニモ至極便利デアリマスカラ水ヲ入レル土器ニ比ブレバ竹器ノ方ガ餘程勝レテ居リマス、

彼等ハ又勝レタル料理器具ヲ作ル、菜蔬、而シテ穀物ガ、全成ニマデ彼等ニ於テ煮ラレ能フ、而シテ彼等ハ屢々旅行者ニ據ツテ用ヒラル、

(圖)尚又竹ヲ以テ料理器具ヲ作り、其中ニテ蔬菜、又ハ穀物ナドヲ充分ニ煮ルコトガ出來マスカラ、旅行者ハ其便利ナルガ故ニ始終使フテ居リマス、

鹽漬ニシタル果物、或ハ魚、砂糖、酢、而シテ蜂蜜ガ、壺或ハ瓶ニ於テノ代リニ彼等ニ於テ貯ヘラレテアル、

(圖)土人ハ鹽漬ノ果物或ハ魚、砂糖、酢、蜂蜜、等ヲ、壺或ハ瓶ニ貯ヘズシテ、竹器ノ内ニ貯ヘテ置キマス、

美麗ニ彫刻サンタル、而シテ粧飾セラレタル、小サキ竹ノ箱ニ於テ、土人ハ檳榔子ノ嚙ミニ向ツテ、彼ノ材料ヲ待ツ、而シテ彼レノ小サキ長キ刃ノアル小刀ハ竹ノ鞘ヲ持ツ、

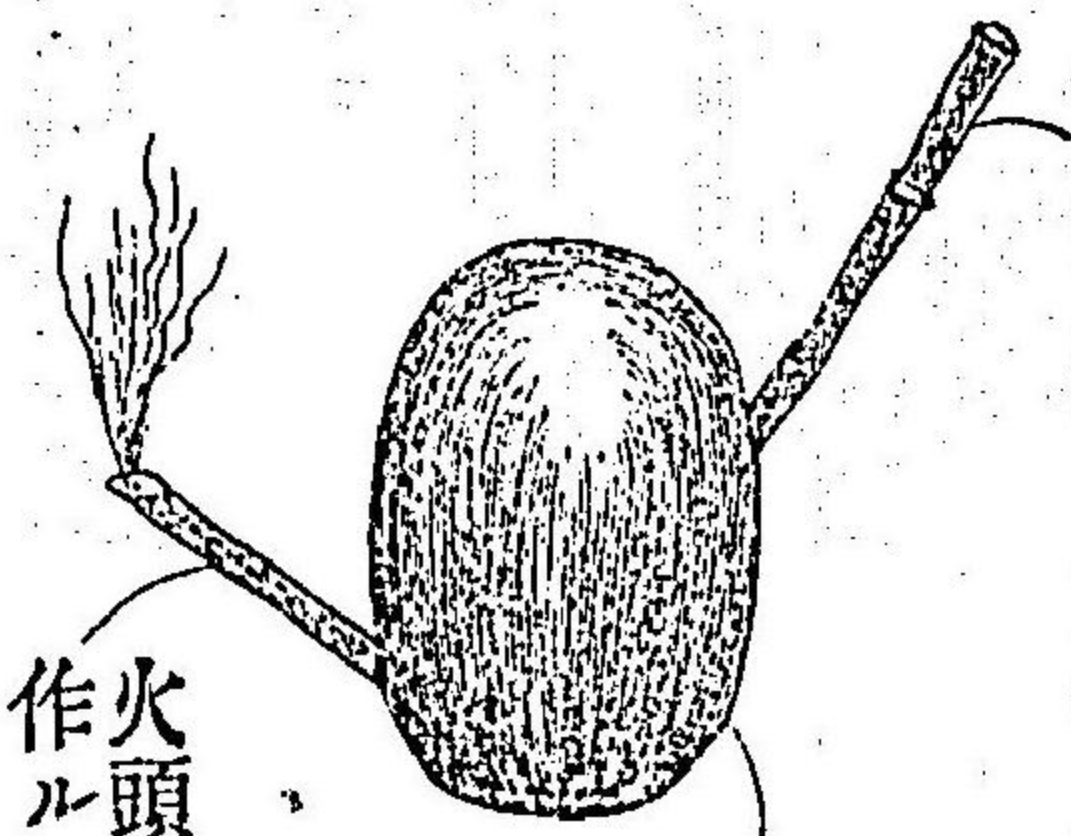
(圖)土人ハ己レガ始終嚙ンデ居ル檳榔子ヲ貯ヘテ置クタメニ小サキ、美麗ニ彫刻シ又飾リノ

付キタル竹ノ箱ヲ携ヘテ居リマス、又長イ刃ノアル小刀ハ竹ノ鞘ニ嵌メテアリマス
 彼ノ最愛ノ烟管ハ其レヲ通シテ烟ガ長キ細キ、竹ノ管ニマデ過ギル所フ水ヲ含ム所ノ底カ
 ラ殆ンド六寸、大ナル圓筒狀ニマデ斜メニ雁頸ニ向ッテ、竹ノ小サキ片ヲ嵌入ル丁ニ據ッ
 テ數分間ニ於テ彼レガ作クルデアロウ處ノ大ナル水煙管デアアル、

(註)土人が最愛スル所ノ煙管ハ水煙管デアリマスガ其組立方ハ深サ六寸程ノ大キナ圓筒形
 ニ斜メニ細井短イ竹ヲ嵌込シテ此圓筒形ノ中ニ煙ガ通り過ギテ口ヘ來
 ル様ニ水ガ入レテアリマス、又其細イ竹ハ吹口ニスルデアリマスガ二三分程ノ間テ直キ
 ニ作ラヘラレマス、

(註)印度人ノ一般ニ用フル煙管ハ大概椰子殼ト蘆管二本トヲ以テ造リタルモノナレト又
 竹ヲ用フル事モアリ今茲ニ圖ヲ掲ケテ大畧ヲ、
 吸嘴但シ蘆管又ハ竹管

示スベシ、此圖ハ椰子殼ニテ作りタル方ヲ示
 セルモノナレト大体ノ造リ方ニハ毫モ變リナ
 シ、



椰子殼又ハ圓筒形
 ノ竹ニテ作ル但シ
 此ノ中へ水ヲ入ル
 火頭但シ蘆管又ハ竹管ニテ
 作ル

其處ニ(多クノ他ノ小ナル事柄)其レニ向ッテ竹ガ毎日用ラル、處ノ多クノ他ノ小ナル事柄
 ガアル併シナガラ充分今其價值ヲ示スベク記載セラレタ、

(註)尙此外些細ナル事柄ニ毎日土人ガ竹ヲ使用スルコトハ際限ナキ程ナレト、以上記載スル所
 ヲ以テ充分ニ竹ノ價格ヲ示スニ足レリト信ス

群島ノ他ノ部分ニ於テ、私ハ多クノ新ラシキ使用ニマデ當儀メラレシ其レヲ私自身見タ、而
 シテ觀察ノ私ノ有限ナル手段ガ私ヲシテ(仕方)其レニ於テ其レガ土人ニマデ有益ニアル所
 ノ仕方ノ二分ノ一ヲ以テ知ラシメナサハリシ事ノ、其レハ實ラシシアル、

(註)此ノ群島中他ノ島々ニ於テモ、又私ハ竹ノ珍ラシキ使方ヲ自カラ目撃シマシタガ私ガ
 觀察スル手段ニモ大概限リガアリマスカラ、私ハ土人ガ竹ヲ有益ナ事柄ニ使用シマス仕方
 ノ半分ヲモ確カト見極メナシタニ違ヒナイト思ヒマス、

第十九課

「亞米利加」ノ鷺ノ歌

(譯)自由ノ歌

(註)亞米利加ノ鷺トハ自由ノ別号ナリ

私ハ(山ノ頂上)ソコニ暴キ風ガ休ムベシ私ノ子鷺ヲ搖ス處ノ、ソコニ電光ガ閃メキ、而シテ
 雷ガ響キ、而シテ嘯フ處ノ、急流ガ泡立ち、而シテ突ク處ノ、山ノ頂上ニ於テ、私ノ巢ヲ造ル、

何ントナレバ私ノ自由ナル精神ハ今ヨリ自由ノ息子ノ表号デアラウ、

(註)私ハ暴風ノ吹キ來リテ我子ニ睡ヨト搖リ動カシ電光ハ閃メキ雷ハ鳴リ吼フ怒濤ハ白馬ヲ飛バシ岩ヲ突ク其恐ロシキ山頂ニ私ノ巢ヲバ造ルナリ、ナゼナレバ今日ヨリ私ノ自由ノ精神ハ自由ノ息子ノ撰表トナリマスカラ

(註)千七百六十五年英國政府ハ米國移住民ニ對シ印紙帖用條例ヲ發布セシ并移住民本國政府ノ抑制ヲ憤リ米國到ル處ノ人民皆英政府ニ抗シ自カラ呼ンテ我等ハ自由ノ息子ナリト稱セリ○米國人朔漠タル未開國ヲ開キ遂ニ自由ノ政府ヲ組織シテ自由ノ空氣ヲ呼吸シタルハ恰モ鷲ガ懸崖山頂ニ巢ヲ造リ以テ自由ニ捷息スルガ如シ、故ニ米國ハ鷲ヲ以テ其旗章トス

青キ空ノ圓キ丸天上ヲ通シテ上ニ私ハ私ノ巢カラ高ク飛ブ、麗ハシキ日光ノ上ニ私ノ輕ロキ飛ヲ取り而シテ流動スル光ノ多量ニ於テ浮ブ、何トナレバ私ハ正午時ノ日光ニ於テ遊ビ、而シテ日ノ玉坐カラノ焰ニ於テ暖マルベク愛スル(故ニ)

(註)私ハ山頂ノ巢ヲ出テ青色ノ圓キ形ナル空中ヲ廻回リ、麗ハシキ日光ノ方ヘ身輕ルニ飛ンテ行キ、隅ノ隅迄照リ渡ス明朗タル日光ノ中ニ翱翔シマス、何故ナレバ正午時ノ皎々タル日光ノ下トニ遊ビツ、太陽ノ強キ光線ニテ暖氣ヲ受クルヲ喜ブ故ニ

(註)是レハ獨立戰爭ノ後共和政治ノ下ニ立チ自由ノ空氣ヲ呼吸シタル愉快ニ譬ヘタルモノナリ、

秋ハ倦マヌ翼ヲ以テアテラニ飛ブ、羽毛ノ如キ雲ニ於テ私ハ止リ、而搖ク、私ハ電光ガ躍ル處ノ懸崖ヲ突キ降り而シテ朗カナル青キ天蓋ヲ速ニ掠ムル何ントナレバ不羈ノ而シテ恐レナキ自由ノ歡樂ハ私ニ迄愛ラシクアル(故ニ)

(註)私ハ倦ムト知ラヌ翼ヲ以テ翹ケ廻リ或ハ浮雲ノ上ニ休ンタリ、搖キタリ、或ハ電光閃メキ眺ル其懸崖ヲ降りタリ又清朗タル天ヲ翹リタリシテ居リマス何ゼナレバ何モ恐ロシキモノ連ハ一ツモナク自由獨立思フ儘ニナルノガ憐ヒバカリ、

私ハ愛國者ノ隊群ノ高キ望樓ノ如ク山ガ立ツ所ノ陸ヲ愛スル、如何トナレバ假令ヒ陸ハ決シテ左様ニ奇麗ニ而シテ廣シアラヌモ奢侈ハ榮耀ノ平野ヲ越ヘテ支配シ、而シテ自由ニ生レタル精神ヲ鎖ニ於テ縛ル處ニ私ノ名譽ト而シテ驕慢ニ於テ住ミ能ハヌ(故ニ)

(註)愛國者ノ軍隊ノ望樓ノ如ク高ク聳ヘタル山ガ彼處此處ニアル陸ヲ私ハ愛シマス、如何ナレバ英國ノ如ク土地ハ豐饒ニモナク廣クモナヒ僻ニ榮耀逸樂ハ到ル處ニ流行シ、天生自由ノ生靈ヲ束縛スルガ如キ處ニハ、私ノ自由獨立テフ名譽ト自負心ヲ損シセズシテ住居スルコトハ叶ヒマシ、

然ルキニ私ノ飛ニ於テ、漂泊者ノ陸ヲ常ニ自由ト見ルバシ私ニ迄與ヘヨ、而シテ私ハ決シテ私ガ愛スル住家カラ漂泊セヌデアロウ、併シナガラ上ノ私ノ哨兵地方カラ陸ト而シテ海ヲ越ヘテ汝ノ自由ノ旗ヲ守護ス(ルデアロウ)而シテ汝ノ名譽アル自由ニ於テ喜ブ(デアロウ)

(註)英國ニテハ自由ヲ得テ捷息スルコトハ出來ヌカラ願クバ私ガ飛行中ニ漂泊者即チ移住民

ノ陸地が常ニ自由ノ徵表ヲ帯ビテ居ルヲ見ルコトが出来ル様ニシテ貰ヒタイ、サスレバ私
ハ住ミ馴タ處ヲ離レズ、只一心ニ山上ニアル私ノ哨兵線路カラ、海陸何レヲ間ハズ移住者ノ
自由ノ旗ヲ守護モシ又其名譽高キ自由ヲモ祝賀シマシヨウ、

(註)land of pilgrim ハ米國ヲ云フ、

オー汝ノ祖先ノ善キ遺物ガ燦ル火ニ於テ徐カニ消ユルキノ談話ヲ未來ニ迄私が語ルヲ恐レ
テ、私が住ム處ノ陸ヲ汝ハ能ク守レ、一汝ガ星ナキ夜ニ於テ焰ヲ消セシ迄如何ニ自由ノ輝ハ
奇麗ナル「コランビヤ」ノ峯燧ノ巔ヲ越ヘテ朗カニ麗ハシク昇リシ(カノ談話ヲ未來ニ迄……)
(註)汝ノ祖先ノ遺物ナル光明ハ漸次光ヲ失ヒ烟トナリテ遂ニ消ヘ以前ハ美ナル「コランビヤ」
ノ峰燧ノ巔ノ自由火ハ如何ニモ燃ニ燃ヘ上リシモ、何時カ子孫ノ汝等ガ焰ヲ消シテ眞ノ暗
夜トナシタリト云フ物語リヲ我が後世迄モ傳フルコトノナキ様ニ我が住ム陸地ヲ汝「ビルグ
リム」語ク注意シテ守レヨガシ、

(註)「コランビヤ」ハ米國合衆國ヲ云フ、蓋シ米國發見者「コランバス」ノ名ニ依テ命セシナリ、
然ルキニ私ハ汝ノ奇麗ナル旌旗カラ、ソコニ凱旋ニ於テ汝等ガ置ヒタ星ヲ破ルデアロウ、風
ニ於ケル私ノ橄欖ノ枝ヲ私ハ投ゲルデアロウ、旗ノ織物カラ動シ處ノ縞ヲ扭ル(デアロウ)
而シテアチラニ私ハ飛ブデアロウ、如何トナレバ私ハ自由ノ陸ニ於テ昇性ナル人種ヲ見ル
ベシ賤シム(故ニ)

(註)若シ汝等ガ先祖ノ放ツタ光ヲ消シ自由ハ去テ地ヲ拂ハ、其時コソハ汝等ガ旌旗中ニ名

譽凱歌ノ紀念トシテ章シ付タル星ノ姿モ引キ破リ、風ヲ交フル橄欖樹ノ旗柱モ突キ下シ旗
ノ縞縞ナル縞ヲバ扭チ裂キテ飛ビ去ルベシ、何トナレバ自由ノ陸地ニ於テ卑怯ナル人種ヲ
見ルハ我が嫌フ處ナリ

(註)亞米利加合衆國ノ旌章ニ星ノ紋アリ聯邦ノ數ヲ示ス、青色ノ横線アリ天ニ象ル鷲ノ圖
アリ自由ニ象ル、

第二十課

氷山

(註)寒帯中ノ海上ニ漂泊スル氷塊ナリ

十二時ニ於テ我々ハ下ニ行キシ、而シテ料理人が船尾室檣梯ノ下ニ彼ノ頭ヲ置キシ、而シテ
甲板ニ於テ來リ、而シテ我々が嘗テ見タリシ最モ奇麗ナル光景ヲ見ルヘク我々ニ話セシキ
ニ、丁度正飯ヲ終リタリシ、

(註)十二時ニナリマシタカラ、我々ハ甲板カラ下リテ、食堂テ食事ヲシテ居リマシタガ、丁度仕
舞フタ時分ニ、料理人が船尾室檣梯カラ、窺キ下ロシテ、甲板へ來テ最美ノ光景ヲ御覽ナサイ
ト申シマシタガ、其光景ハ實ニ我々が今日迄ニ見タ中ニモ、斯程奇麗ナ景色ハナイト思フ程
デアリマシタ、

(註)船尾室檣梯トハ甲板カラ船室ノ間ニ掛ケテアル檣梯也、
去ツテ何處ニカ、料理人ヨト、上リ來リシトコロノ第一ノ人が問ヒシ、

(前) 食堂カラ甲板へ第一番ニ上ガツテ來タ人ガ、料理人ヨ好キ景色ハ何ノ邊デアルノカト尋子マシタ、

左舷ニ於テ、

(前) 左舷ノ處デスト、料理人ガ答ヘマシタ、

(註) Portトハ船首ニ向フテ眺メテ居ル人ノ左側ニ當ル方ヲ云フ、

而シテ其處ニ數英里アチラニ、大洋ニ於テ浮動シツ、大井ナル不規則ナル塊ガ横タハリシ、其ノ頂上及ビ尖頭ガ、雪ヲ以テ掩ハレシ、而シテ其中心ガ深キ藍色(ノモノナリ)、

(前) 船カラ數英里ヲ隔テ、大洋中ニ一ツノ大ニシテ其形ハ至極凸凹アル大塊ガアリマシタガ、其頂及ビ尖頭ハ皆ナ雪ヲ包マレテアリ、又其中心ハ洋藍色デアリマシタ、

北洋ニ於テアツタリシ處ノ、我々ノ人ノ一ツガ言ヒシ如ク、是レハ冰山デアリシ、而シテ尤モ大ナル形ノ(モノデアリシ)、

(前) 一度北洋へ行タコノアル水夫ノ一人ガ云ヒシニ違ハズ、是レハ冰山デアリマシタガ、最近大井ナルモノデアリマシタ、

眼ガ達シ能ヒシ丈ケ其レ丈ケ遙ニ、各々ノ方向ニ於テノ海ガ、深キ青色ノモノデアリシ、波ガ高ク而シテ新鮮ニ走リツ、而シテ光ニ於テ閃メキツ、而シテ真中ニ於テ、其レノ凹、而シテ谷カ深キ影ニマデ投ゲラレテ、而シテ其レノ尖頭、而シテ頂上ガ太陽ニ於テ閃キツ、此大ナル山島ガ横ハリシ、

(前) 私ハ私ノ眼ガ及ブ丈ケ遙カニ見渡シマシタガ、其海ハ一体ニ濃青色デアリマシテ、波ハ高ク捲キ上リ、其有様ハ新鮮デ日光ト反射シテ、キラ／＼ト閃メホテ居リマシタガ、又海ノ中央ニハ氷山ガ横ツテアリマシテ、凹處ヤラ谷ノ様ナ處ヤラガ全ク、影ニナツテ居ツテ、太陽ハ只々其尖リノ處ヤラ、頂上ガケヲ照ラシテ居リマシタ、

總テノ水夫ガ其レニ於テ眺ツ、而シテ其ノ美麗及立派ヲ驚嘆シツ、速ニ甲板ニ於テアリシ、

(前) 皆ナノ水夫ガ其美麗ナノト立派ナノトニ感心シナカラ、甲板ニ集ツテ居リマシタ、

一ツノ説明ガ光景ノ稀有、而シテ美麗ノ或ル思想ヲ與ヘ能ハヌ、

(前) 斯様ナ稀有ニシテ、美麗ナ光景ハ、述テモ文章ヲ以テ書キ難ハスコト出來キナイ、

其レノ大井ナル大ヒサ、如何トナレバ夫レハ周圍ニ於テ、一或ハ二英里、而シテ高サニ於テ數百尺デアツタ子バナラヌ、其レノ底邊ガ水ニ於テ高マリ、而シテ沈ミシ、故ニ其徐々タル運動、而シテ雲ニ對シテ點頭シタル其レノ高キ尖點、泡ヲ以テ高ク碎ケツ、白キ被ヒモノヲ以テ其底邊ニ綴附ケシ處ノ、其レノ上ニ波ノ撞碎、而シテ碎ケル處ノ塊ノ雷鳴スル處ノ響音而シテ大井ナル片ノ碎ケル、而シテ轉ヒ落ツル、并ビニ恐レノ輕キ原素ヲ添ヘシ處ノ其レノ近キ、而シテ近寄ル、總テガ眞ノ莊大ノ性質ヲ其レニ與フベク結付キシ、

(前) 此水塊ハ實ニ大キナモノニテ周圍カ大凡ソ二三里、高カ數百尺アツタニ違ヒナヒ、其レノ底ガ水ノ中デ浮キ上ガツタリ沈ンダリスル度毎ニ徐々タル動キヲシ其尖リテアルトコロ

ハ雲ニ向フテ點頭イテ居ル様ニ動イテ居リ波ガ其レニ衝キ當ルト泡ガ跳ヒ上ツテ其底ノ
緑ガ白クナツテ居リ氷ノ塊ガ碎ケタリ互ニ衝キ當ツタリスル片ノ響ハ丁度雷ノ如ク、又其
塊カ私等ノ傍ヘ流レテ來ルト少々臆病ガ起リマス先ツ以上ニ述ヘタ事柄カ寄り集ツテ壯
大ト云フ性質ヲ組立テマシタ、

塊ノ巨大ナル全部ハ我カ言フタ如ク、洋藍色ノモノデアリシ其レノ底邊ガ凍リタル泡ヲ以
テ被ハラレシ、而シテ其ガ縁邊ニ向ツテ薄ク而シテ透明ニ生ゼシトキニ其レノ色ハ深藍色
カラ雪キノ白キトニマデボケシ

(講)私カ前段ニ申シマシタ如ク此氷塊ノ全部ハ、洋藍色デアリマシタガ底ノ緑ハ凍リタル泡
テ掩ワレテアリマシタ、併シナガラ其氷塊ノ縁ガ段々薄ク且ツ透明ニナリ遂ニ濃藍色ハ次
第二ボケテ雪白トナルニ至リシ、

其レハ徐々トシテ北ニ向ツテ漂ヒツ、アルベク見ヘシ、左ル程ニアチラニ保チシ而シ其チ
避ケシ、

(講)其氷塊ハ徐々北方ヲ差シテ漂フ様ニ見ヘシニ依リ我々ハ船ノ方向ヲ轉シテ其レヲ避ケ
シ、

其レハ總テ午後眼界ニ於テアリシ、而シテ我々ガ其レノ風下ニマテ得シキニ、我々ガ、夜ノ、
ヨリ大井ナル部分ニ向ツテ其レニ全ク近ク船ヲ駐メシテ程左様ニ風ガ止ミシ

(講)其氷塊ハ午后始終吾人ノ眼界ノ中ニ在リシガ、我々ガ、其ノ風下ノ方ヘ行ツタ片ニ風ハ全
ク止ミマシタ、其故ニ私共ハ其一夜中大概ハ其氷塊ノ傍ニ船ヲ止メマシタ

不幸ニシテ其處ニ月ガアラザリシ、併シナガラ其レハ清朗ナル夜デアリシ、而シテ我々ハ明
ラカニ、其レノ端ガ徐々ニ星ニ對シテ動キシキニ長ク正シキ、揚ル塊ヲ着眼シ能ヒシ、

(講)都合ノ惡シキトニハ其夜ハ月ノナイ晩デアリマシタガ併シ晴レタ夜デアリマシタカラ
氷塊ノ端ガ徐々トシテ星ト相對シテ動ヒタ片ニ、長イ、起キ上ガツテ居ル塊ヲ見ル「カ出來
キマシタ

我々ノ看守リニ於テ數度、彼等カ氷山ノ全キ長サヲ通シテ走タ子バナヲヌカノ如ク響キシ
處ノ聲高キ裂レ聲ガ聞カレデアリシ、而シテ種々ナル片ガ、海ニマデ重ク沈ミツ、雷鳴ノ
如キ響ヲ以テ落チシ

(講)我々ガ看ツメテ居タ間ニ、氷山ノ全体ニ響キ渡ツタカト思フ程ノ、激シヒ轟聲ガ聞ヘマ
シタ、且又多クノ氷片ガ雷鳴ノ如キ響音ヲ以テ海中ニ重モソウニ沈ミマシタ、

朝ニ向ツテ、強キ海風カ飛ヒ起リシ、而シテ吾々ハアチラニ帆ヲ滿タセシ而シテ船尾ノ方ニ
其レヲ殘セシ、而シテ天明ニ於テ其レガ見ヘノ外ニアリシ

(講)朝方ニ烈ヒ海風ガ吹キ起リマシタ故ニ我々ハ帆ヲ展ラシテ氷塊ヲ後ニシテ出船シマシ
タガ、夜ノ明ケタ片ニハ最早其氷塊ハ見ヘナクナツテ居リマシタ、

一ツノ筆ガ嘗テ未ダ氷山ノ眞ノ結果ノ如キ或ル者ヲ與ヘナシ

(講)今日マテ雖モ氷山ノ眞ノ事實ヲ書キ記シタモノハナイ、

畫ニ於テハ、彼等ハ海ニ於テ固着シタル、大ナル奇ナル塊デアアル、同時ニ彼等ノ重ナル美麗、而シテ宏大——彼等ノ徐カニ威風アル運動、彼等ノ頂上ニ就ヒテ雪ノ回轉、而シテ彼等ノ部分ノ恐ロシキ呻キ而シテ轟聲(ナル彼等ノ重ナル美麗而シテ宏大ナリ)——畫ハ與ヘ能ハヌ、

(講)畫ニテハ氷山ハ只海中ニ固着シタル大ニシテ奇態ナル塊ナレバ氷塊カ徐ロニ威風アル運動ヲスルノヤラ、雪ガ其ノ上ヘニチラチラ舞フテ飛ンテオルヤラ、衝キ當ツタ片ノ烈シキ呻ク響キ及裂ケル音ヤラハ連テモ畫ニテハ寫シ取ルコトハ出來ナイ、

是レハ大ナル氷山デアアル、同時ニ清朗ノ晝ノ光リニ於テ滑ラカナル海ニ於テ浮ブ處ノ小サク而シテ隔リタル島ガ碧玉ノ小サキ浮フ處ノ妖精ノ島ノ如クニ見ユル、

(講)私ノ話ス是ノ氷山ハ畫トハ違ヒ實際ナル氷塊デアリマスガ此氷山ノ脇ニアル小島若干ガ清朗タル日光ノ中ニ穩カナル海中ニ其處彼處ト散在シテアル有様ハ恰モ碧玉ヲ以テ造リタル仙境ノ小群島カト疑ハル、斗リナリ、

第廿一課

帝王ノ新ラシキ衣服

長ク過タル時代ニ於テ其處ニ甚ダ、新ラシキ衣服ニ付ヒテ好シテアリシ處ノ帝王ガ住ミシ

(講)昔シ昔シ大昔シノ時代ニ於テ、大層新シイ衣服ヲ好ム癖ノアル帝王ガアリマシタ

彼レハ彼ノ高價ナル美服ニ於テ眺メツ、而シテ何方ガ最モ善ク彼ノ嗜好ヲ樂メシカヲ見

ルハク、他ノモノ、アト一ニ於テ試ミツ、彼ノ衣房ニ於テ、彼レノ時ノ少クモ半分ヲ費ヤセシ、

(講)此ノ帝王ハ自分ノ所持シテ居ル澤山ノ高價ノ衣裳ヲ長ク眺メ渡シテ、一枚ノ服ヲ着復タ他ノ服ヲ着換ヘテハ眺メドチヲ最モ已レノ嗜好ニ適フカ坏考ヘテ毎日過半ヲハ衣房中ニテ茶シマシタ

或ル日其處ニ二ノ功者ナル姦人ガ彼ノ都ニマデ來リシ、(其人ハ)彼等カ織匠デアリシ、而シテ色及模様ニ於テ各ノ他ニ過グル處ノ織物ヲ産スルベシ適當デアリシコトヲ併シナガラ夫カラ拵ヘラレタル衣服ハ、彼レガ保チシ職務ニ向ツテ不適當(アリシ)或ハ彼レノ同僚ノ尊敬ニ付テ價ナクアリシ處ノ或ル人ニマテ見ヘ難クナルコトノ驚クヘキ性ヲ持チシコトヲ言顯ハセシ、(處ノ二ノ功者ナル云々ニ意味通ス)

(講)或ル日此ノ皇帝ノ都ヘ二人ノ姦佞ナル狡奴來リ揚言シテ曰ク余等ハ織匠也、色合、模様等ニ至リテハ他人ノ織リタル物ヨリ遙カニ勝ル所ノモノヲ製造スルヲ得ヘシ又余等製造シタル織物ヲ以テ拵ヘタル衣裳ハ一種特別ノ性質ヲ有シ自分ノ器量ニ不釣合ナル職務ヲ採リ或ハ其同僚ノ尊敬ヲ受ケルダケノ器量ノナキ人々ノ眼ニハ此衣裳ヲ見ルコトハ出來ヌト、如何ニ至重ナル衣裳デ其等ガアルデアロウユト、帝王ガ考ヘシ、

(講)トモ、大層至重ナル衣裳デアルト、帝王ガ考ヘマシタ、
若シモ私ガ斯様ナル裳ヲ着シナラバ、私ハ私ノ帝國ニ於テ如何ナル人ガ彼等ノ位置ニ向ツ

テ不適當デ、而シテ私ノ信任ニ付ヒテ價ナクアルカチ見ルベク、適當デアロウ、

(講)若シモ私ガ斯様ナ衣裳ヲ着タナラバ、私ハ我ガ帝國中ニ於テ不適當ナ地位ニ立ツテ居ツテ、私ガ信任スル丈ノ價ヒノナイ人ハ、如何ナル人々ナルカヲ見顯ハスコト出来ヨウカラ大

變至重ナ服ダト(帝王考ヘノ織キ)

然リ、私ハ直チニ拵ヘラレタル、其等ノ衣裳ノ一組ヲ持ツデアロウ、

(講)ヨシ、ヨシ、早速其衣裳チ一組織ラセテ見ヨウ、(帝王考ヘ終リ)

左ル程ニ直チニ始ルベキ、命令ガ二ノ狡奴ニマデ與ヘラレシ、

(講)左ル程ニ帝王ハ早速二人ノ狡奴ニ織リ始メヨト命令ヲ下タシマシタ、

彼等ニ向ツテトシテ、彼等ハ織機ヲ裝置セシ而シテ働キツ、アルヘク偽リシ、然シナカラ實

ニ其レガ總テ偽リテアリシ、

(講)ソコテカノ兩人ハ早速織機ヲ裝置シテ仕事ヲシテ居ル様ニ見セ掛ケマシタ、併シナガラ

其レハ實際虚事デアリマシタ、

彼等ハ最モ美シキ絹、而シテ最モ純粹ナル黄金ヲ請求セシ、此等ヲ彼等ハ彼等ノ衣囊ニ入レ

シ、而シテ朝カラ夜マデ、彼等ノ空ナル織機ニ於テ仕事セシ、

(講)彼ノ兩人ハ十分奇麗ナ絹糸ト、最上等ノ純金トカ織物ニ入用ダト偽ツテ請求シマシタガ、

其レハ己等ノ懐ロヘ藏メテ臨時ノ儲トナシ空ラノ織機ニ向ツテ、朝カラ晩マデ機織ル真似

斗リシテ居リマシタ、

私ハ如何ニ織匠ガ、私ノ驚クベキ織物ヲ以テ進ミツ、アルカチ知ルベク好ムデアロウ、併シ

ナガラ私ハ私ガ適當デ而シテ信用スベク両ツナガラアルベク知ル處ノ或ル人ヲ送ラ子バナ

ラヌ、然ラスンバ彼ハ或ル物ヲ見ルベク不適當デアロウト、帝王ガ考ヘシ

(講)私ハ私ノ奇妙ナ織物織匠ガドノ様ニシテ織ツテ居ルカチ知リタイガ其使者ニハ器量モ

アリ且ツ信用スベキ者ヲ擇ハ子バナラヌ、左モナクバ其織物ヲ少シモ見ルコト出来ヌ等シ

ヤト帝王ハ考ヘタ、

左ル程ニ帝王ハ彼レノ宰相ヲ呼ビシ、而シテ驚クベキ端物ヲ吟味スルベク而シテ、慥力ナル

返事ヲ彼レニ齎ラスベク、彼レヲ遣リシ、

(講)左ル程ニ帝王ハ宰相ヲ使者ニ撰ミマシテ其ノ驚クヘキ端物ヲ檢閲シ確實ナル復命ヲス

ル様ニ彼レヲ送り遣シマシタ、

今大臣ガ端物ノ格別ナル性質ヲ知リシ、併シナガラ速ニ彼レノ王主ノ希望ニ同意セシ、如何

トナレハ彼レハ彼レガ左様ニ長ク保ツタリシ高キ職務ニ向ツテ、彼自ラノ適當ニ附ヒテ信

用シテ感ゼシ(故ニ)

(講)今此ノ宰相ハ彼ノ織物ノ一種奇特ノ性質アルヲ熟知スルモ彼レハ更ニ懸スル顔色モナ

ク彼レノ主人ノ命令ヲ畏リテ承引セリ、何トナレハ彼レ宰相ハ永キ年月務メタル其役目ニ

ハ自カラ其適當ナルヲ信シ居タルヲ以テ彼奇異ノ織物ハ必ス目撃スルコトヲ得ヘシト自カ

ラ確認スレバナリ、

左程ニ老ヒタル大臣ハ、二ノ狡奴ガ空シキ織機ニ於テ働キツ、坐セシ處ノ室ニ入リシ、

(講)左ル程ニ此ノ老ヒタル宰相ハ二人ノ狡奴ガ空機^{カラバ}テ手眞似テシテ居ルトコロノ室へ入りマシタ、

近ツク^コニ於テ、彼レハ廣ク彼レノ目ヲ開キシ、併シナガラ織機ガ全ク空虚ニ彼レニマテ見ヘシ、

(講)彼ノ大臣ハ織機ニ近寄ツテ十分目ヲ刮^カイテ眺メマシタレバ、全ク、ナンニモナイ空機ノ様ニ見ヘマシタ、

遺憾ナルカナ(Mercy on me)私ハ全ク或ル者ヲ見能ハヌト、彼レガ彼自身ニマデ低語セシ、

(講)嗚呼、残念ナルカナ、我レハ少シモ此織物ヲ見ル^{コト}叶ハヌカト、大臣ハ低聲ニテ獨言シテ居リマシタ、

兩人ノ曲者ハ彼等ガ織リタリシ、美麗ナル織物ニマテ彼レノ注意ヲ引キシ、而シテ彼レハ輝キタル色及清潔ナル模様ヲ驚キナサ^ハリシカチ、彼レニ問ヒシ、

(講)二人ノ曲者ハ自分等ガ織リ立テ居ル織物ヲ大臣ニ示メシ、ド^ノアス此ノ奇麗ナ色合ヤラ、一^ツ點ノ汚染モナイ模様ヲ御覽ナサリテ、定メシ御驚キナサ^ハツタアシヨウト尋子マシタ

話ス^{コト}ノ間ニ、彼等ガ織機ニ於テノ或ル者ヲ握リツ、アルベシ、而シテ其ノ美麗ヲ指示シツ、アルヘク見ヘシ、併シナガラ善キ大臣ハ、彼レガ何モ見能ハサリシ^{コト}ヲ哀ソテアリシ、

(講)兩人ハ話ヲシナガラ織機ノ中ニ在ル何カヲ握ルマテシテ其美麗ナノヲ指示シテ居ル様

ニ見ヘマシタガ、此正直ナ大臣ハ虚事トモ知ラス、只已レカ、器量ノナ^ハコジヤト思フテ哀ンテ居リマシタ、

驚クベキ端物ガ彼レニマテ見ヘヌデアリシ^{コト}ノ其レヲ知ラシムル^{コト}ノ其レハ不得策ト考ヘル處デ、彼ガ其レヲ見シカノ如ク彼ノ眼鏡ヲ通シテ彼レハ窺ヒシ、而シテ折リ^ノ絶妙ナルカナ愉快ナルカナ、

(講)ソコテ大臣ハ思ヘラク我レ此驚クヘキ端物ヲ見ル能サル^{コト}ヲ明白ニ告ケンハ不得策ノ極ナリ、イデヤ見届ケタル風ニモテナスニシカズト、直チニ眼鏡ヲ掛ケテ見下ロシ折リ^ノ上^ハゲテ妙ナルモノタ、快口ヨイモノタト叫ビマシタ、

大臣ハ歸ヘル^{コト}ニ於テ、彼レガ織匠カラ聞ヒタリシ處ノ同シ語ニ於テ其壯麗ナル色及其ノ模様ノ稀有ナル美麗ニ就ヒテ語リシ

(講)大臣ハ彼ノ織匠カラ聞ヒタ通りノ同シ言葉テ、其織物ノ色合ノ奇麗ナル事ヤ模様ノ稀ナル^{コト}ヲナドヲ復命シマシタ、

帝王ハ試験ニマテ彼レノ役人ヲ置クヘク欲スル處デ織ル^{コト}ヲ見ルベク、而シテ織匠ニ據ツテ爲サレタル進歩ノ報告ヲ持歸ルベク、他ノ後チ一^ツヲ彼等ニ送リシ、

(講)帝王ハ彼レノ役人ガ其役儀ニ^{コト}テ^{コト}フヤ否ヤノ試験ヲナサントテ一人一人機ヲ檢閱スル爲メニ送リヤリ、織匠ノ仕事ノ進歩ノ模様ヲ報告スル^{コト}ヲ命セシ

彼等ノ總テガ叮嚀ニ二人ノ曲者ニ據ンテ受取ラレシ、其人ハ彼等ガ織リタリシ、物質ノ美麗

ニ於テ、彼等ノ來訪者ニマテ廣言セシ、而シテ彼等ノ總テ彼等ガ目撃シタリシ處ノ者ヲ以テ迷ハサレテアルヘク欺キシ、

(講)商人ノ曲者ハ入り替り立チ替り出テ來ル役人共ヲ叮嚀ニ待遇シ、且ツ自分等ガ織リ上ケタ品物ノ美麗ナルヲ頻リニ自慢シマシタガ彼人共モ自分等ハ其品物ヲ實見シテ眼ガ眩ミソウデアアルト虚言返答ヲシマシタ、

此ノ時ニ據ツテ、都府ニ於テノ總テノ人民ガ、今殆ンド成就サラル、ベク想像セラレシ處ノ驚クベキ織物ニ付ヒテ語リツ、アリシ

(講)此ノ時都下ノ人民ハ、近日成就スルト想像シテ居ル、此ノ驚クヘキ織物ノ話ヲ到ル處テシテナリマシタ、

其レガ織機カラ取ラレシ以前ニ帝王ハ彼レ自身其レヲ見ルベク希望セシ、

(講)帝王ハ織機カラ取り除ケル以前ニ、一度其儘テ見タヒト望ミマシタ、

以前ニ織機ヲ見舞フタリシ處ノ、總テノ大臣ヲ含ミツ、侍臣ノ群ト共ニ、王ガ室ニ入りシ其處ニ二人ノ狡猾ナル姦者ガ、堅糸而シテ横糸ナシニ、勇氣而シテ勢力ヲ以テ織リツ、アリシ、(處ノ室ニ迄入りシ)

(講)以前ニ試験ニ遣ハシタ大臣等及ビ澤山ノ侍臣等ヲ引キ連レテ王ハ其織物室ヘ行キマシタガ其處ニハ狡猾ナル二人ノ曲者ガ堅糸モ横糸モナキ織機ニ向ツテ矢繼ニ織ル手眞似バカリシテ居リマシタ、

是レハ何ンデアルカト、帝王ガ考ヘシ、

(講)一体是レハ何事ナト、帝王ハ考ヘマシタ、

儲、私ハ全ク何ンニモヲ見能ハヌ、

(講)サテ私ハ何ンニモ見ルコトガ出來ヌ(王ノ考ヘ續キ)

是レハ實ニ恐ロシクアル、

(講)是レハ實ニ恐ロシクアル(全上)

然ラバ私ハ帝王デアアルヘク不適當デアアルカ、

(講)シテミルト、私ハ帝王ノ位ニ居ル丈ケノ器量ハ無イ不適當ナ人物デアアルノカ(全上終リ)

併シナガラ王ハ驚クベキ反物ヲ見ルベク、彼ノ不適當ヲ言ヒ顯ハストノ其レハ甚ダ愚デアアルデアロウト考ヘシニ依テ彼ハ満足サ、レタル仕方ニ於テ、彼ノ頭ヲ點頭セシ、而シテ聲高ク言シ、其レハ實ニ壯嚴デアアルヨ、其レハ吾々ノ最モ善キ是認ヲ持ツト、

(講)併シ帝王ハ其驚クヘキ端物ヲ見ルコトガ出來ヌト言フノハ甚ダ不得策ナコデアアルト考ヘシニ依リ十分満足シテ居ル様ナ風ヲ飾ツテ顯リニ點頭キナガラ、大聲上ケテ是レハ實ニ立派ナモノダ、十分私ノ氣ニ入りマシタト叫ビマシタ、

全キ侍従ガ驚クヘキ眺ヲ以テ織機ノ周圍リニ立チシ、而シテ彼等ノ君主ノ語ヲ反響セシ、

(講)皆ナノ侍従ハ驚キ顔テ織機ノ傍ニ寄り集テ居リマシタガ、王ノ言葉ヲ聞ヒテ又其通りニ言ヒ出シマシタ、

現在スル大臣衆ハ直チニ起ルベクアリシ處ノ、大ナル行列ニ於テ第一ノ時ニ向ツテ彼レノ新ラシキ衣服ヲ着ルベク彼レニ勸メシ、

(講)其場ニ居合シタ大臣衆ハ、近日行フ處ノ大行列ニ此新調ノ衣裳ノ着初キハツチナサレマシテハ如何テ御坐リマスト頼リニ帝王ニ勸メマシタ、

其レハ立派テアル、——迷ハスヘキモノヨト、口カラ口ニマデ行キシ、

(講)實ニ立派ナモノジヤ、迷ハサレル程ジヤト、口カラ口ヘト傳ツテ、皆ナノモノガ異口同語テ叫ビマシタ、

總テノ傍ニ於テ其處ニ一般ノ満足が見ヘシ、而シテ帝王ハ場所ニ於テ官内省織物師ノ官號ヲ狡奴ニ與ヘシ

(講)其場ニ居合シタ、誰モ彼レモ皆ナ満足シテ居ツタ様デアリマシタ、尙ホ帝王ハ即坐ニ此二人ノ曲者ニ宮内省織物師ト云フ官號ヲ賜リマシタ、

朝廷ノ面前ニ於テ、曲者ガ織機カラ端物ヲ取ルベク進ミシ、

(講)兩人ノ曲者ハ皇帝陛下ノ目前テ織物ヲ取りハズス動作ヲ始メマシタ

彼等ガ目的ニ向ツテ適當ナル總テノ動作ヲ通フシテ行キシ、而シテ精密ニ彼ノ陛下ノ身体ヲ尺取ルノ後、王ノ衣服ヲ準備スルベク二日ニ向テ殘サル、ベク請ヒシ、

(講)彼ノ兩人ハ如何ニモ端物ヲ取ハズシテ居ル様ナ懇助ヲシマシテ、又陛下ノ身体ヲ精密ニ測カッタ後テ、衣裳ニチャント仕立テ上ゲルノ二、二日間ノ猶豫ヲ願フテ居リマシタ、

王ノ一群ガ退キシ前、曲者ハ大ナル剪刀ヲ以テ、空ニ於テ、截斷ヲ爲シツ、而シテ絲ナシニ針ヲ以テ縫ヒツ、忙ハシクアリシ、

(講)帝王及ヒ侍臣等ガ其場所ヲ立チ去ル前ニ此曲者等ハ大ナル剪刀ヲ以テ端物ヲ切ツテ居ル様ナ眞似ナシ亦絲モ付サル針ヲ以テ縫フテ居ル眞似シテ、忙ガシソウニ働イテ居リマシタ、

定メラレタル日ニ於テ官内省織物師ガ驚クベキ衣服ヲ以テ帝王ノ換衣室ヲ求メシ

(講)借テ約束ノ期日ニナリマシテ官内省織物師ハ此驚クベキ衣服ヲ以テ皇帝ノ換衣室ニ行キマシタ

皇帝ガ彼レノ主ナル侍從ト共ニ入りシ、而シテ總テ彼ノ上ノ衣服ヲ脱グノ後彼レノ新ラシキ衣服ヲ着ルヘク進ミシ、

(講)ソコテ皇帝陛下ハ高官ノ侍從ヲ引キ連レテ、換衣室ニ這入り、直チニ着テ居タ上衣ヲ脱キ捨テ、新調シタノ着掛ケマシタ、

二人ノ曲者ハ彼等ガ或ル者ヲ保チツ、アリシカノ如ク、一ノ腕ヲ捧ゲツ、言ヒシ、見ミ茲ニ胴服ガアル、茲ニ上衣ガアル、茲ニ外套ガアルト、而シテ云々、

(講)二人ノ曲者ハ何モノカヲ持チテ居ル様ニ片手ヲ上ゲナガラ言ヒマシタ、御覽ナサイ、茲ニ胴服ガ御坐リマス、茲ニ外套ガ御坐リマス、是レカ上衣テ御坐リマス是ハ何々テ御坐リマス、又是レハ何々ト言ヒマシタ、

二人ノ曲者ハ然ル時ニ最モ大井ナル注意ヲ以テ新ラシキ衣服ヲ着セルベク進ミシ、皇帝ハ各衣服ヲ受ケ取ルコトニ於テ姿鏡ノ前ニ廻リ廻ツテ向キシ、而シテ結果ヲ以テ高シ喜バサレテアルヘク見ヘシ

(講)其時兩人ノ曲者ハ大層謹慎シテ新調ノ衣裳ヲ皇帝ニ着セカケマシタガ、帝ハ一枚受取ツテ着テミテハ姿鏡ニ前ヲ寫シタリ後ヲ寫シタリシテ似合フカ否ヤヲ試ミテ居リマシタガ終ニ氣ニ入ツタト見ヘテ大層満足ナ顔附ヲシテ居リマシタ、

現在スル總テノ廷臣カ、彼等ノ満足ヲ言ヒ顯ハセシ、而シテ驚嘆ヲ以テ彼レノ陛下ニ於テ見詰ルベク見ヘシ、

(講)其場ニ居合シテ居タ侍從達ハ満足ノ言葉ヲ言ヒ出シ、驚ヒタル顔付テ陛下ヲ見詰メテ居リマシタ、

皇帝ハ彼レノ新ラシキ美服ニ於テ飾ラレテ、彼レノ馬ニ跨リ、而シテ行列ニ一致スルベク、大井ナル段梯子ヲ下リシ、

(講)皇帝ハ其ノ新調ノ美服ヲ着飾リタ積リテ馬ニ乗りテ行列ニ列シヨウト思フテ、大井ナ段梯子ヲ下リマシタ、

裾ヲ連フコトノ其レガ其人ノ職分デアリシ處ノ、二人ノ管閣官ハ腰屈メシ、而シテ空ニ於テ或ル者ヲ保チツ、アルベク儂リシ、

(講)皇帝ノ出入起居ニ裾ヲ持ツテ歩クノ職掌デアツタ管閣官ハ、腰ヲ屈メテ何モ持ヌノニ

裾ヲ持ツテ居ル様ナ身構ヲシテ居リマシタ、

彼等ハ彼等ガ持つベキ何ンニモヲ見ザリシコトノ其事ヲ考ヘラレシメ肯ンジ爲サハリシ、

(講)此ノ管閣官ハ自分等カ何ニモ持つテ居ラスケレト其レヲ人ニ知ラシメヌ様ニ勉メテ居

リマシタ

左様ニ皇帝ハ彼レノ馬ニ跨リシ、而シテ行列カ前ニ動キシ、

(講)左ル程ニ帝ハ馬ニ跨リ行列ハ徐々前方ヘ進ミカケマシタ、

各々ノ目ガ(衣服)其レニ附ヒテ左様ニ多クガ聞カレシ處ノ美麗ナル衣服ノ華光ヲ捕ヘルベク引伸ハサレ、而シテ各人が喜バシキ待受ケニ付ヒテ足指頭ニ於テアリシ、

(講)大層評判ガ高カヒ衣服ヲ一目ナリトモ見タヒモノダト、都下ノ人民ハ皆ナ路傍ニ爪先ヲ立チ上リ喜ンテ待受ケテ居リマシタ、

又彼等ガ失望シテ見ヘ爲サ、リシ、何ントナレバ彼レハ驚クヘキ衣服ヲ見ルベク誤リシコトノ其レヲ知ラル、ヘク誰レモガ願ハザリシ(故ニ)

(講)尚又路傍ノ拜觀者モ、一向失望ノ体ハアリマセナンダ、何故ナレバ此驚クヘキ美服ヲ見ルコトガ出来ナンダト云フコトヲ人ニ知ラレテハ面目ナイト思フテ居ルカラ、

左様ニ行列ガ群聚ノ喜ビタル喝采ノ間ニ進ミシ、

(講)左ル程ニ群聚ガ喜ンテ拍手喝采シテ居ル間ニ行列ハ通り過キマシタ、

終ニ小サキ小兒ガ清亮ノ聲ニ於テ叫ヒシ、如何ニ面白キヨ、彼ハ彼レノ帽「シヤツ」而シテ

「ツボン」ノ外何ンニモヲ持タヌト、

(譯)仕舞ニ一人ノ小兒カ滑稽ナル聲音ニテ叫ビマシタ、ナント奇妙ナ風ジヤナ、アノ人ハ帽子「シヤツ」ツボン」ヲ着テ居ル外ハ何ンニモ着テ居ナイナ、ト

單簡ナル眞實ノ其言ガ妙趣ヲ破リシ、而シテヨリ多キ瞬間ニ於テ、彼レノ新ラシキ衣服ニ於テノ帝王ガ、群衆ノ嘲笑ノ喜ヲ以テ祝ハレテアリシ、

(譯)今小供ガ言フタ、簡單ナレド眞實ナル言葉ハ靜カナル拜觀人ノ中ニ暫シ響キシガ忽チニシテ拜觀ノ群衆ハ新開ノ衣服着タル帝王ヲ見テ内心ニハ感嘆シナカラ陛下萬歳ヲ唱ヘマシタ、

第廿二課

日光

汝ハ王ノ書院ニ於テノ一ノ躊躇者デアラヌ、汝ハ總テニ迄喜ト而シテ財貨デアル、陸而シテ海ニマデノ希望ノ所持者(デアル)、日光ヨ、汝ノ如キ如何ナル恩物ヲ世界ハ持ツ乎、

(譯)日光ハ只王者ノ家ノミチ照スモノニ非ラス、均シク萬民ヲ喜バシムルモノナリ萬民ノ財貨ナルモノナリ、即チ海陸到ル處人ヲシテ各其希望ヲ保持セシムルモノナリ、日光ヨ、汝ノ如キ上帝ノ恩物ハ復タ此世ニハ非ラサルヘシ

汝ハ激浪ヲ逍遙シツ、アル、而シテ海ハ微笑ス、汝ハ名譽ヲ以テ彼レノ千ノ嶋嶼ヲ觸レタ、

汝ハ船ト而シテ羽毛狀ノ白波ヲ照ラシタ、而シテ故郷カラノ語ノ如ク水夫ヲ喜バセタ

(譯)汝ガ暴ラ波ノ上ニ起伏スレバ海ハ笑顔ス、汝ガ汝ノ光明ヲ海中幾千ノ島嶼ニ與ヘタ、船ヲ照シ又羽毛ノ如キ水ノ白泡ヲ照シ、尙ホ水夫ヲ喜バス「ハ彼レガ故郷ヨリノ音信ヲ受クルカ如クナラシム

森ノ蔭ノ整肅ナル深底マデ汝ハ彼等ノ綠色ノ弓形廓ヲ通シテ流レツ、アル而シテ汝ノ光ヲ捕ヘタ處ノ動ク處ノ葉ハ螢ノ如ク下ノ溜水ニマテ瞥見ス

(譯)汝ハ(日光)綠色ニシテ月ノ様ナル樹々ノ間ヲ通フシテ森林ノ「スゴキ深底マデモ照リ渡タシタリ、汝ノ光ヲ帶ヒテ動ク所ノ木葉ハ螢ノ如ク溜水ニ映シテ閃々ト照リ渡レリ

私ハ山々ニ於テ眺メシ、蒸氣ハ其レノ暗キ衣裳ニ於テ彼等ノ頂巔ヲ疊ミツ、横ハリシ、汝ハ破リ出デシ、而シテ霧ハ生キタル焰ノ冠ト而シテ衣ト成リシ、

(譯)私ガ山ヲ眺望セシ片ニ恰モ一帯ノ蒸發氣ガ影暗ラク山ノ巔嶺ヲ掩ヒシ、然レド忽ニシテ汝チ日光顯出スレハ烟霧ハ散シテ陽氣ノ衣冠ニ變シ一層好景色ヲ顯ハスナリ

私ハ農夫ノ賤シキ小屋ヲ眺ム、愁歎ノ或ル者ガ場所ヲ卷キタリシ、併シナガラ其窓簾ノ上ニ汝ノ光線ガ落チシ、而シテ其麗ハシキ變化ニ於テ美麗ニ迄笑ヒシ、

(譯)私ハ農夫ノ賤ガ伏セ屋ヲ眺メシニ荒茫トシテ四隣寂漠タリ然レド一たび汝ノ光線映シ來レバ寂漠忽チ變シテ四隣美ヲ以テ飾リ萬物皆消々タリ

夏ノ日光ヨ、荒漠地ノ希望海ノ喜悅ナル汝ノ如キ何カアラン、人間迄與ヘラレタル一ノ物ガ

汝ノ如クアル、天ノ色ヲ以テ總テノ物ヲ感ズル信向(ナル一ノ物が汝ノ如ク……)
(講)オ、荒原ニ住ム人ノ樂ミトモナリ又蒼海ニ航スル人ノ喜ヒトモナルヘキ夏ノ日光ヨ汝
 ハ何ノ如クナル乎譬フルニ物ナキガ如シ、オ、ソノソノ、人間ニ享受シタルモノ、中ニテ汝
 ノ如キ結構ナルモノハ唯外ニ一ツアルノミ、即チ天ノ色ヲ其儘ニ天意ノアル所ヲ、少シモ賊
 フナク信神ノ心モテ萬物ノ難有サテ深ク感銘スルノ信心ナリ、

第廿三課

紙

埃及、支那而シテ日本ハ(國)其レニ於テ最モ早キ製造ガ行ナハシタベク知ラル、處ノ國デ
 アル、

(講)埃及、支那、日本ノ三ヶ國ハ早キ時代カラ紙ノ製造法ヲ實地ニ行フテ居ッタ國デアリマス
 埃及ノ紙ハ艸ノ類ナル「ペヒラス」ト呼バレタル植物カラ拵ラヘラレテアリシ、

(講)埃及ノ紙ハ艸ノ一種類ナル「ペヒラス」ト云フ植物カラ拵ラヘラレマシタ、
(註)「ペヒラス」ナル語ハ即チ此艸名「ペヒラス」ヨリ來ル、

吾々ニマデ渡サレタル報告ニ據レバ柔軟ナル内部ノ纖維ガ艸ノ葉カラ別カタレテ而シテ彼
 等ガ互々ニ折り掛ケラレシ「程左様ナル仕方ニ於テ卓子ノ上ニ延バサレシ、

(講)我々ニ傳ハリタル報告ニ據レバ埃及ノ製紙法ハ「ペヒラス」艸ノ葉カラ内部ノ柔軟ナル

纖維ヲ抜キ取ツテ其レヲ互ヒ違ヒニ積ミ、重テテ、卓子ノ上ニ延バシテ製造シマス、
 卓子ハ、疑ヒモナク、纖維ヲシテ粘着セシム可キ丈ケ、左様ニ植物ノ自然ノ護謨ヲ濕ラス
 ノ結果ヲ持チシ處ノ「ナイル」河カラ水ヲ取ツテ來テ、卓子ノ上ニ折り重テタル纖維ノ上ヘ溜キ掛ケマシタス

(講)「ナイル」河カラ水ヲ取ツテ來テ、卓子ノ上ニ折り重テタル纖維ノ上ヘ溜キ掛ケマシタス
 様ニシマスレバ必ズ植物ノ固有ノ護謨ガ濕フテ來テ纖維ト纖維トガ堅ク粘着シマス
 「ペヒラス」ノ纖維ノ此ノ第一ノ層ガ完全シテアリシキニ、次ノ層ガ積ニ紙ガ十分厚クアリ
 シマデ其上ニ置カレシ、

(講)此ノ第一番ニ積ミ重テタル「ペヒラス」ノ纖維ガ充分粘着シタ後、又次ノ層ヲ其上ヘ積ミ重テ
 斯様ナ仕方デ幾層モ幾層モ紙ガ十分厚クナルマデ重テマシタ、
 此等ノ層ガ然ルキニ一緒ニ押付ケラレシ、而シテ紙ノ一枚ガ太陽ニ於テ乾カサレシ、

(講)此等ノ幾層モ重テラレタル纖維ヲ其時一緒ニ押付ケテ其紙ハ日光ニテ乾カシマシタ、
 最モ善キ資質ガ宗教上ノ使用ニ向ツテ貯ヘラレシ、而シテ輸出サル、ベク許サレザリシ、
(講)十分善イ品ハ宗教上ノ使用ニ供スル爲メニ貯藏シテアリマシタ、ソシテ全ク輸出スル
 ハ禁ジラレテアリマシタ、

然レモ羅馬人ハ、筆記ノ痕跡カラ、紙ノ此種類ヲ清潔ニスル「方法ヲ發見セシ、而シテ此
 發見ノ後彼等ハ埃及カラ此ノ材料ニ於テ書キ記サレタル聖書ヲ輸入セシ、其レヲ彼等ハ本
 ノ書物ガ除カレタリシ後、彼等自身ノ目的ニ向ツテ用ヒシ、

(講)併シ羅馬人ハ此種類ノ紙ニ元ト書キ附ケテアル文字ヲ洗ヒ落シテ仕舞フ方法ヲ發見シマシタ、其後ハ埃及カラ此「ペヒラス」製ノ紙ニ書ヒタル聖書ヲ輸入シテ、其文字ヲ洗ヒ落シタ後自分等ノ使用ニ供シマシタ

「ペヒラス」ノ外ニ其處ニ木ノ内部ノ皮カラ拵ヘラレタル古キ紙ノ遺リ物ガアル、

(講)「ペヒラス」製ノ外ニ尙ホ木ノ内部ノ皮カラ拵ラヘタ古代ノ紙ガ今日ニマデ殘ツテアリマス、

埃及ノ紙ガ八又九世紀マデ、歐羅巴ニ於テ一般ノ使用ニ於テアリシ、

(講)埃及製ノ紙ハ八世紀或ハ九世紀頃マデハ、歐羅巴テ一般ニ使用シテ居リマシタ、

其レガ其後徐ロニ綿而シテ他ノ材料カラ製セラレタル紙ニマデ場所ヲ與ヘルベク始メシ、其レヲ拵ラヘル「」ノ術ガ明ラカニ亞細亞ニ於テ亞刺比亞人ニ據ツテ學バレシ、而シテ歐羅巴ニマデ彼等ニ據ツテ輸入サレ(シ)

(講)其後追々ト此埃及製ノ紙ハ、不流行ニ成ツテ、綿及ビ他ノ材料カラ製シタ紙カ一般人民ノ用フル所トナリマシタカ大体此製造法ハ亞細亞ニ居ル亞刺比亞人種ガ學ビ初メマシテ、其後彼等ガ歐羅巴ヘ輸入シマシタ、

此ノ製造ハ恐ラクハ(支那其處ニ)其レガ甚ダ早キ時代ニ於テ成立ツ可ク知ラル、處ノ支那カラ西方亞細亞ニマデ廣ガリタリシ、

(講)此ノ製造法ハ大昔シカラ行ハレテ居タト人ノ云フ其支那カラ恐ラクハ西方亞細亞即チ

亞刺比亞人ヘ傳ハリタリシナラン、

紙ハ少クハ第一世紀ノ初メ丈ケ其レ丈ケ早ク、或ル材料カラ支那人ニ據ツテ拵ラヘラレシ、而シテ彼等自身ノ話ニ據レバ、綿カラ紙ノ製造ガ、紀元二百年ノ頃發見サレタ可ク見ユル、

(講)支那人ガ初メテ製紙チシタノハ、殆ンド第一紀ノ始メ頃ノ早キ時代カラデアリマシタガ、彼等ノ説ニ據レバ綿カラ紙ヲ製スルノヲ始メタノハ殆ンド紀元二百年ノ頃ナルカ如シ、

紙ノ製造ニ向ツテ用ヒラレタ處ノ材料ハ、甚ダ澤山デアアル、

(講)紙ノ製造ニ用ヒタ處ノ材料ハ、甚ダ澤山デアリマス、

拵ラヘラレタル、紙ノ多クガ甚ダ秀ダタル性質ノモノデアアル處ノ、支那ニ於テ、異リタル材料ガ異リタル地方ニ於テ用ヒラル、

(講)精良ナ賢ノ紙ヲ支那テハ澤山製造シマスガ、其材料ハ、地方地方ニ據ツテ異ナツテアリマス、

麻布而シテ亞麻布ノ襪襪ガ、國ノ一部分ニ於テ用ヒラル、桑ノ樹ノ内部ノ皮ガ、他ニ於テ(用ヒラル、)而シテ他ノ部分ニ於テ楡、藁、竹等ノ皮(ガ用ヒラル、)

(講)或ル地方ニテ麻布及ビ亞麻布ノ「ボロ」ヲ用ヒ他ノ地方ニテハ桑樹ノ内部ノ皮ヲ用ヒ又他

ノ所テハ楡、藁、竹等ノ皮ヲ材料ニ使用シマス、
日本人ハ大抵、桑ノ樹ノ種類ノ用ヒチナス、而シテ彼等ニ據ツテ拵ヘラレタル紙ハ(多クノ目的)其レニ向ツテ皮ガ貴夫人ノ網襪ノ製造ノ如キ左様ナル其他ノ處ニ普通、用ヒラレテア